

機能性の科学的根拠に関する点検表

1. 製品概要

商品名	イチョウ葉
機能性関与成分名	イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトン
表示しようとする機能性	本品にはイチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンが含まれます。イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンは、認知機能の一部である記憶力（日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力）を維持する機能があることが報告されています。

2. 科学的根拠

【臨床試験及び研究レビュー共通事項】

- ☐（主観的な指標によってのみ評価可能な機能性を表示しようとする場合）当該指標は日本人において妥当性が得られ、かつ、当該分野において学術的に広くコンセンサスが得られたものである。
- ☐（最終製品を用いた臨床試験又は研究レビューにおいて、実際に販売しようとする製品の試作品を用いて評価を行った場合）両者の間に同一性が失われていないことについて、届出資料において考察されている。

□最終製品を用いた臨床試験

(研究計画の事前登録)

- ☐ UMIN 臨床試験登録システムに事前登録している^{注1}。
- ☐（海外で実施する臨床試験の場合であって UMIN 臨床試験登録システムに事前登録していないとき）WHO の臨床試験登録国際プラットフォームにリンクされているデータベースへの登録をしている。

(臨床試験の実施方法)

- ☐ 「特定保健用食品の表示許可等について」（平成 26 年 10 月 30 日消食表第 259 号）の別添 2 「特定保健用食品申請に係る申請書作成上の留意事項」に示された試験方法に準拠している。
- ☐ 科学的合理性が担保された別の試験方法を用いている。
- ☐ 別紙様式（V）－2 を添付

(臨床試験の結果)

- ☐ 国際的にコンセンサスの得られた指針に準拠した形式で査読付き論文として公表されている論文を添付している^{注1}。
- ☐（英語以外の外国語で書かれた論文の場合）論文全体を誤りのない日本語に適切に翻訳した資料を添付している。

- ☐ 研究計画について事前に倫理審査委員会の承認を受けたこと、並びに当該倫理審査委員会の名称について論文中に記載されている。
- ☐ （論文中に倫理審査委員会について記載されていない場合）別紙様式（V）－3で補足説明している。
- ☐ 掲載雑誌は、著者等との間に利益相反による問題が否定できる。

□最終製品に関する研究レビュー

☑機能性関与成分に関する研究レビュー

- ☒ （サプリメント形状の加工食品の場合）摂取量を踏まえた臨床試験で肯定的な結果が得られている。
- ☐ （その他加工食品及び生鮮食品の場合）摂取量を踏まえた臨床試験又は観察研究で肯定的な結果が得られている。
- ☒ 海外の文献データベースを用いた英語論文の検索のみではなく、国内の文献データベースを用いた日本語論文の検索も行っている。
- ☒ （機能性関与成分に関する研究レビューの場合）当該研究レビューに係る成分と最終成分の同等性について考察されている。
- ☐ （特定保健用食品の試験方法として記載された範囲内で軽症者等が含まれたデータを使用している場合）疾病に罹患していない者のデータのみを対象とした研究レビューも併せて実施し、その結果を、研究レビュー報告書及び別紙様式（I）に報告している。

□表示しようとする機能性の科学的根拠として、査読付き論文として公表されている。

- ☐ 当該論文を添付している。
- ☐ （英語以外の外国語で書かれた論文の場合）論文全体を誤りのない日本語に適切に翻訳した資料を添付している。
- ☐ PRISMA 声明（2009 年）に準拠した形式で記載されている。
- ☐ （PRISMA 声明（2009 年）に照らして十分に記載できていない事項がある場合）別紙様式（V）－3で補足説明している。
- ☐ （検索に用いた全ての検索式が文献データベースごとに整理された形で当該論文に記載されていない場合）別紙様式（V）－5その他の適切な様式を用いて、全ての検索式を記載している。
- ☐ （研究登録データベースを用いて検索した未報告の研究情報についてその記載が当該論文にない場合、任意の取組として）別紙様式（V）－9その他の適切な様式を用いて記載している。
- ☐ 食品表示基準の施行前に査読付き論文として公表されている研究レビュー論文を用いているため、上記の補足説明を省略している。
- ☐ 各論文の質評価が記載されている^{注2}。
- ☐ エビデンス総体の質評価が記載されている^{注2}。
- ☐ 研究レビューの結果と表示しようとする機能性の関連性に関する評価

が記載されている^{注2}。

☒表示しようとする機能性の科学的根拠として、査読付き論文として公表されていない。

研究レビューの方法や結果等について、

☒別紙様式（V）-4 を添付している。

☒データベース検索結果が記載されている^{注3}。

☒文献検索フローチャートが記載されている^{注3}。

☒文献検索リストが記載されている^{注3}。

☐任意の取組として、未報告研究リストが記載されている^{注3}。

☒参考文献リストが記載されている^{注3}。

☒各論文の質評価が記載されている^{注3}。

☒エビデンス総体の質評価が記載されている^{注3}。

☒全体サマリーが記載されている^{注3}。

☒各論文の質評価が記載されている^{注3}。

☒エビデンス総体の質評価が記載されている^{注3}。

☒研究レビューの結果と表示しようとする機能性の関連性に関する評価が記載されている^{注3}。

注1 食品表示基準の施行後1年を超えない日までに開始（参加者1例目の登録）された研究については、必須としない。

注2 各種別紙様式又はその他の適切な様式を用いて記載（添付の研究レビュー論文において、これらの様式と同等程度に詳しく整理されている場合は、記載を省略することができる。）

注3 各種別紙様式又はその他の適切な様式を用いて記載（別紙様式（V）-4において、これらの様式と同等程度に詳しく整理されている場合は、記載を省略することができる。）

表示しようとする機能性に関する説明資料（研究レビュー）

標題：

最終製品「イチョウ葉」に含有する機能性関与成分イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンによる認知機能改善効果に関するシステマティックレビュー

商品名：イチョウ葉

機能性関与成分名：イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトン

表示しようとする機能性：本品にはイチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンが含まれます。イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンは、認知機能の一部である記憶力（日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力）を維持する機能があることが報告されています。

作成日：2015 年 9 月 17 日

届出者名：小林製薬株式会社 代表取締役社長 小林 章浩

抄 録

【目的】

本研究は、健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対するイチョウ葉の認知機能改善効果をシステマティックレビュー（SR）に基づいて評価することを目的とする。

【方法】

Cochrane Handbook for Systematic Review で推奨された方法に基づき、SRを実施した。検索対象のデータベースは、PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII とし、イチョウ葉エキスを服用した健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対する認知機能の改善効果を評価したランダム化比較試験（RCT）の査読付き論文を収集した。主要なアウトカムは、認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値とした。論文の質評価を行い、スクリーニングを通過した論文について、認知機能の改善効果、投与量、有害事象を個別に精査し、有効摂取量を推定した。SR のプロトコルは、PROSPERO に登録した。

【結果】

文献検索及びスクリーニングの結果、最終的に 17 件の RCT を本 SR の対象とした。17 件中 13 件の RCT で、イチョウ葉エキスの投与により、一部の認知機能に関するアウトカム指標（記憶力、注意力、処理速度を評価する心理検査及び脳波検査）がプラセボと比較して統計的に有意に改善していた。有意な改善効果が確認された心理検査は、主として作業記憶を評価する検査であった。RCT

で評価されていたイチョウ葉エキスの投与量から、イチョウ葉エキスの1日あたりの有効摂取量は120mg～240mg（フラボノイド配糖体の含有率は22%～27%、テルペンラクトンの含有率は5%～7%）と考えられた。また、イチョウ葉エキスの投与に起因する有害事象はなかった。

【結論】

本SRの対象となった臨床研究から、健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対するイチョウ葉エキスの作業記憶に対する改善効果が認められた。イチョウ葉エキスの1日あたりの有効摂取量は120mg～240mg（フラボノイド配糖体の含有率は22%～27%、テルペンラクトンの含有率は5%～7%）であると結論付けた。

以上

はじめに

現在、日本の65歳以上の人口は約3100万人で、国民の4人に1人は高齢者といわれており、急激な高齢化が進んでいる。「健康日本21」では高齢者の健康づくりの目標として、健康寿命の更なる延伸、生活の質の向上、健康格差の縮小、さらには社会参加や社会貢献などが重要とされており、具体的な目標として、認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上が明記されている。一方、認知機能の中でも、加齢に伴って処理速度、作業記憶、長期記憶（エピソード記憶）などの機能が低下していくことが知られている。これらの認知機能の低下は、日常生活における行動や判断が適切に行えなくなることにつながり、生活の質の低下と社会参画の困難化を引き起こす。加齢に伴って低下する処理速度、作業記憶、長期記憶（エピソード記憶）を維持する機能性表示食品は、国民の健康の維持及び増進に役立つと考えられる。イチョウ葉エキスを摂取することで、認知機能が改善したことを報告した研究はこれまでにあったが、健常人（軽度の認知機能低下が認められる者も含む）を対象としてイチョウ葉エキスの認知機能の改善効果を改めて検証をするために、本研究レビューを行った。

1. 目的

本研究の目的は、健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対するイチョウ葉（Ginkgo biloba Leaves）の認知機能改善効果をシステマティックレビューに基づいて評価する。

対象： 健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）
介入： イチョウ葉
比較対照： イチョウ葉の摂取なし
効果： 認知機能改善効果の有無
研究デザイン： システマティックレビュー

2. 方法

Cochrane Handbook for Systematic Reviews で推奨される方法に基づき、文献

のシステマティックレビューを行う。レビュー結果の報告スタイルは、PRISMA 2009 の報告基準に準拠した。プロトコルは、PROSPERO に登録した。

2. 1 評価対象

【対象とする食品名】：イチョウ葉

【対象とする機能】：認知機能

【対象とする研究デザイン】：並行群間比較の RCT 及び SR

【対象とする臨床試験参加者】：健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)で、かつ認知症を含む脳疾患に罹患していない者

2. 2 評価項目(アウトカム)

【主要評価項目(Primary outcome)】

質問表などを用いた認知機能評価に関する心理検査

認知、認識、記憶力の変動を示す臨床検査値

【副次的評価項目(Secondary outcome)】

認知症(アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症など)の発症リスクの低下作用、有害事象の発現、または死亡などの真のアウトカム

2. 3 文献検索

データベースとして PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII を用いた。検索実施日は 2015 年 2 月 3 日又は 2015 年 2 月 5 日であった。

2. 4 評価対象とした論文の抽出

評価対象とする論文の抽出は二段階(1 次スクリーニングと 2 次スクリーニング)で行った。1 次スクリーニングでは下記の組み入れ基準(Inclusion criteria)に従ってタイトルと抄録を中心に検索し、2 次スクリーニングでは下記の除外基準(Exclusion criteria)に従って full-text の内容を精査して抽出した。

【1 次スクリーニングのための組み入れ基準(Inclusion criteria)】

- 1) 研究デザインが、臨床試験(Clinical Trial)もしくはメタアナリシス・システマティックレビュー(Meta-analysis, Systematic Review)に分類される。
- 2) イチョウ葉に関する介入(含有成分の一部にイチョウ葉が含まれる場合も可とする)が評価されている。
- 3) 臨床試験で認知機能に関連するアウトカム指標が評価されている(臨床試験のプライマリ・アウトカムが認知機能であることは条件にせず、セカンダリ・アウトカムに含まれる場合も可とする)。
- 4) タイトルと抄録が英語もしくは日本語の論文である。

【2 次スクリーニングのための除外基準(Exclusion criteria)】

- 1) イチョウ葉以外の有効成分も含んだ配合剤の研究である。
- 2) 健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)以外を対象とした臨床試験である。

2. 5 データの収集と分析

文献データの整理及びスクリーニングは、EndNote X7 及び MS Excel を用いて行った。スクリーニングを通過した後の文献のデータ抽出及び解析は、MS Excel 及び Review Manager 5.3 に用いて実施した。

2. 5. 1 論文の質評価

論文の質評価は Cochrane Handbook Chapter 8 Assessing risk of bias in included studies で推奨された方法に従って実施した。具体的には、評価対象とした論文を以下の 6 項目ごとに “High risk”、“Unclear risk”、“Low risk” の 3 段階で評価した。

- 1) Random sequence generation
- 2) Allocation concealment
- 3) Blinding of participants and personnel
- 4) Blinding of outcome assessment
- 5) Incomplete outcome data
- 6) Selective reporting

2. 5. 2 評価対象とした論文データの抽出

評価対象とした論文から抽出したデータは、データ記入シートにまとめた。表中の項目は CONSORT statement に基づいて設定した。表中に記載した内容は以下の通りである。介入の詳細情報は、CONSORT statement for herbal intervention に基づいて抽出した。

- 1) 文献情報
- 2) 研究デザイン
- 3) 論文の質評価の結果
- 4) 臨床試験登録の有無と、登録している場合は登録サイト・登録番号
- 5) 被験者の情報
- 6) 試験期間
- 7) 介入及び比較対照の詳細情報
- 8) 1 日摂取量
- 9) 認知機能に関するアウトカム
- 10) 有害事象の有無
- 11) 結論

2. 5. 3 データ統合

抽出後のデータを定量的に統合できる場合は、異質性を評価した上でメタアナリシスを実施する。

2. 5. 4 各レビューワーの役割

3 名のレビューワーによって SR を実施した。2 名のレビューワー A と B が独立して評価を行い、協議の上でスクリーニングを行った。解決が困難な場合は、最終レビューワー C も加えて判断を行った。なお、スクリーニングの結果はすべて

Cがチェックを行った。

B及びCは、複数の査読付き英語論文の筆頭著者としての経験を有する。Bは生薬分野におけるCochrane Reviewのプロトコル作成経験があり、代替医療及び健康食品におけるシステマティックレビューの経験がある、また、これらの領域に対するEvidence Based Medicine (EBM)に関しても十分な知見を有している。Cは低タンパク食の効果に関するシステマティックレビュー及び健康食品の医療経済評価に関するシステマティックレビュー・循環器領域の医薬品に関するネットワークメタアナリシスの経験がある。

A:FA 薬学部生

(検索、1次・2次スクリーニング、文献調達、データ抽出)

B:TL 博士(薬学)

(検索、1次・2次スクリーニング、文献調達、データ抽出、評価、執筆)

C:IA 博士(薬学)

(検索、1次・2次スクリーニング、評価が分かれた場合の調整、執筆)

3. 結果と考察

3. 1 論文の抽出

PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII で検索され、スクリーニングを通過してデータ抽出の対象となった文献は18報であった。

3. 2 論文の質評価

PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII で検索され、スクリーニングを通過してデータ抽出の対象となった18文献に関し、論文の質評価を実施した。Cochrane Handbook で推奨されている方法に従い、2.5.1節の各項目に関して、“High risk (赤)”、“Unclear risk (黄)”、“Low risk (緑)”の3段階で評価した。各項目の評価結果から、全体の質評価も実施した。具体的には“High risk”が全項目の中で1項目以上存在したものは“overall high risk”、“Unclear risk”が全項目の中で1項目以上存在したものは“overall unclear risk”、全項目で“low risk”だったものは“overall low risk”に分類した。

Risk of bias assessment の評価対象となったRCT(18件)に関し、全体の質評価で“overall low risk”に分類されたRCTは4件であった。報告の質の高いRCT4件のうち、3件のRCTの主要評価項目は認知症の発症率であった。ただし、本レビューは発症率を副次的評価項目にしていたため、主要評価項目と合わせて、リスク情報が不十分な“unclear”に分類された論文もデータ抽出の対象とした。

3. 3 レビューに組み込んだ論文の情報

評価対象となった18文献のうち、van Dongen らの文献(ID374)は、認知症患者及び老年性記憶障害(age-associated memory impairment: AAMI)に該当する者を対象としたRCTであり、文献中でAAMIに該当する者のみを対象とした層別解析は実施されておらず、交絡因子としての認知症患者の影響を排除できない(非直接性バイアスのリスクが大きい)ことから、レビューの評価対象から除外した。

最終的にレビューに組み込んだ 17 文献は全て査読付き論文(RCT)であった。健康者を対象に含んだ RCT は 12 件、境界域に該当する者を対象に含んだ RCT は 6 件であった。なお、レビューに組み込んだ文献は全て海外で行われた研究であり、日本人を対象とした文献はなかった。

3. 4 認知機能に関連するアウトカム

【認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値】

認知機能とは理解、判断、論理などの知的機能の総称であり、記憶機能、言語機能、注意・実行機能及び視空間機能などの領域を調べる心理検査によって、評価される。認知機能の評価は、認知機能の状態を詳細かつ正確にとらえることを目的として、一つの心理検査を用いるよりも複数の心理検査を組み合わせで評価されることが一般的である。

レビューに組み込んだ 17 件の RCT の中で、認知機能評価に関する心理検査または臨床検査値をアウトカム指標に設定し、評価している RCT が 16 件あった。

認知機能評価に関する心理検査または臨床検査値をアウトカム指標に設定し、評価している 16 件の RCT の中で、プラセボ投与群と比較して、イチョウ葉投与群において認知機能の有意な改善効果が確認されたアウトカム指標がある RCT は 13 件であった。被験者数が 1,000 人以上の 2 件の RCT (ID77、ID169) では、プラセボ投与群と比較して、イチョウ葉投与群において認知機能の有意な改善効果が確認されたアウトカム指標はなかった。臨床検査値だけをアウトカム指標に設定している 1 件の RCT (ID540)を除く 15 件の RCT において複数の心理検査を組み合わせで認知機能の評価していた。

当該分野で学術的にコンセンサスが得られている心理検査の中で、複数の RCT (ID304、ID369)において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された検査として、作業記憶、聴覚性処理速度及び注意力に関する評価尺度である PASAT(Paced Auditory Serial Addition Task)があった。単一の RCT (ID400 または ID506) において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された検査として、言語性の記憶力の評価尺度である SRT(Selective reminding test)、視覚性の認知力及び作業記憶の評価尺度である BVRT(Benton Test of Visual Retention-Revised)があった。認知症の記憶評価に使用されている WMS(Wechsler Memory Scale)においては、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された RCT (ID400)と確認されなかった RCT (ID305、ID412、ID470)があった。また、認知症に伴う行動・心理症状の評価に広く使用されている NPI(Neuropsychiatric Inventory)においては、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された RCT (ID26)があった。当該分野で学術的にコンセンサスが得られている心理検査ではないが、Mix らは被験者の各症状に対する主観的改善度を独自のアンケート調査(Follow-up Self-report Questionnaire)で確認している。服用後の主観的改善度を 5 段階評価したところ、2 件の RCT (ID400、ID470)ともプラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で記憶力に関する項目が有意に改善していた。一方、認知機能評価に関する臨床検査値をアウトカム指標に設定している RCT (ID:540、ID:547)は 2 件あり、いずれも作業記憶及び注意力の評価指標とされる脳波検査

をアウトカム指標としていた。RCT(ID:540)では、視覚刺激に対する反応速度にあたる事象関連電位(Event-Related Potential)P300の潜時において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が見られた。RCT(ID:547)では、認知症患者で増加すると報告されている δ 波がプラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意に低下していた。

【認知症の発症リスク低下作用】

認知症の罹患減少効果の有無を評価したRCTが3件あった。3件のRCTにおいて、ベースラインの患者集団では、イチョウ葉エキスの投与による認知症罹患のハザードへの有意な影響はなかった。

3. 5 投与量に関する情報

サプリメント形状(錠剤及びカプセル剤)のイチョウ葉エキスの介入を評価した全てのRCTで、イチョウ葉エキスの投与量は1日あたり120mg~240mgであった。また、イチョウ葉エキスの品質に関与する成分であるフラボノイド配糖体のイチョウ葉エキス中の含有率は22%~27%、テルペンラクトンのイチョウ葉エキス中の含有率は5%~7%の範囲内であった。Brautigamらの文献(ID506)はイチョウ葉エキスの用量依存性を評価しているが、テルペンラクトンに関する情報はなかった。また、海外の公的機関であるWHO・ABC・EMAの3団体は、認知機能の改善を目的とする場合、イチョウ葉エキスとして1日あたり120mg~240mgの摂取を推奨している。

以上により、レビューに組み込んだ論文中の投与量及び海外の公的機関における情報から1日あたりの有効摂取量はイチョウ葉エキスとして120mg~240mgと考えられた。

3. 6 均一性またメタアナリシス分析

認知機能に関連するアウトカム指標は非常に多岐にわたっていること、また患者背景や患者数にも大きな差があることから、結果の量的統合は実施しなかった。

3. 7 有害事象

全ての研究を通して、イチョウ葉投与群とプラセボ群との間で有害事象の発現率の差は確認されなかった。

3. 8 対象集団のベースラインと非直接性バイアスに関する情報

レビューに組み込んだ研究は、全て健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)を対象としており、認知症の既発症者は除外されている。この点で、組み込んだ研究の対象者と今回のターゲットとなる集団は一致している。軽度認知障害などの境界域と認知症となる疾患域との境界はやや主観的判断に頼る部分もあるが、非直接性バイアスの問題は小さいと考える。

3. 9 エビデンス総体 (Body of Evidence)の質評価と、研究の限界

エビデンス総体の質評価について、非直接性・非一貫性・不精確性の定性的評価を実施した。項目分けはMINDS診療ガイドライン作成マニュアルが推奨する方

法に基づき、非直接性については「研究対象集団の違い・介入の違い・比較の違い・アウトカム測定の違い」の4項目に分割して論じ、非一貫性および不精確性はそのまま検討した。なお非直接性のうち研究対象集団の違いは、3.8節で議論した内容と重複するため、省略した。

A. 非直接性の定性的評価

A-1. 研究対象集団の違い

(3.8節で議論したため、省略)

A-2. 介入の違い

レビューに組み込んだ全てのRCTは、イチョウ葉エキスのみを含む製品を評価しており、他の有効成分を含む製品は除外されている。また1日投与量も主に120mg～240mgが用いられており、介入の違いによるバイアスの可能性は小さい。

A-3. 比較の違い

全ての研究で少なくとも1群のイチョウ葉エキスとプラセボとが直接比較されており、バイアスの可能性は小さい。

A-4. アウトカム測定の違い

【認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値】

3.4節で述べたように、認知機能評価のために設定されたアウトカム指標は非常に多岐にわたっている。それぞれの指標がカバーする項目も異なるため、バイアスの可能性はやや大きい。

【認知症リスク低下】

すべての研究が認知症の発症をアウトカム指標にとっており、バイアスの可能性は小さい。

B. 非一貫性の評価

レビューに組み込んだほとんどのRCTで複数のアウトカムが測定されているものの、アウトカム自体が非常に多岐にわたっており、複数のRCTで評価されている項目も少ない。またエビデンスとして質の高い大規模のRCT(ID77, ID169)は、基本的に認知症の発症予防など真のアウトカムをプライマリ・エンドポイントに設定しており、代理アウトカムについては限定的な評価にとどまる。

アウトカム指標の設定や、試験間の一貫性にバイアスの可能性は大きいものの、認知機能に関する一部の代理アウトカム（記憶力、注意力、処理速度に関する評価尺度であるPASAT/SRT/BVRT及び脳波検査）について、イチョウ葉の効果は肯定できると考える。ただし、研究間での非一貫性にとまらうバイアスの可能性は大きいことから、今後評価すべきアウトカムを絞った上での前向き試験の実施が望まれる。

なお用量の一貫性に関しては、ほとんどの試験で1日あたり120mg～240mgが用いられており、バイアスの可能性は少ないと考える。

C. 不精確性の評価

Bでも述べたとおり、研究によっては被験者数が少数例にとどまり、十分な

検出力が得られない可能性が高い。

投与量や介入の特性、人種差などさまざまな不均質性が認められたため、定量的な統合は行わなかったものの、不精確性の存在は研究の限界として認めるべきと考えた。今後、国内でのある程度の規模の前向き試験の実施が望まれる。

4. 結論

本レビューの対象となった臨床試験から、健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対するイチョウ葉エキスの投与により、作業記憶を評価するアウトカムにおいて、統計的に有意な効果が認められた。

対象としたすべての臨床試験から有効な投与量、剤形を検証し、1日あたりの有効摂取量は、イチョウ葉エキスとして120mg～240mgであると考えられた。

ただし、症例数が限定されていることや、評価されたアウトカムが多岐にわたっており非一貫性バイアスの存在が示唆されたことから、メタアナリシスによる量的統合は不可能であった。また、イチョウ葉の認知機能改善効果のエビデンス総体に対しては、抽出対象となった臨床試験から評価できる情報が限定されていた。今後、健常者を対象とした被験者数が多く、検出力が高い、質の高いRCTが望まれる。

5. スポンサー及び利益相反

本研究は、小林製薬株式会社らの受託・資金提供を受けて、実施されたものである。委託・資金提供者は、最終報告書のフォーマットの確認を除き、システマティックレビュープロセス自体への関与はない。

6. 参考文献

- ID26 Gavrilova SI, Preuss UW, Wong JW, et al. Efficacy and safety of Ginkgo biloba extract EGb 761 in mild cognitive impairment with neuropsychiatric symptoms: a randomized, placebo-controlled, double-blind, multi-center trial. *International journal of geriatric psychiatry* 2014;29(10):1087-95.
- ID77 Vellas B, Coley N, Ousset PJ, et al. Long-term use of standardised Ginkgo biloba extract for the prevention of Alzheimer's disease (GuidAge): a randomised placebo-controlled trial. *The Lancet Neurology* 2012;11(10):851-9.
- ID120 Kaschel R. Specific memory effects of Ginkgo biloba extract EGb 761 in middle-aged healthy volunteers. *Phytomedicine: international journal of phytotherapy and phytopharmacology* 2011;18(14):1202-7.
- ID169 Snitz BE, O'Meara ES, Carlson MC, et al. Ginkgo biloba for preventing cognitive decline in older adults: a randomized trial. *Jama* 2009;302(24):2663-70.
- ID224 Dodge HH, Zitzelberger T, Oken BS, et al. A randomized placebo-controlled trial of Ginkgo biloba for the prevention of cognitive decline. *Neurology* 2008;70(19 Pt 2):1809-17.
- ID288 Burns NR, Bryan J, Nettelbeck T. Ginkgo biloba: no robust effect on cognitive abilities or mood in healthy young or older adults. *Human psychopharmacology* 2006;21(1):27-37.
- ID304 Elsabagh S, Hartley DE, Ali O, et al. Differential cognitive effects of Ginkgo biloba after acute and chronic treatment in healthy young volunteers. *Psychopharmacology* 2005;179(2):437-46.

- ID305 Elsabagh S, Hartley DE, File SE. Limited cognitive benefits in Stage +2 postmenopausal women after 6 weeks of treatment with Ginkgo biloba. Journal of psychopharmacology (Oxford, England) 2005;19(2):173-81.
- ID346 Cieza A, Maier P, Poppel E. Effects of Ginkgo biloba on mental functioning in healthy volunteers. Archives of medical research 2003;34(5):373-81.
- ID369 Hartley DE, Heinze L, Elsabagh S, et al. Effects on cognition and mood in postmenopausal women of 1-week treatment with Ginkgo biloba. Pharmacology, biochemistry, and behavior 2003;75(3):711-20.
- ID374 van Dongen M, van Rossum E, Kessels A, et al. Ginkgo for elderly people with dementia and age-associated memory impairment: a randomized clinical trial. Journal of clinical epidemiology 2003;56(4):367-76.
- ID400 Mix JA, Crews WD, Jr. A double-blind, placebo-controlled, randomized trial of Ginkgo biloba extract EGb 761 in a sample of cognitively intact older adults: neuropsychological findings. Human psychopharmacology 2002;17(6):267-77.
- ID412 Solomon PR, Adams F, Silver A, et al. Ginkgo for memory enhancement: a randomized controlled trial. Jama 2002;288(7):835-40.
- ID445 Moulton PL, Boyko LN, Fitzpatrick JL, et al. The effect of Ginkgo biloba on memory in healthy male volunteers. Physiology & behavior 2001;73(4):659-65.
- ID470 Mix JA, Crews WD, Jr. An examination of the efficacy of Ginkgo biloba extract EGb761 on the neuropsychologic functioning of cognitively intact older adults. Journal of alternative and complementary medicine (New York, NY) 2000;6(3):219-29.
- ID506 Brautigam MR, Blommaert FA, Verleye G, et al. Treatment of age-related memory complaints with Ginkgo biloba extract: a randomized double blind placebo-controlled study. Phytomedicine : international journal of phytotherapy and phytopharmacology 1998;5(6):425-34.
- ID540 Semlitsch HV, Anderer P, Saletu B, et al. Cognitive psychophysiology in nootropic drug research: effects of Ginkgo biloba on event-related potentials (P300) in age-associated memory impairment. Pharmacopsychiatry 1995;28(4):134-42.
- ID547 Rai GS, Shovlin C, Wesnes KA. A double-blind, placebo controlled study of Ginkgo biloba extract ('tanakan') in elderly outpatients with mild to moderate memory impairment. Current medical research and opinion 1991;12(6):350-5.

詳細は別紙「イチョウ葉（Ginkgo Biloba Leaves）による認知機能改善効果のシステマティックレビュー結果報告書」及び別紙資料 V-7、V-8、V-11、V-13a、V-14、V-16 を参照すること。

PRISMA 声明チェックリスト（2009 年）の準拠 《いずれかにチェックを入れる》

☒ おおむね準拠している。

☐ あまり準拠できていない項目もある。（食品表示基準の施行後 1 年を超えない日までに、PRISMA 声明チェックリストに準拠した資料との差し替えが必要）

【備考】

- ・ 上記様式に若干の修正を加えることは差し支えないが、PRISMA 声明チェッ

クリスト（2009 年）に準拠した、詳細な記載でなければならない（少なくとも上記項目に沿った記載は必須とする。）。

- ・ 2 段組にする等のレイアウト変更及び本文の文字数は任意とする。
- ・ 「はじめに」から「各レビューワーの役割」までの各項目については、上記様式とは別の適切な様式を用いて記載してもよい。この場合、当該項目の箇所には「提出資料〇〇に記載」等と記載すること。

イチョウ葉(*Ginkgo Biloba* Leaves)による認知機能改善効果の
システマティックレビュー
結果報告書
(食品の機能性評価用)

ver. 2.2 2015.09.17

(社)医療経済評価総合研究所(HORI)
東京大学大学院薬学系研究科・医薬政策学

目 次

0 構造化抄録 (Structured summary).....	3
1 目的.....	4
2 方法.....	4
2.1 評価対象.....	4
2.2 評価項目 (アウトカム).....	4
2.3 文献検索.....	4
2.3.1 データベース.....	4
2.3.2 検索式.....	5
2.4 評価対象とした論文の抽出.....	6
2.5 データの収集と分析.....	7
2.5.1 論文の質評価.....	7
2.5.2 評価対象とした論文データの抽出.....	7
2.5.3 データ統合.....	8
2.5.4 各レビューワーの役割.....	8
3 結果と考察.....	8
3.1 論文の抽出.....	8
3.2 論文の質評価.....	10
3.3 レビューに組み込んだ論文の情報.....	12
3.4 認知機能に関するアウトカム.....	13
3.5 投与量に関する情報.....	18
3.6 均一性また Meta-analysis 分析.....	21
3.7 有害事象.....	21
3.8 対象集団のベースラインと非直接性バイアスに関する情報.....	22
3.9 エビデンス総体 (Body of Evidence) の質評価と、研究の限界.....	22
4 結論.....	23
5 スポンサー及び利益相反.....	24
6 参考文献.....	24
Appendix I PRISMA チェックリスト.....	26

0 構造化抄録 (Structured summary)

【背景と目的】

本研究は、健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)に対するイチョウ葉(Ginkgo Biloba Leaves)の認知機能改善効果をシステマティックレビュー(Systematic Review: SR)に基づいて評価することを目的とする。

【方法】

Cochrane Handbook for Systematic Review で推奨された方法に基づき、文献のシステマティックレビューを実施した。検索対象のデータベースは、PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII とし、イチョウ葉エキスを服用した健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)に対する認知機能の改善効果を評価したランダム化比較試験(Randomized Controlled Trial: RCT)を収集した。主要なアウトカムは、認知機能評価に関する心理検査及び認知、認識、記憶力の変動を示す臨床検査値とした。

Cochrane Handbook の Risk of bias assessment の手法で論文の質評価を行い、スクリーニングを通過した論文について認知機能の改善効果、投与量、有害事象を個別に精査し、有効摂取量を推定した。データの量的な統合は行わず、Totality of evidence を総合的に判断した。システマティックレビューのプロトコルは、PROSPERO に登録した(ID: CRD42015017365)。

【結果】

PubMed の RCT17 件がスクリーニングを通過し、最終的なアウトカムの評価対象となった。

一部の認知機能に関連するアウトカム(記憶力、注意力、処理速度を評価する心理検査及び脳波検査)において統計的に有意な改善効果が認められた。有意な改善効果が確認された心理検査は、主として作業記憶を評価する検査であった。

対象としたすべての臨床研究から有効な投与量、剤形を検証した結果、1日あたりの有効摂取量は、イチョウ葉エキスとして 120mg~240mg と考えられた。

【結論】

本レビューの対象となった臨床研究から、健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)に対するイチョウ葉エキスの投与により、作業記憶を評価するアウトカムにおいて統計的に有意な改善効果が認められた。

ただし、臨床研究については、対象としたイチョウ葉だけの介入論文が少なく、かつ非一貫性が存在するためメタアナリシスは不可能であった。また、イチョウ葉の認知機能改善効果のエビデンス総体に対しては、抽出対象となった臨床試験から評価できる情報が限定されていた。今後、健常者を対象とした被験者数が多く、検出力が高い、質の高い RCT が望まれる。

1 目的

本研究の目的は、健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)に対するイチョウ葉(Ginkgo biloba Leaves)の認知機能改善効果をシステマティックレビューに基づいて評価する。

Participant (対象): 健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)

Intervention (介入): イチョウ葉

Comparator (比較対照): イチョウ葉の摂取なし

Outcome (効果): 認知機能改善効果の有無

Study design (研究デザイン): システマティックレビュー

2 方法

Cochrane Handbook for Systematic Reviews(<http://handbook.cochrane.org>)で推奨される方法に基づき、文献のシステマティックレビューを行う。レビュー結果の報告スタイルは、PRISMA 2009の報告基準に準拠した(<http://www.prisma-statement.org/statement.htm>)。Appendix I(26～27 頁)に PRISMA 声明チェックリストを付している。システマティックレビューのプロトコルは、PROSPERO(<http://www.crd.york.ac.uk/PROSPERO/>)に登録した(ID:CRD42015017365)。

2.1 評価対象

【対象とする食品名】: イチョウ葉

【対象とする機能】: 認知機能

【対象とする研究デザイン】: 並行群間比較の RCT 及び SR

【対象とする臨床試験参加者】: 健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)で、かつ認知症を含む脳疾患に罹患していない者

2.2 評価項目(アウトカム)

【主要評価項目(Primary outcome)】

質問表などを用いた認知機能評価に関する心理検査

認知、認識、記憶力の変動を示す臨床検査値

【副次的評価項目(Secondary outcome)】

認知症(アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症など)の発症リスクの低下作用、

有害事象の発現、または死亡などの真のアウトカム

2.3 文献検索

2.3.1 データベース

- PubMed [<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed>]
- 医中誌 Web [<http://login.jamas.or.jp>]
- J-Dream III [<http://jdream3.com>]

英語文献はPubMed を、日本語文献は医中誌 Web 及び J-DreamIII を検索対象データベースとした。文献の発表年について、開始年に特に制限は設けず、検索日までに各データベースに収載されている全て文献を検索の対象とした。

2.3.2 検索式

「イチョウ(Ginkgo biloba)」「認知機能」「臨床研究・システマティックレビュー」の3点について検索式を構築し、AND 検索により文献を収集した。

● PubMed (検索実施日: 2015/02/03)

入力式	件数
#1 Ginkgo OR Ginkgo biloba OR Tebonin OR Rokan OR Tanakan OR LI 1370 OR EGB 761 OR Icho OR Ichou OR Yinxing OR Yinxingye OR Baiguo	3,780
#2 cognition OR cognitive OR cogniti* OR memory OR dementia OR dement* OR amentia OR amentia* OR Alzheimer OR Alzheimer*	619,618
#3 ^a (randomized controlled trial [pt] OR controlled clinical trial [pt] OR randomized [tiab] OR placebo [tiab] OR drug therapy [sh] OR randomly [tiab] OR trial [tiab] OR groups [tiab]) NOT (animals [mh] NOT humans [mh])	3,020,157
#4 ^b (randomized controlled trial [pt] OR controlled clinical trial [pt] OR randomized controlled trials [mh] OR random allocation [mh] OR double-blind method [mh] OR single-blind method [mh] OR clinical trial [pt] OR clinical trial [mh] OR (“clinical trial” [tw] OR ((singl*[tw] OR doubl*[tw] OR trebl*[tw] OR tripl*[tw] AND (mask*[tw] OR blind*[tw])) OR (“latin square” [tw] OR placebos [mh] OR placebo*[tw] OR random*[tw] OR research design [mh:noexp] OR comparative study [pt] OR evaluation studies [pt] OR follow-up studies [mh] OR prospective studies [mh] OR cross-over studies [mh] OR control*[tw] OR prospective*[tw] OR volunteer*[tw]) NOT (animal [mh] NOT human [mh]))	5,319,112
#5 Clinical trial[pt] OR Clinical trials as topic[MH] OR clinical trial*[All]	1,107,567
#6 #3 OR #4 OR #5	6,706,948
#7 (systematic[sb] OR Review[pt]) OR systematic review [all] OR ((meta-analysis [pt]) OR meta-analysis [mh]) OR meta-analysis [all]	2,069,612
#8 #6 OR #7	7,988,418
#9 #1 AND #2 AND #8	563

a Ref: Cochrane handbook v5.1.0 chapter 6 Box 6.4a Randomized Trials
b Robinson KA, Dickersin K. Development of a highly sensitive search strategy for the retrieval of reports of controlled trials using PubMed. International Journal of Epidemiology 2002; 31(1):150-3. なお、現Pubmedではcomparative study [pt] OR evaluation studies [pt]に変更されました。

● 医中誌 Web (検索実施日: 2015/02/03)

入力式	件数
#1 “銀杏” OR “イチョウ” /TH OR “イチョウ” /TA OR “ギンコ” /TA OR “ギンナン” /TA OR “イチョウ抽出物” OR “イチョウ葉抽出物” OR “イチョウエキス” OR “イチョウ葉エキス” OR “Ginkgo” OR “Ginkgo biloba” OR “EGB-761” OR “Tebonin” OR “rokan” OR “tanakan” OR “LI 1370” OR “Icho” OR “yin xing” OR “yinxing” OR “yinxingye” OR “bai guo” OR “baiguo”	9,478
#2 “認知症” OR “認知機能” OR “認識” OR “判別” OR “認別” OR “認知” OR “識別” OR “記憶” OR “思い出” OR “追憶” OR “不安神経症” OR “不安からくるノイローゼ状態” OR “不安症” OR “不安障害” OR “精神不安” OR “精神衛生” OR “こころの健康” OR “メンタルヘルス” OR “メンタルヘルスケア” OR “メンタルヘルス対策” OR “心の健康” OR “心理学的健康” OR “心理的健康” OR “精神保健” OR “精神健康” OR “精神的健康” OR “精神医学” OR “精神病学” OR “精神医療” OR “精神科医療” OR “脳” OR “ブレーン” OR “cognition” OR “cognitive” OR “memory” OR “dementia” OR “amentia” OR “Alzheimer” OR “brain” OR “mental”	1,025,766
#3 #1 AND #2	1040
#4 “臨床試験” OR “比較試験” OR “対照試験” OR “臨床研究” OR “比較研究” OR “対照研	280,903

	究” OR “ランダム化試験” OR “ランダム化研究” OR “無作為コントロール試験” OR “無作為コントロール研究” OR “無作為化コントロール試験” OR “無作為化コントロール研究” OR “無作為化試験” OR “システマティックレビュー” OR “システマチックレビュー” OR “系統的レビュー” OR “体系的レビュー” OR “メタ分析” OR “メタアナリシス” OR “Clinical trials” OR “Clinical trial” OR “Clinical study” OR “Clinical studies” OR “Clinical research” OR “Comparative study” OR “Comparative studies” OR “Comparative research” OR “comparison study” OR “comparison research” OR “Meta-analysis” OR “Systematic Review”	
#5	#3 AND #4	61

● J-DreamIII (JSTPlus+LMEDPlus+JST7580) (検索実施日：2015/02/05)

入力式		件数
#1	“銀杏” OR “イチョウ” OR “イチョウ” OR “ギンコ” OR “ギンナン” OR “イチョウ抽出物” OR “イチョウ葉抽出物” OR “イチョウエキス” OR “イチョウ葉エキス” OR “Ginkgo” OR “Ginkgo biloba” OR “EGB 761” OR “Tebonin” OR “rokan” OR “tanakan” OR “LI 1370” OR “Icho” OR “yin xing” OR “bai guo”	99, 202
#2	“認知症” OR “認知機能” OR “認識” OR “判別” OR “認別” OR “認知” OR “識別” OR “記憶” OR “思い出” OR “追憶” OR “不安神経症” OR “不安からくるノイローゼ” OR “不安症” OR “不安障害” OR “精神不安” OR “精神衛生” OR “こころの健康” OR “メンタルヘルス” OR “メンタルヘルスケア” OR “メンタルヘルス対策” OR “心の健康” OR “心理学的健康” OR “心理的健康” OR “精神保健” OR “精神健康” OR “精神的健康” OR “精神医学” OR “精神病学” OR “精神医療” OR “精神科医療” OR “脳” OR “ブレーン” OR “cognition” OR “cognitive” OR “memory” OR “memories” OR “dementia” OR “amentia” OR “Alzheimer” OR “brain” OR “mental”	3, 436, 763
#3	#1 AND #2	11, 098
#4	“臨床試験” OR “比較試験” OR “対照試験” OR “臨床研究” OR “比較研究” OR “対照研究” OR “ランダム化試験” OR “ランダム化研究” OR “無作為化コントロール” OR “無作為化試験” OR “システマティックレビュー” OR “システマチックレビュー” OR “系統的レビュー” OR “体系的レビュー” OR “メタ分析” OR “メタ解析” OR “メタアナリシス” OR “Clinical trial” OR “Clinical study” OR “Clinical studies” OR “Clinical research” OR “Comparative study” OR “Comparative studies” OR “Comparative research” OR “comparison study” OR “comparison studies” OR “comparison research” OR “Meta analysis” OR “Systematic Review”	483, 198
#5	#3 AND #4	296

2.4 評価対象とした論文の抽出

評価対象とする論文の抽出は二段階（1次スクリーニングと2次スクリーニング）で行った。

1次スクリーニングでは下記の組み入れ基準(Inclusion criteria)に従ってタイトルと抄録を中心に検索し、2次スクリーニングでは下記の除外基準(Exclusion criteria)に従って full-textの内容を精査して抽出した。

【1次スクリーニングのための組み入れ基準(Inclusion criteria)】

- 1) 研究デザインが、臨床試験(Clinical Trial)もしくはメタアナリシス・システマティックレビュー(Meta-analysis, Systematic Review)に分類される。
- 2) イチョウ葉に関する介入(含有成分の一部にイチョウ葉が含まれる場合も可とする)が評価されている。
- 3) 臨床試験で認知機能に関連するアウトカム指標が評価されている(臨床試験のプライマリ・アウトカムが認知機能であることは条件にせず、セカンダリ・アウトカムに含まれる場合も可とする)。
- 4) タイトルと抄録が英語もしくは日本語の論文である。

【2 次スクリーニングのための除外基準(Exclusion criteria)】

- 1) イチョウ葉以外の有効成分も含んだ配合剤の研究である。
- 2) 健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)以外を対象とした臨床試験である。

2.5 データの収集と分析

文献データの整理及びスクリーニングは、EndNote X7 及び MS Excel を用いて行った。スクリーニングを通過した後の文献のデータ抽出及び解析は、MS Excel 及び Review Manager 5.3 に用いて実施した。

2.5.1 論文の質評価

論文の質評価は Cochrane Handbook Chapter 8 Assessing risk of bias in included studies(http://handbook.cochrane.org/chapter_8/8_assessing_risk_of_bias_in_included_studies.htm)で推奨された方法に従って実施した。具体的には、評価対象とした論文を以下の6項目ごとに“High risk”、“Unclear risk”、“Low risk”の3段階で評価した。

- 1) Random sequence generation(ランダム化のプロセス)
- 2) Allocation concealment(割付の隠蔽の方法)
- 3) Blinding of participants and personnel(被験者と医師に対する盲検化の方法)
- 4) Blinding of outcome assessment(アウトカム評価者に対する盲検化の方法)
- 5) Incomplete outcome data(アウトカムデータの分析方法(脱落者の記述など))
- 6) Selective reporting(アウトカム結果の報告方法)

2.5.2 評価対象とした論文データの抽出

評価対象とした論文から抽出したデータは、データ記入シートにまとめた。表中の項目は CONSORT statement(<http://www.consort-statement.org>)に基づいて設定した。表中に記載した内容は以下の通りである。介入の詳細情報は、CONSORT statement for herbal interventionに基づいて抽出した。

- 1) 文献情報
- 2) 研究デザイン
- 3) 論文の質評価の結果 (2.5.1 節の6項目及び全体のまとめ)
- 4) 臨床試験登録の有無と、登録している場合は登録サイト・登録番号
- 5) 被験者の情報
- 6) 試験期間
- 7) 介入及び比較対照の詳細情報
- 8) 1日摂取量

- 9) 認知機能に関するアウトカム
- 10) 有害事象の有無
- 11) 結論

2.5.3 データ統合

抽出後のデータを定量的に統合できる場合は、異質性を評価した上で Meta-analysis を実施する。

2.5.4 各レビューワーカーの役割

3 名のレビューワーカーによってシステマティックレビューを実施した。2 名のレビューワーカー A と B が独立して評価を行い、協議の上でスクリーニングを行った。解決が困難な場合は、最終レビューワーカー C も加えて判断を行った。なお、スクリーニングの結果はすべて C がチェックを行った。

B 及び C は、複数の査読付き英語論文の筆頭著者としての経験を有する。B は生薬分野における Cochrane Review のプロトコル作成経験があり、代替医療及び健康食品におけるシステマティックレビューの経験がある、また、これらの領域に対する Evidence Based Medicine (EBM) に関しても十分な知見を有している。C は低タンパク食の効果に関するシステマティックレビュー及び健康食品の医療経済評価に関するシステマティックレビュー・循環器領域の医薬品に関するネットワークメタアナリシスの経験がある。

A:FA 薬学部生(検索、1 次・2 次スクリーニング、文献調達、データ抽出)

B:TL 博士(薬学)(検索、1 次・2 次スクリーニング、文献調達、データ抽出、評価、執筆)

C:IA 博士(薬学)(検索、1 次・2 次スクリーニング、評価が分かれた場合の調整、執筆)

3 結果と考察

3.1 論文の抽出

【PubMed からの論文の抽出結果】

検索式から収集された 563 件の文献が 1 次スクリーニングの対象となった。1 次スクリーニングで 422 件の文献が除外された。2 次スクリーニングの対象となった 141 件の文献のうち、評価対象とした文献は 18 件であった。除外理由は図 1a に示した。

【医中誌 Web 及び J-DreamIII からの論文の抽出結果】

医中誌 Web からは、検索式から収集された 61 件の文献が 1 次スクリーニングの対象となった。イチョウ葉以外の有効成分を含むサプリメントの RCT が 2 件あったが、2 次スクリーニングの除外基準に該当しない文献はなかった。J-DreamIII からは、検索式から 296 件 (PubMed と重複した 227 件の論文も含む) の文献が収集され、重複する文献を削除した 69 件の文献が 1 次スクリーニングの対象となった。イチョウ葉以外の有効成分を含むサプリメント

トのRCTが2件あったが、その2件もすでに医中誌Webで検索されたものと同一の論文であった。結果として、2次スクリーニングの除外基準に該当しない論文はなかった。除外理由は図1bにまとめて示した。

図 1a. 文献抽出のフローチャート (PubMed)

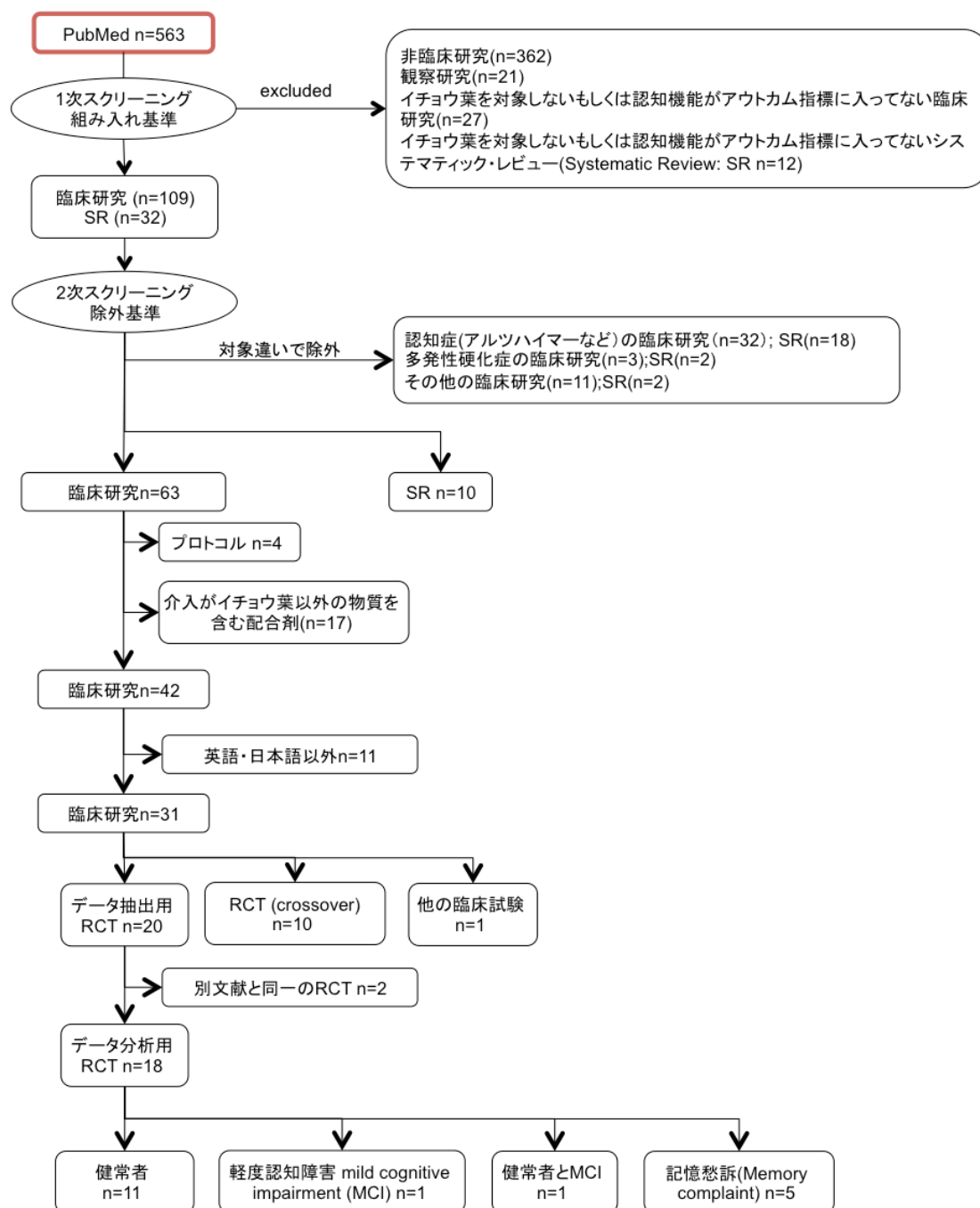
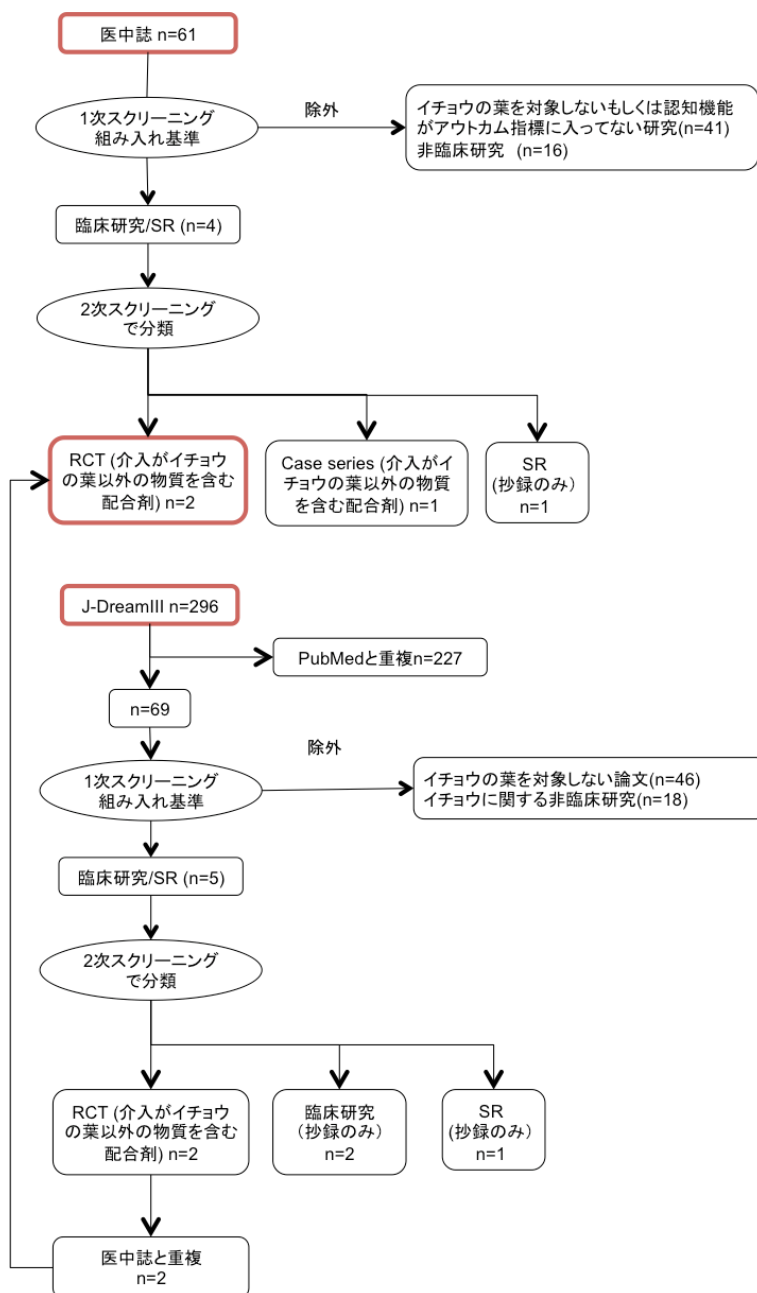


図 1b 文献抽出のフローチャート(医中誌 Web と J-DreamIII)



3.2 論文の質評価

PubMed、医中誌 Web 及び J-DreamIII で検索され、スクリーニングを通過してデータ抽出の対象となった 18 文献に関し、論文の質評価を実施した。Cochrane Handbook で推奨されている方法(risk of bias assessment)に従い、2.5.1 節の各項目に関して、“High risk (赤)”、“Unclear risk (黄)”、“Low risk (緑)”の 3 段階で評価した。各項目の評価結果から、全体の質評価も実施した。具体的には“High risk”が全項目の中で 1 項目以上存在したものは“overall high risk”、“Unclear risk”が全項目の中で 1 項目以上存在したものは“overall unclear risk”、全項目で“low risk”だったものは“overall low risk”に分類した。論文の質評価のまとめは図 2 に示した。

Risk of bias assessment の評価対象となった RCT(18 件)に関し、全体の質評価で “overall low risk” に分類された RCT は 4 件であった。報告の質の高い RCT 4 件のうち、3 件の RCT の主要評価項目は認知症の発症率であった。ただし、本レビューは発症率を副次的評価項目にしていたため、主要評価項目と合わせて、リスク情報が不十分な “unclear” に分類された論文もデータ抽出の対象とした。

図 2 論文の質評価のまとめ

	Random sequence generation (selection bias)	Allocation concealment (selection bias)	Blinding of participants and personnel (performance bias)	Blinding of outcome assessment (detection bias)	Incomplete outcome data (attrition bias)	Selective reporting (reporting bias)	Overall bias
026 Gavrilova 2014	+	+	+	+	+	+	+
077 Vellas 2012	+	+	+	+	+	+	+
120 Kaschel 2011	+	+	+	?	?	?	?
169 Snitz 2009	+	+	+	+	+	+	+
224 Dodge 2008	+	+	?	?	+	+	?
288 Burns 2006	+	?	+	?	+	+	?
304 Elsabagh 2005	?	+	+	?	?	?	?
305 Elsabagh 2005	?	?	+	?	?	?	?
346 Cieza 2003	+	?	+	?	+	+	?
369 Hartley 2003	?	?	+	?	?	?	?
374 van Dongen 2003	+	?	+	?	+	+	?
400 Mix 2002	+	+	+	?	+	+	?
412 Solomon 2002	+	+	+	+	+	+	+
445 Moulton 2001	?	?	+	?	?	?	?
470 Mix 2000	+	+	+	?	+	+	?
506 Brautigam 1998	+	?	+	?	+	?	?
540 Semlitsch 1995	?	?	?	?	?	?	?
547 Rai 1991	+	?	?	?	+	+	?

Random Sequence generation (ランダム化のプロセス)

Allocation concealment (割付の隠蔽の方法)

Blinding of participants and personnel (被験者と医師に対する盲検化の方法)

Blinding of outcome assessment(アウトカム評価者に対する盲検化の方法)

Incomplete outcome data (アウトカムデータの分析方法(脱落者の記述など))

Selective reporting(アウトカム結果の報告方法)

Overall (まとめ)

3.3 レビューに組み込んだ論文の情報

評価対象となった18文献のうち、van Dongenらの文献(ID374)は、認知症患者及び老年性記憶障害(age-associated memory impairment: AAMI)に該当する者を対象としたRCTであり、文献中でAAMIに該当する者のみを対象とした層別解析は実施されておらず、交絡因子としての認知症患者の影響を排除できない(非直接性バイアスのリスクが大きい)ことから、レビューの評価対象から除外した。除外した文献の情報は表1に示した。

表1. レビューの評価対象から除外した論文

ID	対象(P)・介入(I)・比較(C)・期間(T)	全て評価指標	有意差のある評価指標
374	P: 認知症患者と老年性記憶障害(age-associated memory impairment: AAMI)に該当する者、50歳以上、n=123 I1:EGb761、240mg/day (24週間) I2:EGb761、160mg/day (24週間) I3:プラセボ (24週間) I4:EGb761、240mg/day (12週間)+プラセボ (12週間) I5:EGb761、160mg/day (12週間)+プラセボ (12週間)	Syndrome Kurz Test CGI NAI-NAA	なし

最終的にレビューに組み込んだ17文献を表2に示した。全て査読付き論文(RCT)であった。健常者を対象に含んだRCTは12件、境界域に該当する者(軽度認知障害(Mild cognitive impairment :MCI)に該当する者や記憶愁訴(Memory complaint)がある者)を対象に含んだRCTは6件であった。認知症の発症リスクの低下を評価したRCTは3件、イチョウ葉エキスの用量依存性を評価したRCTは1件であった(投与量に関する情報は下記の3.5に示した)。なお、レビューに組み込んだ文献は全て海外で行われた研究であり、日本人を対象とした文献はなかった。

表2. アウトカムの評価対象とした論文の情報(17件:対象と人数順)

ID	論文	バイアス リスク	P (Participant)		I (Intervention)		C (Comparison)	O (Outcome)*		国
			対象	人数	投与量	介入期間	対照	有意差	備考	
412	Solomon	2002	Low	健常者	230	120mg/d	6週間	プラセボ	なし	アメリカ
288	Burns	2006	Unclear	健常者	197	120mg/d	12週間	プラセボ	一部あり	オーストリア
120	Kaschel	2011	Unclear	健常者	188	240mg/d	6週間	プラセボ	一部あり	ドイツ
400	Mix	2002	Unclear	健常者	262	180mg/d	6週間	プラセボ	一部あり	アメリカ
224	Dodge	2008	Unclear	健常者	118	240mg/d	42ヶ月	プラセボ	一部あり	HR ポーランド
304	Elsabagh	2005	Unclear	健常者	92	120mg/d	6週間	プラセボ	一部あり	イギリス
305	Elsabagh	2005	Unclear	健常者	87	120mg/d	6週間	プラセボ	一部あり	イギリス
346	Cieza	2003	Unclear	健常者	66	240mg/d	4週間	プラセボ	一部あり	ドイツ
470	Mix	2000	Unclear	健常者	48	180mg/d	6週間	プラセボ	一部あり	アメリカ
369	Hartley	2003	Unclear	健常者	34	120mg/d	7日	プラセボ	一部あり	イギリス
445	Moulton	2001	Unclear	健常者	60	120mg/d	5日	プラセボ	一部あり	アメリカ
169	Snitz	2009	Low	健常者 /MCI	3069	240mg/d	6.1年	プラセボ	なし	HR アメリカ
26	Gavrilova	2014	Low	MCI	160	240mg/d	24週間	プラセボ	一部あり	ロシア
77	Vellas	2012	Low	記憶愁訴	2820	240mg/d	5年	プラセボ	なし	HR フランス
506	Brautigam	1998	Unclear	記憶愁訴	241	5.7ml/d 2.85ml/d	24週間	プラセボ	一部あり	用量依 存研究 オランダ
540	Semlitsch	1995	Unclear	記憶愁訴	48	120mg/d	57日	プラセボ	一部あり	オーストリア
547	Rai	1991	Unclear	記憶愁訴	31	120mg/d	24週間	プラセボ	一部あり	イギリス

*アウトカムに関する詳しい情報は3.4に示した、記憶愁訴: 記憶力の低下を自覚している状態、HR=Hazard Ratio

3.4 認知機能に関連するアウトカム

【認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値】

認知機能とは理解、判断、論理などの知的機能の総称であり、記憶機能、言語機能、注意・実行機能及び視空間機能などの領域を調べる心理検査によって、評価される。認知機能の評価は、認知機能の状態を詳細かつ正確にとらえることを目的として、一つの心理検査を用いるよりも複数の心理検査を組み合わせることで評価されることが一般的である。

レビューに組み込んだ 17 件の RCT の中で、認知機能評価に関する心理検査または臨床検査値をアウトカム指標に設定し、評価している RCT が 16 件あった。各文献の対象・介入・比較対照・期間の情報と認知機能評価に用いられたアウトカム指標を表 3a に示した。

認知機能評価に関する心理検査または臨床検査値をアウトカム指標に設定し、評価している 16 件の RCT の中で、プラセボ投与群と比較して、イチョウ葉投与群において認知機能の有意な改善効果が確認されたアウトカム指標がある RCT は 13 件であった。被験者数が 1,000 人以上の 2 件の RCT (ID77、ID169) では、プラセボ投与群と比較して、イチョウ葉投与群において認知機能の有意な改善効果が確認されたアウトカム指標はなかった。臨床検査値だけをアウトカム指標に設定している 1 件の RCT (ID540) を除く 15 件の RCT において複数の心理検査を組み合わせることで認知機能の評価をしていた。当該分野で学術的にコンセンサスが得られている心理検査の中で、複数の RCT (ID304、ID369) において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された検査として、作業記憶、聴覚性処理速度及び注意力に関する評価尺度である PASAT(Paced Auditory Serial Addition Task) があった。単一の RCT (ID400 または ID506) において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された検査として、言語性の記憶力の評価尺度である SRT(Selective reminding test)、視覚性の認知力及び作業記憶の評価尺度である BVRT(Benton Test of Visual Retention-Revised) があった。認知症の記憶評価に使用されている WMS(Wechsler Memory Scale) においては、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された RCT (ID400) と確認されなかった RCT (ID305、ID412、ID470) があった。また、認知症に伴う行動・心理症状の評価に広く使用されている NPI(Neuropsychiatric Inventory) においては、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意な改善効果が確認された RCT (ID26) があった。当該分野で学術的にコンセンサスが得られている心理検査ではないが、Mix らは被験者の各症状に対する主観的改善度を独自のアンケート調査(Follow-up Self-report Questionnaire)で確認している。服用後の主観的改善度を 5 段階評価したところ、2 件の RCT (ID400、ID470) とともにプラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で記憶力に関する項目が有意に改善していた。

一方、認知機能評価に関する臨床検査値をアウトカム指標に設定している RCT (ID:540、ID:547) は 2 件あり、いずれも作業記憶及び注意力の評価指標とされる脳波検査をアウトカム指標としていた。RCT (ID:540) では、視覚刺激に対する反応速度にあたる事象関連電位(Event-Related Potential)P300 の潜時において、プラセボ投与群と比較してイチョウ葉投

与群で有意な改善効果が見られた。RCT(ID:547)では、認知症患者で増加すると報告されている δ 波がプラセボ投与群と比較してイチョウ葉投与群で有意に低下していた。

表 3a. 認知機能に関するアウトカム (n=16)

ID	対象 (P) ・ 介入 (I) ・ 対象 (C) ・ 期間 (T)	全ての評価指標	有意差のある評価指標
26	P:MCI に該当する者、55 歳以上、 n=160 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ T:24 週間	NPI STAI-X1 GDS TMT CGIC	NPI : p=0.0010 STAI-X1 : P=0.0271 TMT-A : P=0.0447 TMT-B : P=0.0112 CGIC improvement-informant rating : P=0.0140
77	P:記憶愁訴ありの健常者、70 歳以上、 n=2820 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ T:5 年	MMSE CDR FCSRT TMT Verbal fluency VAS I-ADL GDS	なし
120	P:健常者、45-56 歳、n=188 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ T:6 週間	Appointments test-immediate recall (AT-IR) Appointments test-delayed recall (AT-DR) Driving route test items correct Inventory of memory experiences Global score Inventory of memory experiences-factor score Memory for Places and intentions BfS' mental balance scale	AT-IRQuantity : P=0.038 AT-DRQuantity : p=0.008 AT-DRQuality : p=0.010
169	P:健常者及び MCI に該当する者、72-96 歳、n=3069 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ T:6.1 年	Modified MMSE ADAS-Cog Neuropsychological domains Dementia incidence rate	なし
288	P1:健常者、55-79 歳、n=93 P2:健常者、18-43 歳、n=104 I:Ginkgoforte、120mg/day C:プラセボ T:12 週間	P1:健常者(55-79 歳) Fluid ability Crystallised ability Short-term memory Cognitive processing speed Long-term storage and retrieval Glr Delayed-recall;Spot-the-word Self-ordered pointing Odd-man-out decision time Odd-man-out movement time inspection time P2:健常者(18-43 歳) Concept formation Raven' s matrices Information Digit span Picture recognition Visual matching Digit symbol Memory for names Visual auditory learning Memory for names-delayed recall Visual auditory learning-delayed recall Odd-man-out decision time Odd-man-out movement time Inspection time PASAT Stroop interference score	P1:健常者(55-79 歳) Long-term storage and retrieval:p=0.04 P2:健常者(18-43 歳) なし

304	試験 1: P:健常者、18-26 歳、n=52 I:Ginkyo One-A-Day tablets 、 120mg/day C:プラセボ T:4 時間 試験 2: P:健常者、18-26 歳、n=40 I:Ginkyo One-A-Day tablets 、 120mg/day C:プラセボ T:6 週間	National Adult Reading Test-Revised HAD IDED SoC Spatial working memory Word presentation Picture presentation Mood rating scale Alcohol and caffeine diaries PRM Spatial recognition memory Word recall Picture recall PASAT	試験 1: PRM : p=0.05 PASAT : p<0.04 試験 2: なし
305	P:閉経後の女性健常者、51-67 歳、 n=87 I:Ginkyo One-A-Day tablets 、 120mg/day C:プラセボ T:6 週間	HAD Greene Climacteric Scale the Stanford Sleepiness Scale the Epworth Sleepiness Scale PASAT WMS-R DMTS SoC IDED	SoC(Mean Subsequent thinking time(four move problem) : p<0.003 SoC(Mean Subsequent thinking time(five move problem) : p<0.005
346	P:健常者、50-65 歳、n=66 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ T:4 週間	VAS increment threshold for visual stimuli Digit connection test-G Word list test POMS subjective intensity scale-mood (SIS-M) self-rating depression scale including (SDS) the Finger tapping test-personal tempo (PT) Finger tapping test-speed (MT) Auditory choice reaction time (ART) Color word test (CWT) Incidental learning test (ILT) Sub-jective intensity scale-tiredness (SIS-T) Auditory order threshold test (AOT) Temporal reproduction test (TR) SMS	VAS-MH : p<0.05 VAS-QoL : p<0.05 MT(Left-KTT) : p<0.05 MT(Right-KTT) : p<0.05 MT(Right-PI) : p<0.05 ART(movement times) : p<0.05 TR(3500) : p<0.05 TR(4000) : p<0.05 SMS(1000msec) : p<0.01、 SMS(4000msec) : p<0.05
369	P:閉経後の女性健常者、53-65 歳、 n=34 I:Ginkyo One-A-Day tablets、 120mg/day C:プラセボ T:7 日	Greene Climacteric Scale HAD Epworth Sleepiness Scale Immediate and delayed paragraph recall DMTS IDED SoC PASAT VAS	DMTS : p<0.05 IDED(rule changel(ms)) : p<0.02 PASAT : p=0.01
400	P:健常者、60 歳以上、n=262 I:EGb761、180mg/day C:プラセボ T:6 週間	Follw-up Self-report Questionnaire SRT WAIS-III WMS-III	Follw-up Self-report Questionnaire (memory) : p=0.05 SRT(Delayed free recall) : p<0.04 SRT(Delayed recognition) : p<0.01 WMS-III FII : p<0.025
412	P:健常者、60 歳以上、n=230 I:Ginkoba、120mg/day C:プラセボ	WAIS-R WMS-R SCWT CVLT	なし

	T:6 週間	Controlled Category Fluency BNT Memory Questionare CGI	
445	P:男性健常者、19-22 歳、n=60 I:BioGinkgo27/7 (LI 1370)、 120mg/day C:プラセボ T:5 日	Sternberg Memory Scanning Test WAIS-R a reaing span test a prose recall test	Sternberg Memory Scanning Test Mean response latency time : p<0.01, decision : P<0.01
470	P:健常者、55-86 歳、n=48 I:Ginkgold、180mg/day C:プラセボ T:6 週間	Follw-up Self-report Questionnaire SCWT TMT WMS-R	Follw-up Self-report Questionnaire : p<0.03 SCWT(Color-naming task) : p<0.03
506	P:記憶愁訴ありの健常者、55-86 歳、 n=241 I: Geriaforce I1: (High Dose 群)Geriaforce、 5.7ml/day、n=77 I2: (Low Dose 群)Geriaforce、 2.85ml/day、n=82 C:プラセボ T:24 週間	Subjective parameters BDI Expanded Mental Control Test BVRT Rey test Part	BVRT : p=0.0076
540	P:記憶愁訴ありの健常者、51-79 歳、 n=48 I:Ginkobene、120mg/day C:プラセボ T:57 日	ERP	ERP (P300 latency) : p<0.01
547	P:記憶愁訴ありの健常者、50 歳以上、 n=31 I:Tanakan、120mg/day C:プラセボ T:24 週間	MMSE Kendrick Battery Classification task Digit Recll test P300 latency EEG frequency analysis	Kendrick Digit Copying task : p=0.017 Classification task (Median reaction time (msec)) : p=0.0259 Digit Recll test (No. correct before an error) : p=0.032 Digit Recll test (Magnitude of error) : p=0.037 EEG frequency analysis (1to3Hz) : p<0.05

※表 3a に記載したアウトカム指標のうち、主なアウトカム指標の概要について、表 3b にまとめた。

表 3b. 認知機能に関連するアウトカムとその概要

略称	正式名称	概要
ADAS-Cog	Alzheimer's Disease Assessment Scale-cognitive subscale	認知症の重症度の評価
BDI	Beck Depression Inventory	うつの重症度の評価
BVRT	Benton Test of Visual Retention-Revised	視覚性認知力・作業記憶の評価
CDR	Clinical dementia rating	認知症の重症度の評価
CGIC	Clinical Global Impression of Change	医師主観による認知症周辺症状の評価
DMTS	Delayed matching to sample	遅延見本合わせテスト
ERP	event-related potential	脳波(電気生理学的な反応)の測定
FCSRT	Free and Cued Selective Reminding Test	認知症および MCI のスクリーニングテスト
GDS	Geriatric Depression Scale	高齢者のうつ傾向の評価
HAD	The Hospital Anxiety and Depression Scale	抑うつと不安の評価
IDED	Intra Dimensional/Extra Dimensional set shifting task	視覚的差別性と注意力の評価
IADL	Instrumental activities of daily living	自立した日常生活を送る能力の評価
MMSE	Mini-mental state examination	認知症および MCI のスクリーニングテスト
NPB	Neuropsychological battery	神経精神的評価の複数の組合せ
NPI	Neuropsychiatric Inventroy	介護者による認知症周辺症状の評価
PASAT	Paced Auditory Serial Addition Task	作業記憶、聴覚性処理速度及び注意力の評価
POMS	Profiles of Mood Status	気分・情動の評価
PRM	Pattern Recognition Memory	パターン認識における記憶力の評価
SCWT	Stroop color and word test	色および言語に関する干渉効果の測定
SKT	Syndrome Kurz Test	認知症および MCI のスクリーニングテスト
SMS	Sensorimotor synchronisation test	感覚運動同期テスト
SoC	Stockings of Cambridge	前頭葉機能の評価
SRT	Selective reminding test	言語性の記憶力の評価
STAI-X1	State Trait Anxiety Inventory	不安状態の評価
TMT	Trail Marking Test	注意持続性などの評価
VAS	Visual analogue scale	rating scale 法による主観的評価
WAIS	Wechslar Adult Intelligence Scare	ウェクスラー成人知能検査
WMS	Wechslar Memory Scale	ウェクスラー記憶検査

【認知症の発症リスク低下作用】

認知症の罹患減少効果の有無を評価した RCT が 3 件あった。3 件の RCT において、ベースラインの患者集団では、イチョウ葉エキスの投与による認知症罹患のハザードへの有意な影響はなかった。Dodge らの文献(ID: 224)では、サブ解析として Cox 比例ハザードモデルを用いてアドヒアランスのみ、もしくはアドヒアランス以外のさまざまな患者背景も加えて調整した結果、イチョウ葉エキスの投与によって認知症発症のハザードが有意に低下していた(アドヒアランスのみ調整したハザード比 0.33 (95%CI: 0.12-0.89)、アドヒアランス以外の患者背景でも調整したハザード比 0.32 (95%CI: 0.11-0.93))であった。認知症の発症リスクの低下作用の結果は表 3c に示した。

表 3c. 認知症の発症リスク低下作用(3 件)

ID	介入・対象	期間	ハザード比 (HR) と 95%CI
77	P:記憶愁訴ありの健常者、70 歳以上、 n=2820 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ	5 年	アルツハイマー型認知症の HR HR0.84(0.60-1.18)、P=0.306
169	P:健常者及び MCI に該当する者、72- 96 歳、n=3069 I:EGb761、240mg/day C:プラセボ	6.1 年	全員・全認知症の HR 1.12 (0.94-1.33)、 p=0.21 全員・アルツハイマー型認知症の HR 1.16 (0.97-1.39)、p=0.11 健常者のみ・全認知症の HR 1.05 (0.84- 1.30)、p=0.67 健常者のみ・アルツハイマー型認知症の HR1.13 (0.90-1.42)、p=0.30 MCI のみ・全認知症の HR 1.13 (0.85- 1.50)、p=0.39 MCI のみ・アルツハイマー型認知症の HR 1.10 (0.83-1.47)、p=0.51
224	P:健常者、85 歳以上、n=122 I:Ginkgo biloba extract、240mg/day C:プラセボ	42 ヶ月	調整なし: HR0.43 (0.17-1.08、P=0.066) アドヒアランスのみ調整: HR0.33(0.12-0.89、P<0.05) アドヒアランス+患者背景を加えて調整: HR0.32(0.11-0.93、P<0.05)

HR=Hazard Ratio (ハザード比)、AD=Alzheimer disease(アルツハイマー病)、MCI=Mild Cognitive Impairment (軽度認知障害)、ITT= Intention-to-treat 分析

3.5 投与量に関する情報

レビューに組み込んだ論文(17 件)の製品及び投与量の情報を表 4a に示した。製品の定性的・定量的な特徴についての情報は、CONSORT statement for herbal intervention のチェックリストに基づいて抽出した。サプリメント形状(錠剤及びカプセル剤)のイチョウ葉エキスの介入を評価した全ての RCT で、イチョウ葉エキスの投与量は 1 日あたり 120mg~240mg であった。また、イチョウ葉エキスの品質に関与する成分であるフラボノイド配糖体(ginkgo flavone glycosides)のイチョウ葉エキス中の含有率は 22%~27%、テルペンラクトン(terpene lactones)のイチョウ葉エキス中の含有率は 5%~7% の範囲内であった。

Brautigam らの文献(ID506)はイチョウ葉エキスの用量依存性を評価しているが、テルペンラクトンに関する情報はなかった。日本ではイチョウ葉エキスの用量基準及び標準化情報はないため、海外の公的機関における情報を表 4b に示した。WHO・ABC・EMA の 3 団体は、認知機能の改

善を目的とする場合、イチョウ葉エキスとして1日あたり120mg～240mgの摂取を推奨している。

以上により、レビューに組み込んだ論文中の投与量及び海外の公的機関における情報から1日あたりの有効摂取量はイチョウ葉エキスとして120mg～240mgと考えられた。

表 4a. レビューに組み込んだ論文(17 件)の投与量に関する情報

ID	a ハーブ製剤の名前(メーカー名, 国)	b ハーブ製剤の特性	c 用量と定量的記載	d 定性分析の基準(品質に関する成分のエキス中の含有率)				
				Ginkgo flavone glycosides	Terpene lactones	Ginkgolides A, B, C	Bilobalide	Ginkgolic acids
26	EGb761 (Dr. Willmar Schwabe GmbH & Co. KG, Karlsruhe, Germany)	エキス剤錠剤	240mg/d	22-27%	5-7%	2.8-3.4%	2.6-3.2%	<5ppm
77	EGb761 (Cara-Partners, County Cork, Ireland)	エキス剤錠剤	240mg/d b. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
120	EGb761 (Dr. Willmar Schwabe GmbH & Co. KG, Pharmaceuticals, Karlsruhe, Germany)	エキス剤; 錠剤	240mg/d	22-27%	5-7%	2.8-3.4%	2.6-3.2%	<5ppm
169	EGb761 (Schwabe Pharmaceuticals, Karlsruhe, Germany)	エキス剤錠剤	240mg/d b. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
224	Ginkgo biloba extract (Thorne Research, Inc., Sandpoint, ID)	エキス剤カプセル剤	240mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
288	Ginkgo forte (Blackmores Ltd., Balgowlah, NSW, Australia)	エキス剤錠剤	120mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
304	Ginkyo One-A-Day tablets (Lichtwer Pharma UK, Mere Park, Marlow, Bucks, UK)	エキス剤錠剤	120mg/d	25%	6%	n/a	n/a	n/a
305	Ginkyo One-A-Day tablets (supplied by Lichtwer Pharma UK, Marlow, UK),	エキス剤錠剤	120mg/d	25%	6%	n/a	n/a	n/a
346	EGb761 (Dr. Willmar Schwabe, GmbH & Co., Karlsruhe, Germany)	エキス剤錠剤	240mg/d b. i. d	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a
369	Ginkyo One-A-Day tablets (Lichtwer Pharma UK, Mere Park, Marlow, Bucks, UK).	エキス剤錠剤	120mg/d	25%	6%	n/a	n/a	n/a
400	EGb761 (Dr. Willmar Schwabe GmbH & Co., Karlsruhe, Germany)	エキス剤錠剤	180mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	<5ppm
412	Ginkoba (Boehringer Ingelheim Pharmaceuticals)	エキス剤錠剤	120mg/d t. i. d	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a

445	BioGinkgo 27/7 (LI 1370) (Pharmanex Inc.)	エキス剤錠剤	120mg/d	27%	7%	n/a	n/a	n/a
470	Ginkgold (Schwabe pharmaceuticals, Gmbh, Karlsruhe, Germany)	エキス剤カプセル剤	180mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
506	Geriaforce (Bioforce AG Roggwil, Switzerland)	エタノール/水のエキス剤 (70% v/v) 液剤	High Dose: 5.7ml/d Low Dose: 2.85ml/d t. i. d		0.20mg/ml	n/a	0.34mg/ml	n/a
540	Ginkobene (Ludwig Merckle Ges.m.b.H Vienna, Austria)	エキス剤	120mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a
547	Tanakan	エキス剤錠剤	120mg/d t. i. d	24%	6%	n/a	n/a	n/a

b. i. d= 1 日 2 回、t. i. d=1 日 3 回、n/a=not available

表 4b. 海外の公的機関に記載されたイチョウ葉エキスの標準化情報

機関	エキスの抽出	Flavone glycosides	Terpene lactones	Ginkgolic acid	認知機能改善のための摂取量
WHO monograph for <i>Folium Ginkgo</i>	Dry extracts from dried leaves, extracted with acetone and water, drug: extract ratio 35-67:1; 40 mg extract is equivalent to 1.4-2.7g leaves.	22-27%	Total: 5-7% Ginkgolide A, B, C (2.8-3.4%) Bilobalide (2.6-3.2%)	<5mg/kg	Extract 120-240mg/d in 2 or 3 divided doses
American Botanical council (ABC)	n/a	22-27% based on quercetin, kaempferol, isorhamnetin	Total: 5-7% Ginkgolide A, B, C (3.1%) Bilobalide (2.9%)	<5ppm	Extract 120-240 mg/d taken in dosage forms (e.g., tablets or capsules) of 40-60 mg each, 2 or 3 times daily
German Pharmacopoeia (DAB)	Dried extract with a drug-extract ratio (DEV native) of 35-67:1 (extraction solvent: acetone 60%) are processed in solid and liquid dosage forms	22-27%	5-7% Ginkgolide A, B, C (2.8-3.4%) Bilobalide (2.6-3.1%)	n/a	n/a
European Medicine Agency (EMA) EU herbal monograph	Dry extract (DER 35-67:1), extraction solvent: acetone 60% m/m	22-27% represented by quercetin, kaempferol and isorhamnetin	5-7% Ginkgolide A, B, C (2.8-3.4%) Bilobalide (2.6-3.2%)	<5ppm	Extract Adults, elderly Single dose: 120-240mg
Health Canada	n/a	22-27%	5-7%		Dried leaves 4 -12g per day,

WHO: <http://apps.who.int/medicinedocs/en/d/Js2200e/18.html>
ABC: <http://abc.herbalgram.org/site/PageServer>
German DAB: <http://www.koop-phyto.org/en/medicinal-plants/german-pharmacopoeia.php>
EMA: http://www.ema.europa.eu/ema/index.jsp?curl=pages/regulation/document_listing/document_listing_000212.jsp
Health Canada: <http://webprod.hc-sc.gc.ca/nhp/nd-bdipsn/monoReq.do?id=100>
n/a=not available

3.6 均一性また Meta-analysis 分析

表 3a に示したとおり、認知機能に関連するアウトカム指標は非常に多岐にわたっていること、また患者背景や患者数にも大きな差があることから、結果の量的統合は実施しなかった。

3.7 有害事象

表 5 に有害事象に関する情報をまとめた。全ての研究を通して、イチョウ葉投与群とプラセボ群との間で有害事象の発現率の差は確認されなかった。

表 5. 報告された有害事象

ID	対象・人数・投与量	介入期間	有害事象
26	MCI に該当する者 n=160 240mg/day	24 週間	イチョウ葉投与群とプラセボ群ともに重篤な副作用は確認されなかった
77	記憶愁訴ありの健常者 n=2820 240mg/day	5 年	イチョウ葉投与群とプラセボ群で副作用の発現率に有意差はなかった。
120	健常者 n=188 240mg/day	6 週間	副作用の発現率は低く、またイチョウ葉投与群とプラセボ群で副作用の発現率に有意差はなかった。
169	健常者 (n=2587) MCI に該当する者 (n=482) 240mg/d	6.1 年	副作用の発現率において、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。
224	健常者 n=118 240mg/day	42 ヶ月	副作用の発現率において、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。
288	健常者 n=197 120mg/day	12 週間	イチョウ葉投与群で頭痛、不眠、消化器症状など軽微な副作用が報告されたが、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。
304	健常者 試験 1: n=52 試験 2: n=40 120mg/day	試験 1: 4 時間 試験 2: 6 週間	記載なし
305	閉経後の健常者 n=87 120mg/day	6 週間	副作用は確認されなかった。
346	健常者 n=66 240mg/day	4 週間	イチョウ葉投与群及びプラセボ投与群ともに重篤な副作用は確認されなかった
369	閉経後の健常者 n=34 120mg/day	7 日	記載なし
400	健常者 n=262 180mg/day	6 週間	イチョウ葉投与群よりもプラセボ投与群の方が副作用の報告が多かった。
412	健常者 n=230 120mg/day	6 週間	副作用は確認されなかった。
445	健常者 n=60 120mg/day	5 日	頭痛、胸やけ、消化不良などの軽微な副作用が確認された。
470	健常者 n=48 180mg/day	6 週間	イチョウ葉投与群において、特筆すべき副作用は確認されなかった。

506	記憶愁訴ありの健常者 n=241 High Dose 群 5.7ml/day Low Dose 群 2.85ml/day	24 週間	全群において消化器系の副作用が確認されたが、各群において有意差はなかった。
540	記憶愁訴ありの健常者 n=48 120mg/day	57 日	記載なし
547	記憶愁訴ありの健常者 n=31 120mg/day	24 週間	記載なし

3.8 対象集団のベースラインと非直接性バイアスに関する情報

レビューに組み込んだ研究は、全て健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)を対象としており、認知症の既発症者は除外されている。この点で、組み込んだ研究の対象者と今回のターゲットとなる集団は一致している。軽度認知障害などの境界域と認知症となる疾患域との境界はやや主観的判断に頼る部分もあるが、非直接性バイアスの問題は小さいと考える。

3.9 エビデンス総体 (Body of Evidence)の質評価と、研究の限界

エビデンス総体の質評価について、非直接性・非一貫性・不精確性の定性的評価を実施した。項目分けはMINDS 診療ガイドライン作成マニュアルが推奨する方法に基づき、非直接性については「研究対象集団の違い・介入の違い・比較の違い・アウトカム測定の違い」の4項目に分割して論じ、非一貫性および不精確性はそのまま検討した。なお非直接性のうち研究対象集団の違いは、3.8節で議論した内容と重複するため、省略した。

A. 非直接性の定性的評価

A-1. 研究対象集団の違い

(3.8節で議論したため、省略)

A-2. 介入の違い

レビューに組み込んだ全てのRCTは、イチョウ葉エキスのみを含む製品を評価しており、他の有効成分を含む製品は除外されている。また1日投与量も主に120mg～240mgが用いられており、介入の違いによるバイアスの可能性は小さい。

A-3. 比較の違い

全ての研究で少なくとも1群のイチョウ葉エキスとプラセボとが直接比較されており、バイアスの可能性は小さい。

A-4. アウトカム測定の違い

【認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値】

3.4節で述べたように、認知機能評価のために設定されたアウトカム指標は非常に多岐にわたっている。それぞれの指標がカバーする項目も異なるため、バイアスの可能性はやや大きい。

【認知症リスク低下】

すべての研究が認知症の発症をアウトカム指標にとっており、バイアスの可能性は小さい。

B. 非一貫性の評価

レビューに組み込んだほとんどの RCT で複数のアウトカムが測定されているものの、アウトカム自体が非常に多岐にわたっており、複数の RCT で評価されている項目も少ない。またエビデンスとして質の高い大規模の RCT (ID77, ID169) は、基本的に認知症の発症予防など真のアウトカムをプライマリ・エンドポイントに設定しており、代理アウトカムについては限定的な評価にとどまる。

アウトカム指標の設定や、試験間の一貫性にバイアスの可能性は大きいものの、認知機能に関する一部の代理アウトカム（記憶力、注意力、処理速度に関する評価尺度である PASAT/SRT/BVRT 及び脳波検査）について、イチョウ葉の効果は肯定できると考える。ただし、研究間での非一貫性にともなうバイアスの可能性は大きいことから、今後評価すべきアウトカムを絞った上での前向き試験の実施が望まれる。

なお用量の一貫性に関しては、ほとんどの試験で 1 日あたり 120mg～240mg が用いられており、バイアスの可能性は少ないと考える。

C. 不精確性の評価

B でも述べたとおり、研究によっては被験者数が少数例にとどまり、十分な検出力が得られない可能性が高い。

投与量や介入の特性、人種差などさまざまな不均質性が認められたため、定量的な統合は行わなかったものの、不精確性の存在は研究の限界として認めるべきと考えた。今後、国内でのある程度の規模の前向き試験の実施が望まれる。

4 結論

本レビューの対象となった臨床試験から、健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対するイチョウ葉エキスの投与により、作業記憶を評価するアウトカムにおいて、統計的に有意な効果が認められた。

対象としたすべての臨床試験から有効な投与量、剤形を検証し、1 日あたりの有効摂取量は、イチョウ葉エキスとして 120mg～240mg であると考えられた。

ただし、症例数が限定されていることや、評価されたアウトカムが多岐にわたっており非一貫性バイアスの存在が示唆されたことから、メタアナリシスによる量的統合は不可能であった。また、イチョウ葉の認知機能改善効果のエビデンス総体に対しては、抽出対象となった臨床試験から評価できる情報が限定されていた。今後、健常者を対象とした被験者数が多く、検出力が高い、質の高い RCT が望まれる。

5 スポンサー及び利益相反

本研究は、小林製薬株式会社ならびにバイオヘルスリサーチ・リミテッド株式会社からの受託・資金提供を受けて、一般社団法人医療経済評価総合研究所が実施したものである。委託・資金提供者は、最終報告書のフォーマットの確認を除き、システムティックレビュープロセス自体への関与はない。

6 参考文献

- ID26 Gavrilova SI, Preuss UW, Wong JW, et al. Efficacy and safety of Ginkgo biloba extract EGb 761 in mild cognitive impairment with neuropsychiatric symptoms: a randomized, placebo-controlled, double-blind, multi-center trial. *International journal of geriatric psychiatry* 2014;29(10):1087-95.
- ID77 Vellas B, Coley N, Ousset PJ, et al. Long-term use of standardised Ginkgo biloba extract for the prevention of Alzheimer's disease (GuidAge): a randomised placebo-controlled trial. *The Lancet Neurology* 2012;11(10):851-9.
- ID120 Kaschel R. Specific memory effects of Ginkgo biloba extract EGb 761 in middle-aged healthy volunteers. *Phytomedicine : international journal of phytotherapy and phytopharmacology* 2011;18(14):1202-7.
- ID169 Snitz BE, O'Meara ES, Carlson MC, et al. Ginkgo biloba for preventing cognitive decline in older adults: a randomized trial. *Jama* 2009;302(24):2663-70.
- ID224 Dodge HH, Zitzelberger T, Oken BS, et al. A randomized placebo-controlled trial of Ginkgo biloba for the prevention of cognitive decline. *Neurology* 2008;70(19 Pt 2):1809-17.
- ID288 Burns NR, Bryan J, Nettelbeck T. Ginkgo biloba: no robust effect on cognitive abilities or mood in healthy young or older adults. *Human psychopharmacology* 2006;21(1):27-37.
- ID304 Elsabagh S, Hartley DE, Ali O, et al. Differential cognitive effects of Ginkgo biloba after acute and chronic treatment in healthy young volunteers. *Psychopharmacology* 2005;179(2):437-46.
- ID305 Elsabagh S, Hartley DE, File SE. Limited cognitive benefits in Stage +2 postmenopausal women after 6 weeks of treatment with Ginkgo biloba. *Journal of psychopharmacology (Oxford, England)* 2005;19(2):173-81.
- ID346 Cieza A, Maier P, Poppel E. Effects of Ginkgo biloba on mental functioning in healthy volunteers. *Archives of medical research* 2003;34(5):373-81.
- ID369 Hartley DE, Heinze L, Elsabagh S, et al. Effects on cognition and mood in postmenopausal women of 1-week treatment with Ginkgo biloba. *Pharmacology, biochemistry, and behavior* 2003;75(3):711-20.
- ID374 van Dongen M, van Rossum E, Kessels A, et al. Ginkgo for elderly people with dementia and age-associated memory impairment: a randomized clinical trial. *Journal of clinical epidemiology* 2003;56(4):367-76.
- ID400 Mix JA, Crews WD, Jr. A double-blind, placebo-controlled, randomized trial of Ginkgo biloba extract EGb 761 in a sample of cognitively intact older adults: neuropsychological findings. *Human psychopharmacology* 2002;17(6):267-77.
- ID412 Solomon PR, Adams F, Silver A, et al. Ginkgo for memory enhancement: a randomized controlled trial. *Jama* 2002;288(7):835-40.
- ID445 Moulton PL, Boyko LN, Fitzpatrick JL, et al. The effect of Ginkgo biloba on memory in healthy male volunteers. *Physiology & behavior* 2001;73(4):659-65.
- ID470 Mix JA, Crews WD, Jr. An examination of the efficacy of Ginkgo biloba extract EGb761 on the neuropsychologic functioning of cognitively intact older adults. *Journal of alternative and complementary medicine (New York, NY)* 2000;6(3):219-29.
- ID506 Brautigam MR, Blommaert FA, Verleye G, et al. Treatment of age-related memory complaints

with Ginkgo biloba extract: a randomized double blind placebo-controlled study.
Phytomedicine : international journal of phytotherapy and phytopharmacology 1998;5(6):425-34.

- ID540 Semlitsch HV, Anderer P, Saletu B, et al. Cognitive psychophysiology in nootropic drug research: effects of Ginkgo biloba on event-related potentials (P300) in age-associated memory impairment. Pharmacopsychiatry 1995;28(4):134-42.
- ID547 Rai GS, Shovlin C, Wesnes KA. A double-blind, placebo controlled study of Ginkgo biloba extract ('tanakan') in elderly outpatients with mild to moderate memory impairment. Current medical research and opinion 1991;12(6):350-5.

Appendix I PRISMA チェックリスト

Section/topic	#	Checklist item	Reported on page #
TITLE			
Title	1	Identify the report as a systematic review, meta-analysis, or both.	✓1
ABSTRACT			
Structured summary	2	Provide a structured summary including, as applicable: background; objectives; data sources; study eligibility criteria, participants, and interventions; study appraisal and synthesis methods; results; limitations; conclusions and implications of key findings; systematic review registration number.	✓3
INTRODUCTION			
Rationale	3	Describe the rationale for the review in the context of what is already known.	適用外
Objectives	4	Provide an explicit statement of questions being addressed with reference to participants, interventions, comparisons, outcomes, and study design (PICOS).	✓4
METHODS			
Protocol and registration	5	Indicate if a review protocol exists, if and where it can be accessed (e.g., Web address), and, if available, provide registration information including registration number.	✓4-7
Eligibility criteria	6	Specify study characteristics (e.g., PICOS, length of follow-up) and report characteristics (e.g., years considered, language, publication status) used as criteria for eligibility, giving rationale.	✓4-7
Information sources	7	Describe all information sources (e.g., databases with dates of coverage, contact with study authors to identify additional studies) in the search and date last searched.	✓4-5
Search	8	Present full electronic search strategy for at least one database, including any limits used, such that it could be repeated.	✓4-5
Study selection	9	State the process for selecting studies (i.e., screening, eligibility, included in systematic review, and, if applicable, included in the meta-analysis).	✓6-7
Data collection process	10	Describe method of data extraction from reports (e.g., piloted forms, independently, in duplicate) and any processes for obtaining and confirming data from investigators.	✓7
Data items	11	List and define all variables for which data were sought (e.g., PICOS, funding sources) and any assumptions and simplifications made.	✓7
Risk of bias in individual studies	12	Describe methods used for assessing risk of bias of individual studies (including specification of whether this was done at the study or outcome level), and how this information is to be used in any data synthesis.	✓7
Summary measures	13	State the principal summary measures (e.g., risk ratio, difference in means).	✓7
Synthesis of results	14	Describe the methods of handling data and combining results of studies, if done, including measures of consistency (e.g., I^2) for each meta-analysis.	✓7
Risk of bias across studies	15	Specify any assessment of risk of bias that may affect the cumulative evidence (e.g., publication bias, selective reporting within studies).	✓7
Additional analyses	16	Describe methods of additional analyses (e.g., sensitivity or subgroup analyses, meta-regression), if done, indicating which were pre-specified.	✓7

RESULTS			
Study selection	17	Give numbers of studies screened, assessed for eligibility, and included in the review, with reasons for exclusions at each stage, ideally with a flow diagram.	✓8-11
Study characteristics	18	For each study, present characteristics for which data were extracted (e.g., study size, PICOS, follow-up period) and provide the citations.	✓11-13
Risk of bias within studies	19	Present data on risk of bias of each study and, if available, any outcome level assessment (see item 12).	✓11
Results of individual studies	20	For all outcomes considered (benefits or harms), present, for each study: (a) simple summary data for each intervention group (b) effect estimates and confidence intervals, ideally with a forest plot.	✓13-20
Synthesis of results	21	Present results of each meta-analysis done, including confidence intervals and measures of consistency.	✓20
Risk of bias across studies	22	Present results of any assessment of risk of bias across studies (see Item 15).	✓22
Additional analysis	23	Give results of additional analyses, if done (e.g., sensitivity or subgroup analyses, meta-regression [see Item 16]).	適用外
DISCUSSION			
Summary of evidence	24	Summarize the main findings including the strength of evidence for each main outcome; consider their relevance to key groups (e.g., healthcare providers, users, and policy makers).	✓22
Limitations	25	Discuss limitations at study and outcome level (e.g., risk of bias), and at review-level (e.g., incomplete retrieval of identified research, reporting bias).	✓22
Conclusions	26	Provide a general interpretation of the results in the context of other evidence, and implications for future research.	✓23
FUNDING			
Funding	27	Describe sources of funding for the systematic review and other support (e.g., supply of data); role of funders for the systematic review.	✓23

From: Moher D, Liberati A, Tetzlaff J, Altman DG, The PRISMA Group (2009). Preferred Reporting Items for Systematic Reviews and Meta-Analyses: The PRISMA Statement. PLoS Med 6(6): e1000097. doi:10.1371/journal.pmed1000097
For more information, visit: www.prisma-statement.org.

別紙様式（V）-7

採用文献リスト

商品名：イチョウ葉

No.	研究コード (ID)	著者名	掲載雑誌	タイトル	研究デザイン	セッティング	対象者特性	介入（食品や機能性関与成分の種類、摂取量）	介入期間	対照	解析方法 (ITT、FAS、PPS等)	アウトカム	害	査読の有無
1	26	Gavrilova SI, Preuss UW, Wong JW, et al.	International journal of geriatric psychiatry	Efficacy and safety of Ginkgo biloba extract EGb 761 in mild cognitive impairment with neuropsychiatric symptoms: a randomized, placebo-controlled, double-blind, multi-center trial.	RCT, DB	ロシア	軽度認知障害に該当する者、55歳以上、n=160	EGb761、240mg/day	24週間	プラセボ	ITT FAS PPS	NPI、STAI-X1、GDS、TMT、CGI	イチョウ葉投与群とプラセボ群ともに重篤な副作用は確認されなかった	有
2	77	Vellas B, Coley N, Ousset PJ, et al.	The Lancet Neurology	Long-term use of standardised Ginkgo biloba extract for the prevention of Alzheimer's disease (GuidAge): a randomised placebo-controlled trial.	RCT, DB	フランス	記憶愁訴ありの健常者、70歳以上、n=2820	EGb761、240mg/day	5年間	プラセボ	記載なし	MMSE、CDR、FCSRT、TMT、Verbal fluency、VAS、I-ADL、GDS	イチョウ葉投与群とプラセボ群で副作用の発生率に有意差はなかった。	有
3	120	Kaschel R.	international journal of phytotherapy and phytopharmacology	Specific memory effects of Ginkgo biloba extract EGb 761 in middle-aged healthy volunteers.	RCT, DB	ドイツ	健常者、45-56歳、n=188	EGb761、240mg/day	6週間	プラセボ	FAS PPS	AT-IR、AT-DR、DR-test、IME-GS IME-FS、Memory for Places and intentions、BfS	副作用の発生率は低く、またイチョウ葉投与群とプラセボ群で副作用の発生率に有意差はなかった。	有
4	169	Snitz BE, O'Meara ES, Carlson MC, et al.	Jama	Ginkgo biloba for preventing cognitive decline in older adults: a randomized trial.	RCT, DB	アメリカ	健常者及び軽度認知障害に該当する者、72-96歳、n=3069	EGb761、240mg/day	6.1年間	プラセボ	ITT	Modified MMSE、ADAS-Cog、Neuropsychological domains、Dementia incidence rate	副作用の発生率において、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。	有

5	224	Dodge HH, Zitzelberger T, Oken BS, et al.	Neurology	A randomized placebo-controlled trial of Ginkgo biloba for the prevention of cognitive decline.	RCT, DB	ポーランド	健常者、85歳以上、n=118	Ginkgo biloba extract, 240mg/day	42ヶ月間	プラセボ	ITT	Alzheimer disease Hazard Ratio	副作用の発生率において、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。	有
6	288	Burns NR, Bryan J, Nettelbeck T.	Human psychopharmacology	Ginkgo biloba: no robust effect on cognitive abilities or mood in healthy young or older adults.	RCT, DB	オーストラリア	健常者、55-79歳、n=93 健常者、18-43歳、n=104	Ginkgo forte, 120mg/day	12週間	プラセボ	記載なし	Cognitive abilities testing, Chronometric testing, Subjective well-being	イチョウ葉投与群で頭痛、不眠、消化器症状など軽微な副作用が報告されたが、イチョウ葉投与群とプラセボ群で有意差はなかった。	有
7	304	Elsabagh S, Hartley DE, Ali O, et al.	Psychopharmacology	Differential cognitive effects of Ginkgo biloba after acute and chronic treatment in healthy young volunteers.	RCT, DB	イギリス	試験1：健常者、18-26歳、n=52 Exp2 n=40 試験2：健常者、18-26歳、n=40	Ginkgo One-A-Day tablets, 120mg/day	試験1:4時間 試験2:6週間	プラセボ	記載なし	NART-R, HAD, IDED, SoC, SWM, Word presentation, Picture presentation, Mood rating scale, Alcohol and caffeine diaries, PRM, SRM, Word recall, Picture recall, PASAT	記載なし	有
8	305	Elsabagh S, Hartley DE, File SE.	Journal of psychopharmacology	Limited cognitive benefits in Stage +2 postmenopausal women after 6 weeks of treatment with Ginkgo biloba.	RCT, DB	イギリス	閉経後の女性 健常者、51-67歳、n=87	Ginkgo One-A-Day tablets, 120mg/day	6週間	プラセボ	記載なし	HAD, Greene Climacteric Scale, the Stanford Sleepiness Scale, the Epworth Sleepiness Scale, PASAT, WMS-R, DMTS, SoC test, IDED task	副作用は確認されなかった。	有
9	346	Cieza A, Maier P, Poppel E.	Archives of medical research	Effects of Ginkgo biloba on mental functioning in healthy volunteers.	RCT, DB	ドイツ	健常者、50-65歳、n=66	EGb761, 240mg/day	4週間	プラセボ	ITT PPS	VAS-MH, VAS-GH, VAS-QoL, ITVS, DCT-G, WL, POMS, SIS-M, SDS, PT, MT, ART, CWT, ILT, SIS-T, AOT, TR, SMS	イチョウ葉投与群及びプラセボ投与群ともに重篤な副作用は確認されなかった	有

10	369	Hartley DE, Heinze L, Elsabagh S, et al.	Pharmacology, biochemistry, and behavior	Effects on cognition and mood in postmenopausal women of 1-week treatment with Ginkgo biloba.	RCT, DB	イギリス	閉経後の女性 健常者、53-65歳、n=34	Ginkyo One-A-Day tablets、120mg/day	7日間	プラセボ	記載なし	Greene Climacteric Scale、HAD Epworth Sleepiness Scale、Immediate and delayed paragraph recall、DMTS、IDED test、SoC test、PASAT、Visual analogue rating scale	記載なし	有
12	400	Mix JA, Crews WD, Jr.	Human psychopharmacology	A double-blind, placebo-controlled, randomized trial of Ginkgo biloba extract EGb 761 in a sample of cognitively intact older adults: neuropsychological findings.	RCT, DB	アメリカ	健常者、60歳以上、n=262	EGb761、180mg/day	6週間	プラセボ	PPS	Follow-up Self-report Questionnaire、SRT、WAIS-III、WMS-III	イチョウ葉投与群よりもプラセボ投与群の方が副作用の報告が多かった。	有
13	412	Solomon PR, Adams F, Silver A, et al.	Jama	Ginkgo for memory enhancement: a randomized controlled trial.	RCT, DB	アメリカ	健常者、60歳以上、n=230	Ginkoba、120mg/day	6週間	プラセボ	ITT	WAIS-R、WMS-R、SCWT、CVLT、Controlled Category Fluency、BNT、Memory Questionnaire、CGI	副作用は確認されなかった。	有
14	445	Moulton PL, Boyko LN, Fitzpatrick JL, et al.	Physiology & behavior	The effect of Ginkgo biloba on memory in healthy male volunteers.	RCT, DB	アメリカ	健常者男性、19-22歳、n=60	BioGinkgo27/7 (LI 1370)、120mg/day	5日間	プラセボ	記載なし	Sternberg Memory Scanning Test、WAIS-R、a reaing span test、a prose recall test	頭痛、胸やけ、消化不良などの軽微な副作用が確認された。	有
15	470	Mix JA, Crews WD, Jr.	Journal of alternative and complementary medicine	An examination of the efficacy of Ginkgo biloba extract EGb761 on the neuropsychologic functioning of cognitively intact older adults.	RCT, DB	アメリカ	健常者、55-86歳、n=48	Ginkgold、180mg/day	6週間	プラセボ	記載なし	Follow-up Self-report Questionnaire、SCWT、TMT、WMS-R	イチョウ葉投与群において、特筆すべき副作用は確認されなかった。	有

16	506	Brautigam MR, Blommaert FA, Verleye G, et al.	international journal of phytotherapy and phytopharmacology	Treatment of age-related memory complaints with Ginkgo biloba extract: a randomized double blind placebo-controlled study.	RCT, DB, Dose-response	オランダ	記憶愁訴ありの健常者、55-86歳、n=241	(HighDose群)Geriaforce、5.7ml/day、n=77 (LowDose群)Geriaforce、2.85ml/day、n=82	24週間	プラセボ	記載なし	Subjective parameters、BDI、EMCT、BVRT、Rey test Part I、Rey Test Part 2	全群において消化器系の副作用が確認されたが、各群において有意差はなかった。	有
17	540	Semlitsch HV, Anderer P, Saletu B, et al.	Pharmacopsychiatry	Cognitive psychophysiology in nootropic drug research: effects of Ginkgo biloba on event-related potentials (P300) in age-associated memory impairment.	RCT, DB	オーストリア	記憶愁訴ありの健常者、51-79歳、n=48	Ginkobene、120mg/day	57日間	プラセボ	PPS	ERP	記載なし	有
18	547	Rai GS, Shovlin C, Wesnes KA.	Current medical research and opinion	A double-blind, placebo controlled study of Ginkgo biloba extract ('tanakan') in elderly outpatients with mild to moderate memory impairment.	RCT, DB	イギリス	記憶愁訴ありの健常者、50歳以上、n=31	Tanakan、120mg/day	24週間	プラセボ	記載なし	MMSE、Kendrick Battery、Classification task、Digit Recall test、P300 latency、EEG frequency analysis	記載なし	有

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式(V)-8 【様式例】

除外文献リスト

商品名: イチョウ葉

データ ベース	No	ID	著者名	タイトル	掲載雑誌	除外理由
PubMed	1	1	Chan, R J, McCarthy, A L, et al.	Systematic review of pharmacologic and non-pharmacologic interventions to manage cognitive alterations after chemotherapy for breast cancer	Eur J Cancer	その他の疾患のシステムティックレビュー
PubMed	2	2	LaSala, G S, McKeever, R G, et al.	Effect of single-dose Ginkgo biloba and Panax ginseng on driving performance	Clin Toxicol (Phila)	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	3	3	Bun, S, Ikejima, C, et al.	A Combination of Supplements May Reduce the Risk of Alzheimer's Disease in Elderly Japanese with Normal Cognition	J Alzheimers Dis	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	4	4	Gauthier, S and Schlaefke, S	Efficacy and tolerability of Ginkgo biloba extract EGb 761(R) in dementia: a systematic review and meta-analysis of randomized placebo-controlled trials	Clin Interv Aging	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	5	5	Berg, K, Braun, C, et al.	Evaluation of the cytotoxic and mutagenic potential of three ginkgolic acids	Toxicology	非臨床研究
PubMed	6	6	Belviranli, M and Okudan, N	The effects of Ginkgo biloba extract on cognitive functions in aged female rats: The role of oxidative stress and brain-derived	Behav Brain Res	非臨床研究
PubMed	7	7	Heinonen, T and Gaus, W	Cross matching observations on toxicological and clinical data for the assessment of tolerability and safety of Ginkgo biloba leaf	Toxicology	観察研究
PubMed	8	8	Rigacci, S and Stefani, M	Nutraceuticals and amyloid neurodegenerative diseases: a focus on natural phenols	Expert Rev Neurother	非臨床研究
PubMed	9	9	Solfrizzi, V and Panza, F	Plant-based nutraceutical interventions against cognitive impairment and dementia: meta-analytic evidence of efficacy of a standardized Ginkgo biloba extract	J Alzheimers Dis	非臨床研究
PubMed	10	10	Savage, J and Waddell, A	Tinnitus	Clin Evid (Online)	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	11	11	Dautova, Z A and Mitrofanova, N V	[Clinical efficacy of Vitrum Memory in patients with glaucoma and dry form of age-related macular degeneration]	Vestn Oftalmol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	12	12	Franke, A G, Bagusat, C, et al.	Substances used and prevalence rates of pharmacological cognitive enhancement among healthy subjects	Eur Arch Psychiatry Clin Neurosci	非臨床研究
PubMed	13	13	Uebel-von Sandersleben, H, Rothenberger, A, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761(R) in children with ADHD	Z Kinder Jugendpsychiatr Psychother	その他疾患の臨床研究
PubMed	14	14	Veerman, S R, Schulte, P F, et al.	Non-glutamatergic clozapine augmentation strategies: a review and meta-analysis	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	15	15	Tan, M S, Yu, J T, et al.	Efficacy and adverse effects of ginkgo biloba for cognitive impairment and dementia: a systematic review and meta-analysis	J Alzheimers Dis	システムティック・レビュー
PubMed	16	16	Gan'kina, O A, Vasinina, E E, et al.	[The efficacy of piribedyl in chronic vascular encephalopathy with mild cognitive impairment.]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	17	17	Naprienko, M V	[Tanakan in the treatment of cognitive and autonomic impairments and headache in young patients]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	日本語英語外
PubMed	18	18	Litvinenko, I V, Naumov, K M, et al.	[Treatment of cognitive and non-cognitive symptoms in cerebrovascular disease]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	その他疾患の臨床研究
PubMed	19	19	Yang, M, Xu, D D, et al.	A systematic review on natural medicines for the prevention and treatment of Alzheimer's disease with meta-analyses of intervention effect of ginkgo	Am J Chin Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	20	20	Yasar, S, Furberg, C, et al.	Author Response	Neurology	非臨床研究
PubMed	21	21	Yu, Z H, Zhang, C Y, et al.	[Ginkgo leaves tablet improved the memory quotient of patients with mild cognitive impairment: a clinical observation]	Zhongguo Zhong Xi Yi Jie He Za Zhi	日本語英語外
PubMed	22	22	Kalra, L	Antihypertensive drugs decrease risk of Alzheimer disease: Ginkgo Evaluation of Memory Study	Neurology	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	23	23	Raghu, J, Raghuveer, V C, et al.	The ameliorative effect of ascorbic acid and Ginkgo biloba on learning and memory deficits associated with fluoride exposure	Interdiscip Toxicol	非臨床研究
PubMed	24	24	Rea, R, Carotenuto, A, et al.	Apathy in Alzheimer's disease: any effective treatment?	ScientificWorldJournal	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	25	25	Yadav, V, Bever, C, Jr., et al.	Summary of evidence-based guideline: complementary and alternative medicine in multiple sclerosis: report of the guideline development subcommittee of the American Academy of Neurology	Neurology	非臨床研究
PubMed	26	27	Canevelli, M, Adali, N, et al.	Effects of Ginkgo biloba supplementation in Alzheimer's disease patients receiving cholinesterase inhibitors: data from the ICTUS	Phytomedicine	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	27	28	Mohanta, T K, Tamboli, Y, et al.	Phytochemical and medicinal importance of Ginkgo biloba L	Nat Prod Res	非臨床研究
PubMed	28	29	Lewis, J E, Melillo, A B, et al.	A double-blind, randomized clinical trial of dietary supplementation on cognitive and immune functioning in healthy older adults	BMC Complement Altern Med	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	29	30	Medvedovici, A, Albu, F, et al.	Fuzzy clustering evaluation of the discrimination power of UV-Vis and (+/-) ESI-MS detection system in individual or coupled RPLC for characterization of Ginkgo Biloba standardized extracts	Talanta	非臨床研究
PubMed	30	31	Tanaka, K, Galduroz, R F, et al.	Ginkgo biloba extract in an animal model of Parkinson's disease: a systematic review	Curr Neuropharmacol	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	31	32	Choudhary, S, Kumar, P, et al.	Plants and phytochemicals for Huntington's disease	Pharmacogn Rev	非臨床研究
PubMed	32	33	He, D, Zhang, Y, et al.	Pharmacological treatment for memory disorder in multiple sclerosis	Cochrane Database Syst Rev	多発性硬化症システムティック・レビュー
PubMed	33	34	Rana, A Q, Chaudry, Z M, et al.	New and emerging treatments for symptomatic tardive dyskinesia	Drug Des Devel Ther	非臨床研究
PubMed	34	35	Czeche, S, Schussel, K, et al.	Dosage strength is associated with medication persistence with Ginkgo biloba drug products: a cohort study of ambulatory drug claims data in Germany	BMC Complement Altern Med	非臨床研究
PubMed	35	36	Hughes, T M, Kuller, L H, et al.	Pulse wave velocity is associated with beta-amyloid deposition in the brains of very elderly adults	Neurology	観察研究
PubMed	36	37	Cooper, C, Li, R, et al.	Treatment for mild cognitive impairment: systematic review	Br J Psychiatry	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	37	38	Jetti, R, Cv, R, et al.	Protective effect of ascorbic acid and Ginkgo biloba against learning and memory deficits caused by fluoride	Toxicol Ind Health	非臨床研究
PubMed	38	39	Kamchatov, P R, Chugunov, A V, et al.	[The use of memoplant (EGb 761) in clinical practice]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	39	40	Yakoot, M, Salem, A, et al.	Effect of Memo(R), a natural formula combination, on Mini-Mental State Examination scores in patients with mild cognitive impairment	Clin Interv Aging	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	40	41	Yasar, S, Xia, J, et al.	Antihypertensive drugs decrease risk of Alzheimer disease: Ginkgo Evaluation of Memory Study	Neurology	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	41	42	Seshadri, S	Delaying dementia: can antihypertensives prevent Alzheimer	Neurology	非臨床研究

PubMed	42	43	Zablocka-Slowinska, K, Jawna, K, et al.	[Interactions between synthetic drugs used in treatment of selected central nervous system disorders and dietary supplements and herbal drugs]	Psychiatr Pol	非臨床研究
PubMed	43	44	Nasab, N M, Bahrammi, M A, et al.	Efficacy of rivastigmine in comparison to ginkgo for treating Alzheimer's dementia	J Pak Med Assoc	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	44	45	Unger, M	Pharmacokinetic drug interactions involving Ginkgo biloba	Drug Metab Rev	非臨床研究
PubMed	45	46	Ihl, R	Effects of Ginkgo biloba extract EGb 761 (R) in dementia with neuropsychiatric features: review of recently completed randomised, controlled trials	Int J Psychiatry Clin Pract	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	46	47	Brondino, N, De Silvestri, A, et al.	A Systematic Review and Meta-Analysis of Ginkgo biloba in Neuropsychiatric Disorders: From Ancient Tradition to Modern-Day Medicine	Evid Based Complement Alternat Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	47	48	Odinak, M M, Kashin, A V, et al.	[Therapeutic correction of mild cognitive impairment in patients with chronic cerebral ischemia]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	48	49	Franke, A G, Heinrich, I, et al.	The use of Ginkgo biloba in healthy elderly	Age (Dordr)	非臨床研究
PubMed	49	50	Amen, D G, Taylor, D V, et al.	Effects of brain-directed nutrients on cerebral blood flow and neuropsychological testing: a randomized, double-blind, placebo-controlled, crossover trial	Adv Mind Body Med	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	50	51	Ude, C, Schubert-Zsilavecz, M, et al.	Ginkgo biloba extracts: a review of the pharmacokinetics of the active ingredients	Clin Pharmacokinet	非臨床研究
PubMed	51	52	Sarris, J, McIntyre, E, et al.	Plant-based medicines for anxiety disorders, part 2: a review of clinical studies with supporting preclinical evidence	CNS Drugs	イチョウまたは認知機能関連なしシステマティック・レビュー
PubMed	52	53	Mathis, C A, Kuller, L H, et al.	In vivo assessment of amyloid-beta deposition in nondemented very elderly subjects	Ann Neurol	非臨床研究
PubMed	53	54	Wang, N, Chen, X, et al.	Ginkgo biloba leaf extract improves the cognitive abilities of rats with D-galactose induced dementia	J Biomed Res	非臨床研究
PubMed	54	55	Hilton, M P, Zimmermann, E F, et al.	Ginkgo biloba for tinnitus	Cochrane Database Syst Rev	イチョウまたは認知機能関連なしシステマティック・レビュー
PubMed	55	56	Diamond, B J and Bailey, M R	Ginkgo biloba: indications, mechanisms, and safety	Psychiatr Clin North Am	非臨床研究
PubMed	56	57	Boiko, A N, Lebedeva, A V, et al.	[Possibilities of medical correction of moderate cognitive impairment]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	日本語英語外
PubMed	57	58	Snitz, B E, Weissfeld, L A, et al.	Cognitive trajectories associated with beta-amyloid deposition in the oldest-old without dementia	Neurology	観察研究
PubMed	58	59	Diamond, B J, Johnson, S K, et al.	A randomized controlled pilot trial: the effects of EGb 761 on information processing and executive function in multiple sclerosis	Explore (NY)	多発性硬化症の臨床研究
PubMed	59	60	Russo, P, Frustaci, A, et al.	Multitarget drugs of plants origin acting on Alzheimer's disease	Curr Med Chem	非臨床研究
PubMed	60	61	Major, K, Saiah, L, et al.	[Review in geriatric medicine 2012]	Rev Med Suisse	非臨床研究
PubMed	61	62	Gao, J, Inagaki, Y, et al.	Research progress on flavonoids isolated from traditional Chinese medicine in treatment of Alzheimer's disease	Intractable Rare Dis Res	非臨床研究
PubMed	62	63	Jiang, L, Su, L, et al.	Ginkgo biloba extract for dementia: a systematic review	Shanghai Arch Psychiatry	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	63	64	Amieva, H, Meillon, C, et al.	Ginkgo biloba extract and long-term cognitive decline: a 20-year follow-up population-based study	PLoS One	観察研究
PubMed	64	65	Kwak, P A, Lim, S C, et al.	Supra-additive neuroprotection by renexin, a mixed compound of ginkgo biloba extract and cilostazol, against apoptotic white matter changes in rat after chronic cerebral hypoperfusion	J Clin Neurol	非臨床研究
PubMed	65	66	Rainer, M, Mucke, H, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761 in the treatment of dementia: a pharmacoeconomic analysis of the Austrian setting	Wien Klin Wochenschr	非臨床研究
PubMed	66	67	Zakharov, V V	[The treatment of mild cognitive disorders]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	67	68	Zakharov, V V	[Risk factors and prevention of cognitive impairment in elderly people]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	68	69	Cummings, J L, Ihl, R, et al.	Sensitivity to change of composite and frequency scores of the Neuropsychiatric Inventory in mild to moderate dementia	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	69	70	Brown, S	Ginkgo biloba no better than placebo in preventing dementia	Menopause Int	非臨床研究
PubMed	70	71	Dong, Z H, Zhang, C Y, et al.	[Effects of ginkgo biloba tablet in treating mild cognitive	Zhongguo Zhong Xi Yi Jie He Za	日本語英語外
PubMed	71	72	Barton, D L, Burger, K, et al.	The use of Ginkgo biloba for the prevention of chemotherapy-related cognitive dysfunction in women receiving adjuvant treatment for breast cancer, N00C9	Support Care Cancer	その他疾患の臨床研究
PubMed	72	73		Ginkgo in Alzheimer's disease: Executive summary of final report A05-19B, Version 1.0	Institute for Quality and Efficiency in Health Care: Executive Summaries	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	73	74	Laws, K R, Sweetnam, H, et al.	Is Ginkgo biloba a cognitive enhancer in healthy individuals? A meta-analysis	Hum Psychopharmacol	システマティック・レビュー
PubMed	74	75	Heui, S and Lavretsky, H	The aging brain: current concepts, intervention strategies and the role of Ginkgo biloba extract EGb 761. Introduction	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	75	76	Schneider, L S	Ginkgo and AD: key negatives and lessons from GuidAge	Lancet Neurol	非臨床研究
PubMed	76	78	Lovera, J F, Kim, E, et al.	Ginkgo biloba does not improve cognitive function in MS: a randomized placebo-controlled trial	Neurology	多発性硬化症の臨床研究
PubMed	77	79	Yasuno, F, Tanimukai, S, et al.	Combination of antioxidant supplements improved cognitive function in the elderly	J Alzheimers Dis	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	78	80	Zhang, S J and Xue, Z Y	Effect of Western medicine therapy assisted by Ginkgo biloba tablet on vascular cognitive impairment of none dementia	Asian Pac J Trop Med	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	79	81	Jahanshahi, M, Nikmahzar, E, et al.	Protective effects of Ginkgo biloba extract (EGB 761) on astrocytes of rat hippocampus after exposure with scopolamine	Anat Cell Biol	非臨床研究
PubMed	80	82	Rojas, P, Montes, P, et al.	Effect of a phytopharmaceutical medicine, Ginko biloba extract 761, in an animal model of Parkinson's disease: therapeutic perspectives	Nutrition	非臨床研究
PubMed	81	83	Lautenschlager, N T, Ihl, R, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761(R) in the context of current developments in the diagnosis and treatment of age-related cognitive decline and Alzheimer's disease: a research perspective	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	82	84	Kasper, S	Clinical data in early intervention	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	83	85	Ihl, R	Ginkgo biloba extract EGb 761(R): clinical data in dementia	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	84	86	Muller, W E, Heiser, J, et al.	Effects of the standardized Ginkgo biloba extract EGb 761(R) on neuroplasticity	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	85	87	Eckert, A	Mitochondrial effects of Ginkgo biloba extract	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	86	88	Hampel, H	Current insights into the pathophysiology of Alzheimer's disease: selecting targets for early therapeutic intervention	Int Psychogeriatr	非臨床研究
PubMed	87	89	Blonk, M, Colbers, A, et al.	Effect of ginkgo biloba on the pharmacokinetics of raltegravir in healthy volunteers	Antimicrob Agents Chemother	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	88	90	Lovera, J and Kovner, B	Cognitive impairment in multiple sclerosis	Curr Neurol Neurosci Rep	非臨床研究
PubMed	89	91	Hashimoto, M	[Ginkgo biloba, fish oil and other alter medicine]	Nihon Rinsho	非臨床研究
PubMed	90	92	Zhao, M X, Dong, Z H, et al.	[Effects of Ginkgo biloba extract in improving episodic memory of patients with mild cognitive impairment: a randomized controlled	Zhong Xi Yi Jie He Xue Bao	日本語英語外

PubMed	91	93	Attia, A, Rapp, S R, et al.	Phase II study of Ginkgo biloba in irradiated brain tumor patients: effect on cognitive function, quality of life, and mood	J Neurooncol	その他疾患の臨床研究
PubMed	92	94	Aidelsburger, P, Schauer, S, et al.	Alternative methods for the treatment of post-menopausal troubles	GMS Health Technol Assess	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	93	95	Allais, G, Castagnoli Gabellari, I, et al.	Premenstrual syndrome and migraine	Neurol Sci	非臨床研究
PubMed	94	96	Stephenson, K R, Rellini, A H, et al.	Relationship satisfaction as a predictor of treatment response during cognitive behavioral sex therapy	Arch Sex Behav	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	95	97	Liu, P and Pan, S	[Advance in study of ginkgolic acid contained in Ginkgo biloba preparations]	Zhongguo Zhong Yao Za Zhi	非臨床研究
PubMed	96	98	Roland, P D and Nergard, C S	[Ginkgo biloba—effect, adverse events and drug interaction]	Tidsskr Nor Laegeforen	非臨床研究
PubMed	97	99	Eckert, G P, Renner, K, et al.	Mitochondrial dysfunction—a pharmacological target in Alzheimer's disease	Mol Neurobiol	非臨床研究
PubMed	98	100	Yasar, S, Lin, F M, et al.	Diuretic use is associated with better learning and memory in older adults in the Ginkgo Evaluation of Memory Study	Alzheimers Dement	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	99	101	Herrschaft, H, Nacu, A, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761(R) in dementia with neuropsychiatric features: a randomised, placebo-controlled trial to confirm the efficacy and safety of a daily dose of 240 mg	J Psychiatr Res	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	100	102	Rendeiro, C, Guerreiro, J D, et al.	Flavonoids as modulators of memory and learning: molecular interactions resulting in behavioural effects	Proc Nutr Soc	非臨床研究
PubMed	101	103	Nau, J Y	[“Nothing goes anymore” for Ginkgo biloba]	Rev Med Suisse	非臨床研究
PubMed	102	104		Will ginkgo biloba keep me from developing dementia?	Johns Hopkins Med Lett Health After 50	非臨床研究
PubMed	103	105	Aisen, P S, Cummings, J, et al.	Symptomatic and nonamyloid/tau based pharmacologic treatment for Alzheimer disease	Cold Spring Harb Perspect Med	非臨床研究
PubMed	104	106	Howes, M J and Houghton, P J	Ethnobotanical treatment strategies against Alzheimer's disease	Curr Alzheimer Res	非臨床研究
PubMed	105	107	Gillette-Guyonnet, S and Vellas, B	The Toulouse Gerontopole Research Center: report of activities, 2007–2011	J Alzheimers Dis	非臨床研究
PubMed	106	108	Butler, R and Radhakrishnan, R	Dementia	Clin Evid (Online)	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	107	109	Zhao, Y and Zhao, B	Natural antioxidants in prevention and management of Alzheimer's disease	Front Biosci (Elite Ed)	非臨床研究
PubMed	108	110	Ihl, R, Tribanek, M, et al.	Efficacy and tolerability of a once daily formulation of Ginkgo biloba extract EGb 761(R) in Alzheimer's disease and vascular dementia: results from a randomised controlled trial	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	109	111	Perry, E and Howes, M J	Medicinal plants and dementia therapy: herbal hopes for brain	CNS Neurosci Ther	非臨床研究
PubMed	110	112	He, D, Zhou, H, et al.	Pharmacologic treatment for memory disorder in multiple sclerosis	Cochrane Database Syst Rev	多発性硬化症システムティック・レビュー
PubMed	111	113	Silberstein, R B, Pipingas, A, et al.	Examining brain–cognition effects of ginkgo biloba extract: brain activation in the left temporal and left prefrontal cortex in an object working memory task	Evid Based Complement Alternat Med	RCT(Crossover)
PubMed	112	114	Mancuso, C, Siciliano, R, et al.	Natural substances and Alzheimer's disease: from preclinical studies to evidence based medicine	Biochim Biophys Acta	非臨床研究
PubMed	113	115	Kellermann, A J and Kloft, C	Is there a risk of bleeding associated with standardized Ginkgo biloba extract therapy? A systematic review and meta-analysis	Pharmacotherapy	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	114	116	von Boetticher, A	Ginkgo biloba extract in the treatment of tinnitus: a systematic review	Neuropsychiatr Dis Treat	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティック・レビュー
PubMed	115	117	Westphal, K	[On the track of Alzheimer dementia pathogenesis. Cracks in the synaptic network]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	116	118	Sarris, J, Kean, J, et al.	Complementary medicines (herbal and nutritional products) in the treatment of Attention Deficit Hyperactivity Disorder (ADHD): a systematic review of the evidence	Complement Ther Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	117	119	Jeschke, E, Ostermann, T, et al.	Prescribing patterns in dementia: a multicentre observational study in a German network of CAM physicians	BMC Neurol	非臨床研究
PubMed	118	121	Wu, T Y, Chen, C P, et al.	Traditional Chinese medicines and Alzheimer's disease	Taiwan J Obstet Gynecol	非臨床研究
PubMed	119	122	Winslow, B T, Onysko, M K, et al.	Treatment of Alzheimer disease	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	120	123	Howes, M J and Perry, E	The role of phytochemicals in the treatment and prevention of	Drugs Aging	非臨床研究
PubMed	121	124	Amen, D G, Wu, J C, et al.	Reversing brain damage in former NFL players: implications for traumatic brain injury and substance abuse rehabilitation	J Psychoactive Drugs	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	122	125	Bachinskaya, N, Hoerr, R, et al.	Alleviating neuropsychiatric symptoms in dementia: the effects of Ginkgo biloba extract EGb 761. Findings from a randomized	Neuropsychiatr Dis Treat	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	123	126	Abdel-Salam, O M	Stem cell therapy for Alzheimer's disease	CNS Neurol Disord Drug Targets	非臨床研究
PubMed	124	127	Voigt-Radloff, S and Hull, M	[Daily functioning in dementia: pharmacological and non-pharmacological interventions demonstrate small effects on	Psychiatr Prax	非臨床研究
PubMed	125	128	Qa'dan, F, Mansoor, K, et al.	Proanthocyanidins from Ginkgo biloba leaf extract and their radical scavenging activity	Pharm Biol	非臨床研究
PubMed	126	129	Clement, Y N, Onakpoya, I, et al.	Effects of herbal and dietary supplements on cognition in menopause: a systematic review	Maturitas	その他の疾患のシステムティックレビュー
PubMed	127	130	Bettermann, K, Arnold, A M, et al.	Statins, risk of dementia, and cognitive function: secondary analysis of the ginkgo evaluation of memory study	J Stroke Cerebrovasc Dis	観察研究
PubMed	128	131	Jerant, A, Chapman, B, et al.	Personality and medication non-adherence among older adults enrolled in a six-year trial	Br J Health Psychol	観察研究
PubMed	129	132	Janssen, I M, Sturtz, S, et al.	Ginkgo biloba in Alzheimer's disease: a systematic review	Wien Med Wochenschr	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティック・レビュー
PubMed	130	133	Wollen, K A	Alzheimer's disease: the pros and cons of pharmaceutical, nutritional, botanical, and stimulatory therapies, with a discussion of treatment strategies from the perspective of patients and	Altern Med Rev	非臨床研究
PubMed	131	134	Ihl, R, Bachinskaya, N, et al.	Efficacy and safety of a once-daily formulation of Ginkgo biloba extract EGb 761 in dementia with neuropsychiatric features: a randomized controlled trial	Int J Geriatr Psychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	132	135	Gorby, H E, Brownawell, A M, et al.	Do specific dietary constituents and supplements affect mental energy? Review of the evidence	Nutr Rev	非臨床研究
PubMed	133	136	O'Brien, J T and Burns, A	Clinical practice with anti-dementia drugs: a revised (second) consensus statement from the British Association for	J Psychopharmacol	非臨床研究
PubMed	134	137	Guo, S, Hernandez, L, et al.	Modelling the clinical and economic implications of galantamine in the treatment of mild-to-moderate Alzheimer's disease in Germany	J Med Econ	非臨床研究
PubMed	135	138	Fransen, H P, Pelgrom, S M, et al.	Assessment of health claims, content, and safety of herbal supplements containing Ginkgo biloba	Food Nutr Res	非臨床研究
PubMed	136	139	da Rocha, M D, Viegas, F P, et al.	The role of natural products in the discovery of new drug candidates for the treatment of neurodegenerative disorders II:	CNS Neurol Disord Drug Targets	非臨床研究
PubMed	137	140	Zhang, W F, Tan, Y L, et al.	Extract of Ginkgo biloba treatment for tardive dyskinesia in schizophrenia: a randomized, double-blind, placebo-controlled trial	J Clin Psychiatry	その他疾患の臨床研究

PubMed	138	141	Ihl, R, Tribanek, M, et al.	Baseline neuropsychiatric symptoms are effect modifiers in Ginkgo biloba extract (EGb 761(R)) treatment of dementia with neuropsychiatric features. Retrospective data analyses of a	J Neurol Sci	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	139	142	Sochocka, M, Zaczynska, E, et al.	The influence of donepezil and EGb 761 on the innate immunity of human leukocytes: effect on the NF-kappaB system	Int Immunopharmacol	非臨床研究
PubMed	140	143	Rhein, V, Giese, M, et al.	Ginkgo biloba extract ameliorates oxidative phosphorylation performance and rescues abeta-induced failure	PLoS One	非臨床研究
PubMed	141	144		HIV treatment information	Proj Inf Perspect	非臨床研究
PubMed	142	145	Serby, M J, Yhap, C, et al.	A study of herbal remedies for memory complaints	J Neuropsychiatry Clin Neurosci	非臨床研究
PubMed	143	146	Criado-Alvarez, J J and Romo Barrientos, C	[Variability and trends in dementia drug consumption in Castile-La Mancha (Spain). Estimated prevalence of Alzheimer's disease]	Neurologia	非臨床研究
PubMed	144	147	Schmidt, R, Marksteiner, M, et al.	[Consensus statement "Dementia 2010" of the Austrian Alzheimer Society]	Neuropsychiatr	非臨床研究
PubMed	145	148	Biggs, M L, Sorkin, B C, et al.	Ginkgo biloba and risk of cancer: secondary analysis of the Ginkgo Evaluation of Memory (GEM) Study	Pharmacoepidemiol Drug Saf	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	146	149	Vina, J and Lloret, A	Why women have more Alzheimer's disease than men: gender and mitochondrial toxicity of amyloid-beta peptide	J Alzheimers Dis	非臨床研究
PubMed	147	150		Ginko may not slow mental decline in older adults	Mayo Clin Womens Healthsource	非臨床研究
PubMed	148	151	Feng, L	Ginkgo biloba and cognitive decline	Jama	非臨床研究
PubMed	149	152	Abad, M J, Bedoya, L M, et al.	An update on drug interactions with the herbal medicine Ginkgo	Curr Drug Metab	非臨床研究
PubMed	150	153	Howland, R H	Drug therapies for cognitive impairment and dementia	J Psychosoc Nurs Ment Health	非臨床研究
PubMed	151	154	Dwyer, J and Donoghue, M D	Is risk of Alzheimer disease a reason to use dietary supplements?	Am J Clin Nutr	非臨床研究
PubMed	152	155	Daffner, K R	Promoting successful cognitive aging: a comprehensive review	J Alzheimers Dis	非臨床研究
PubMed	153	156	Weinmann, S, Roll, S, et al.	Effects of Ginkgo biloba in dementia: systematic review and meta-analysis	BMC Geriatr	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	154	157	Cornelli, U	Treatment of Alzheimer's disease with a cholinesterase inhibitor combined with antioxidants	Neurodegener Dis	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	155	158	Goldhaber, S Z	Ask the doctor. I have been taking ginkgo pills for my memory for several years. I was just diagnosed with atrial fibrillation, and my doctor put me on Coumadin. Is it okay to keep taking ginkgo?	Harv Heart Lett	非臨床研究
PubMed	156	159	Ebmeier, K P	Normal cognitive decline or dementia?	Practitioner	非臨床研究
PubMed	157	160		Drugs for cognitive loss and dementia	Treat Guidel Med Lett	非臨床研究
PubMed	158	161	Nau, J Y	[Ginkgo biloba has no effect on memory]	Rev Med Suisse	非臨床研究
PubMed	159	162	Brinkley, T E, Lovato, J F, et al.	Effect of Ginkgo biloba on blood pressure and incidence of hypertension in elderly men and women	Am J Hypertens	観察研究
PubMed	160	163	Shi, C, Liu, J, et al.	Ginkgo biloba extract in Alzheimer's disease: from action mechanisms to medical practice	Int J Mol Sci	非臨床研究
PubMed	161	164	Shen, R, Xu, Y, et al.	[Effect of electroacupuncture combined with Ginkgo biloba extract (GBE 50) on learning-memory ability and hippocampal cytokine levels in rats with dysmnesia]	Zhen Ci Yan Jiu	非臨床研究
PubMed	162	165	Kuller, L H, Ives, D G, et al.	Does Ginkgo biloba reduce the risk of cardiovascular events?	Circ Cardiovasc Qual Outcomes	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	163	166	Wang, B S, Wang, H, et al.	Effectiveness of standardized ginkgo biloba extract on cognitive symptoms of dementia with a six-month treatment: a bivariate random effect meta-analysis	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	164	167	Brown, L A, Riby, L M, et al.	Supplementing cognitive aging: a selective review of the effects of ginkgo biloba and a number of everyday nutritional substances	Exp Aging Res	システマティック・レビュー
PubMed	165	168	Warner, J P, Butler, R, et al.	Dementia	Clin Evid (Online)	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	166	170	Hsieh, M T, Peng, W H, et al.	Review on experimental research of herbal medicines with anti-amnesic activity	Planta Med	非臨床研究
PubMed	167	171	Solomon, P R and Michalczuk, D E	Toward establishing guidelines for evaluating cognitive enhancement with complementary and alternative medicines	Eval Health Prof	非臨床研究
PubMed	168	172	Augustin, S, Rimbach, G, et al.	Gene Regulatory Effects of Ginkgo biloba Extract and Its Flavonol and Terpenelactone Fractions in Mouse Brain	J Clin Biochem Nutr	非臨床研究
PubMed	169	173	Salehi, B, Imani, R, et al.	Ginkgo biloba for attention-deficit/hyperactivity disorder in children and adolescents: a double blind, randomized controlled trial	Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	170	174	Fu, L M and Li, J T	A systematic review of single chinese herbs for Alzheimer's disease treatment	Evid Based Complement Alternat Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	171	175	Winckler, T	[Final IQWiG to Ginkgo biloba]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	172	176	Kaschel, R	[Ginkgo extract in people with declining mental performance]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	173	177	Kasper, S, Winkler, D, et al.	[Significance of Ginkgo biloba extract in dementia]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	174	178	Muller, W E, Abdel-Kader, R, et al.	[Fundamentals of therapeutic application of EGb 761]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	175	179	Baurle, P, Suter, A, et al.	Safety and effectiveness of a traditional ginkgo fresh plant extract - results from a clinical trial	Forsch Komplementmed	他の臨床試験
PubMed	176	180	Kasper, S and Schubert, H	[Ginkgo biloba extract EGb 761 in the treatment of dementia: evidence of efficacy and tolerability]	Fortschr Neurol Psychiatr	非臨床研究
PubMed	177	181	Sabbagh, M N	Drug development for Alzheimer's disease: where are we now and where are we headed?	Am J Geriatr Pharmacother	非臨床研究
PubMed	178	182	Komaroff, A	By the way, doctor. About 10 years ago, you published an article saying that Ginkgo biloba might slow down dementia. I was 59, and I started taking it. I think it has helped me and know others who think likewise. But I read that a recent study says it doesn't help. Search Healthline	Harv Health Lett	非臨床研究
PubMed	179	183	Kaschel, R	Ginkgo biloba: specificity of neuropsychological improvement—a selective review in search of differential effects	Hum Psychopharmacol	システマティック・レビュー
PubMed	180	184	Nahin, R L, Pecha, M, et al.	Concomitant use of prescription drugs and dietary supplements in ambulatory elderly people	J Am Geriatr Soc	非臨床研究
PubMed	181	185	Muller-Spahn, F, Solberger, D, et al.	[Antidementia drugs]	Ther Umsch	非臨床研究
PubMed	182	186	Zafilla, P, Morillas, J M, et al.	Ingredients for functional drinks in neurodegenerative diseases: a	Nat Prod Commun	非臨床研究
PubMed	183	187	Kaye, J	Ginkgo biloba prevention trials: more than an ounce of prevention	Arch Neurol	非臨床研究
PubMed	184	188		Forget about ginkgo supplements to aid memory	Mayo Clin Health Lett	非臨床研究
PubMed	185	189	Yancheva, S, Ihl, R, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761(R), donepezil or both combined in the treatment of Alzheimer's disease with neuropsychiatric features: a randomised, double-blind, exploratory trial	Aging Ment Health	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	186	190	Snitz, B E, Saxton, J, et al.	Identifying mild cognitive impairment at baseline in the Ginkgo Evaluation of Memory (GEM) study	Aging Ment Health	非臨床研究
PubMed	187	191		Ginkgo might not be a brain saver	Consum Rep	非臨床研究
PubMed	188	192	Napryeyenko, O, Sonnik, G, et al.	Efficacy and tolerability of Ginkgo biloba extract EGb 761 by type of dementia: analyses of a randomised controlled trial	J Neurol Sci	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	189	193	Saxton, J, Snitz, B E, et al.	Functional and cognitive criteria produce different rates of mild cognitive impairment and conversion to dementia	J Neurol Neurosurg Psychiatry	非臨床研究
PubMed	190	194	Rohm, W	[The phenomenon of different study results. Were the research participants too old?]	MMW Fortschr Med	非臨床研究

PubMed	191	195	Kastenholz, B and Garfin, D E	Medicinal plants: a natural chaperones source for treating neurological disorders	Protein Pept Lett	非臨床研究
PubMed	192	196	Birks, J and Grimley Evans, J	Ginkgo biloba for cognitive impairment and dementia	Cochrane Database Syst Rev	システマティック・レビュー
PubMed	193	197	Hindmarch, I	A comment on Ginkgo biloba for mild to moderate dementia in a community setting by McCarney et al	Int J Geriatr Psychiatry	非臨床研究
PubMed	194	198	Ernst, E	A comment on Ginkgo biloba for mild to moderate dementia in a community setting by McCarney et al	Int J Geriatr Psychiatry	非臨床研究
PubMed	195	199	Gaus, W	An example for an underpowered study: a comment on Ginkgo biloba for mild to moderate dementia in a community setting by	Int J Geriatr Psychiatry	非臨床研究
PubMed	196	200	Liu, X P, Goldring, C E, et al.	Extract of Ginkgo biloba induces glutathione-S-transferase subunit-P1 in vitro	Phytomedicine	非臨床研究
PubMed	197	201	Etheridge, A S, Kroll, D J, et al.	Inhibition of paclitaxel metabolism in vitro in human hepatocytes by Ginkgo biloba preparations	J Diet Suppl	非臨床研究
PubMed	198	202	May, B H, Lit, M, et al.	Herbal medicine for dementia: a systematic review	Phytother Res	イチョウまたは認知機能関連なしシステマティック・レビュー
PubMed	199	203	Farooqui, T and Farooqui, A A	Aging: an important factor for the pathogenesis of neurodegenerative diseases	Mech Ageing Dev	非臨床研究
PubMed	200	204	Jarema, M	Herbal drug treatment	Neuro Endocrinol Lett	非臨床研究
PubMed	201	205	Schneider, L S	Ginkgo biloba extract and preventing Alzheimer disease	Jama	非臨床研究
PubMed	202	206	DeKosky, S T, Williamson, J D, et al.	Ginkgo biloba for prevention of dementia: a randomized controlled	Jama	重複の臨床試験
PubMed	203	207	Augustin, S, Rimbach, G, et al.	Effect of a short- and long-term treatment with Ginkgo biloba extract on amyloid precursor protein levels in a transgenic mouse model relevant to Alzheimer's disease	Arch Biochem Biophys	非臨床研究
PubMed	204	208	Turner, L N, Balasubramaniam, R, et al.	Drug therapy in Alzheimer disease: an update for the oral health care provider	Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod	非臨床研究
PubMed	205	209	Arushanian, E B and Beier, E V	[Ginkgo Biloba as a cognitive enhancer]	Eksp Klin Farmakol	非臨床研究
PubMed	206	210	Kelley, B J and Knopman, D S	Alternative medicine and Alzheimer disease	Neurologist	非臨床研究
PubMed	207	211	Coley, N, Andrieu, S, et al.	Dementia prevention: methodological explanations for inconsistent results	Epidemiol Rev	非臨床研究
PubMed	208	212	Wu, Y, Cao, Z, et al.	Heat shock treatment reduces beta amyloid toxicity in vivo by diminishing oligomers	Neurobiol Aging	非臨床研究
PubMed	209	213	Yeung, E Y, Sueyoshi, T, et al.	Identification of Ginkgo biloba as a novel activator of pregnane X receptor	Drug Metab Dispos	非臨床研究
PubMed	210	214	May, B H, Yang, A W, et al.	Chinese herbal medicine for Mild Cognitive Impairment and Age Associated Memory Impairment: a review of randomised controlled trials	Biogerontology	イチョウまたは認知機能関連なしシステマティック・レビュー
PubMed	211	215	Andrieu, S, Ousset, P J, et al.	GuidAge study: a 5-year double blind, randomised trial of EGb 761 for the prevention of Alzheimer's disease in elderly subjects with memory complaints. i. rationale, design and baseline data	Curr Alzheimer Res	臨床試験のプロトコルのみ
PubMed	212	216	McCarney, R, Fisher, P, et al.	Ginkgo biloba for mild to moderate dementia in a community setting: a pragmatic, randomised, parallel-group, double-blind, placebo-controlled trial	Int J Geriatr Psychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	213	217	Doaga, A, Lee, T J, et al.	Clinical inquiries. What could be behind your elderly patient's subjective memory complaints?	J Fam Pract	非臨床研究
PubMed	214	218	DeKosky, S T and Furberg, C D	Turning over a new leaf: Ginkgo biloba in prevention of dementia?	Neurology	非臨床研究
PubMed	215	219	Farlow, M R, Miller, M L, et al.	Treatment options in Alzheimer's disease: maximizing benefit, managing expectations	Dement Geriatr Cogn Disord	非臨床研究
PubMed	216	220	Zhao, J K and Wang, D S	[Progress of study on treatment of Alzheimer's disease with active ingredients of Chinese herbal medicines]	Zhongguo Zhong Xi Yi Jie He Za Zhi	非臨床研究
PubMed	217	221	Batysheva, T T, Bagir, L V, et al.	[The use of the drug ginos in the treatment of out-patients with chronic progressive brain disorders]	Zh Nevrol Psikiatr Im S S Korsakova	その他疾患の臨床研究
PubMed	218	222	Bornhoft, G, Maxion-Bergemann, S, et al.	[External validity of clinical trials for treatment of dementia with ginkgo biloba extracts]	Z Gerontol Geriatr	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	219	223	Warner, J, McCarney, R, et al.	Participation in dementia research: rates and correlates of capacity to give informed consent	J Med Ethics	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	220	225	Bonaccorsi, A	[How to correctly use herbs]	Assist Inferm Ric	非臨床研究
PubMed	221	226	Mahadevan, S and Park, Y	Multifaceted therapeutic benefits of Ginkgo biloba L.: chemistry, efficacy, safety, and uses	J Food Sci	非臨床研究
PubMed	222	227	Augustin, S, Huebbe, P, et al.	Ginkgo biloba extract and its flavonol and terpenelactone fractions do not affect beta-secretase mRNA and enzyme activity levels in cultured neurons and in mice	Planta Med	非臨床研究
PubMed	223	228	Liu, X P, Goldring, C E, et al.	Extract of Ginkgo biloba induces glutamate cysteine ligase catalytic subunit (GCLC)	Phytother Res	非臨床研究
PubMed	224	229	Williamson, J D, Vellas, B, et al.	Comparison of the design differences between the Ginkgo Evaluation of Memory study and the GuidAge study	J Nutr Health Aging	非臨床研究
PubMed	225	230	Frisoni, G B, Canu, E, et al.	Prescription patterns and efficacy of drugs for patients with dementia: physicians' perspective in Italy	Aging Clin Exp Res	非臨床研究
PubMed	226	231	Fitzpatrick, A L, Buchanan, C K, et al.	Associations of gait speed and other measures of physical function with cognition in a healthy cohort of elderly persons	J Gerontol A Biol Sci Med Sci	観察研究
PubMed	227	232		Ginkgo and Alzheimer's disease: little or no different from placebo	Prescrire Int	非臨床研究
PubMed	228	233	Kennedy, D O, Jackson, P A, et al.	Modulation of cognitive performance following single doses of 120 mg Ginkgo biloba extract administered to healthy young volunteers	Hum Psychopharmacol	RCT(Crossover)
PubMed	229	234	Leuner, K, Hauptmann, S, et al.	Mitochondrial dysfunction: the first domino in brain aging and Alzheimer's disease?	Antioxid Redox Signal	非臨床研究
PubMed	230	235	Chan, P C, Xia, Q, et al.	Ginkgo biloba leave extract: biological, medicinal, and toxicological effects	J Environ Sci Health C Environ Carcinog Ecotoxicol Rev	非臨床研究
PubMed	231	236	Korczyn, A D	Comments on the article by Mazza et al. concerning Ginkgo biloba and donepezil: a comparison in the treatment of Alzheimer's dementia in a randomized placebo-controlled double-blind study	Eur J Neurol	非臨床研究
PubMed	232	237	Corrao, S, Scaglione, R, et al.	Methodological matters on an Alzheimer's dementia trial: is a double-blind randomized controlled study design sufficient to draw strong conclusions on treatment? Reply to Dr Mazza and	Eur J Neurol	非臨床研究
PubMed	233	238	Eliopoulos, C	Integrative care—can ginkgo improve cognitive function?	Director	非臨床研究
PubMed	234	239	Scripnikov, A, Khomenko, A, et al.	Effects of Ginkgo biloba extract EGb 761 on neuropsychiatric symptoms of dementia: findings from a randomised controlled trial	Wien Med Wochenschr	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	235	240	Gogol, M, Luttje, D, et al.	[Statement to the preliminary report of the IQWiG A05-19B ginkgo-containing preparation at Alzheimers dementia]	Z Gerontol Geriatr	非臨床研究
PubMed	236	241	He, J, Petrovic, A G, et al.	Spectroscopic investigation of Ginkgo biloba terpene trilactones and their interaction with amyloid peptide Abeta(25-35)	Spectrochim Acta A Mol Biomol Spectrosc	非臨床研究
PubMed	237	242	Koshkin, V M, Murav'ev, S V, et al.	[Antioxidant and metabolic therapy of lower limb chronic obliterative arterial disease]	Angiol Sosud Khir	非臨床研究
PubMed	238	243	Ramassamy, C, Longpre, F, et al.	Ginkgo biloba extract (EGb 761) in Alzheimer's disease: is there any evidence?	Curr Alzheimer Res	非臨床研究
PubMed	239	244	McCarney, R, Warner, J, et al.	The Hawthorne Effect: a randomised, controlled trial	BMC Med Res Methodol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究

PubMed	240	245	Arushanian, E B, Ovanesov, K B, et al.	[Comparative action of melatonin and bilobil on light perception and psychophysiological indices in patients with cerebral trauma	Eksp Klin Farmakol	非臨床研究
PubMed	241	246	Canter, P H and Ernst, E	Ginkgo biloba is not a smart drug: an updated systematic review of randomised clinical trials testing the nootropic effects of G. biloba extracts in healthy people	Hum Psychopharmacol	システマティック・レビュー
PubMed	242	247	Kennedy, D O, Haskell, C F, et al.	Acute cognitive effects of standardised Ginkgo biloba extract complexed with phosphatidylserine	Hum Psychopharmacol	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	243	248	Birks, J and Grimley Evans, J	Ginkgo biloba for cognitive impairment and dementia	Cochrane Database Syst Rev	システマティック・レビュー
PubMed	244	249	Lovera, J, Bagert, B, et al.	Ginkgo biloba for the improvement of cognitive performance in multiple sclerosis: a randomized, placebo-controlled trial	Mult Scler	多発性硬化症の臨床研究
PubMed	245	250	Smith, D G, Cappai, R, et al.	The redox chemistry of the Alzheimer's disease amyloid beta	Biochim Biophys Acta	非臨床研究
PubMed	246	251	Dartigues, J F, Carcaillon, L, et al.	Vasodilators and nootropics as predictors of dementia and mortality in the PAQUID cohort	J Am Geriatr Soc	観察研究
PubMed	247	252	Napryeyenko, O and Borzenko, I	Ginkgo biloba special extract in dementia with neuropsychiatric features. A randomised, placebo-controlled, double-blind clinical	Arzneimittelforschung	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	248	253	Baltasi, C	The benefits of ginkgo biloba	J Am Diet Assoc	非臨床研究
PubMed	249	254	Carlson, J J, Farquhar, J W, et al.	Safety and efficacy of a ginkgo biloba-containing dietary supplement on cognitive function, quality of life, and platelet function in healthy, cognitively intact older adults	J Am Diet Assoc	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	250	255	Komaroff, A L	By the way, doctor. A friend recently recommended that I take the herb ginkgo biloba to protect against getting dementia. Is it effective, and is it safe?	Harv Health Lett	非臨床研究
PubMed	251	256	Iakhno, N N, Zakharov, V V, et al.	[Tanakan (Egb 761) in the therapy of mild cognitive impairment]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	252	257	Izzo, A A and Capasso, F	Herbal medicines to treat Alzheimer's disease	Trends Pharmacol Sci	非臨床研究
PubMed	253	258	Dos Santos-Neto, L L, de Vilhena Toledo, M A, et al.	The use of herbal medicine in Alzheimer's disease—a systematic review	Evid Based Complement Alternat Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティック・レビュー
PubMed	254	259	Kennedy, D O and Scholey, A B	The psychopharmacology of European herbs with cognition-enhancing properties	Curr Pharm Des	非臨床研究
PubMed	255	260	Cervenka, F and Jahodar, L	[Plant metabolites as nootropics and cognitives]	Geska Slov Farm	非臨床研究
PubMed	256	261	Gavrilova, S I, Fedorova Ia, B, et al.	[Experience in clinical use of tanakan in the treatment of the syndrome of mild cognitive impairment]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	日本語英語外
PubMed	257	262	Vellas, B, Andrieu, S, et al.	The GuidAge study: methodological issues. A 5-year double-blind randomized trial of the efficacy of Egb 761 for prevention of Alzheimer disease in patients over 70 with a memory complaint	Neurology	臨床試験のプロトコルのみ
PubMed	258	263	Green, R C and DeKosky, S T	Primary prevention trials in Alzheimer disease	Neurology	非臨床研究
PubMed	259	264	Nahin, R L, Fitzpatrick, A L, et al.	Use of herbal medicine and other dietary supplements in community-dwelling older people: Baseline data from the ginkgo evaluation of memory study	J Am Geriatr Soc	観察研究
PubMed	260	265	Beier, M T	Harmless herbs? Think again: merits of a complete medication	J Am Med Dir Assoc	非臨床研究
PubMed	261	266	Bidzan, L	[Pharmacological treatment of vascular cognitive impairment]	Przegl Lek	非臨床研究
PubMed	262	267	Frisoni, G B, Canu, E, et al.	Drug prescription in mild cognitive impairment: the physicians' perspective in Italy	Int J Geriatr Psychiatry	観察研究
PubMed	263	268	Fitzpatrick, A L, Fried, L P, et al.	Recruitment of the elderly into a pharmacologic prevention trial: the Ginkgo Evaluation of Memory Study experience	Contemp Clin Trials	臨床試験のプロトコルのみ
PubMed	264	269	Mazza, M, Capuano, A, et al.	Ginkgo biloba and donepezil: a comparison in the treatment of Alzheimer's dementia in a randomized placebo-controlled double-blind study	Eur J Neurol	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	265	270	Kumar, V	Potential medicinal plants for CNS disorders: an overview	Phytother Res	非臨床研究
PubMed	266	271	Ramassamy, C	Emerging role of polyphenolic compounds in the treatment of neurodegenerative diseases: a review of their intracellular targets	Eur J Pharmacol	非臨床研究
PubMed	267	272	Woelk, H, Arnoldt, K H, et al.	Ginkgo biloba special extract Egb 761 in generalized anxiety disorder and adjustment disorder with anxious mood: a randomized, double-blind, placebo-controlled trial	J Psychiatr Res	その他疾患の臨床研究
PubMed	268	273	Johnson, S K, Diamond, B J, et al.	The effect of Ginkgo biloba on functional measures in multiple sclerosis: a pilot randomized controlled trial	Explore (NY)	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	269	274	Ihl, R	[Anti-dementia drugs for dementia syndromes—just unkept	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	270	275	Akhondzadeh, S and Abbasi, S H	Herbal medicine in the treatment of Alzheimer's disease	Am J Alzheimers Dis Other	非臨床研究
PubMed	271	276	DeKosky, S T, Fitzpatrick, A, et al.	The Ginkgo Evaluation of Memory (GEM) study: design and baseline data of a randomized trial of Ginkgo biloba extract in prevention of	Contemp Clin Trials	臨床試験のプロトコルのみ
PubMed	272	277	Warner, J, Butler, R, et al.	Dementia	Clin Evid	非臨床研究
PubMed	273	278	Gabryelewicz, T, Barcikowska, M, et al.	[Alzheimer's disease therapy—theory and practice]	Wiad Lek	非臨床研究
PubMed	274	279	Luo, Y	Alzheimer's disease, the nematode Caenorhabditis elegans, and ginkgo biloba leaf extract	Life Sci	非臨床研究
PubMed	275	280	Harms, S L, Garrard, J, et al.	Ginkgo biloba use in nursing home elderly with epilepsy or seizure disorder	Epilepsia	観察研究
PubMed	276	281	Rapaka, R S and Coates, P M	Dietary supplements and related products: a brief summary	Life Sci	非臨床研究
PubMed	277	282	Werneke, U, Turner, T, et al.	Complementary medicines in psychiatry: review of effectiveness and safety	Br J Psychiatry	非臨床研究
PubMed	278	283	Lleo, A, Greenberg, S M, et al.	Current pharmacotherapy for Alzheimer's disease	Annu Rev Med	非臨床研究
PubMed	279	284	Frank, B and Gupta, S	A review of antioxidants and Alzheimer's disease	Ann Clin Psychiatry	非臨床研究
PubMed	280	285	Dubey, A K, Shankar, P R, et al.	Ginkgo biloba—an appraisal	Kathmandu Univ Med J (KUMJ)	非臨床研究
PubMed	281	286	Schneider, L S, DeKosky, S T, et al.	A randomized, double-blind, placebo-controlled trial of two doses of Ginkgo biloba extract in dementia of the Alzheimer's type	Curr Alzheimer Res	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	282	287	Doraiswamy, P M and Xiong, G L	Pharmacological strategies for the prevention of Alzheimer's	Expert Opin Pharmacother	非臨床研究
PubMed	283	289	Ritch, R	Complementary therapy for the treatment of glaucoma: a	Ophthalmol Clin North Am	非臨床研究
PubMed	284	290	Page, J W, Findley, J, et al.	Electrophysiological analysis of the effects of ginkgo biloba on visual processing in older healthy adults	J Gerontol A Biol Sci Med Sci	非臨床研究
PubMed	285	291	Heinen-Kammerer, V T, Motzkat, K, et al.	[The situation of patients with dementia may be rectified by Ginkgo Biloba]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	286	292	Heinen-Kammerer, T, Motzkat, K, et al.	[The situation of patients with dementia may be rectified by Ginkgo biloba. Results of a health services research study concerning the ability of patients with dementia, quality of life of the nursing family members and total treatment costs]	MMW Fortschr Med	観察研究
PubMed	287	293	Bidzan, L, Bilekiewicz, A, et al.	[Preliminary assessment of ginkgo biloba (Ginkofar) in patients with dementia]	Psychiatr Pol	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	288	294	Hoerr, R	Treatment effects of Egb 761 and cholinesterase inhibitors—why available studies do not demonstrate superiority of the latter	Phytomedicine	非臨床研究
PubMed	289	295	Bent, S, Goldberg, H, et al.	Spontaneous bleeding associated with ginkgo biloba: a case report and systematic review of the literature: a case report and systematic review of the literature	J Gen Intern Med	イチョウまたは認知機能関連なしシステマティック・レビュー
PubMed	290	296	Poty, D	Treatments for Alzheimer disease	South Med J	非臨床研究
PubMed	291	297	Nakanishi, K	Terpene trilactones from Ginkgo biloba: from ancient times to the 21st century	Bioorg Med Chem	非臨床研究

PubMed	292	298	Halil, M, Cankurtaran, M, et al.	No alteration in the PFA-100 in vitro bleeding time induced by the Ginkgo biloba special extract, EGb 761, in elderly patients with mild cognitive impairment	Blood Coagul Fibrinolysis	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	293	299	Zhao, B	Natural antioxidants for neurodegenerative diseases	Mol Neurobiol	非臨床研究
PubMed	294	300	Ergun, U, Yurtcu, E, et al.	Protective effect of ginkgo biloba against gossypol-induced apoptosis in human lymphocytes	Cell Biol Int	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	295	301	Blasko, I, Kemmler, G, et al.	Plasma amyloid beta protein 42 in non-demented persons aged 75 years: effects of concomitant medication and medial temporal lobe	Neurobiol Aging	観察研究
PubMed	296	302	Warner, J, Butler, R, et al.	Dementia	Clin Evid	非臨床研究
PubMed	297	303	Rajil, M A, Kuo, Y F, et al.	Ethnic differences in herb and vitamin/mineral use in the elderly	Ann Pharmacother	観察研究
PubMed	298	306	Pan, H P	[Progress in studies of pharmacological activities and clinical applications of preparations of dried leaf of Ginkgo biloba]	Zhongguo Zhong Yao Za Zhi	非臨床研究
PubMed	299	307	Hartley, D E, Elisabagh, S, et al.	Gincosan (a combination of Ginkgo biloba and Panax ginseng): the effects on mood and cognition of 6 and 12 weeks' treatment in post-menopausal women	Nutr Neurosci	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	300	308	Stoppe, G, Pirk, O, et al.	[Treatment of Alzheimer's disease utilising the best available evidence-based medicine -- utopia?]	Gesundheitswesen	観察研究
PubMed	301	309	Warner, J, Butler, R, et al.	Dementia	Clin Evid	非臨床研究
PubMed	302	310	Haan, J and Horr, R	[Delay in progression of dependency and need of care of dementia patients treated with Ginkgo special extract EGb 761]	Wien Med Wochenschr	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	303	311	Nikolov, R	Alzheimer's disease therapy - an update	Drug News Perspect	非臨床研究
PubMed	304	312	Scholey, A B and Kennedy, D O	Cognitive and physiological effects of an "energy drink": an evaluation of the whole drink and of glucose, caffeine and herbal	Psychopharmacology (Berl)	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	305	313	Ferrari, C K	Functional foods, herbs and nutraceuticals: towards biochemical mechanisms of healthy aging	Biogerontology	非臨床研究
PubMed	306	314	Keltner, N L, Zielinski, A L, et al.	Drugs used for cognitive symptoms of Alzheimer's disease	Perspect Psychiatr Care	非臨床研究
PubMed	307	315	Raja, P V, Blumenthal, J A, et al.	Cognitive deficits following coronary artery bypass grafting: prevalence, prognosis, and therapeutic strategies	CNS Spectr	非臨床研究
PubMed	308	316	Wheatley, D	Triple-blind, placebo-controlled trial of Ginkgo biloba in sexual dysfunction due to antidepressant drugs	Hum Psychopharmacol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	309	317	Pernecky, R and Kurz, A	[Current antidementive therapy]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	310	318	Bastianetto, S and Quirion, R	Natural antioxidants and neurodegenerative diseases	Front Biosci	非臨床研究
PubMed	311	319	Gutierrez-Zepeda, A and Luo, Y	Testing the amyloid toxicity hypothesis of Alzheimer's disease in transgenic Caenorhabditis elegans model	Front Biosci	非臨床研究
PubMed	312	320	Christen, Y	Ginkgo biloba and neurodegenerative disorders	Front Biosci	非臨床研究
PubMed	313	321		Herbal remedies. Ginkgo biloba may slow dementia	Harv Health Lett	非臨床研究
PubMed	314	322	Liu, J and MacLehose, H G	Cochrane for CAM providers: evidence for action	Altern Ther Health Med	非臨床研究
PubMed	315	323	Singh, B, Song, H, et al.	Dangshen (Codonopsis pilosula) and Bai guo (Ginkgo biloba) enhance learning and memory	Altern Ther Health Med	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	316	324	Ukrainseva, S V, Arbeev, K G, et al.	Antiang treatments have been legally prescribed for approximately thirty years	Ann N Y Acad Sci	非臨床研究
PubMed	317	325	Kurz, A and Van Baelen, B	Ginkgo biloba compared with cholinesterase inhibitors in the treatment of dementia: a review based on meta-analyses by the cochrane collaboration	Dement Geriatr Cogn Disord	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティックレビュー
PubMed	318	326	Evans, J G, Wilcock, G, et al.	Evidence-based pharmacotherapy of Alzheimer's disease	Int J Neuropsychopharmacol	非臨床研究
PubMed	319	327	Gutzmann, H	[Mild cognitive impairment as early symptom of mental degeneration. Is there no preventative dementia treatment? (interview by Judith Neumaier)]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	320	328	Wang, X M, Fu, H, et al.	[Clinical study on treatment of mild cognitive impairment by modified wuzi yanzong granule]	Zhongguo Zhong Xi Yi Jie He Za Zhi	日本語英語外
PubMed	321	329	Colciaghi, F, Borroni, B, et al.	Amyloid precursor protein metabolism is regulated toward alpha-secretase pathway by Ginkgo biloba extracts	Neurobiol Dis	非臨床研究
PubMed	322	330	Belle, S H, Zhang, S, et al.	Use of cognitive enhancement medication in persons with Alzheimer disease who have a family caregiver: results from the Resources for Enhancing Alzheimer's Caregiver Health (REACH)	Am J Geriatr Psychiatry	観察研究
PubMed	323	331	Cieza, A, Maier, P, et al.	[The effect of ginkgo biloba on healthy elderly subjects]	Fortschr Med Orig	日本語英語外
PubMed	324	332	Yasui-Furukori, N, Furukori, H, et al.	The effects of Ginkgo biloba extracts on the pharmacokinetics and pharmacodynamics of donepezil	J Clin Pharmacol	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	325	333	Stromgaard, K and Nakanishi, K	Chemistry and biology of terpene trilactones from Ginkgo biloba	Angew Chem Int Ed Engl	非臨床研究
PubMed	326	334	Nathan, P J, Tanner, S, et al.	Effects of a combined extract of Ginkgo biloba and Bacopa monniera on cognitive function in healthy humans	Hum Psychopharmacol	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	327	335	Mattes, R D and Pawlik, M K	Effects of Ginkgo biloba on alertness and chemosensory function in healthy adults	Hum Psychopharmacol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	328	336	Schotz, K	Quantification of allergenic urushiols in extracts of Ginkgo biloba leaves, in simple one-step extracts and refined manufactured	Phytochem Anal	非臨床研究
PubMed	329	337	Hoyer, S	Causes and consequences of disturbances of cerebral glucose metabolism in sporadic Alzheimer disease: therapeutic implications	Adv Exp Med Biol	非臨床研究
PubMed	330	338	Gertz, H J and Kiefer, M	Review about Ginkgo biloba special extract EGb 761 (Ginkgo)	Curr Pharm Des	非臨床研究
PubMed	331	339	Smith, J V and Luo, Y	Studies on molecular mechanisms of Ginkgo biloba extract	Appl Microbiol Biotechnol	非臨床研究
PubMed	332	340	Kanowski, S and Hoerr, R	Ginkgo biloba extract EGb 761 in dementia: intent-to-treat analyses of a 24-week, multi-center, double-blind, placebo-controlled, randomized trial	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	333	341		[Anti-dementia agent helps mentally fit seniors, too. Compensated and errorless with Ginkgo]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	334	342	Persson, J, Bringlov, E, et al.	The memory-enhancing effects of Ginseng and Ginkgo biloba in healthy volunteers	Psychopharmacology (Berl)	観察研究
PubMed	335	343		Alzheimer's disease: a progress report. How far the search for treatments has come and where it is heading	Harv Ment Health Lett	非臨床研究
PubMed	336	344	Cooper, R	Gin(kgo) and tonic--with a twist!	J Altern Complement Med	非臨床研究
PubMed	337	345	Smith, J V and Luo, Y	Elevation of oxidative free radicals in Alzheimer's disease models can be attenuated by Ginkgo biloba extract EGb 761	J Alzheimers Dis	非臨床研究
PubMed	338	347	Fuchsberger, T, Moller, H J, et al.	[Current therapy of patients with dementia]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	339	348	DeLaGarza, V W	Pharmacologic treatment of Alzheimer's disease: an update	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	340	349	Diamond, B, Johnson, S, et al.	Complementary and alternative medicines in the treatment of dementia: an evidence-based review	Drugs Aging	非臨床研究
PubMed	341	350	Ahlemeyer, B and Kriegstein, J	Neuroprotective effects of Ginkgo biloba extract	Cell Mol Life Sci	非臨床研究
PubMed	342	351	Tariot, P N and Federoff, H J	Current treatment for Alzheimer disease and future prospects	Alzheimer Dis Assoc Disord	非臨床研究
PubMed	343	352	Muller, W E and Chatterjee, S S	Editorial	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	344	353	Sierpina, V S, Wollschlaeger, B, et al.	Ginkgo biloba	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	345	354	Hoyer, S	Memory function and brain glucose metabolism	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	346	355	Hoerr, R	Behavioural and psychological symptoms of dementia (BPSD): effects of EGb 761	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	347	356	Le Bars, P L	Response patterns of EGb 761 in Alzheimer's disease: influence of neuropsychological profiles	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	348	357	Le Bars, P L	Magnitude of effect and special approach to Ginkgo biloba extract EGb 761 in cognitive disorders	Pharmacopsychiatry	非臨床研究

PubMed	349	358	Jhl, R	The impact of drugs against dementia on cognition in aging and mild cognitive impairment	Pharmacopsychiatry	観察研究
PubMed	350	359	Muller, W E and Chatterjee, S S	Cognitive and other behavioral effects of EGb 761 in animal models	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	351	360	Eckert, A, Keil, U, et al.	Effects of EGb 761 Ginkgo biloba extract on mitochondrial function and oxidative stress	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	352	361	Ahlemer, B and Kriegstein, J	Pharmacological studies supporting the therapeutic use of Ginkgo biloba extract for Alzheimer's disease	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	353	362	Warner, J, Butler, R, et al.	Dementia	Clin Evid	非臨床研究
PubMed	354	363	Schneider, L S, Porsteinsson, A P, et al.	Choosing treatment for Alzheimer's patients and their caregivers	Geriatrics	非臨床研究
PubMed	355	364	Hoyer, S and Riederer, P	[Pathomechanisms and hypothesis-guided therapeutic strategies for late-onset Alzheimer's disease]	Fortschr Neurol Psychiatr	非臨床研究
PubMed	356	365	Czap, A	Pass the tablet please	Altern Med Rev	非臨床研究
PubMed	357	366	Canter, P H and Ernst, E	Multiple n = 1 trials in the identification of responders and non-responders to the cognitive effects of Ginkgo biloba	Int J Clin Pharmacol Ther	RCT(Crossover)
PubMed	358	367	Ponto, L L and Schultz, S K	Ginkgo biloba extract: review of CNS effects	Ann Clin Psychiatry	非臨床研究
PubMed	359	368	Santos, R F, Galduroz, J C, et al.	Cognitive performance, SPECT, and blood viscosity in elderly non-demented people using Ginkgo biloba	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	360	370	Kennedy, D O, Scholey, A B, et al.	Electroencephalograph effects of single doses of Ginkgo biloba and Panax ginseng in healthy young volunteers	Pharmacol Biochem Behav	RCT(Crossover)
PubMed	361	371	Roman, G	Perspectives in the treatment of vascular dementia	Drugs Today (Barc)	非臨床研究
PubMed	362	372	Linde, K, ter Riet, G, et al.	Systematic reviews of herbal medicines—an annotated bibliography	Forsch Komplementarmed Klass Naturheilkd	非臨床研究
PubMed	363	373	Schulz, V	Ginkgo extract or cholinesterase inhibitors in patients with dementia: what clinical trials and guidelines fail to consider	Phytomedicine	非臨床研究
PubMed	364	375	Caspi, O and Rowland-Seymour, A	Ginkgo: smart pill or not?	J Fam Pract	非臨床研究
PubMed	365	376		EGb 761: ginkgo biloba extract, Ginkor	Drugs R D	非臨床研究
PubMed	366	377	Tesch, B J	Herbs commonly used by women: an evidence-based review	Am J Obstet Gynecol	非臨床研究
PubMed	367	378	Andrieu, S, Gillette, S, et al.	Association of Alzheimer's disease onset with ginkgo biloba and other symptomatic cognitive treatments in a population of women aged 75 years and older from the EPIDOS study	J Gerontol A Biol Sci Med Sci	観察研究
PubMed	368	379	Gold, P E, Cahill, L, et al.	The lowdown on Ginkgo biloba	Sci Am	非臨床研究
PubMed	369	380	Kampman, K, Majewska, M D, et al.	A pilot trial of piracetam and ginkgo biloba for the treatment of cocaine dependence	Addict Behav	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	370	381	Kohler, J, Riepe, M W, et al.	[Early diagnosis and treatment of Alzheimer's disease. Implementation in the doctor's office]	Fortschr Med Orig	非臨床研究
PubMed	371	382		Alzheimer's disease: emerging noncholinergic treatments	Geriatrics	非臨床研究
PubMed	372	383	Yen, P K	Maintaining cognitive function with diet	Geriatr Nurs	非臨床研究
PubMed	373	384	Mahady, G B	Ginkgo biloba for the prevention and treatment of cardiovascular disease: a review of the literature	J Cardiovasc Nurs	非臨床研究
PubMed	374	385	Wheatley, D	Ginkgo and memory	Jama	非臨床研究
PubMed	375	386	Doraiswamy, P M and Pomara, N	Ginkgo and memory	Jama	非臨床研究
PubMed	376	387	Zakharov, V V	[Use of tanakan in disturbances of memory and attention in the	Ter Arkh	非臨床研究
PubMed	377	388	Tesch, B J	Herbs commonly used by women: an evidence-based review	Dis Mon	非臨床研究
PubMed	378	389	Birks, J, Grimley, E V, et al.	Ginkgo biloba for cognitive impairment and dementia	Cochrane Database Syst Rev	システマティック・レビュー
PubMed	379	390	Cianfrocca, C, Pelliccia, F, et al.	Ginkgo biloba-induced frequent ventricular arrhythmia	Ital Heart J	非臨床研究
PubMed	380	391	De Smet, P A	Herbal remedies	N Engl J Med	非臨床研究
PubMed	381	392	Lazar, P A	Ginkgo is not a smart pill	J Fam Pract	非臨床研究
PubMed	382	393	Canter, P H and Ernst, E	Ginkgo biloba: a smart drug? A systematic review of controlled trials of the cognitive effects of ginkgo biloba extracts in healthy	Psychopharmacol Bull	システマティック・レビュー
PubMed	383	394	Dergal, J M, Gold, J L, et al.	Potential interactions between herbal medicines and conventional drug therapies used by older adults attending a memory clinic	Drugs Aging	非臨床研究
PubMed	384	395	Doraiswamy, P M	Non-cholinergic strategies for treating and preventing Alzheimer's disease	CNS Drugs	非臨床研究
PubMed	385	396	Frolich, L, Klinger, T, et al.	Treatment with donepezil in Alzheimer patients with and without cerebrovascular disease	J Neurol Sci	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	386	397	Nathan, P J, Ricketts, E, et al.	The acute nootropic effects of Ginkgo biloba in healthy older human subjects: a preliminary investigation	Hum Psychopharmacol	RCT(Crossover)
PubMed	387	398	Scholey, A B and Kennedy, D O	Acute, dose-dependent cognitive effects of Ginkgo biloba, Panax ginseng and their combination in healthy young volunteers: differential interactions with cognitive demand	Hum Psychopharmacol	RCT(Crossover)
PubMed	388	399	Maher, B F, Stough, C, et al.	The acute effects of combined administration of Ginkgo biloba and Bacopa monniera on cognitive function in humans	Hum Psychopharmacol	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	389	401	Polich, J and Gloria, R	Cognitive effects of a Ginkgo biloba/vinpocetine compound in normal adults: systematic assessment of perception, attention and	Hum Psychopharmacol	非臨床研究
PubMed	390	402	Wu, Z, Smith, J V, et al.	Ginkgo biloba extract EGb 761 increases stress resistance and extends life span of Caenorhabditis elegans	Cell Mol Biol (Noisy-le-grand)	非臨床研究
PubMed	391	403	Soulie, C, Nicole, A, et al.	The Ginkgo biloba extract EGb 761 increases viability of hnt human neurons in culture and affects the expression of genes implicated in the stress response	Cell Mol Biol (Noisy-le-grand)	非臨床研究
PubMed	392	404	Amri, H, Drieu, K, et al.	Use of ginkgolide B and a ginkgolide-activated response element to control gene transcription: example of the adrenocortical peripheral-type benzodiazepine receptor	Cell Mol Biol (Noisy-le-grand)	非臨床研究
PubMed	393	405	Zimmermann, M, Colciaghi, F, et al.	Ginkgo biloba extract: from molecular mechanisms to the treatment of Alzheimer's disease	Cell Mol Biol (Noisy-le-grand)	非臨床研究
PubMed	394	406	Christen, Y and Maixent, J M	What is Ginkgo biloba extract EGb 761? An overview—from molecular biology to clinical medicine	Cell Mol Biol (Noisy-le-grand)	非臨床研究
PubMed	395	407	Abad-Santos, F, Novalsbos-Reina, J, et al.	[Treatment of mild cognitive impairment: value of citicoline]	Rev Neurol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	396	408	Jezova, D, Duncko, R, et al.	Reduction of rise in blood pressure and cortisol release during stress by Ginkgo biloba extract (EGb 761) in healthy volunteers	J Physiol Pharmacol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	397	409	Horr, R and Kieser, M	[Pharmaco-economic evaluation of Ginkgo special extract EGb 761 for dementias in Austria]	Wien Med Wochenschr	非臨床研究
PubMed	398	410	Loew, D	[Value of Ginkgo biloba in treatment of Alzheimer dementia]	Wien Med Wochenschr	非臨床研究
PubMed	399	411	Luo, Y, Smith, J V, et al.	Inhibition of amyloid-beta aggregation and caspase-3 activation by the Ginkgo biloba extract EGb761	Proc Natl Acad Sci U S A	非臨床研究
PubMed	400	413	Bonner, L T and Peskind, E R	Pharmacologic treatments of dementia	Med Clin North Am	非臨床研究
PubMed	401	414	MacLennan, K M, Darlington, C L, et al.	The CNS effects of Ginkgo biloba extracts and ginkgolide B	Prog Neurobiol	非臨床研究
PubMed	402	415	Sano, M	Prevention of Alzheimer's disease: where we stand	Curr Neurol Neurosci Rep	非臨床研究
PubMed	403	416	Muller, W E	[Good and not good studies. New therapeutic studies on antidementia agents]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	404	417	Juretzek, W and Muller, W E	[Overview of phytopharmaceuticals for therapy of dementia. Quality and activity of Ginkgo biloba extract]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	405	418	Grundman, M, Grundman, M, et al.	Antioxidant strategies for Alzheimer's disease	Proc Nutr Soc	非臨床研究
PubMed	406	419	Zbinden, S and Seiler, C	[Phytotherapy in cardiovascular medicine]	Ther Umsch	非臨床研究
PubMed	407	420	Fuchsberger, T, Padberg, F, et al.	[Starting Alzheimer therapy in early stages whenever possible. Activities of daily living remain intact longer]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	408	421		Antiplatelet effects of herbal products	Dermatol Nurs	非臨床研究

PubMed	409	422	Jhl, R	[Dementing disorders. What benefits do the new anti-dementia drugs have?]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	410	423	Neznamov, G G, Teleshova, E S, et al.	[Effect of tanakan on psychophysiological status of patients with asthenic disorders]	Eksp Klin Farmakol	非臨床研究
PubMed	411	424	Kennedy, D O, Scholey, A B, et al.	Modulation of cognition and mood following administration of single doses of Ginkgo biloba, ginseng, and a ginkgo/ginseng combination to healthy young adults	Physiol Behav	RCT(Crossover)
PubMed	412	425		[Intellectual decline: normal or already pathological. Implementing IGeL dementia diagnosis]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	413	426	Le Bars, P	Conflicting results on ginkgo research	Forsch Komplementarmed Klass Naturheilkd	非臨床研究
PubMed	414	427	Forstl, H	[Symptomatic therapy of Alzheimer dementia]	Wien Med Wochenschr	非臨床研究
PubMed	415	428		[Smoking, drinking and mental laziness. It hastens cognitive cut-	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	416	429	Kennedy, D O, Scholey, A B, et al.	Differential, dose dependent changes in cognitive performance following acute administration of a Ginkgo biloba/Panax ginseng combination to healthy young volunteers	Nutr Neurosci	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	417	430	Padberg, F, Hampel, H, et al.	[Alzheimer patients. To treat with anti-dementia drugs in spite of unanswered questions]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	418	431	Wettstein, A	[To differentiate Alzheimer's and vascular dementia? Today no longer up to date]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	419	432	Gasser, U S and Gasser, T	[Alzheimer dementia. Comparison of the effectiveness of cholinesterase inhibitors and ginkgo]	MMW Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	420	433	Le Bars, P L, Velasco, F M, et al.	Influence of the severity of cognitive impairment on the effect of the Ginkgo biloba extract EGb 761 in Alzheimer's disease	Neuropsychobiology	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	421	434	Padberg, F, Hampel, H, et al.	[Alzheimer patients treated with anti-dementia drugs despite unanswered questions]	Fortschr Med Orig	非臨床研究
PubMed	422	435	Schreiter Gasser, U and Gasser, T	[A comparison of cholinesterase inhibitors and ginkgo extract in treatment of Alzheimer dementia]	Fortschr Med Orig	非臨床研究
PubMed	423	436	Ernst, E	The risk-benefit profile of commonly used herbal therapies: Ginkgo, St. John's Wort, Ginseng, Echinacea, Saw Palmetto, and Kava	Ann Intern Med	非臨床研究
PubMed	424	437		Alzheimer's disease: recent progress and prospects—Part III	Harv Ment Health Lett	非臨床研究
PubMed	425	438	Granger, A S	Ginkgo biloba precipitating epileptic seizures	Age Ageing	その他疾患の臨床研究
PubMed	426	439	McKenna, D J, Jones, K, et al.	Efficacy, safety, and use of ginkgo biloba in clinical and preclinical applications	Altern Ther Health Med	非臨床研究
PubMed	427	440	Boniel, T and Dannon, P	[The safety of herbal medicines in the psychiatric practice]	Harefuah	イチョウまたは認知機能関連なしシステムティックレビュー
PubMed	428	441	Slagle, M A	Featured CME topic: dementia. Medication update	South Med J	非臨床研究
PubMed	429	442	Gavrilova, S I and Zharikov, G A	[Current strategies of pathogenetic therapy of Alzheimer's disease]	Vestn Ross Akad Med Nauk	非臨床研究
PubMed	430	443	Linde, K, ter Riet, G, et al.	Systematic reviews of complementary therapies – an annotated bibliography. Part 2: herbal medicine	BMC Complement Altern Med	認知症(アルツハイマーなど)のシステムティックレビュー
PubMed	431	444	Murray, B J, Cowen, P J, et al.	The effect of Li 1370, extract of Ginkgo biloba, on REM sleep in humans	Pharmacopsychiatry	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	432	446	DeFeudis, F V and Drieu, K	Ginkgo biloba extract (EGb 761) and CNS functions: basic studies and clinical applications	Curr Drug Targets	非臨床研究
PubMed	433	447	Stough, C, Clarke, J, et al.	Neuropsychological changes after 30-day Ginkgo biloba administration in healthy participants	Int J Neuropsychopharmacol	非臨床研究
PubMed	434	448	Zoller, B, Hock, C, et al.	[Rational therapy of Alzheimer dementia based on current clinical studies]	Praxis (Bern 1994)	非臨床研究
PubMed	435	449		Can ginkgo biloba dust off mental cobwebs?	Pa Med	非臨床研究
PubMed	436	450	Hemmeter, U, Annen, B, et al.	Polysomnographic effects of adjuvant ginkgo biloba therapy in patients with major depression medicated with trimipramine	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	437	451	Waddell, D L, Hummel, M E, et al.	Three herbs you should get to know	Am J Nurs	非臨床研究
PubMed	438	452	Youdim, K A and Joseph, J A	A possible emerging role of phytochemicals in improving age-related neurological dysfunctions: a multiplicity of effects	Free Radic Biol Med	非臨床研究
PubMed	439	453	Le Bars, P L and Kastelan, J	Efficacy and safety of a Ginkgo biloba extract	Public Health Nutr	非臨床研究
PubMed	440	454	Brandt, J	Mild cognitive impairment in the elderly	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	441	455	Yoshikawa, T, Naito, Y, et al.	Ginkgo biloba leaf extract: review of biological actions and clinical applications	Antioxid Redox Signal	非臨床研究
PubMed	442	456	Spake, A	Natural hazards. Tonic or toxic? Americans are gobbling up nature's remedies for everything from obesity to depression	US News World Rep	非臨床研究
PubMed	443	457	Holsboer-Trachsler, E	[Phytotherapeutic drugs and sleep]	Praxis (Bern 1994)	非臨床研究
PubMed	444	458	Wettstein, A	Cholinesterase inhibitors and Ginkgo extracts—are they comparable in the treatment of dementia? Comparison of published placebo-controlled efficacy studies of at least six months' duration	Phytomedicine	非臨床研究
PubMed	445	459	Wesnes, K A, Ward, T, et al.	The memory enhancing effects of a Ginkgo biloba/Panax ginseng combination in healthy middle-aged volunteers	Psychopharmacology (Berl)	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研究
PubMed	446	460	McLendon, B M, Chen, G G, et al.	Current and future treatments for cognitive deficits in dementia	Curr Psychiatry Rep	非臨床研究
PubMed	447	461	Pratico, D and Delanty, N	Oxidative injury in diseases of the central nervous system: focus on Alzheimer's disease	Am J Med	非臨床研究
PubMed	448	462	van Dongen, M C, van Rossum, E, et al.	The efficacy of ginkgo for elderly people with dementia and age-associated memory impairment: new results of a randomized	J Am Geriatr Soc	重複の臨床試験
PubMed	449	463	Kennedy, D O, Scholey, A B, et al.	The dose-dependent cognitive effects of acute administration of Ginkgo biloba to healthy young volunteers	Psychopharmacology (Berl)	RCT(Crossover)
PubMed	450	464	Trabucchi, M and Bianchetti, A	[Guidelines for the treatment of dementias]	Recent Prog Med	非臨床研究
PubMed	451	465	Kontsevoi, V A, Andrusenko, M P, et al.	[The use of clopixole in therapy of aged mental patients]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	452	466	Timerbaeva, S L, Suslina, Z A, et al.	[Tanakan in the treatment of primary manifestations of insufficiency of brain blood supply]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	453	467	Beaubrun, G and Gray, G E	A review of herbal medicines for psychiatric disorders	Psychiatr Serv	非臨床研究
PubMed	454	468	Mantle, D, Edeeb, F, et al.	Comparison of relative antioxidant activities of British medicinal plant species in vitro	J Ethnopharmacol	非臨床研究
PubMed	455	469	Neznamov, G G, Siuniakov, S A, et al.	['Fast' and 'slow' components of psychotropic activity of the drugs with nootropic effects]	Zh Nevrol Psikhiatr Im S S Korsakova	非臨床研究
PubMed	456	471	Kudolo, G B	The effect of 3-month ingestion of Ginkgo biloba extract on pancreatic beta-cell function in response to glucose loading in normal glucose tolerant individuals	J Clin Pharmacol	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	457	472	Le Bars, P L, Kieser, M, et al.	A 26-week analysis of a double-blind, placebo-controlled trial of the ginkgo biloba extract EGb 761 in dementia	Dement Geriatr Cogn Disord	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	458	473	Forstl, H	Clinical issues in current drug therapy for dementia	Alzheimer Dis Assoc Disord	非臨床研究
PubMed	459	474	Galluzzi, S, Zanetti, O, et al.	Coma in a patient with Alzheimer's disease taking low dose trazodone and ginkgo biloba	J Neurol Neurosurg Psychiatry	非臨床研究
PubMed	460	475	Diamond, B J, Shiflett, S C, et al.	Ginkgo biloba extract: mechanisms and clinical indications	Arch Phys Med Rehabil	非臨床研究
PubMed	461	476		Memory loss. You can remember this—even as time goes by	Harv Health Lett	非臨床研究

PubMed	462	477	Fillit, H and Cummings, J	Practice guidelines for the diagnosis and treatment of Alzheimer's disease in a managed care setting: Part II—Pharmacologic therapy. Alzheimer's Disease (AD) Managed Care Advisory Council	Manag Care Interface	非臨床研究
PubMed	463	478	Dinsmore, S T	Treatment options for Alzheimer's disease	J Am Osteopath Assoc	非臨床研究
PubMed	464	479	Christen, Y	Oxidative stress and Alzheimer disease	Am J Clin Nutr	非臨床研究
PubMed	465	480	Ernst, E	Herbal medications for common ailments in the elderly	Drugs Aging	非臨床研究
PubMed	466	481	Gold, J L, Laxer, D A, et al.	Herbal-drug therapy interactions: a focus on dementia	Curr Opin Clin Nutr Metab Care	非臨床研究
PubMed	467	482	Riedel, W J and Jorissen, B L	Nutrients, age and cognitive function	Curr Opin Clin Nutr Metab Care	非臨床研究
PubMed	468	483	Ness, J, Sherman, F T, et al.	Alternative medicine: what the data say about common herbal	Geriatrics	非臨床研究
PubMed	469	484	Daly, M P	Diagnosis and management of Alzheimer disease	J Am Board Fam Pract	認知症(アルツハイマーなど)のシステマティックレビュー
PubMed	470	485	Fugh-Berman, A and Cott, J M	Dietary supplements and natural products as psychotherapeutic	Psychosom Med	非臨床研究
PubMed	471	486	Ramassamy, C, Averill, D, et al.	Oxidative damage and protection by antioxidants in the frontal cortex of Alzheimer's disease is related to the apolipoprotein E	Free Radic Biol Med	非臨床研究
PubMed	472	487	Whitehouse, P J, Arizaga, R, et al.	Placebos in clinical trials in Alzheimer disease: an international discussion	Alzheimer Dis Assoc Disord	非臨床研究
PubMed	473	488	Simanyi, M	[Use of special Ginkgo biloba extract for cognitive disorders in the elderly]	Wien Med Wochenschr	非臨床研究
PubMed	474	489	Clostre, F	[Ginkgo biloba extract (EGb 761). State of knowledge in the dawn of the year 2000]	Ann Pharm Fr	日本語英語外
PubMed	475	490	Rigney, U, Kimber, S, et al.	The effects of acute doses of standardized Ginkgo biloba extract on memory and psychomotor performance in volunteers	Phytother Res	非臨床研究
PubMed	476	491	Curtis-Prior, P, Vere, D, et al.	Therapeutic value of Ginkgo biloba in reducing symptoms of decline in mental function	J Pharm Pharmacol	非臨床研究
PubMed	477	492	Perry, E K, Pickering, A T, et al.	Medicinal plants and Alzheimer's disease: from ethnobotany to phytotherapy	J Pharm Pharmacol	非臨床研究
PubMed	478	493	Kidd, P M	A review of nutrients and botanicals in the integrative management of cognitive dysfunction	Altern Med Rev	システマティック・レビュー
PubMed	479	494	Pryse-Phillips, W	Do we have drugs for dementia? No	Arch Neurol	非臨床研究
PubMed	480	495	Wincor, M Z	Ginkgo biloba for dementia: a reasonable alternative?	J Am Pharm Assoc (Wash)	非臨床研究
PubMed	481	496	Post, S G	Future scenarios for the prevention and delay of Alzheimer disease onset in high-risk groups. An ethical perspective	Am J Prev Med	非臨床研究
PubMed	482	497	Ott, B R and Owens, N J	Complementary and alternative medicines for Alzheimer's disease	J Geriatr Psychiatry Neurol	非臨床研究
PubMed	483	498	Ivaniv, O P	[The results of using different forms of a Ginkgo biloba extract (EGb 761) in the combined treatment of patients with circulatory	Lik Sprava	非臨床研究
PubMed	484	499	Wettstein, A	[Cholinesterase inhibitor and ginkgo extracts in therapy of dementia. A comparison of effectiveness based on controlled	Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	485	500	Cupp, M J	Herbal remedies: adverse effects and drug interactions	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	486	501	Klepser, T B and Klepser, M E	Unsafe and potentially safe herbal therapies	Am J Health Syst Pharm	非臨床研究
PubMed	487	502	Shadlen, M F and Larson, E B	What's new in Alzheimer's disease treatment? Reasons for optimism about future pharmacologic options	Postgrad Med	非臨床研究
PubMed	488	503	Perry, E K, Pickering, A T, et al.	Medicinal plants and Alzheimer's disease: Integrating ethnobotanical and contemporary scientific evidence	J Altern Complement Med	非臨床研究
PubMed	489	504	Pitchumoni, S S and Doraiswamy, P M	Current status of antioxidant therapy for Alzheimer's Disease	J Am Geriatr Soc	非臨床研究
PubMed	490	505	Dzjak, L A and Golik, V A	[The efficacy of treating cerebral ischemia due to changes in the major cerebral arteries by using the preparation Tanakan (EGB	Lik Sprava	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	491	507	Maurer, K, Ihl, R, et al.	Clinical efficacy of Ginkgo biloba special extract Egb 761 in dementia of the Alzheimer type	Phytomedicine	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	492	508	Knipschild, P G, Hoerr, R, et al.	Optimization of placebos for double-blind clinical trials. Experience with a phytopharmaceutical	Arzneimittelforschung	非臨床研究
PubMed	493	509	Oken, B S, Storzbach, D M, et al.	The efficacy of Ginkgo biloba on cognitive function in Alzheimer disease	Arch Neurol	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	494	510	Wong, A H, Smith, M, et al.	Herbal remedies in psychiatric practice	Arch Gen Psychiatry	非臨床研究
PubMed	495	511	Khalsa, D S	Integrated medicine and the prevention and reversal of memory	Altern Ther Health Med	非臨床研究
PubMed	496	512	Itil, T M, Eralp, E, et al.	The pharmacological effects of ginkgo biloba, a plant extract, on the brain of dementia patients in comparison with tacrine	Psychopharmacol Bull	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	497	513	Zink, T and Chaffin, J	Herbal 'health' products: what family physicians need to know	Am Fam Physician	非臨床研究
PubMed	498	514	Doraiswamy, P M and Steffens, D C	Combination therapy for early Alzheimer's disease: what are we waiting for?	J Am Geriatr Soc	非臨床研究
PubMed	499	515	Flint, A J and van Reekum, R	The pharmacologic treatment of Alzheimer's disease: a guide for the general psychiatrist	Can J Psychiatry	非臨床研究
PubMed	500	516		Ginkgo biloba for dementia	Med Lett Drugs Ther	非臨床研究
PubMed	501	517	Por, C P and Evans, M F	Does ginkgo help delay dementia?	Can Fam Physician	非臨床研究
PubMed	502	518	Cohen, A J and Bartlik, B	Ginkgo biloba for antidepressant-induced sexual dysfunction	J Sex Marital Ther	イチョウまたは認知機能関連なし臨床研究
PubMed	503	519		[Future of the therapy of dementia—current data on Ginkgo—Special Extract EGB 761]	Nervenarzt	非臨床研究
PubMed	504	520	Horr, R and Kieser, M	[Ginkgo biloba special extract Egb 761—an anti-dementia drug]	Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	505	521		Benefits of ginkgo for Alzheimer's are still unclear	Mayo Clin Health Lett	非臨床研究
PubMed	506	522	Stevermer, J J and Lindbloom, E J	Ginkgo biloba for dementia	J Fam Pract	非臨床研究
PubMed	507	523	Maurer, K, Ihl, R, et al.	Clinical efficacy of Ginkgo biloba special extract Egb 761 in dementia of the Alzheimer type	J Psychiatr Res	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	508	524	Soholm, B	Clinical improvement of memory and other cognitive functions by Ginkgo biloba: review of relevant literature	Adv Ther	非臨床研究
PubMed	509	525	Jaggy, H and Koch, E	Chemistry and biology of alkylphenols from Ginkgo biloba L	Pharmazie	非臨床研究
PubMed	510	526	Le Bars, P L, Katz, M M, et al.	A placebo-controlled, double-blind, randomized trial of an extract of Ginkgo biloba for dementia. North American EGb Study Group	Jama	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	511	527	Schmid, W	Ginkgo thrives	Nature	非臨床研究
PubMed	512	528	Kanowski, S, Herrmann, W M, et al.	Proof of efficacy of the Ginkgo biloba special extract Egb 761 in outpatients suffering from mild to moderate primary degenerative dementia of the Alzheimer type or multi-infarct dementia	Phytomedicine	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	513	529	Rudenko, A E, Lushchik, U B, et al.	[The clinical efficacy of tanakan in patients with stage-I atherosclerotic circulatory encephalopathy]	Lik Sprava	非臨床研究
PubMed	514	530	Wesnes, K A, Faleni, R A, et al.	The cognitive, subjective, and physical effects of a ginkgo biloba/panax ginseng combination in healthy volunteers with	Psychopharmacol Bull	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤の臨床研
PubMed	515	531	Haase, J, Halama, P, et al.	[Effectiveness of brief infusions with Ginkgo biloba Special Extract EGb 761 in dementia of the vascular and Alzheimer type]	Z Gerontol Geriatr	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究
PubMed	516	532	Stoppe, G, Sandholzer, H, et al.	Prescribing practice with cognition enhancers in outpatient care: are there differences regarding type of dementia?—Results of a representative survey in lower Saxony, Germany	Pharmacopsychiatry	非臨床研究
PubMed	517	533	Drabæk, H, Petersen, J R, et al.	[The effect of Ginkgo biloba extract in patients with intermittent claudication]	Ugeskr Laeger	非臨床研究
PubMed	518	534	Kanowski, S, Herrmann, W M, et al.	Proof of efficacy of the ginkgo biloba special extract EGb 761 in outpatients suffering from mild to moderate primary degenerative dementia of the Alzheimer type or multi-infarct dementia	Pharmacopsychiatry	認知症(アルツハイマーなど)の臨床研究

PubMed	519	535	Smith, P F, MacLennan, K, et al.	The neuroprotective properties of the Ginkgo biloba leaf: a review of the possible relationship to platelet-activating factor (PAF)	J Ethnopharmacol	非臨床研究
PubMed	520	536	Itil, T M, Eralp, E, et al.	Central Nervous System Effects of Ginkgo Biloba, a Plant Extract	Am J Ther	非臨床研究
PubMed	521	537	Reisecker, F	[Therapy approaches in cerebral cognitive deficits—neuropsychiatric aspects]	Wien Med Wochenschr	非臨床研究
PubMed	522	538	Stoppe, G, Sandholzer, H, et al.	[Factors influencing the prescribing of nootropic drugs. Results of a representative inquiry in Lower Saxony]	Dtsch Med Wochenschr	観察研究
PubMed	523	539	Hoyer, S	[Possibilities and limits of therapy of cognition disorders in the	Z Gerontol Geriatr	非臨床研究
PubMed	524	541	Itil, T and Martorano, D	Natural substances in psychiatry (Ginkgo biloba in dementia)	Psychopharmacol Bull	非臨床研究
PubMed	525	542	Deberdt, W	Interaction between psychological and pharmacological treatment in cognitive impairment	Life Sci	非臨床研究
PubMed	526	543	Warburton, D M	Ginkgo biloba extract and cognitive decline	Br J Clin Pharmacol	非臨床研究
PubMed	527	544	Allain, H, Raoul, P, et al.	Effect of two doses of ginkgo biloba extract (EGb 761) on the dual-coding test in elderly subjects	Clin Ther	RCT(Crossover)
PubMed	528	545	Herrschaft, H	[The clinical application of Ginkgo biloba in dementia syndromes (restoration of brain performance in vascular or degenerative CNS disease)]	Pharm Unserer Zeit	非臨床研究
PubMed	529	546	Grassel, E	[Effect of Ginkgo-biloba extract on mental performance. Double-blind study using computerized measurement conditions in patients with cerebral insufficiency]	Fortschr Med	その他疾患の臨床研究
PubMed	530	548	Warot, D, Lacomblez, L, et al.	[Comparative effects of ginkgo biloba extracts on psychomotor performances and memory in healthy subjects]	Therapie	日本語英語外
PubMed	531	549		[Therapy of brain function disorders in the elderly. Proven therapeutic results with Ginkgo-biloba extract in degenerative and vascular dementia. Report of a symposium. Munich, 7 December	Fortschr Med Suppl	非臨床研究
PubMed	532	550	Eckmann, F	[Cerebral insufficiency—treatment with Ginkgo-biloba extract. Time of onset of effect in a double-blind study with 60 inpatients]	Fortschr Med	その他疾患の臨床研究
PubMed	533	551	Gerhardt, G, Rogalla, K, et al.	[Drug therapy of disorders of cerebral performance. Randomized comparative study of dihydroergotamine and Ginkgo biloba extract]	Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	534	552	Hofferberth, B	[The effect of Ginkgo biloba extract on neurophysiological and psychometric measurement results in patients with psychotic organic brain syndrome. A double-blind study against placebo]	Arzneimittelforschung	その他疾患の臨床研究
PubMed	535	553	Funfeld, E W	A natural and broad spectrum nootropic substance for treatment of SDAT—the Ginkgo biloba extract	Prog Clin Biol Res	非臨床研究
PubMed	536	554	Halama, P, Bartsch, G, et al.	[Disorders of brain performance of vascular origin. Randomized double-blind study of the effectiveness of Ginkgo biloba extract]	Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	537	555	Allard, M	[Treatment of the disorders of aging with Ginkgo biloba extract. From pharmacology to clinical medicine]	Presse Med	非臨床研究
PubMed	538	556	Chabrier, P E and Roubert, P	[Effect of Ginkgo biloba extract on the hemato-encephalic barrier]	Presse Med	非臨床研究
PubMed	539	557	Warburton, D M	[Clinical psychopharmacology of Ginkgo biloba extract]	Presse Med	非臨床研究
PubMed	540	558	Hindmarch, I	[Activity of Ginkgo biloba extract on short-term memory]	Presse Med	日本語英語外
PubMed	541	559	Pidoux, J	[Effects of Ginkgo biloba extract on functional brain activity.. An assessment of clinical and experimental studies]	Presse Med	非臨床研究
PubMed	542	560	Racagni, G, Brunello, N, et al.	[Neuromediator changes during cerebral aging. The effect of Ginkgo biloba extract]	Presse Med	非臨床研究
PubMed	543	561	Weitbrecht, W U and Jansen, W	[Primary degenerative dementia: therapy with Ginkgo biloba extract. Placebo-controlled double-blind and comparative study]	Fortschr Med	非臨床研究
PubMed	544	562	Subhan, Z and Hindmarch, I	The psychopharmacological effects of Ginkgo biloba extract in normal healthy volunteers	Int J Clin Pharmacol Res	RCT(Crossover)
PubMed	545	563	Birkmayer, W and Danielczyk, W	[Tebonin in chronic cerebral ischemia]	Med Klin	非臨床研究
医中誌	546	1	梅垣 敬三(国立健康・栄養研究所情報センター)	サプリメント・プロファイル(第11回) イチョウ葉エキス	調剤と情報	非臨床研究
医中誌	547	2	Ciccone Marco Matteo(イタリア), Sharma Rakesh K, Soichitano Pietro, Cortese Francesca, Salerno Christian, Berchiella Paola, Frasso Giulia, Sassara Marco, Carbone Mariangela, Palmiero Pasquale, Maiello Maria, Voelker Donald J, Reddy Hanumanth K, Federico Francesco	長頸性頸動脈(Dolichoccarotids) エコーカラードプラー評価と臨床的役割(Dolichoccarotids: Echo-Color Doppler Evaluation and Clinical Role)(英語)	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	548	3	Tanaka Naofumi(Department of Geriatric Behavioral Neurology, Tohoku University Graduate School of Medicine), Nakatsuka Masahiro, Ishii Hiroshi, Nakayama Rie, Hosaka Ryoko, Meguro Kenichi	アルツハイマー病および脳血管性認知症患者の評価についての Functional Independence Measureの臨床的有用性(Clinical utility of the Functional Independence Measure for assessment of patients with Alzheimer's disease and vascular dementia)(英語)	Psychogeriatrics	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	549	4	Nakamura Kei(Department of Geriatric Behavioral Neurology, Tohoku University Graduate School of Medicine), Kasai Mari, Ouchi Yoshitaka, Nakatsuka Masahiro, Tanaka Naofumi, Kato Yuriko, Nakai Megumi, Meguro Kenichi	アパシーは健忘性よりも血管性の軽度認知機能障害において重度となる 栗原プロジェクト(Apathy is more severe in vascular than amnesic mild cognitive impairment in a community: The Kurihara Project)(英語)	Psychiatry and Clinical Neurosciences	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	550	5	Yeh Yen-Chi(Aging and Health Research Center, National Yang Ming University), Liu Chien-Liang, Peng Li-Ning, Lin Ming-Hsien, Chen Liang-Kung	認知症高齢者に対する薬剤関連抗コリン薬負荷軽減の潜在的ベネフィット 前向きコホート研究(Potential benefits of reducing medication-related anticholinergic burden for demented older adults: A prospective cohort study)(英語)	Geriatrics & Gerontology International	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	551	6	Cohen Jeremy D.(Center for Interdisciplinary Brain Sciences Research, Stanford University School of Medicine), Nichols Taylor, Keller Jennifer, Gomez Rowena G., Schatzberg Alan F., Reiss Allan L.	精神障害性うつ病における島皮質異常 性との関係と精神症状 (Insular cortex abnormalities in psychotic major depression: Relationship to gender and psychotic symptoms)(英語)	Neuroscience Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	552	7	Kamiya Ayano(琉球大学), Murayama Sadayuki, Kamiya Hisashi, Yamashiro Tsuneo, Oshiro Yasuji, Tanaka Nobuyuki	充実性肺結節濃度ヒストグラムの尖度及び歪度の評価 CTで悪性結節を良性結節と鑑別する(Kurtosis and skewness assessments of solid lung nodule density histograms: differentiating malignant from benign nodules on CT)(英語)	Japanese Journal of Radiology	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	553	8	矢田 健一郎(三重大学 大学院医学系研究科神経病態内科学), 富本 秀和	【認知症に対する薬物療法の課題】血管性認知症(VaD)の認知機能に対する薬物療法	精神科治療学	非臨床研究
医中誌	554	9	太田 百合子(慶応義塾大学 薬), 伊藤 皓二, 橋口 正行, 望月 真弓	認知症に対するイチョウ葉エキスの有用性に関するメタ解析による評価	日本薬学会年会要旨集	システマティックレビュー(抄録のみ)
医中誌	555	10	久保 明(東海大学 医学部抗加齢ドック), 仁藤 史美	サプリメントの現状と今後の方向性 臨床現場からの発信	更年期と加齢のヘルスケア	非臨床研究
医中誌	556	11	中村 重信(洛和会京都新薬開発支援センター)	【認知症 治療とケアの最前線】アルツハイマー病の代替療法 フェルラ酸、イチョウ葉エキス	Brain Medical	非臨床研究
医中誌	557	12	Abdullah Mohd Hafiz Ngoo(Faculty of Medicine, Cyberjaya University College of Medical Sciences), Othman Zulhabri, Noor Hamdan Mohd, Arshad Siti Suri, Yusof Ahmad Khairuddin Mohd, Jamal Rahman, Rahman Abdul Rashid Abdul	マレーシアの異民族患者における冠動脈粥状硬化症の末梢血遺伝子発現プロファイル(Peripheral blood gene expression profile of atherosclerotic coronary artery disease in patients of different ethnicity in Malaysia)(英語)	Journal of Cardiology	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	558	13	大谷 勝(東京大学 大学院新領域創成科学研究科), 伊藤 裕一郎, 岡本 恭行	認知症予防のためのサプリメントを「物忘れ中高年」が長期摂取する栄養学的意義について	日本臨床栄養学会雑誌	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	559	14	木村 武実(国立病院機構菊池病院 臨床研究部)	【認知症の非薬物療法の現状と課題-様々な非薬物療法をどう考えていくべきか】最近注目されている非薬物療法 プレインフォドの現状と課題 認知症予防効果について	認知症の最新医療	非臨床研究
医中誌	560	15	Frasca Daniela(Department of Microbiology and Immunology, University of Miami Miller School of Medicine), Diaz Alain, Romero Maria, Phillips Mitch, Mendez Nicholas V., Landin Ana Marie, Blomberg Bonnie	B細胞機能のユニークなバイオマーカーから新型コロナウイルスに対する血清の応答を予測できる(Unique biomarkers for B-cell function predict the serum response to pandemic H1N1 influenza vaccine)(英語)	International Immunology	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究

医中誌	561	16	Yamaguchi Toru(Department of Internal Medicine 1, Shimane University Faculty of Medicine), Yamamoto Masahiro, Kanazawa Ippei, Yamauchi Mika, Yano Shozo, Tanaka Nobuko, Nitta Eri, Fukuma Asako, Uno Seiko, Shono Tomoko, Sugimoto Toshitsugu	2型糖尿病患者の定量的超音波検査と脊椎骨折(Quantitative ultrasound and vertebral fractures in patients with type 2 diabetes)(英語)	Journal of Bone and Mineral Metabolism	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	562	17	Bouchi Ryotaro(Division of Nephrology and Hypertension, Department of Medicine, Diabetes Center, Tokyo Women's Medical University School of Medicine), Babazono Tetsuya, Yoshida Naoshi, Nyumura Izumi, Toya Kiwako, Hayashi Toshihide, Hanai Ko, Tanaka Nobue, Ishii Akiko, Iwamoto Yasuhiko	2型糖尿病患者におけるアルブミン尿・推算糸球体濾過量減少と脳卒中・冠動脈疾患の関係(Association of albuminuria and reduced estimated glomerular filtration rate with incident stroke and coronary artery disease in patients with type 2 diabetes)(英語)	Hypertension Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	563	18	Bouchi Ryotaro(Division of Nephrology and Hypertension, Department of Medicine, Diabetes Center, Tokyo Women's Medical University School of Medicine), Babazono Tetsuya, Yoshida Naoshi, Nyumura Izumi, Toya Kiwako, Hayashi Toshihide, Hanai Ko, Tanaka Nobue, Ishii Akiko, Iwamoto Yasuhiko	無症候性脳梗塞は2型糖尿病患者における腎症の発症や進行と関連がある(Silent cerebral infarction is associated with the development and progression of nephropathy in patients with type 2 diabetes)(英語)	Hypertension Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	564	19	Lai Shih-Wei(School of Medicine, China Medical University), Su Li-Ting, Lin Chih-Hsueh, Tsai Chon-Haw, Sung Fung-Chang, Hsieh Dennis Paul Hsientang	多剤投与は台湾人高齢者におけるパーキンソン病の危険性を高める 地域住民をベースにした研究(Polypharmacy increases the risk of Parkinson's disease in older people in Taiwan: A population-based study)(英語)	Psychogeriatrics	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	565	20	Morita Sachio(滋賀医科大学 精神医学講座), Roh Hyung-Keun, Shimoda Kazutaka, Someya Toshiyuki, Shibasaki Morikazu, Hirokane Genta, Svensson Jan-Olof,	日本人、韓国人、スウェーデン人の精神病患者における血漿中haloperidol濃度の比較(A comparison of haloperidol plasma levels among Japanese, Korean and Swedish psychiatric patients)(英語)	Clinical Neuropsychopharmacology and Therapeutics	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	566	21	Momiya Yukihiro(国立病院機構東京医療センター 循環器科), Ohmori Reiko, Uto-Kondo Harumi, Tanaka Nobukiyo, Kato Ryuchi, Taniguchi Hiroaki, Arakawa Koh, Nakamura Haruo, Ohsuzu Fumitaka	経皮的冠動脈介入を施行した患者における血清resistin濃度および心血管事象(Serum Resistin Levels and Cardiovascular Events in Patients Undergoing Percutaneous Coronary Intervention)(英語)	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	567	22	Konishi Kimiko(東京都立東部療育センター), Hori Koji, Uchida Hiroyuki, Watanabe Koichiro, Tominaga Itaru, Kimura Masaki, Hosoyamada Makoto, Shibasaki Toshiaki, Kataoka Akira, Hachisu Mitsugu	抗コリン作用活性がアルツハイマー病の認知機能に及ぼす有害反応(Adverse effects of anticholinergic activity on cognitive functions in Alzheimer's disease)(英語)	Psychogeriatrics	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	568	23	布村 明彦(山梨大学 大学院医学工学総合研究部精神神経医学講座)	認知症の未病 認知症予防の理論 酸化ストレス制御と神経ホルモシス	日本未病システム学会雑誌	非臨床研究
医中誌	569	24	篠田 粧子(首都大学東京 大学院人間健康科学研究科ヘルスプロモーションサイエンス学域)	食品摂取が脳血流動態に及ぼす影響 近赤外分光分析による脳血流量を指標として(Effects of food intake on cerebral blood flow dynamics investigated by Near-infrared spectroscopy)(英語)	日本予防医学会雑誌	Case seriesイチョウの薬以外の物質を含む配合剤
医中誌	570	25	布村 明彦(山梨大学 大学院医学工学総合研究部精神神経医学講座), 田中 宏一, 玉置 寿男	【認知症の予防と進行抑制 生活習慣を中心に】生活習慣と認知症予防 食品・植物由来の抗酸化機能成分による認知症予防	Geriatric Medicine	非臨床研究
医中誌	571	26	Boscarol Mirela(ブラジル), Garcia Vera Lucia, Guimaraes Catarina Abraao, Montenegro Maria Augusta, Vasconcelos Hage Simone Rocha, Cendes Fernando, Guerreiro Marilisa Mantovani	シルビウス裂周囲困症候群における聴覚処理過程異常(Auditory processing disorder in perisylvian syndrome)(英語)	Brain & Development	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	572	27	Kamei Satoshi(日本大学医学部附属板橋病院 神経内科), Morita Akihiko, Tanaka Naohide, Matsuura Masato, Moriyama Mitsuhiro, Kojima Takuya, Arakawa Yasuyuki, Matsukawa Yoshihiro, Mizutani Tomohiko, Sakai Teiichiro, Oga Kentaro, Ohkubo Hitoshi, Matsumura Hiroshi, Hirayama Kazuo	Interferon-α 治療を受けた患者での定量的脳波変化と肝生検に基づくC型肝炎重症度との関連(Relationships between Quantitative Electroencephalographic Alterations and the Severity of Hepatitis C Based on Liver Biopsy in Interferon-α Treated Patients)(英語)	Internal Medicine	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	573	28	Narita Noriyuki(日本大学松戸歯学部 顎咬合機能治療学), Kamiya Kazunobu, Yamamura Kensuke, Kawasaki Shingo, Matsumoto Toshihiko, Tanaka Naoki	部分義歯装着中の咀嚼に関連した前頭前野活性化 バイロットステディ(Chewing-related prefrontal cortex activation while wearing partial denture prosthesis: Pilot study)(英語)	Journal of Prosthodontic Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	574	29	Wang Yu(中華人民共和国), Zhang Luxia, Li Xiaomei, Xu Yulan, Yang Min, Qian Jiaqi, Wang Lining, Chen Nan, Gu Yong, Chen Mangmang, Xing Changying, Chen Xiangmei, Hou Fanfan, Yu Xueqing, Cheng Xiaomiao, Guo Lanzhong, Wei Chongyi, Huang Guodong, Zhang Qing, Wang Rong, Wang Li, Mei Changlin, Li Youyun, Liu Zhihong, Zhao Liancheng, Wu Yangfeng, Wang Hai Yan	1999から2005年の中国における慢性腎疾患患者の高血圧に関する認識、治療、コントロールの改善(Improvement of awareness, treatment and control of hypertension among chronic kidney disease patients in China from 1999 to 2005)(英語)	Hypertension Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	575	30	Sawabe Moto(東京都健康長寿医療センター 病理診断科), Arai Tomio, Araki Atsushi, Hosoi Takayuki, Kuchiba Aya, Tanaka Noriko, Naito Takahiro, Oda Kanae, Ikeda Shinobu, Muramatsu Masaaki	喫煙は、MTHFR 677C>T遺伝子型依存性の全身アテローム性動脈硬化のリスクとなる 地域型一般老人病院で死亡した多数の高齢者の剖検例の解析(Smoking Confers a MTHFR 677C>T Genotype-Dependent Risk for Systemic Atherosclerosis: Results from a Large Number of Elderly Autopsy Cases that Died in a Community-Based General Geriatric Hospital)(英語)	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	576	31	Aso Akemi(国立病院機構九州医療センター 臨床研究センター), Nakamura Toshihiro, Inoue Hiroko, Shimizu Tomohiko, Ikeda Jirou, Tsukagawa Eri, Morii Joji, Tanaka Nobuhide, Mori Takahiro, Takenaka Katsuhiko, Mori Etsuo, Sato Shinji, Hiayamuta Koji	心房細動に対するカテーテルアブレーションにおける潜在性脳血栓症(Silent Cerebral Thromboembolism in Catheter Ablation for Atrial Fibrillation)(英語)	Circulation Journal	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	577	32	内藤 裕二(京都府立医科大学 大学院医学研究科消化器内科学), 吉川 敏一	【アンチエイジング医学 基礎・臨床研究の進歩】臨床研究の進歩 老化抑制と健康寿命延長の方法論 薬剤によるアンチエイジング	日本臨床	非臨床研究
医中誌	578	33	Chei Choy-Lye(筑波大学 人間総合科学研究科社会健康医学), Yamagishi Kazumasa, Tanigawa Takeshi, Kitamura Akihiko, Imano Hironori, Kiyama Masahiko, Sato Shinichi, Tanaka Nobuhiko	中年日本人におけるメタボリックシンドロームと虚血性心疾患および脳卒中のリスク(Metabolic Syndrome and the Risk of Ischemic Heart Disease and Stroke among Middle-Aged Japanese)(英語)	Hypertension Research	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	579	34	Nishiyama Ayako(国立国際医療センター研究所), Wakasugi Naomi, Kirikae Teruo, Tran Quy, Le Dang Ha, Vo Van Ban, Hoang Thuy Long, Keicho Naoto, Sasazuki Takehiko, Kuratsuji Tadatoshi	ベトナム、ハノイ市におけるSARSの院内感染危険因子(Risk Factors for SARS Infection within Hospitals in Hanoi, Vietnam)(英語)	Japanese Journal of Infectious Diseases	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	580	35	廣瀬 伸良(順天堂大学 スポーツ健康科学部柔道研究室), 菅波 盛雄, 白木 祐美, 比留間 政太郎	全日本柔道連盟登録団体を対象にしたTrichophyton tonsurans感染症に関するアンケート調査結果	日本医真菌学会雑誌	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	581	36	寺田 尚友(資生堂 H∓BC開発センター), 中島 優哉, 山崎 功治, 花野 貴子, 山嶋 哲盛	α-リポ酸・イチョウ葉エキス・L-カルニチン含有健康食品の認知機能改善効果	日本補完代替医療学会誌	RCTイチョウの薬以外の物質を含む配合剤
医中誌	582	37	内藤 裕二(京都府立医科大学 消化器内科学 生体機能分析医学講座)	消化器疾患に対するサプリメントを科学する ブレインフーズ計画	G.I.Research	非臨床研究
医中誌	583	38	荒井 啓行(東北大学 大学院医学系研究科老年病態学)	漢方薬による認知症治療	Dementia Japan	非臨床研究
医中誌	584	39	Hay Shauna N.(米国), Egan Jennifer A., Millward Peter A., Bandarenko Nicholas, Brecher Mark E.	TTP/HUSにおける血小板反応のパターン 血漿交換療法における血小板数の減少の頻度及び橋本状態の認識と意義(Patterns of Platelet Response in Idiopathic TTP/HUS: Frequency of Declining Platelet Counts With Plasma Exchange and the Recognition and Significance of a Pseudo Refractory State)(英語)	Therapeutic Apheresis and Dialysis	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	585	40	Lu Ming-Kuei(台湾), Chang Fang-Chia, Yang Yu-Wan, Lin Yu-Chin, Lee Cheng-Chun, Tsai Chon-Haw	皮質下異所性を有する患者の異常運動関連皮質性電位(Abnormal movement-related cortical potential in patients with subcortical heterotopia)(英語)	Brain & Development	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究

医中誌	586	41	Mishina Masahiro(日本医科大学千葉北総病院 神経内科), Komaba Yuichi, Kobayashi Shiro, Tanaka Nobuyuki, Kominami Shushi, Fukuchi Takaharu, Mizunari Takayuki, Hamamoto Makoto, Teramoto Akira, Katayama Yasuo	Free radical scavengerであるedaravoneの急性ラクナ梗塞の治療に対する有効性(Efficacy of Edaravone, a Free Radical Scavenger, for the Treatment of Acute Lacunar Infarction)(英語)	Neurologia medico-chirurgica	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	587	42	Oyama Rikimaru(山口大学 医学研究科循環病態内科学), Murata Kazuya, Tanaka Nobuaki, Takaki Akira, Ueda Kayo, Liu Jinyao, Wada Yasuaki, Harada Nozomu, Okuda Shinichi, Hamada Yoko, Matsuzaki Masunori	経僧帽弁ピークE波速度とカラフルー伝搬速度の比は心房細動での心不全の重症度を評価するのに有用か?(Is the Ratio of Transmittal Peak E-Wave Velocity to Color Flow Propagation Velocity Useful for Evaluating the Severity of Heart Failure in Atrial Fibrillation?)(英語)	Circulation Journal	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	588	43	Tomiyama Hirofumi(東京医科大学 内科学第2), Koji Yutaka, Yambe Minoru, Shiina Kazuki, Motobe Kokki, Yamada Jiko, Shido Naohisa, Tanaka Nobuhiro, Chikamori Taishiro, Yamashina Akira	急性冠動脈症候群患者の上腕-足首脈波伝導速度による簡便な独立予後予測因子(Brachial-Ankle Pulse Wave Velocity is a Simple and Independent Predictor of Prognosis in Patients With Acute Coronary Syndrome)(英語)	Circulation Journal	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	589	44	Tomiyasu Hitoshi(東海大学 医学部内科学系), Ishikawa Kiyoko, Yamamoto Masahiro, Hata Takashi, Ohta Tami, Kitagawa Yasuhisa, Shinohara Yukito	高脂血症を伴う慢性期の脳卒中患者における可溶性ICAM-1に対する抗コレステロール治療の影響(Effect of anticholesterol therapy on soluble ICAM-1 in chronic stroke patients with	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	590	45	松本 俊彦(国立精神・神経センター精神保健研究所 司法精神医学研究部), 岡田 幸之	刑務所服役者における幼少期の多動傾向と攻撃的行動の関係 ウェンダー・ユタ評価尺度を用いた研究(Outwardly and Inwardly Directed Aggression in Male Inmates with Childhood Hyperactivity by the Wender Utah Rating Scale)(英語)	犯罪学雑誌	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	591	46	品川 俊一郎(東京慈恵会医科大学 精神医学講座), 繁田 雅弘	【抗加齢サプリメントの認知機能改善効果】 アンチエイジングサプリメントの認知機能に対する効果 イチョウ業エキス	老年精神医学雑誌	非臨床研究
医中誌	592	47	Karakantza Marina(ギリシャ), Giannakoulas Nikolaos C., Zikos Panagiotis, Sakellaropoulos George, Kouraklis Alexandra, Aktypi Anthi, Metallinos Ioannis C., Theodoris Eleni, Zombos Nicholas C., Maniatis Alice	本態性血小板血症および真性多血症患者における内皮およびin vivo血小板活性化マーカー(Markers of Endothelial and In Vivo Platelet Activation in Patients with Essential Thrombocythemia and Polycythemia Vera)(英語)	International Journal of Hematology	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	593	48	Ota Tsuneyoshi(放射線医学総合研究所), Shinotoh Hitoshi, Fukushima Kiyoshi, Nagatsuka Shin-ichiro, Namba Hiroki, Iyo Masaomi, Aotsuka Akiyo, Tanaka Noriko, Sato Koichi, Shiraishi Tetsuya, Tanada Shuji, Arai Heii, Irie	[11C]IMP4Aを用いたアルツハイマー病患者の脳異常領域検出の簡便法 [123-I]IMP SPECTとの比較(A simple method for the detection of abnormal brain regions in Alzheimer's disease patients using [11C]IMP4A: Comparison with [123I]IMP SPECT)(英語)	Annals of Nuclear Medicine	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	594	49	飯塚 宗秋(TTC), 山本 哲郎, 久保 明	「天鶴賢寿」(健康補助食品)の脳機能及び血液流動に対する改善効果の検証	医学と薬学	RCTイチョウの薬以外の物質を含む配合剤
医中誌	595	50	船瀬 新王(名古屋大学 大学院工学研究科), Barros Allan K., 大熊 繁, Cichocki Andrzej, 八木 透	衝動性眼球運動(サッケード)関連脳波に対する独立成分解析	生体医工学	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	596	51	山田 和男(山梨大学 医学部精神神経医学・臨床倫理学講座)	痴呆症に対する予防と治療をめぐる 痴呆症に対する漢方治療の問題点 Evidence Based MedicineとBioethicsの観点から	日本東洋医学雑誌	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	597	52	Perlick Lars(ドイツ), Luring Christian, Bathis Holger, Perlick Carsten, Kraft Clayton, Diedrich Oliver	肩関節石灰化腱炎に対する体外衝撃波治療の有効性 実験的および臨床的成績(Efficacy of extracorporeal shock-wave treatment for calcific tendinitis of the shoulder: experimental and clinical	Journal of Orthopaedic Science	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	598	53	白根 聖子(国立精神・神経センター精神保健研究所 知的障害部), 堀垣 真澄, 堀口 寿広, 中村 雅子, 佐々木 匡子, 加我 牧子	副腎白質ジストロフィー症における両耳分離聴能検査(dichotic listening test)異常	脳と発達	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	599	54	服部 英幸(国立長寿医療センター 行動心理療法科)	【アルツハイマー病に対する薬物療法の実践】 初期・中期アルツハイマー病に対する薬物療法	脳21	非臨床研究
医中誌	600	55	内藤 裕二(京都府立医科大学 大学院医学研究科消化器病態制御学), 吉川 敏一	【痴呆に対する治療法と治療環境 現状・可能性・限界】 イチョウ業エキスの薬理作用と痴呆症治療における臨床応用の可能性	Cognition and Dementia	非臨床研究
医中誌	601	56	植松 大輔(植松神経内科クリニック)	【臨床におけるサプリメント】 臨床におけるサプリメント:私はこのように指導する イチョウ業エキス	Progress in Medicine	非臨床研究
医中誌	602	57	Tanaka Noriko(東京大学 健康科学・看護学専攻生物統計学), Kinoshita Toru, Asada Takashi, Ohashi Yasuo	遺伝子-年齢相互作用評価のための対数-線形モデルとAlzheimer病におけるアポリポ蛋白E(アポE)遺伝子の症例比較研究への応用(Log-linear models for assessing gene-age interaction and their application to case-control studies of the apolipoprotein E (apoE) gene in Alzheimer's disease)(英語)	Journal of Human Genetics	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	603	58	植松 大輔(慶晴会植松神経内科クリニック)	【プライマリケア医のための痴呆の診かた】 痴呆の予防と対策 痴呆の新しい薬物治療と展望 イチョウ業エキス	治療	非臨床研究
医中誌	604	59	堀 宏治(国立下総療養所 臨床研究部), 富永 格, 稲田 俊也, 森安 眞津子, 平田 絹子, Ashour Abdel Moneim, 小西 公子, 鈴木 聡, 中嶋 純洋, 金 廣一, 朝岡 俊泰, 寺元 弘	アルツハイマー型痴呆患者のSerum Anticholinergic Activity(SAA)	日本神経精神薬理学雑誌	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	605	60	Liu Jinyao(山口大学 医学研究科 器官制御医), Murata Kazuya, Fujino Takashi, Ueda Kayo, Kimura Kazumi, Wada Yasuaki, Oyama Rikimaru, Tanaka Nobuaki, Matsuzaki Masunori	左室肥太患者の局所的拡張期左室同調運動不能に対するドブタミンの作用 自動化区域運動分析装置を利用した即時定量化(Effect of Dobutamine on Regional Diastolic Left Ventricular Asynchrony in Patients With Left Ventricular Hypertrophy - On-Line Quantification Using Automated Segmental Motion Analysis System -)(英語)	Circulation Journal	イチョウを対象しないもしくは認知機能がアウトカム指標に放ってない研究
医中誌	606	61	川村 早苗(朝日大学 歯 口腔生理), 戸梶 亜紀彦, 関 哲哉, 滝口 俊男, 杉村 忠敬	イチョウ業エキス入りガム咀嚼が咀嚼機能ならびに認知処理機能に及ぼす影響	日本咀嚼学会雑誌	非臨床研究
J-dream	607	1	POWLES Thomas (Queen Mary Univ. London, London, GBR), EDER Joseph Paul, PETRYLAK Daniel P. (Yale Cancer Center, Connecticut, USA), FINE Gregg D., TENG Siew-leng, SHEN Xiaodong, BOYD Zachary, HEGDE Priti S., CHEN Daniel S. (Genentech, Inc., California, USA), BRAITEH Fadi S. (Comprehensive Cancer Centers of Nevada, Nevada, USA), LORIOT Yohann (Gustave Roussy, Villejuif, FRA), CRUZ Cristina (Vall d'Hebron Inst. of Oncology (VHIO) and Vall d'Hebron Univ. Hospital, Passeig Vall d'Hebron, Barcelona, ESP), BELLMUNT Joaquim (Harvard Medical School, Massachusetts, USA), BURRIS Howard A. (Sarah Cannon Res. Inst., Tennessee, USA), VOGELZANG Nicholas J. (Univ. Nevada School of Medicine, Nevada, USA)	MPDL3280A(抗PD-L1抗体)治療は転移性膀胱がんに対する臨床活性につながる	Nature (Lond)	PubMedと重複
J-dream	608	2	太田敏(おた歯科クリニック), 太田敏, 佐野次夫, 篠田智生, 岩佐俊夫, 野村雅哉(東京西顎顔面口腔インプラント臨床研究会), 佐野次夫(東京西徳洲会病院), 篠田智生(プラザ若葉歯科), 岩佐俊夫(いちょう通り歯科), 野村雅哉(のりこ歯科医院)	認知症患者の臼歯欠損部にインプラント補立を行った1例	日本先進インプラント医療学会誌	イチョウと関連なし

J-dream	609	3	GIMENO—SANTOS Elena, DE BATLLE Jordi, GARCIA—AYMERICH Judith (Center for Res. in Environmental Epidemiology (CREAL), Barcelona, ESP), GIMENO—SANTOS Elena, DE BATLLE Jordi, GARCIA—AYMERICH Judith (CIBER Epidemiologia y Salud Publica (CIBERESP), Barcelona, ESP), GIMENO—SANTOS Elena, GARCIA—AYMERICH Judith (Univ. Pompeu Fabra (UPF), Barcelona, ESP), GIMENO—SANTOS Elena (Univ. Ramon Llull, Barcelona, ESP), FREI Anja, STEURER—STEY Claudia, PUHAN Milo A (Univ. of Zurich, Zurich, CHE), DE BATLLE Jordi (International Agency for Res. on Cancer, Lyon, FRA), RABINOVICH Roberto A (Univ. of Edinburgh, Edinburgh, GBR), RASTE Yogini, HOPKINSON Nicholas S, POLKEY Michael I (Royal Brompton and Harefield NHS Foundation Trust, London, GBR), RASTE Yogini, HOPKINSON Nicholas S, POLKEY Michael I (Imperial Coll. London, London, GBR), VAN REMOORTEL Hans, TROOSTERS Thierry (Katholieke Univ. of Leuven, Leuven, BEL), KULICH Karoly (Novartis, Basel, CHE), KARLSSON Niklas (R&D, AstraZeneca, Soedertaelje, SWE), PUHAN Milo A (Johns Hopkins Univ., Maryland, USA), PROactive consortium	COPD患者における身体活動の決定因子および結果: 系統的レビュー	Thorax	PubMedと重複
J-dream	610	4	BERRICHON J.d., LOUAHLIA—GUALOUS H. (Univ. de Caen Basse Normandie, LUSAC — site de Saint Lo, FRA), BANDELIER Ph. (CEA/LITEN, 17 rue des Martyrs, 38054 Grenoble, FRA), BARITEAU N. (GEA—BTT, 25 rue du Ranzai, 44300 Nantes, FRA)	発電設備効率向上を目指した極低圧力における凝縮熱伝達に関する実験および理論研究	Energy Convers Manag	PubMedと重複
J-dream	611	5	朝田隆 (筑波大 大学院人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 精神病態医学分野)	新しい認知症の治療薬	PTM	PubMedと重複
J-dream	612	6	ALRABIAH Haitham, XU Yun, RATTRAY Nicholas J. W., VAUGHAN Andrew A., GIBREEL Tarek, SAYQAL Ali, UPTON Mathew, ALLWOOD J. William, GOODACRE Royston (Univ. Manchester, Manchester, GBR)	尿路病原性E.coliの多重メタボロミクスによる病原因子と比較した代謝能力の異なる情報量の明示	Analyst	PubMedと重複
J-dream	613	7	KYPRI Kypros (Univ. of Newcastle, NSW, AUS), KYPRI Kypros, VATER Tina (Univ. of Otago, NZL), BOWE Steven J. (Swinburne Univ. of Technol., Victoria, AUS), SAUNDERS John B. (Univ. of Sydney, NSW, AUS), CUNNINGHAM John A. (Australian National Univ., ACT, AUS), CUNNINGHAM John A. (Centre for Addiction and Mental Health, Ontario, CAN), HORTON Nicholas J. (Amherst Coll., Massachusetts), MCCAMBRIDGE Jim (London School of Hygiene & Tropical Medicine, London,	大学生に対するウェブによるアルコールスクリーニングおよび短期的介入: 無作為化試験	J Am Med Assoc	PubMedと重複
J-dream	614	8	加藤雅也, 橋口正行, 丸山順也, 望月真弓 (慶応大 薬), 生島一平 (相生会 墨田病院), 入江伸 (相生会 臨床薬理セ)	健康成人におけるイチョウ葉エキスを製剤の作業記憶能力ならびに脳血流量への効果の検討	日本医薬品情報学会総会・学術大会講演要旨集	抄録のみ
J-dream	615	9	功刀浩 (国立精神・神経医療研究センター 神経研)	こころの栄養学 第7回 アルツハイマー病と栄養 3)	臨床心理学	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	616	10	RIALLAND P., OTIS C., DE COURVAL M.—I., BICHOT S., GAUVIN D., BEAUDRY F., DEL CASTILLO J.r.e., TRONCY E. (Quebec Res. Group in Animal Pharmacology (GREPAQ), Dep. of Veterinary Biomedical Sciences, Fac. de Medecine ...), MULON P.—y., HARVEY D., FRANK D. (Dep. of Clinical Sciences, Fac. de Medecine Veterinaire—Universite de Montreal, Saint—Hyacinthe, QC, J2S 7C6, CAN), LIVINGSTON A. (Western Coll. of Veterinary Medicine, Univ. of Saskatchewan, Saskatoon, SK, S7N 5B4, CAN), HELIE P. (Dep. of Pathology and Microbiology, Fac. de Medecine Veterinaire, Univ. de Montreal, Saint—Hyacinthe, QC, J2S 7C6, CAN)	乳牛の実験的内臓痛の評価:脊椎痛プロトコミクスに焦点を当てたパイロット,前向き,盲検,ランダム化及び比較試験	J Dairy Sci	PubMedと重複
J-dream	617	11	GANDY Milena, SHARPE Louise (Univ. of Sydney, New South Wales, AUS), GANDY Milena (Macquarie Univ., New South Wales, AUS), PERRY Kathryn Nicholson (Univ. of Western Sydney, New South Wales, AUS)	てんかん患者におけるうつ病の認知行動療法: 系統的レビュー	Epilepsia	PubMedと重複
J-dream	618	12	DARE Anna J., PHILLIPS Anthony R. J., HICKEY Anthony J. R., MITTAL Anubhav, LOVEDAY Benjamin, THOMPSON Nichola, WINDSOR John A. (Univ. of Auckland, Auckland,	敗血症および多臓器不全症候群におけるミトコンドリア機能障害に対する実験的治療の系統的レビュー	Free Radic Biol Med	PubMedと重複
J-dream	619	13	NICHOLS Jessica E., HARRIES Megan E., LOVESTEAD Tara M., BRUNO Thomas J. Applied Chemicals and Materials Div., National Inst. of Standards and Technol.,	放火火災残骸の低温動的ヘッドスペース吸着多孔層開管カラムによる分析	J Chromatogr A	PubMedと重複

J-dream	620	14	MOURVILLIER Bruno (Assistance Publique—Hopitaux de Paris, Groupe Hospitalier Bichat—Claude Bernard), MOURVILLIER Bruno, TUBACH Florence, ESPOSITO—FARESE Marina (Univ. Paris Diderot, Paris, FRA), TUBACH Florence, ESPOSITO—FARESE Marina (Assistance Publique—Hopitaux de Paris Hopital Bichat, INSERM), VAN DE BEEK Diederik (Univ. of Amsterdam, Amsterdam, NLD), GAROT Denis (Centre Hospitalier Universitaire de Tours—Hopital Bretonneau, Tours, FRA), PICHON Nicolas (Centre Hospitalier Universitaire Dupuytren, Limoges, FRA), GEORGES Hugues (Centre Hospitalier Universitaire de Tourcoing, Tourcoing, FRA), LEFEVRE Laurent Martin (Centre Hospitalier Departemental Les Oudaries, La Roche—sur—Yon, FRA), BOLLAERT Pierre—Edouard (Centre Hospitalier Universitaire de Nancy, Nancy, FRA), BOULAIN Thierry (Centre Hospitalier Regional Orleans, Orleans, FRA), LUIS David (Centre Hospitalier Universitaire Jean Verdier, Assistance Publique—Hopitaux de Paris, Bondy, FRA), CARIOU Alain (Centre Hospitalier Universitaire Cochin—Saint—Vincent de Paul—Site Cochin, AP—HP, Paris, FRA), GIRARDIE Patrick (Centre Hospitalier Regional Universitaire de Lille—Hopital Roger Salengro, Lille, FRA), CHELHA Riad (Centre Hospitalier Intercommunal Andre Gregoire Montreuil, Montreuil, FRA), MEGARBANE Bruno (Centre Hospitalier Universitaire Lariboisiere Assistance Publique—Hopitaux, Paris, FRA), DELAHAYE Arnaud (Centre Hospitalier, Rodez, FRA), CHALUMEAU—LEMOINE Ludivine (Assistance Publique—Hopitaux de Paris, Centre Hospitalier Universitaire Tenon, Paris, FRA), LEGRIEL Stephane (Centre Hospitalier de Versailles, Le Chesnay, FRA), BEURET Pascal (Centre Hospitalier, Roanne, Fance), BRIVET Francois (Reanimation Medicale, Centre Hospitalier Universitaire Antoine Beclere, AP—HP, Clamart, FRA), BRUEL Cedric, CAMOU Fabrice, CHATELLIER Delphine, CHILLET Patrick, CLAIR Bernard, CONSTANTIN Jean—Michel, DUGUET Alexandre, GALLIOT Richard, BAYLE Frederique, HYVERNAT Herve, OUCHENIR Kader, PLANTEFEVE Gaetan, QUENOT Jean —Pierre, RICHECOEUR Jack, SCHWEBEL Carole, SIRODOT Michel, LE TULZO Yves	重度の細菌性髄膜炎における誘発低体温: 無作為化臨床試験	J Am Med Assoc	PubMedと重複
J-dream	621	15	BARNES Brian B., WILSON Michael B., CARR Peter W., BOSWELL Paul G. (Univ. Minnesota, Minnesota, USA), VITHA Mark F. (Drake Univ., Iowa, USA), BROECKLING Corey D., HEUBERGER Adam L., PRENNI Jessica (Colorado State Univ., Colorado, USA), JANIS Gregory C., CORCORAN Henry (Lab. Corp. America, Minnesota, USA), SNOW Nicholas H., CHOPRA Shilpi, DHANDAPANI Ramkumar (Seton Hall Univ., New Jersey, USA), TAWFALL Amanda, SUMNER Lloyd W. (Samuel Roberts Noble Fondation, Oklahoma, USA)	保持プロジェクションは研究所,装置及び方法を超えて共有されるガス cromatグラフィック保持値の信頼できる使用を可能にする	Anal Chem	PubMedと重複
J-dream	622	16	矢田健一郎, 富本秀和 (三重大 大学院医学系研究科 神経病態内科学)	認知症に対する薬物療法の課題 血管性認知症(VaD)の認知機能に対する薬物療法	精神科治療学	イチョウと関連なし
J-dream	623	17	BLEIHOLDER Christian, DO Thanh D., WU Chun, ECONOMOU Nicholas J., BERNSTEIN Summer S., BURATTO Steven K., SHEA Joan-Emma, BOWERS Michael T. (Univ. California, California, USA)	イオン移動度分光学は分子レベルでAβ (25-35)のアミロイド形成機構と阻害剤によるその変調を明らかにする:エビガロカチキンガラートとscyllo-イノシトール	J Am Chem Soc	PubMedと重複
J-dream	624	18	MIRGUET Olivier, GOSMINI Romain, TOUM Jerome, CLEMENT Catherine A., BARNATHAN Melanie, BRUSQ Jean-Marie, PINEAU Olivier, AJAKANE Myriam, DAUGAN Alain, NICODEME Edwige (GlaxoSmithKline R&D, Villebon-sur-Yvette, FRA), MORDAUNT Jacqueline E., GRIMES Richard M., CROWE Miriam, JEFFREY Phillip, CUTLER Leanne, HAYNES Andrea C., SMITHERS Nicholas N., CHUNG Chun-wa, BAMBOROUGH Paul, UINGS Iain J., LEWIS Antonia, WITHERINGTON Jason, PARR Nigel, PRINJHA Rab K. (GlaxoSmithKline R&D, Hertfordshire, GBR)	後成的レギュレーター-I-BET762の発見.BETプロモドメインの臨床候補阻害剤を生むリード最適化	J Med Chem	PubMedと重複
J-dream	625	19	GRAHAM Julia, HAGAN Cindy, GOODYER Ian, LENNOX Belinda, SUCKLING John (Univ. Cambridge, Cambridge, GBR), SALIMI-KHORSHIDI Gholamreza (ConnectomeX Ltd, Oxford, GBR), SALIMI-KHORSHIDI Gholamreza (Oxford Univ. Centre for Functional MRI of the Brain, Oxford, GBR), GOODYER Ian, LENNOX Belinda, SUCKLING John (Cambridge and Peterborough NHS Foundation Trust, GBR), WALSH Nicholas, GOODYER Ian, SUCKLING John (Univ. Cambridge, GBR)	抑うつ神経画像モデルのメタアナリシスのエビデンス:状態なのか 素因なのか	J Affect Disord	PubMedと重複
J-dream	626	20	TAYLOR Nicholas F., DODD Karen J (La Trobe Univ., Vic., AUS), BAKER Richard J (Univ. of Salford, Salford, GBR), WILLOUGHBY Kate (Murdoch Childrens Res. Inst., Vic.), THOMASON Pam, GRAHAM H Kerr (Royal Children's Hospital Melbourne, Vic., AUS)	脳性麻痺の若者における漸増的抵抗トレーニングと移動関連機能: 無作為化対照試験	Dev Med Child Neurol	PubMedと重複
J-dream	627	21	後藤雄子, 押野悟, 吉峰俊樹, 齋藤洋一 (大阪大 大学院医学系研究科 脳神経外科), 木下学 (大阪府成人病セ 脳神経外科), 有田英之 (国立がん研究セ 中央病院 脳神経外科), 齋藤洋一 (大阪大 産学連携本部 脳神経機能再生学)	先端巨大症患者における頭蓋内動脈形状変化についての検討—椎骨脳底動脈のdolichoectasia—	日本内分泌学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	628	22	CERVANTES—GAXIOLA Maritza E., ARROYO—ALBITER Manuel, ESPINO—VALENCIA Jaime (Facultad de Ingenieria Quimica, Universidad Michoacana de San Nicolas de Hidalgo, Edif. V1, Ciudad Universitaria ...), CERVANTES—GAXIOLA Maritza E. (Facultad de Ciencias Quimico—Biologicas, Universidad Autonoma de Sinaloa, Culiacan 80000, Sinaloa, MEX), PEREZ—LARIOS Alejandro (Depto. de Quimica, Universidad Autonoma Metropolitana—Iztapalapa, 09340 Mexico, DF, MEX), BALBUENA Perla B. (Dep. of Chemical Engineering, Texas A&M Univ., Coll. Station, TX 77843, USA)	ジベンゾチオフェンの水素化脱硫化におけるAlTiMe混合酸化物に担持したNiMoW,NiMo,およびNiW硫化物触媒類の実験的および理論的研究	Fuel	PubMedと重複

J-dream	629	23	KHAN Tauseef A, PRIETO David, WHITTAKER John (London School of Hygiene and Tropical Medicine, London, GBR), SHAH Tina, COOPER Jackie, TALMUD Philippa J, HUMPHRIES Steve E, EBRAHIM Shah, HARDY John, MATARIN Mar, DEANFIELD John, DONALD Ann, KIVIMAKI Mika, KUMARI Meena (Univ. Coll. London, London, GBR), ZHANG Weili (Fu Wai Hospital, Chinese Acad. of Medical Sci., Beijing, CHN), PRICE Jackie, FOWKES Gerald R (Univ. of Edinburgh, Edinburgh, GBR), SUNDSTROM Johan (Uppsala Univ. Hospital, Uppsala, SWE), HUBACEK Jaroslav A (Centre for Cardiovascular Res. and Inst. of Clinical and Experimental Medicine, Prague, CZE), LAWLOR Debbie A, BEN—SHLOMO Yoav, ABDOLLAHI Mohammad R, GAUNT Tom R, SMITH George Davey (Univ. of Bristol, Bristol, GBR), SLOOTER Arjen JC (Univ. Medical Centre, Utrecht, NLD), SZOLNOKI Zoltan (Pandy County Hospital, Gyula, HUN), SANDHU Manjinder (Strangeways Res. Lab., Cambridge, GBR), WAREHAM Nicholas (Addenbrooke's Hospital, Cambridge, GBR), FRIKKE—SCHMIDT Ruth, TYBJAERG—HANSEN Anne (Copenhagen Univ. Hospital, Copenhagen, DNK), FILLENBAUM Gerda (Duke Univ. Medical Center, NC, USA), HEIJMANS Bastiaan T (Leiden Univ. Medical Center, NLD), KATSUYA Tomohiro (Osaka Univ. Graduate School of Medicine, Suita, JPN), GROMADZKA Grazyna (Second Dep. of Neurology, Warsaw, POL), SINGLETON Andrew, FERRUCCI Luigi (US National Inst. of Health, USA), WORRALL Bradford, RICH Stephen S (Univ. of Virginia, Virginia, USA), WHINCUP Peter (Univ. of London, London, GBR), MORRIS Richard (Royal Free Hospital, London, GBR)	アポリポタンB/AI質Eの遺伝子型、心臓血管のバイオマーカーおよび脳卒中のリスク: 14015件の脳卒中症例の系統的レビューとメタ分析および最大60883人から得た一次バイオマーカーデータの統合分析	Int J Epidemiol	PubMedと重複
J-dream	630	24	RAFNSON Snorri Bjorn, DILIS Vardis, TRICHOPOULOU Antonia (Hellenic Health Foundation, Athens, GRC), RAFNSON Snorri Bjorn (Univ. of Edinburgh, Centre for Population Health Sciences, Teviot Place, EH8 9AG, Edinburgh, Scotland, GBR), TRICHOPOULOU Antonia (World Health Organization's Collaborating Center for Food and Nutrition Policies, Dep. of Hygiene, Epidemiology and ...)	抗酸化栄養素と加齢性認知低下: 集団ベースコホート研究のシステムティックレビュー	Eur J Nutr	PubMedと重複
J-dream	631	25	RYAN Jennifer M., PETTIT Allison R., CHAN Jerry K. Y., FISK Nicholas M. (Univ. of Queensland, Herston campus, UQ Centre for Clinical Res., 4029, Brisbane, AUS), GUILLOT Pascale V. (Inst. of Reproductive & Developmental Biology, Fetal Stem Cell Therapy Group, Imperial Coll., W12 ONN, London, GBR), CHAN Jerry K. Y., FISK Nicholas M. (Dep. of Obstetrics & Gynaecology, Yong Loo Lin School of Medicine, National Univ. of Singapore, Experimental Fetal ...), CHAN Jerry K. Y. (KK Women's and Children's Hospital, Dep. of Reproductive Medicine, Singapore, SGP)	胎児と胎盤間葉系幹細胞での多能性パラドックスを解明する: Oct-4の発現と標の王様の事例	Stem Cell Rev Rep	PubMedと重複
J-dream	632	26	CONNORS Kristin A., DU Bowen, CHAMBLISS C. Kevin, BROOKS Bryan W. (Baylor Univ., Texas, USA), FITZSIMMONS Patrick N., HOFFMAN Alex D., NICHOLS John W. (US Environmental Protection Agency, Minnesota, MN)	ニジマス(Oncorhynchus mykiss)の肝細胞S9成分を利用した薬物代謝の比較試験	Environ Toxicol Chem	PubMedと重複
J-dream	633	27	BONNELLYKE Klaus, KREINER-MOLLER Eskil, BISGAARD Hans (Univ. Copenhagen, Gentofte, DNK), MATHESON Melanie C, DHARMAGE Shyamali C (Univ. Melbourne, Victoria, AUS), PERS Tune H, GUPTA Ramneek (Technical Univ. Denmark, Lyngby, DNK), PERS Tune H, HIRSCHHORN Joel N (Children's Hospital, Massachusetts, USA), PERS Tune H, HIRSCHHORN Joel N (Broad Inst., Massachusetts, USA), GRANELL Raquel, ST POURCAIN Beate, RING Susan M, MCARDLE Wendy L, KEMP John P, TIMPSON Nicholas, HENDERSON A John (Univ. Bristol, Bristol, GBR), STRACHAN David P, MCARDLE Wendy L (Univ. London, London, GBR), ALVES Alexsander Couto, COIN Lachlan, ELLIOT Paul (Imperial Coll. London, London, GBR), LINNEBERG Allan, HUSEMOEN Lise L (Glostrup Hospital, Glostrup, DNK), CURTIN John A, SIMPSON Angela, CUSTOVIC Adnan (Univ. Hospital of South Manchester National Health Serv. (NHS) Foundation Trust, Manchester, GBR), WARRINGTON Nicole M, PENNELL Craig E (Univ. Western Australia, Western Australia, AUS), STANDL Marie, TIESLER Carla M T, THIERING Elisabeth, HEINRICH Joachim (Helmholtz Zentrum Muenchen-German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), KERKHOF Marjan (Univ. Groningen, Groningen, NLD), JONSDOTTIR Ingileif, THORLEIFSSON Gudmar, THORSTEINSDOTTIR Unnur, STEFANSSON Kari (deCODE Genetics, Reykjavik, ISL), JONSDOTTIR Ingileif (Univ. Iceland, Reykjavik, ISL), Univ. Osijek, Osijek, HRV, Univ. Oulu, Oulu, FIN, Univ. Pennsylvania School of Medicine, Pennsylvania, USA, PathWest Lab. Medicine of Western Australia, Western Australia, AUS, Sir Charles Gairdner Hospital, Western Australia, AUS	アレルギー感作/ゲノムワイド関連研究のメタ解析からアレルギー感作に影響を与える10座位が同定される	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	634	28	KAIPUST Jeffrey P., MCGRATH Denise, MUKHERJEE Mukul, STERGIOU Nicholas (Univ. of Nebraska at Omaha, Nebraska Biomechanics Core Facility, Dep. of Health, Physical Education, and Recreation ...), STERGIOU Nicholas (Univ. of Nebraska Medical Center, Dep. of Environmental, Agricultural & Occupational Health, Coll. of Public Health ...)	歩行変動性は時間構造が一致しない聴覚刺激を傾聴する時に高齢成人で変化させられる	Ann Biomed Eng	PubMedと重複
J-dream	635	29	DEAR Blake F., TITOV Nick, JOHNSTON Luke, WOOTTON Bethany M., TERIDES Matthew D., RAPEE Ron M., HUDSON Jennifer L. (Macquarie Univ., Sydney, AUS), PERRY Kathryn Nicholson (Univ. Western Sydney, AUS)	疼痛の過程: 慢性疼痛および情緒的幸福感を管理するための臨床医指導によるインターネットで提供される認知行動療法プログラムの無作為対照試験	Pain	PubMedと重複
J-dream	636	30	MICHOPOULOS Vasiliki, LOUCKS Tammy L. (Emory Univ., GA, USA), MANCINI Fulvia (Inst. Universitari Dexeus, Barcelona, ESP), BERGA Sarah L. (Wake Forest School of Medicine, NC, USA)	機能的視床下部性無月経の女性における認知行動療法により惹起される神経内分泌系回復: 無作為対照試験	Fertil Steril	PubMedと重複

J-dream	637	31	BRUTON Michaela R., O'DWYER Nicholas (Discipline of Exercise and Sport Sci., The Univ. of Sydney, Sydney 2006, AUS), O'DWYER Nicholas (School of Human Movement Studies, Charles Sturt Univ., Bathurst, NSW 2795, AUS), ADAMS Roger (Discipline of Physiotherapy, The Univ. of Sydney, Sydney 2006, AUS)	着地の神経筋制御及び運動学の性差:生物学的,環境的および社会的文化的因子	J Electromyogr Kinesiol	PubMedと重複
J-dream	638	32	PARK Se Jin, PAI Ki Soo (Ajou Univ. School of Medicine, Suwon), PARK Jee Min (Uvis hospital, Incheon), HA Tae Sun (Chungbuk Univ., Cheongju), BAEK Minki (Sungkyunkwan Univ. School of Medicine, Seoul), Korean Children's Continence and Enuresis Soc.	一次性単一症候性夜尿症の一次治療におけるデスマプレシン単独とデスマプレシン+抗コリン薬との比較:多施設共同研究	日本夜尿症学会学術集会プログラム・抄録集	イチョウと関連なし
J-dream	639	33	KERSTEN Hege, ENGEDAL Knut, WYLLER Torgeir Bruun (Oslo Univ. Hospital, NOR), KERSTEN Hege (Hospital Pharmacies, South—Eastern Norway Regional Health Authority, Oslo, NOR), MOLDEN Espen, SKOVLUND Eva, ENGEDAL Knut, WYLLER Torgeir Bruun (Univ. of Oslo, NOR), MOLDEN Espen (Diakonhjemmet Hospital, Oslo, NOR), TOLO Inga Kristin (Abildso Nursing Home, Center for Dev. of Institutional and Home Care Serv., Oslo, NOR)	虚弱高齢者集団における抗コリン薬負荷の軽減による認知への効果: 無作為化比較試験	J Gerontol Series A	PubMedと重複
J-dream	640	34	GOODWIN Nicholas R., COLLETT Lisa J., DENHAM Robert J., FLOOD Neil, TINDALL Daniel, Dep. of Sci., Information Technol., Innovation & the Arts, Remote Sensing Centre, Ecosciences Precinct, GPO Box 2454 ...	オーストラリアクインズランドにおける雲と雲影スクリーニング: Landsat TM/ETM+時系列に対する自動手法	Remote Sensing Environ	PubMedと重複
J-dream	641	35	WU Jianbing, QIAN Yongsheng, MAO Peipei, WANG Huizhong (Coll. of Life and Environment Sciences, Hangzhou Normal Univ., Hangzhou 310036, CHN), CHEN Linyao, LU Yanbin (Coll. of Food Sci. and Biotechnology, Zhejiang Gongshang Univ., Hangzhou 310035, CHN)	缶入りアーティチョーク中のフェノール性化合物のコア-シェルC18ラムを利用するLC/DAD/ESI-MSによる分離と同定:比較研究	J Chromatogr B	PubMedと重複
J-dream	642	36	HE Jie, YANG Jiqiao, HUANG Jichong, FU Xiaowei, ZHANG Yonggang, FAN Hong (Sichuan Univ., Sichuan, CHN), LI Xiaoyan (Chengdu Univ. Traditional Chinese Medicine, Chengdu, CHN)	PRNP遺伝子におけるメチオニン/バリン(M/V)多型(rs1799990)とアルツハイマー病リスクの関連:メタアナリシスによる最新情報	J Neurol Sci	PubMedと重複
J-dream	643	37	太田百合子, 伊藤皓二, 橋口正行, 望月真弓 (慶応大 薬)	認知症に対するイチョウ薬エキスの有用性に関するメタ解析による評価	日本薬学会年会要旨集(CD-ROM)	抄録のみ
J-dream	644	38	WILES Nicola, THOMAS Laura, TURNER Nicholas, LEWIS Glyn, PETERS Tim, HOLLINGHURST Sandra, KESSLER David, TURNER Katrina (Univ. Bristol, Bristol, GBR), ABEL Anna, KUYKEN Willem, CAMPBELL John (Univ. Exeter, Exeter, GBR), RIDGWAY Nicola, WILLIAMS Chris, MORRISON Jill (Univ. Glasgow, Glasgow, GBR), GARLAND Anne (Nottinghamshire Healthcare NHS Trust, Nottingham, GBR), JERROM Bill (Avon and Wiltshire Mental Health Partnership NHS Trust, Chippenham, GBR)	治療耐性鬱病を有するプライマリケア・ベースの患者のための薬物療法の補助的手段としての認識行動療法:コバルト色の無作為比較試験の結果	Lancet	PubMedと重複
J-dream	645	39	GORBY Heather E, BROWNAWELL Amy M, FALK Michael C (Life Sci. Res. Organization, Maryland, USA)	特定の食品成分およびサプリメントは精神的活力に影響を及ぼすか?	栄養学レビュー	イチョウと関連なし
J-dream	646	40	YUAN Yuan, PAN Jian, WU Zeyu, HUI Ailing (Hefei Univ. Technol., Hefei, CHN), ZHOU An (Anhui Univ. Traditional Chinese Medicine, Hefei, CHN)	ラット血漿及び脳中ギンコライドBのプロドラッグ定量的のためのバリエーションしたLC-MS-MS 薬物動力学的研究への適用	J Chromatogr Sci	PubMedと重複
J-dream	647	41	久保明 (東海大 医 抗加齢ドック)	サプリメントを摂る?摂らない?⇒摂る	アンチ・エイジング医学	イチョウと関連なし
J-dream	648	42	KOETTGEN Anna, HUNDERTMARK Claudia (Freiburg Univ. Hospital, Freiburg, DEU), KOETTGEN Anna, TIN Adrienne, CORESH Josef, KAO W H Linda (Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health, Maryland, USA), ALBRECHT Eva, STRAUCH Konstantin, GIEGER Christian, KRUMSIEK Jan, THEIS Fabian (Helmholtz Zentrum Muenchen-German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), TEUMER Alexander, SCHURMANN Claudia, ERNST Florian (Ernst-Moritz-Arndt- Univ. Greifswald, Greifswald, DEU), VITART Veronique, HAYWARD Caroline, HUFFMAN Jennifer, TENESA Albert, CAMPBELL Susan, NAVARRO Pau, HASTIE Nicholas, FARRINGTON Susan M, WRIGHT Alan F, DUNLOP Malcolm G (Univ. Edinburgh, Edinburgh, GBR), PISTIS Giorgio, SALA Cinzia, TONIOLO Daniela (San Raffaele Scientific Inst., Milan, ITA), RUGGIERO Daniela, SORICE Rossella, CIULLO Marina (Inst. of Genetics and Biophysics A. Buzzati-Traverso, Consiglio Nazionale delle Ricerche (CNR), Naples, ITA), O'SEAGHDHA Conall M, YANG Qiong, JOHNSON Andrew D, FOX Caroline S (National Heart, Lung, and Blood Inst. Framingham Heart Study, Massachusetts, USA), O'SEAGHDHA Conall M, YANG Qiong, JOHNSON Andrew D, FOX Caroline S (National Heart, Lung, and Blood Inst. Center for Population Studies, Massachusetts, USA), O'SEAGHDHA Conall M (Massachusetts General Hospital, Massachusetts, USA), HALLER Toomas (Univ. Tartu, Tartu, EST), Boston Univ., Massachusetts, USA, National Inst. on Aging, Maryland, USA, Univ. Lausanne, Lausanne, CHE, Swiss Inst. of Bioinformatics, Lausanne, CHE, Icelandic Heart Assoc. Res. Inst., Kopavogur, ISL, Univ. Iceland, Reykjavik, ISL, Univ. Maryland School of Medicine, Maryland, USA, Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD, Prince Charles Hospital, Queensland, AUS	高血清尿酸値:ゲノムワイド関連解析によって新たに同定された18の血清尿酸値の関連座位	Nat. Genet	PubMedと重複
J-dream	649	43	LOVERA Jesus F. (Louisiana State Univ. Health Sci. Center—New Orleans, New Orleans), KIM Edward, HERIZA Elizabeth, FITZPATRICK Mary, ADAMS Joshua, BOURDETTE Dennis (Portland VA Medical Center, OR), KIM Edward, HOWIESON Diane, WILD Katherine, BOURDETTE Dennis (Oregon Health & Sci. Univ., Portland), HUNZIKER James, TURNER Aaron P., STOVER Thomas, SANGEORZAN Adam, SLOAN Alicia, HASELKORN Jodie (Puget Sound Health Care System, WA), TURNER Aaron P., HASELKORN Jodie (Univ. of Washington, Seattle)	イチョウ(Ginkgo biloba)はMSにおける認知機能を改善しない: 無作為化プラセボ対照試験	Neurology	PubMedと重複
J-dream	650	44	SMITH Gregory C., EGBERT Nichole, DELLMAN—JENKINS Mary, NANNNA Kevin (Kent State Univ.), PALMIERI Patrick A. (St. Thomas Hospital, Ohio)	脳卒中生存者とその介護者におけるうつ病を減らす: ウェブベースの介入の無作為化臨床試験	Rehabil Psychol	PubMedと重複
J-dream	651	45	朝田隆 (筑波大 医学医療系 臨床医学域 精神医学)	認知症の地域臨床研究—危険因子と予防介入—	JMS	PubMedと重複

J-dream	652	46	PROUDFOOT Judith, PARKER Gordon, MANICAVASAGAR Vijaya, HADZI-PAVLOVIC Dusan, WHITTON Alexis, NICHOLAS Jennifer, BURCKHARDT Rowan (Univ. NSW and Black Dog Inst., NSW, AUS), SMITH Meg (Univ. Western Sydney, Pennrith South DC, AUS)	双極性障害のためのオンライン心理教育的プログラムにおける疾患管理及び理解の認識に対する付属的ピアサポートの影響-無作為化対照試験	J Affect Disord	PubMedと重複
J-dream	653	47	木村武実 (菊池病院 臨床研究部)	認知症の非薬物療法の現状と課題—様々な非薬物療法をどう考えていくべきか 最近注目されている非薬物療法 プレインフォードの現状と課題—認知症予防効果について	認知症の最新医療	イチョウと関連なし
J-dream	654	48	KHAWAJA Ghada, ABDUL Fabien, ZOULIM Fabien, HARTMANN Daniel, COVA Lucyna (Univ. Lyon1, FRA), KHAWAJA Ghada, BURONFOSSE Thierry, JAMARD Catherine, ABDUL Fabien, ZOULIM Fabien, COVA Lucyna (INSERM U1052, Centre de Rech. en Cancérologie de Lyon (CRCL), FRA), KHAWAJA Ghada, HARTMANN Daniel (ISPB—Faculty of Pharmacy, Lyon, FRA), BURONFOSSE Thierry (VetAgro—Sup, Marcy l'Etoile, Lyon, FRA), GUERRET Sylviane (Novotec, Lyon, FRA), LUXEMBOURG Alain, HANNAMAN Drew, EVANS Claire F. (Ichor Medical Systems, San Diego, USA)	in vivo電気穿孔はヘパドナウイルス蛋白質を標的とするDNAワクチンの治療効力を改善する	Virology	PubMedと重複
J-dream	655	49	SCHLEHOFER B., SIEGMUND B., ROHRMANN S. (German Cancer Res. Center, Heidelberg, DEU), LINSEISEN J. (Inst. of Epidemiology, Munich, DEU), SCHUEZ J., ROMIEU I. (International Agency for Res. on Cancer, Lyon, FRA), ROHRMANN S. (Univ. of Zurich, Zuerich, CHE), BECKER S. (Univ. Hospital Leipzig AOER, Leipzig, DEU), MICHAUD D., PEETERS P. H. M. (Imperial Coll., London, GBR), MICHAUD D. (Brown Univ., RI USA), MELIN B. (Umea Univ., Umea, SWE), BUENO—DE—MESQUITA H. Bas (National Inst. for Public Health and the Environment (RIVM), Bilthoven, NLD), BUENO—DE—MESQUITA H. Bas (Univ. Medical Centre Utrecht (UMCU), Utrecht, NLD), PEETERS P. H. M. (Univ. Medical Center Utrecht, Utrecht, NLD), VINEIS P. (MRC/HPA Center for Environment and Health School of Public Health Imperial Coll. London, London, GBR), VINEIS P. (HuGef Foundation, Torino, ITA), TJONNELAND A., OLSEN A. (Danish Cancer Soc., Copenhagen, DNK), OVERVAD K. (Aarhus Univ. Hospital, Aalborg, DNK), BOEING H., ALEKSANDRIVA K. (Potsdam—Rehbruecke, DEU), TRICHOPOULOU A., BAMIA C., LAGIOU P. (Univ. of Athens Medical School, Athens, GRC), SACERDOTE C. (CPO Centro di Riferimento per l'Epidemiologia e la Prevenzione Oncologica in Piemonte, Torino), PALLI D. (ISPO, Florence, ITA), PANICO S. (Federico II Univ., Naples, ITA), SIERI S., TUMINO R., SANCHEZ M.—J., RODRIGUEZ L., DORRONSORO M., DUELL E. J., CHIRLAQUE M.—D., BARRICARTE A., BORGQUIST S., MANJER J., GALLO V., ALLEN N. E.	原発性脳腫瘍と特異的血清免疫グロブリンE: 癌および栄養コホート欧州前向き研究内の症例対照研究	Allergy	PubMedと重複
J-dream	656	50	BETTERMANN Kerstin (Dep. of Neurology, Penn State Coll. of Medicine, Hershey, Pennsylvania), ARNOLD Alice M. (Dep. of Biostatistics, Univ. of Washington, Seattle, Washington), WILLIAMSON Jeff, SINK Kaycee (Dep. of Gerontology and Geriatric Medicine, Wake Forest Univ., Health Sciences, Winston—Salem, North Carolina), RAPP Stephen (Dep. of Psychiatry and Behavioral Medicine, Wake Forest Univ., Health Sciences, Winston—Salem, North Carolina), TOOLE James F. (Dep. of Neurology, Wake Forest Univ., Health Sciences, Winston—Salem, North Carolina), CARLSON Michelle C. (Dep. of Mental Health, Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health, Baltimore, Maryland), YASAR Sevil (Div. of Geriatric Medicine and Gerontology, Johns Hopkins School of Medicine, Baltimore, Maryland), DEKOSKY Steven (Dep. of Neurology, Univ. of Virginia, Charlottesville, Virginia), BURKE Gregory L. (Div. of Public Health Sciences, Wake Forest Univ., Health Sciences, Winston—Salem, North Carolina)	スタチン類 認知症のリスクおよび認知機能 イチョウ評価記憶研究の二次分析	J Stroke Cerebrovasc Dis	PubMedと重複
J-dream	657	51	HERRSCHAFT Horst (Univ. Cologne, Cologne, DEU), NACU Anatol (State Medical and Pharmaceutical Univ. N. Testemitanu, Chisinau, MDA), LIKHACHEV Sergey (Republican Res. and Application Center of Neurology and Neurosurgery, Minsk, BLR), SHOLOMOV Ilya (Saratov State Medical Univ. Federal Agency of Healthcare and Social Dev., Saratov, RUS), HOERR Robert, SCHLAEFKE Sandra (Dr. Willmar Schwabe GmbH and Co. KG Pharmaceuticals, Karlsruhe, DEU)	神経精神的特徴をもつ認知症におけるGinkgo biloba抽出物EGb 761:1日240mgの用量の有効性と安全性を確認するための無作為化,プラセボ対照試験	J Psychiatr Res	PubMedと重複
J-dream	658	52	GALIK Christopher S. (Nicholas Inst. for Environmental Policy Solutions, Box 90335, Duke Univ., Durham, NC 27708, USA), ABT Robert C. (Dep. of Forestry and Environmental Resources, North Carolina State Univ., Raleigh, NC 27695, USA)	木質バイオマスの温室効果ガス利益に対する評価規模と指標選択の影響	Biomass Bioenergy	PubMedと重複

J-dream	659	53	ELLINOR Patrick T, LUBITZ Steven A, SINNER Moritz F, RIENSTRA Michiel, MILAN David J, MAHIDA Saagar, ROSAND Jonathan (Massachusetts General Hospital, Massachusetts, USA), ELLINOR Patrick T, ALBERT Christine M, TEDROW Usha B, RIDKER Paul M, FURIE Karen L, ROSAND Jonathan, CHASMAN Daniel I (Harvard Medical School, Massachusetts, USA), LUNETTA Kathryn L, XU Siyan (Boston Univ., Massachusetts, USA), LUNETTA Kathryn L, SINNER Moritz F, MAGNANI Jared W, LEVY Daniel, BENJAMIN Emelia J (National Heart, Lung, and Blood Inst. and Boston Univ. Framingham Heart Study, Massachusetts, USA), ALBERT Christine M, LUBITZ Steven A, TEDROW Usha B, ROSE Lynda M, RIDKER Paul M, CHASMAN Daniel I (Brigham and Women's Hospital, Massachusetts, USA), GLAZER Nicole L, BIS Joshua C, SMITH Nicholas L, LI Guo, SOTOODEHNIA Nona, PSATY Bruce M, HECKBERT Susan R (Univ. Washington, Washington, USA), RITCHIE Marilyn D (Pennsylvania State Univ., Pennsylvania, USA), SMITH Albert V, GUDNASON Vilundur (Icelandic Heart Assoc. Res. Inst., Kopavogur, ISL), SMITH Albert V, GUDNASON Vilundur (Univ. Iceland, Reykjavik, ISL), ARKING Dan E (Johns Hopkins Univ. School of Medicine, Maryland, USA), Ludwig-Maximilians-Univ., Munich, DEU, Helmholtz Zentrum Muenchen-German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU, Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD, Netherlands Consortium for Healthy Aging (NCHA), NLD, Cleveland Clinic, Ohio, USA, Ernst Moritz Arndt Univ. Greifswald, Greifswald, DEU, RIKEN Center for Genomic Medicine, Kanagawa, JPN, Univ. Ottawa Heart Inst., Ontario, CAN, Lund Univ., Lund, SWE, Broad Inst. of Harvard and MIT, Massachusetts, USA	心房細動:メタ解析による,6種類の新規心房細動感受性部位の同定	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	660	54	STEIN Jason L, HIBAR Derrek P, SENSTAD Rudy E, HWANG Kristy S, JAHANSHAD Neda, TOGA Arthur W, APOSTOLOVA Liana G, THOMPSON Paul M (Univ. California, Los Angeles, California, USA), MEDLAND Sarah E, HANSELL Narelle K, RENTERIA Miguel E, MONTGOMERY Grant W, VERNOOIJ Meike W, MARTIN Nicholas G, WRIGHT Margaret J (Queensland Inst. of Medical Res., Queensland, AUS), MEDLAND Sarah E (Broad Inst. of Harvard Univ. and MIT, Massachusetts, USA), VASQUEZ Alejandro Arias, HOOGMAN Martine, VELTMAN Joris A, BRUNNER Han G, FRANKE Barbara (Radboud Univ. Nijmegen Medical Centre, Nijmegen, NLD), VASQUEZ Alejandro Arias, RIJPKEMA Mark, HOOGMAN Martine, HAGOORT Peter, FERNANDEZ Guillen, FRANKE Barbara (Radboud Univ. Nijmegen, Nijmegen, NLD), WINKLER Anderson M, GLAHN David C (Hartford Hospital, Connecticut, USA), WINKLER Anderson M, GLAHN David C (Yale Univ. School of Medicine, Connecticut, USA), TORO Roberto (Inst. Pasteur, Paris, FRA), TORO Roberto (Univ. Paris Diderot, Paris, FRA), APPEL Katja, WITTFELD Katharina, GRABE Hans J (Univ. Greifswald, Greifswald, DEU), APPEL Katja (Univ. Heidelberg, Heidelberg, DEU), BARTECEK Richard, MANDL Rene, SCHNACK Hugo G (Univ. Medical Center Utrecht, Utrecht, NLD), Univ. Oslo, Oslo, NOR, Univ. Toronto, Ontario, CAN, National Univ. Ireland Galway, Galway, IRL, Univ. Bergen, Bergen, NOR, Haukeland Univ. Hospital, Bergen, NOR, Univ. Heidelberg-Medical Fac. Mannheim, Mannheim, DEU, Harvard Univ., Massachusetts, USA, Harvard Hughes Medical Inst., Massachusetts, USA	脳容積:ヒトの海馬と頭蓋内容積に関連する遺伝的多型	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	661	55	TAAL H Rob, MOOK-KANAMORI Dennis O, IKRAM M Arfan, HOFMAN Albert, RIVADENEIRA Fernando, STRUCHALIN Maksim, VERNOOIJ Meike W, VAN DUJIN Cornelia M, BRETILER Monique M B, BERGEN Nienke, GAILLARD Romy, UITTERLINDEN Andre G, JADDOE Vincent W V, VAN DER HEIJDEN Albert J (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), ST POURCAIN Beate, FREATHY Rachel M, TIMPSON Nicholas J, EVANS David M, KEMP John P, MCMAHON George, LAWLOR Debbie A, SMITH George Davey (Univ. Bristol, Bristol, GBR), THIERING Elisabeth, TIESLER Carla, STANDL Marie, HEINRICH Joachim, WICHMANN H-Erich, FLEXEDER Claudia (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), DAS Shikta, CHAROEN Pimphen, O'REILLY Paul F, COIN Lachlan, LEWIN Alex, MILLWOOD Iona, RODRIGUEZ Alina, SEBERT Sylvain, SOVIO Ulla, VALCARCEL Beatriz (Imperial Coll. London, London, GBR), MOOK-KANAMORI Dennis O (Weill Cornell Medical Coll.-Qatar, Doha, QAT), WARRINGTON Nicole M (Univ. Western Australia, Western Australia, AUS), Univ. Toronto, Ontario, CAN, Univ. Oulu, Oulu, FIN, Univ. Copenhagen, Gentofte, DNK, Children's Hospital of Philadelphia, Pennsylvania, USA, Univ. Exeter, Exeter, GBR, Statens Serum Inst., Copenhagen, DNK, Center for Res. in Environmental Epidemiology (CREAL), Barcelona, ESP, Hospital del Mar Res. Inst. (IMIM), Barcelona, ESP, Centro de Investigacion Biomedica en Red en Epidemiologia y Salud Publica (CIBERESP), Barcelona, ESP, Univ. Helsinki, Helsinki, FIN, Univ. Groningen, Groningen, NLD, Netherlands Consortium for Healthy Aging, Rotterdam, NLD, Mahidol Univ., Bangkok, THA, National Inst. for Health and Welfare, Helsinki, FIN	乳児の頭囲:染色体12q15と12q24に存在する頻度の高い多型が乳児の頭囲と関連している	Nat Genet	PubMedと重複

J-dream	662	56	BRADFIELD Jonathan P, SLEIMAN Patrick M A, HAKONARSON Hakon, GRANT Struan F A (Children's Hospital of Philadelphia, Pennsylvania, USA), TAAL H Rob, MOOK-KANAMORI Dennis O, HOFMAN Albert, VAN DER VALK Ralf J P, DE JONGSTE Johan C, JADDOE Vincent W V, RIVADENEIRA Fernando, UITTERLINDEN Andre G, VAN DUJN Cornelia M (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), TIMPSON Nicholas J, EVANS David M, ST POURCAIN Beate, KEMP John P, SMITH George Davey (Univ. Bristol, Bristol, GBR), SCHERAG Andre (Univ. Duisburg-Essen, Essen, DEU), LECOEUR Cecile, FROGUEL Philippe, MEYRE David (Univ. Lille Nord de France, Lille, FRA), WARRINGTON Nicole M, PENNELL Craig E (Univ. Western Australia, Western Australia, AUS), HYPONEN Elina, VIMALESWARAN Karani S, BERRY Diane J, POWER Chris (Univ. Coll. London Inst. of Child Health, London, GBR), HOLST Claus, SORENSEN Thorkild I A (Copenhagen Univ. Hospital, Copenhagen, DNK), VALCARCEL Beatriz, ELLIOTT Paul, DAS Shikta, JARVELIN Marjo-Riitta (Imperial Coll. London, London, GBR), THIERING Elisabeth, HEINRICH Joachim (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), SALEM Rany M, HIRSCHHORN Joel N (Children's Hospital, Massachusetts, USA), SALEM Rany M, HIRSCHHORN Joel N (Broad Inst., Massachusetts, USA), Harvard Medical School, Massachusetts, USA, Univ. Southern California, California, USA, Univ. Helsinki, Helsinki, FIN, Univ. Pennsylvania, Pennsylvania, USA, Philipps-Univ. Marburg, Marburg, DEU, Weill Cornell Medical Coll.-Qatar, Doha, QAT, Univ. Groningen, Groningen, NLD, Erasmus Univ. Medical Center-Sophia Children's Hospital, Rotterdam, NLD	小児肥満/ゲノムワイド関連研究のメタ解析によって新規の小児肥満座位が同定される	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	663	57	SANDERS Stephan J., MURTHA Michael T., MURDOCH John D., RAUBESON Melanie J., WILLSEY A. Jeremy, ERCAN-SENCICEK A. Gulhan, DILULLO Nicholas M., WALKER Michael F., OBER Gordon T., TERAN Nicole A., SONG Youeun, EL-FISHAWY Paul, MURTHA Ryan C., STATE Matthew W., GUPTA Abha R., CHOI Murim, OVERTON John D., LIFTON Richard P., MEYER Kyle A., SESTAN Nenad, BILGUVAR Kaya, GUENEL Murat (Yale Univ. School of Medicine, Connecticut, USA), PARIKSHAK Neelroop N., STEIN Jason L., GESCHWIND Daniel H. (UCLA, California, USA), BJORNSSON Robert D., CARRIERO Nicholas J. (Yale Univ., Connecticut, USA), MANE Shrikant M. (Yale Center for Genome Analysis, Connecticut, USA), ROEDER Kathryn (Carnegie Mellon Univ., Pennsylvania, USA), DEVLIN Bernie (Univ. Pittsburgh School of Medicine, Pennsylvania, USA)	全エキソーム塩基配列解読によって明らかにされたde novo変異は自閉症と強く関連している	Nature (Lond)	PubMedと重複
J-dream	664	58	EMTSEV V. V., IVANOV A. M., LEBEDEV A. A., OGANESYAN G. A., STROKAN N. B. (Russian Acad. of Sciences, Ioffe Physicotechnical Inst., 194021, St. Petersburg, RUS), KOZLOVSKI V. V. (St. Petersburg State Polytechnic Univ., 195251, St. Petersburg, RUS), WAGNER G. (Leibniz-Institute for Crystal Growth, D-12489, Berlin, DEU)	高速電子および陽子照射の欠陥生成における同一性と違い 中程度にドーピングしたシリコンとn型炭化ケイ素	Semiconductors	PubMedと重複
J-dream	665	59	佐々木啓子, 松岡耕二 (千葉科大 薬)	イチョウ葉エキスの薬理活性	千葉科学大学紀要	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	666	60	GHOUSAINI Maya, DICKS Ed, LUCCARINI Craig, BAYNES Caroline, CONROY Don, MARANIAN Melanie, AHMED Shahana, DRIVER Kristy, SHAH Mitul, PHAROAH Paul D P, DUNNING Alison M, EASTON Douglas F, MICHAILIDOU Kyriaki, DENNIS Joe, WANG Qin, HUMPHREYS Manjeet K (Univ. Cambridge, Cambridge, GBR), FLETCHER Olivia, JOHNSON Nichola, ORR Nicholas, ASHWORTH Alan, TURNBULL Clare, GARCIA-CLOSAS Montserrat, RAHMAN Nazneen (Inst. of Cancer Res., London, GBR), SCHMIDT Marjanka K, BROEKS Annegien (Antoni van Leeuwenhoek Hospital, Amsterdam, NLD), SILVA Isabel dos Santos, PETO Julian (London School of Hygiene and Tropical Medicine, London, GBR), WAISFISZ Quinten, MEIJERS-HEIJBOER Hanne (VU Univ. Medical Center, Amsterdam, NLD), UITTERLINDEN Andre G, RIVADENEIRA Fernando (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), HALL Per, CZEENE Kamila (Karolinska Institutet, Stockholm, SWE), IRWANTO Astrid, NEVANLINNA Heli, AITTOMAEKI Kristiina, BLOMQVIST Carl (Univ. Helsinki and Helsinki Univ. Central Hospital, Helsinki, FIN), LIU Jianjun (Genome Inst. of Singapore, Singapore), MEINDL Alfons (Technische Univ. Muenchen, Munich, DEU), SCHMUTZLER Rita K (Univ. Cologne, Cologne, DEU), Max Planck Inst. of Psychiatry, Munich, DEU, German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU, Deutsches Krebsforschungszentrum, Heidelberg, DEU, Univ. Clinic Hamburg-Eppendorf, Hamburg, DEU, Univ. Melbourne, Victoria, AUS, Harvard School of Public Health, Massachusetts, USA, National Cancer Inst., Maryland, USA, Univ. Breast Center, Erlangen, DEU, Friedrich-Alexander Univ. Erlangen Nuremberg, Erlangen, DEU	乳がん/ゲノムワイド関連研究で3つの新規乳がん感受性座位が見つかる	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	667	61	SANDERS Kerrie M., STUART Amanda L., WILLIAMSON Elizabeth J., JACKA Felice N., DODD Seetal, NICHOLSON Geoff, BERK Michael (Univ. of Melbourne, Geelong), WILLIAMSON Elizabeth J. (Monash Univ., Melbourne), BERK Michael (ORYGEN Res. Centre, Parkville, AUS)	年間の高用量ビタミンD3および精神的健康感: 無作為化対照試験	Br J Psychiatry	PubMedと重複
J-dream	668	62	MANCUSO Cesare, SICILIANO Raffaella, BARONE Eugenio, PREZIOSI Paolo, Inst. of Pharmacology, Catholic Univ. School of Medicine, Largo Francesco Vito, 1-00168	天然物質とAlzheimer病:前臨床研究から実証的医療へ	Biochim Biophys Acta	PubMedと重複
J-dream	669	63	GLANZ Karen, HERSEY James, CATES Sheryl, MUTH Mary, CREEL Darryl, NICHOLLS Jill, FULGONI Victor, ZARIPHEH Susan	栄養素豊富食品消費者の教育プログラム:栄養指導研究からの結果	J Acad Nutr Diet	PubMedと重複

J-dream	670	64	PATERNOSTER Lavinia, SMITH George Davey, KEMP John P, TIMPSON Nicholas J, EVANS David M (Univ. Bristol, Bristol, GBR), STANDL Marie, WICHMANN H-Erich, TIESLER Carla M T, THIERING Elisabeth, HEINRICH Joachim, ALBRECHT Eva, MUELLER-NURASYID Martina, GIEGER Christian (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), CHEN Chih-Mei (Hannover Medical School, Hannover, DEU), RAMASAMY Adaikalavan, JARVIS Deborah L, ALVES Alexsander Couto, JARVELIN Marjo-Riitta (Imperial Coll. London, London, GBR), RAMASAMY Adaikalavan (King's Coll. London, London, GBR), BONNELYKKE Klaus, CHAWES Bo, KREINER-MOLLER Eskil, BISGAARD Hans (Univ. Copenhagen, Gentofte, DNK), DUIJTS Liesbeth, HOFMAN Albert, UITTERLINDEN Andre G, RIVADENEIRA Fernando, VAN DER VALK Ralf J P, JADDOE Vincent W V, VAN DUIJN Cornelia M, DE JONGSTE Johan C (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), FERREIRA Manuel A, DUFFY David L, MONTGOMERY Grant W, MARTIN Nicholas G (Queensland Inst. of Medical Res., Queensland, AUS), THYSSSEN Jacob P, MENNE Torkil (Univ. Copenhagen, Copenhagen, DNK), BAURECHT Hansjoerg (Technische Univ. Muenchen, Munich, DEU), BAURECHT Hansjoerg, FOELSTER-HOLST Regina (Univ. Hospital Schleswig-Holstein, Kiel, DEU), Statens Serum Inst., Copenhagen, DNK, Children's Hospital of Philadelphia, Pennsylvania, USA, Univ. Western Australia, Western Australia, AUS, Swiss Tropical and Public Health Inst. (Swiss TPH), Basel, CHE, Univ. Basel, Basel, CHE, Norwegian Inst. of Public Health, Oslo, NOR, Univ. Manchester, Manchester, GBR, VU Univ. Amsterdam, Amsterdam, NLD, Univ. Groningen, Groningen, NLD	アトピー性皮膚炎・ゲムワイド関連研究のメタ解析からアトピー性皮膚炎の3つの新規リスク座位が同定される	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	671	65	ZHANG Zhi-yong, TEOH Swee-hin (Mechanical Engineering, Fac. of Engineering, National Univ. of Singapore, SGP), ZHANG Zhi-yong, TEOH Swee-hin (Centre for Biomedical Materials Applications and Technol. (BIOMAT), National Univ. of Singapore, SGP), TEOH Swee-hin (National Univ. of Singapore Tissue Engineering Programme (NUSTEP), National Univ. of Singapore, SGP), HUI James H.P. (Dep. of Orthopaedic Surgery, National Univ. Hospital, SGP), FISK Nicholas M., CHAN Jerry K.Y. (Univ. of Queensland Centre for Clinical Res., Brisbane, Queensland, AUS), CHOOLANI Mahesh, CHAN Jerry K.Y. (Experimental Fetal Medicine Group, Dep. of Obstetrics & Gynaecology, Yong Loo Lin School of Medicine, National Univ. ...), CHAN Jerry K.Y. (Dep. of Reproductive Medicine, KK Women's and Children's Hospital, SGP), CHAN Jerry K.Y. (Cancer and Stem Cell Biology Program, Duke-NUS Graduate Medical School, SGP)	既製の骨組織工学応用のためのヒト胎児間葉系幹細胞の可能性	Biomaterials	PubMedと重複
J-dream	672	66	NAKAMURA Yoshikazu, HIRAYAMA Takehisa, IKEDA Ken (Dep. of Neurology, Toho Univ. Omori Medical Center,	脳卒中患者における椎骨脳底動脈延長拡張症の臨床放射線医学的特徴	J Stroke Cerebrovasc Dis	PubMedと重複
J-dream	673	67	SHI Yongyong, LI Zhiqiang, WANG Ti, LI Tao, SHEN Jiawei, LI Baojie, WAN Chunling, QIN Shengying, HE Guang, JI Jue, WANG Qingzhong, LI Wenjin, ZHENG Lingqing, ZHANG Hairong, HE Lin (Shanghai Jiao Tong Univ., Shanghai, CHN), SHI Yongyong, LI Zhiqiang, QIN Shengying, HE Guang, HE Lin (Shanghai genomePilot Inst. for Genomics and Human Health, Shanghai, CHN), SHI Yongyong, ZHOU Guoquan, JI Weidong (Changning Mental Health Center, Shanghai, CHN), XU Qi (Chinese Acad. of Medical Sci. & Peking Union Medical Coll., Beijing, CHN), ZHANG Fengyu, FENG Guoyin (National Inst. of Health, Maryland, USA), CHEN Jianhua, XU Yifeng, LIU Dengtang (Shanghai Inst. of Mental Health, Shanghai, CHN), WANG Peng, YANG Ping (Fourth People's Hospital, Wuhu, CHN), LIU Benxiu, SUN Wensheng (Longquan Mountain Hospital of Guangxi Province, Liuzhou, CHN), STEINBERG Stacy, STEFANSSON Hreinn, STEFANSSON Kari (deCODE genetics, Reykjavik, ISL), CICHON Sven, NOETHEN Markus M (Univ. Bonn, Bonn, DEU), CICHON Sven (Res. Center Juelich, Juelich, DEU), WERGE Thomas (Copenhagen Univ. Hospital, Roskilde, DNK), National Univ. Hospital, Reykjavik, ISL, Univ. Verona, Verona, ITA, Wellcome Trust Sanger Inst., Cambridge, GBR, Univ. Helsinki, Helsinki, FIN, Broad Inst. of MIT and Harvard, Massachusetts, USA, Helsinki Univ. Central Hospital, Helsinki, FIN, German Center for Neurodegenerative Disorders, Bonn, DEU, Univ. Heidelberg, Mannheim, DEU	8p12および1q24.2のありふれた多型は統合失調症発症リスクの原因となる	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	674	68	SWITZER Jeffrey A., CLOSE Brian, NICHOLS Fenwick T., GROSS Hartmut, BRUNO Asriel, HESS David C. (Medical Coll. of Georgia, Augusta), HALL Christiana E. (Univ. of Texas Southwestern, Dallas)	急性脳卒中臨床試験への採用を増進するTelestrokeネットワーク	Stroke	PubMedと重複
J-dream	675	69	TANAKA Satoshi, IKEDA Kazunori, MIYASAKA Hitoshi, SHIOI Yuzo, SUZUKI Yoshimi, TAMOI Masahiro, TAKEDA Toru, SHIGEOKA Shigeru, HARADA Kazuo, HIRATA Kazumasa, The Kansai Electric Power Co., Environmental Res. Center, Keihanna-Plaza, Hikaridai 1-7, Seikacho, Sourakugun, Kyoto ..., The General Environmental Technos Co. Ltd, 3-5 Adzuchicho 1-Chome, Chuo-ku, Osaka, Osaka 541-0052, Japan., Fac. of Sci., Shizuoka Univ., 836 Ohya, Suruga-ku, Shizuoka, Shizuoka 422-8529, Japan., Dep. of Advanced Bioscience, Fac. of Agriculture, Kinki Univ., 3327-204 Nakamachi, Nara, Nara 631-8505, Japan., Environmental Biotechnology Lab., Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka Univ., 1-6 Yamadaoka, Suita ...	異なる酸化ストレス耐性を示す3つのChlamydomonas株の比較	J Biosci Bioeng	PubMedと重複

J-dream	676	70	HOLMES Michael V., BOBAK Martin, HINGORANI Aroon D., CASAS Juan P., SOFAT Reecha, COOPER Jackie, TALMUD Philippa J., HUMPHRIES Steve E., MATARIN Mar, HARDY John (Univ. Coll. London, London, GBR), NEWCOMBE Paul, WHITTAKER John C., SMEETH Liam, EBRAHIM Shah, CASAS Juan P (London School of Hygiene and Tropical Medicine, London, GBR), NEWCOMBE Paul, WHITTAKER John C. (Genetics, Stevenage, GBR), HUBACEK Jaroslav A. (Inst. for Clinical and Experimental Medicine, Prague, CZE), RICKETTS Sally L., KHAW Kay-Tee, WAREHAM Nicholas J., SANDHU Manjinder S. (Univ. Cambridge, Cambridge, GBR), SANDHU Manjinder S. (Wellcome Trust Sanger Inst., Cambridge, GBR), BRETELER Monique Mb, VAN DUIJN Cornelia (Erasmus MC, Univ. Medical Center, Rotterdam, NLD), BRETELER Monique Mb (German Centre for Neurodegenerative Diseases (DZNE), Bonn, DEU), BAUTISTA Leonelo E. (Univ. Wisconsin at Madison, WI, USA), SHARMA Pankaj (Imperial Coll. London, London, GBR), FOWKES F. Gerald R., PRICE Jackie F. (Univ. Edinburgh, Edinburgh, GBR), ALGRA Ale (Leiden Univ. Medical Center, Leiden, NLD), SHMELEVA Veronika (Russian Inst. of Haematology and Transfusion, St Petersburg, RUS), SZOLNOKI Zoltan (Pandy County Hospital, Gyula, HUN), ALGRA Ale, ROEST Mark (Univ. Medical Center, Utrecht, NLD), MESCHIA James F. (Mayo Clinic, FL, USA), LINNEBANK Michael (Univ. Hospital Zurich, Zurich, CHE), ZACHO Jeppe (Herlev Univ. Hospital, Herlev, DNK), NALLS Michael A., SINGLETON Andrew B. (US National Inst. of Health, MD, USA), National Inst. on Aging, Baltimore MD, USA	MTHFR遺伝子型,ホモシステインおよび脳卒中リスク間の関係に及ぼす食事性葉酸集団による効果改善:遺伝学的研究やランダム化試験のメタアナリシス	Lancet	PubMedと重複
J-dream	677	71	HARBOURNE Regina T., WILLETT Sandra, DEFFEYES Joan, STERGIOU Nicholas (Univ. of Nebraska Medical Center, NE, USA), KYVELIDOU Anastasia, STERGIOU Nicholas (Univ. of Nebraska at Omaha, Nebraska)	脳性麻痺の小児が座位姿勢制御を改善するための介入の比較:臨床試験	Phys Ther	PubMedと重複
J-dream	678	72	RIZZO Maria, MEADER Nicholas, PILLING Stephen (National Collaborating Centre for Mental Health, GBR), CREED Francis (Univ. Manchester, GBR), GOLDBERG David (King's Coll. London, GBR), PILLING Stephen (Univ. of London, GBR)	慢性的身体的健康問題を有する患者らにおける抑鬱のための非薬理学的治療に関する系統的総説	J Psychosom Res	PubMedと重複
J-dream	679	73	WUNNAPUK Kintean, MEDLEY Gregory A., LIU Xin, GRICE Jeffrey E., ROBERTS Michael S. (Therapeutics Res. Centre, School of Medicine, Univ. of Queensland, Brisbane, QLD, AUS), WUNNAPUK Kintean (Dep. of Forensic Medicine, Fac. of Medicine, Chiang Mai Univ., Chiang Mai, THA), JAYASINGHE Sudheera (Dep. of Pharmacology, Fac. of Medicine, Univ. of Ruhuna, Sri Lanka), JAYASINGHE Sudheera, GAWARAMMANA Indika (Dep. of Medicine, Fac. of Medicine, Univ. of Peradeniya, Sri Lanka), GAWARAMMANA Indika, BUCKLEY Nicholas A. (Australian National Univ., Canberra, AUS), GAWARAMMANA Indika, BUCKLEY Nicholas A. (South Asian Clinical Toxicology Res. Collaboration, Fac. of Medicine, Univ. of Peradeniya, Sri Lanka), BUCKLEY Nicholas A. (Professorial Medicine Unit, Univ. of New South Wales, NSW, AUS), ROBERTS Michael S. (School of Pharmacy and Medical Sci., Univ. of South Australia, Adelaide, SA, AUS)	血漿と尿中のパラコートの定量のための単純で高感度の液体クロマトグラフィー-タンデム質量分析法:実験的,及び臨床的毒性学研究への適用	J Chromatogr B	PubMedと重複
J-dream	680	74	布村明彦 (山梨大 大学院医学工学総合研究部 精神神経	アルツハイマー病 予防療法の進歩	最新医学	イチョウと関連なし
J-dream	681	75	MCNEILL Shalene H., HARRIS Kerri B., FIELD Thomas G., VAN ELSWYK Mary E., Human Nutrition Res., National Cattlemen's Beef Assoc., 9110 E. Nichols Ave. #300, Centennial, CO 80112, USA, Center for Food Safety, Dep. of Animal Sci., Texas A&M Univ., Coll. Station TX, 77843-2471, USA, National Cattlemen's Beef Assoc., 9110 E. Nichols Ave. #300, Centennial, CO 80112, USA, Van Elswyk Consulting Inc. 10350 Macedonia St., Longmont, CO 80503, USA	赤身肉の進化:今日の米国市場での赤身肉の識別	Meat Sci	PubMedと重複
J-dream	682	76	ABDEL RAHMAN Tomader Taha, MOHAMED Somaia Tawfeek, ALBANOUBY Mohamed Hasan, BEKHET Hanaa Farag (Ain Shams Univ., Cairo, EGY)	軽度認知機能障害を伴う高齢者における中枢性聴覚情報処理	Geriatr Gerontol Int	PubMedと重複
J-dream	683	77	NALLS Michael A. (National Inst. of Health, MD, USA), PLAGNOL Vincent (UCL Genetics Inst., London, GBR), HERNANDEZ Dena G. (National Inst. on Aging, London, GBR), HERNANDEZ Dena G. (UCL Inst. of Neurology, London, GBR), SHARMA Manu (Univ. Tuebingen, Tuebingen, DEU), SHARMA Manu (German Center for Neurodegenerative Diseases, Tuebingen, DEU), SHEERIN Una-Marie, HARDY John, WOOD Nicholas W. (UCL Inst. of Neurology, GBR), SAAD Mohamad (INSERM, Toulouse, FRA), SAAD Mohamad (Paul Sabatier Univ., Toulouse, FRA), SIMON-SANCHEZ J. (VU Univ. Medical Centre, Amsterdam, NLD), SCHULTE Claudia, BRICE Alexis (Hertie Inst. for Clinical Brain Res., DEU), LESAGE Suzanne (INSERM, Paris, FRA), LESAGE Suzanne (Univ. Pierre et Marie Curie-Paris, Paris, FRA), SVEINBJOERNSDOTTIR Sigurlaug (CNRS, Paris, FRA), SVEINBJOERNSDOTTIR Sigurlaug (Landspítali Univ. Hospital, Reykjavik, ISL), SVEINBJOERNSDOTTIR Sigurlaug (MEHT Broomfield Hospital, Essex, GBR), STEFANSSON Kari (Univ. London, London, GBR), MARTINEZ Maria (INSERM, FRA), MARTINEZ Maria (Paul Sabatier Univ., FRA), HEUTINK Peter (Univ. Pierre et Marie Curie-Paris, FRA), GASSER Thomas, SINGLETON Andrew B., WOOD Nicholas W.	パーキンソン病のための遺伝性リスク同定のための配列変異体の否定:全ゲノム相関解析のメタアナリシス	Lancet	PubMedと重複

J-dream	684	78	KILPELAINEIN Tuomas O, FINUCANE Francis M, LANGENBERG Claudia, LUAN Jian'an, ZHAO Jing-Hua, WAREHAM Nicholas J, LOOS Ruth J F (Inst. of Metabolic Sci., Cambridge, GBR), ZILLIKENS M Carola, ESTRADA Karol, JACOBS Leonie C, UITTERLINDEN Andre G, RIVADENEIRA Fernando (Erasmus MC, Rotterdam, NLD), ZILLIKENS M Carola, ESTRADA Karol, HOFMAN Albert, UITTERLINDEN Andre G, VAN DUJN Cornelia M, RIVADENEIRA Fernando (Netherlands Genomics Initiative (NGI)-sponsored Netherlands Consortium for Healthy Aging (NCHA), Leiden, NLD), STANCAKOVA Alena, KUUSISTO Johanna, LAAKSO Markku (Univ. Eastern Finland, Kuopio, FIN), RIED Janina S, DOERING Angela, GIEGER Christian, KLOPP Norman, KUEHNEL Brigitte, WICHMANN H-Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), ZHANG Weihua, CHAMBERS John C (Imperial Coll. London, London, GBR), BECKMANN Jacques S (Lausanne Univ. Hospital, Lausanne, CHE), VANDENPUT Liesbeth, LORENTZON Mattias, MELLSTROEM Dan, OHLSSON Claes (Univ. Gothenburg, Gothenburg, SWE), STYRKARSDOTTIR Unnur, HALLDORSSON Bjarni V, THORLEIFSSON Gudmar, THORSTEINSDOTTIR Unnur, STEFANSSON Kari (deCODE Genetics, Reykjavik, ISL), ZHOU Yanhua (Boston Univ. School of Public Health, Massachusetts, USA), Icelandic Heart Assoc., Kopavogur, ISL, Broad Inst., Massachusetts, USA, Children's Hospital, Massachusetts, USA, Wellcome Trust Sanger Inst., Cambridge, GBR, Cedars-Sinai Medical Center, California, USA, Univ. Maryland School of Medicine, Maryland, USA, Washington Univ. School of Medicine, Missouri, USA, Univ. Coll. London, London, GBR, Reykjavik Univ., Reykjavik, ISL, Univ. Helsinki, Helsinki, FIN	IRS1近傍の遺伝的多様性は脂肪蓄積の低下と代謝プロファイル異常に関連する	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	685	79	FOMICHOVA Kseniya, KAZAMA Futaba (Univ. Yamanashi, Yamanashi, JPN)	日本とウクライナの中高等教育における生命科学および環境科学カリキュラムの比較研究	環境科学会誌	イチョウと関連なし
J-dream	686	80	SALIMI-KHORSHIDI Gholamreza, NICHOLS Thomas E., SMITH Stephen M., WOOLRICH Mark W. (Univ. Oxford, Oxford, GBR), NICHOLS Thomas E. (Univ. Warwick, Coventry, GBR), WOOLRICH Mark W. (Oxford Centre for Human Brain Activity (OHBA), Oxford, GBR)	少ない観測に基づくメタ解析的神経画像推論へのGauss過程回帰の使用	IEEE Trans Med Imaging	PubMedと重複
J-dream	687	81	MIN Douyong, JAMEEL Hasan, CHIANG Vincent (Dep. of Forest Biomaterials, North Carolina State Univ., Raleigh, NC 27695, USA), LI Quanzi, CHIANG Vincent, CHANG Hou-min (Forest Biotechnology Group, Dep. of Forestry and Environmental Resources, North Carolina State Univ., Raleigh, NC)	コットンウッド(P.trichocarpa)のトランスジェニック低キシラン系から得た木材のセルラーゼ仲介糖化のための前処理プロトコルの比較	Biomass Bioenergy	PubMedと重複
J-dream	688	82	BBARROWCLOUGH Christine, HHADDOCK Gillian, BBEARDMORE Ruth, DDAVIES Linda, DDUNN Graham, EEISNER Emily, LLEWIS Shon, TARRIER Nicholas (School of Psychological Sci., Univ. of Manchester, UK), WWYKES Til, CCONROD Patricia, TCRAIG Tom (king's Coll. London, London, UK), MMORING Jan (Greater manchester West mental health NHS Foundation Trust, UK), SSTEEL Craig (Univ. of Reading, Whiteknights, UK)	精神病および併存する物質乱用の患者に対する動機づけ面接法と認知行動療法の統合:ランダム化比較試験	BMJ	PubMedと重複
J-dream	689	83	LAMB S.E., HANSEN Z., LALL R., CASTELNUOVO E., WITHERS E.J., NICHOLS V., POTTER R., UNDERWOOD M.R. (Univ. Warwick, Coventry, GBR), LAMB S.E. (Univ. Oxford, Oxford, GBR)	一次医療での腰痛のためのグループ認知行動療法:無作為化対照試験と費用対効果解析	Lancet	PubMedと重複
J-dream	690	84	JHL R. (Maria-Hilf Hospital, Krefeld, DEU), TRIBANEK M. (Dr. Willmar Schwabe GmbH and Co. KG Pharmaceuticals, Karlsruhe, DEU), BACHINSKAYA N. (Acad. of Medical Sci., Kiev, UKR)	神経精神病学特徴を伴う認知症のイチョウ・エキス(EGb761)治療における効果修飾因子であるベータシリンの神経精神症状 無作為化比較試験の適応的データ解析	J Neurol Sci	PubMedと重複
J-dream	691	85	MASSON Perrine, SPAGOU Konstantina, NICHOLSON Jeremy K., WANT Elizabeth J. (Imperial Coll. London, South Kensington, GBR), SPAGOU Konstantina (Aristotle Univ. Thessaloniki, Thessaloniki, GRC)	肝エキスのUPLC-MSベースの非ターゲットメタボリックプロファイリングにおける技術的及び生物学的変化: ガラクタサミンに関する実験的毒性研究への適用	Anal Chem	PubMedと重複
J-dream	692	86	BOGER-MEGIDDO Inbal, HECKBERT Susan R, WEISS Noel S, MCKNIGHT Barbara, WIGGINS Kerri L, DELANEY Joseph A C, SISCOVICK David S, LEMAITRE Rozenn N, SMITH Nicholas L, RICE Kenneth M, GLAZER Nicole L, PSATY Bruce M (Univ. Washington, WA, USA), FURBERG Curt D (Wake Forest Univ. School of medicine, NC), LARSON Eric B (Center for Health Studies, WA)	降圧薬2剤レジメンの利尿薬関連心筋梗塞および脳卒中:集団ベース症例対照研究	BMJ	PubMedと重複
J-dream	693	87	ALI Hany S.M., YORK Peter, ALI Ahmed M.A., BLAGDEN Nicholas, Inst. of Pharmaceutical Innovation, Univ. of Bradford, Bradford, BD7 1DP, GBR, Dep. of Pharmaceutics, Fac. of Pharmacy, Assiut Univ., Egypt, Dep. of Pharmaceutics, Fac. of Pharmacy, Beni Suef Univ., Egypt	眼デリバリーのためのヒドロコロチゾンナノ懸濁液 マイクロ流体ナノ沈殿と湿式粉碎の間の比較試験	J Control Release	PubMedと重複
J-dream	694	88	平野照之 (熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学)	J-ACT II血管閉塞部位別の再開通率・転帰の違いについて	脳卒中	イチョウと関連なし
J-dream	695	89	布村明彦 (山梨大 大学院医学工学総合研究部 精神神経)	認知症予防の理論—酸化ストレス制御と神経ホルミシス—	日本未病システム学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	696	90	GREENE W. Nicholas (Princeton Univ., NJ, USA), ZHANG Yuhua (California Polytechnic Univ., CA, USA), LU Thomas T., CHAO Tien-Hsin (Caltech, CA, USA)	自動ターゲット認識に対する特徴抽出および選択戦略	Proc SPIE	PubMedと重複
J-dream	697	91	WANT Elizabeth J., COEN Muireann, MASSON Perrine, KEUN Hector C., PEARCE Jake T. M., HOLMES Elaine, LINDON John C., NICHOLSON Jeremy K. (Imperial Coll. London, GBR), REILY Michael D., ROBERTSON Donald G. (Bristol Myers-Squibb, New Jersey), ROHDE Cynthia M. (Pfizer Global Res. and Dev., New York), PLUMB Robert S. (Waters Corp., Massachusetts)	生体液中の胆汁酸代謝産物の超高性能液体クロマトグラフィー-質量分析プロファイリング:実験的毒物研究への適用	Anal Chem	PubMedと重複
J-dream	698	92	布村明彦, 田中宏一, 玉置寿男 (山梨大 大学院医学工学総合研究部 精神神経医学)	認知症の予防と進行抑制—生活習慣を中心に—2 生活習慣と認知症予防 2)食品・植物由来の抗酸化機能成分による認知症予防	Geriatr Med	PubMedと重複
J-dream	699	93	JIRASKO Robert, HOLCAPEK Michal (Univ. of Pardubice, Fac. of Chemical Technol., Dep. of Analytical Chemistry, Studentska 573, 532 10 Pardubice, CZE), VRUBLOVA Eva, ULRICHCHOVA Jitka, SIMANEK Vilim (Palacky Univ., Fac. of Medicine and Dentistry, Dep. of Medical Chemistry and Biochemistry, Hnevotinska 3, 775 15 ...)	ホップ抽出物のラットのin vivo生体内変換の新規フェーズII代謝物の高速液体クロマトグラフィーエレクトロスプレーイオン化タンデム質量分析を利用する同定	J Chromatogr A	PubMedと重複

J-dream	700	94	FREATHY Rachel M, FRAYLING Timothy M (Univ. Exeter, Exeter, GBR), MOOK-KANAMORI Dennis O, JADDOE Vincent W V, AULCHENKO Yuri S, HOFMAN Albert, RIVADENEIRA Fernando, UITTERLINDEN Andre G, VAN DUJN Cornelia M (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), SOVIO Ulla, CHAROEN Pimphen, COIN Lachlan J M, ELLIOTT Paul, O'REILLY Paul F, RAMASAMY Adaikalavan, JARVELIN Marjo -Riitta (Imperial Coll. London, London, GBR), PROKOPENKO Inga, MAEGI Reedik, BENNETT Amanda J, GROVES Christopher J, HASSANALI Neelam, LINDGREN Cecilia M, RAYNER Nigel W, MCCARTHY Mark I (Univ. Oxford, GBR), PROKOPENKO Inga, MAEGI Reedik, LINDGREN Cecilia M, RAYNER Nigel W, MCCARTHY Mark I (Univ. Oxford, Oxford, GBR), TIMPSON Nicholas J, EVANS David M, GLASER Beate, SMITH George Davey (Univ. Bristol, Bristol, GBR), BERRY Diane J, HYPPOENEN Elina, POWER Chris (Univ. Coll. of London Inst. of Child Health, London, GBR), WARRINGTON Nicole M, MARSH Julie A, PALMER Lyle J (Univ. Western Australia, Western Australia, AUS), WIDEN Elisabeth (Univ. Helsinki, Helsinki, FIN), Vrije Universiteit Amsterdam, Amsterdam, NLD, Univ. Oulu, Oulu, FIN, Univ. North Carolina, North Carolina, USA, Children's Hospital of Philadelphia, Pennsylvania, USA, Univ. Groningen, Groningen, NLD, German Res. Centre for Environmental Health, Neuherberg, DEU, Ludwig-Maximilians Univ. Munich, Munich, DEU, Children's Hospital, Massachusetts, USA, Harvard Medical School, Massachusetts, USA, Univ. Edinburgh, Edinburgh, GBR, Univ. San Carlos, Cebu City, PHL	ADCY5内およびCCNL1近傍の変異は胎児の成長と出生時の体重に関連している	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	701	95	NAIR J., OKAMITSU K. (Environmental Technol. Centre, Murdoch Univ., Perth, Western Australia 6150, AUS)	腐敗しやすい台所廃棄物の小規模堆肥化のための微生物接種	Waste Manag (Kidlington)	PubMedと重複
J-dream	702	96	FRANKE Andre, BALSCHUN Tobias, ELLINGHAUS David, HAESLER Robert, WITTIG Michael, BUCHERT Eva, ROSENSTIEL Philip, SCHREIBER Stefan, SINA Christian, NIKOLAUS Susanna, KRAWCZAK Michael (Christian-Albrechts Univ., Kiel, DEU), MAYR Gabriele, ALBRECHT Mario (Max-Planck Inst. for Informatics, Saarbruecken, DEU), GIEGER Christian, WICHMANN H Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), WICHMANN H Erich (Ludwig-Maximilians Univ., Munich, DEU), WICHMANN H Erich (Klinikum Grosshadern, Munich, DEU), SVENTORAITYTE Jurgita, KUPCINSKAS Limas (Kaunas Univ. Medicine, Kaunas, LTU), ONNIE Clive M, MATHEW Christopher G (King's Coll. London School of Medicine, London, GBR), GAZOULI Maria, ANAGNOU Nicholas P (Univ. Athens, Athens, GRC), STRACHAN David (St. George's Univ., London, GBR), MCARDLE Wendy L (Univ. Bristol, Bristol, GBR), RUTGEERTS Paul, VERMEIRE Severine (Univ. Hospital Gasthuisberg, Leuven, BEL), VATN Morten H (Akershus Univ. Hospital, Oslo, NOR), VATN Morten H, KARLSEN Tom H (Rikshospitalet Univ. Hospital, Oslo, NOR)	潰瘍性大腸炎についてのゲノムワイド関連研究から7q22および22q13(1L17REL)のリスク遺伝子座が同定される	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	703	97	ELLINOR Patrick T, LUBITZ Steven A, MAKINO Seiko, MILAN David J, NEWTON-CHEH Christopher (Massachusetts General Hospital, Massachusetts, USA), LUNETTA Kathryn L, WANG Ke (Boston Univ., Massachusetts, USA), LUNETTA Kathryn L, SCHNABEL Renate B, WANG Thomas J, VASAN Ramachandran S, BENJAMIN Emelia J (National Heart, Lung, and Blood Inst.'s Framingham Heart Study, Massachusetts, USA), GLAZER Nicole L, SMITH Nicholas L, HECKBERT Susan R (Univ. Washington, Washington, USA), PFEUFER Arne, MEITINGER Thomas (Klinikum Rech. der Isar Technische Univ. Muenchen, Munich, DEU), PFEUFER Arne, MEITINGER Thomas (Deutsches Forschungszentrum fuer Gesundheit und Umwelt, Neuherberg, DEU), ALONSO Alvaro (Univ. Minnesota, Minnesota, USA), CHUNG Mina K, VAN WAGONER David R, HAZEN Stanley L, SMITH Jonathan D (Cleveland Clinic, Ohio, USA), SINER Moritz F, MUELLER Martina, BECKMANN Britt-M, STEINBECK Gerhard, KAEAEB Stefan, WICHMANN H-Erich (Ludwig-Maximilians-Univ., Munich, DEU), DE BAKKER Paul I W (Harvard Medical School, Massachusetts, USA), DE BAKKER Paul I W, NEWTON-CHEH Christopher (Broad Inst. of Harvard and Massachusetts Inst. of Technol., Massachusetts, USA), MUELLER Martina, WICHMANN H-Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), LUBITZ Steven A (Brigham and Women's Hospital, Massachusetts, USA), FOX Ervin (Univ. Mississippi Medical Center, Mississippi, USA), DARBAR Dawood (Vanderbilt Univ. School of Medicine, Tennessee, USA), SMITH Nicholas L (Office of Res. and Dev., Dep. of Veterans Affairs, Washington, USA), SOLIMAN Elsayed Z (Wake Forest Univ. School of Medicine, North Carolina, USA), Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD, Dutch Medicines Evaluation Board, The Hague, NLD, Netherlands Consortium on Healthy Aging (NCHA), Leiden, NLD	KCNN3の頻度の高い多型は孤立性心房細動に関連している	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	704	98	FERNANDEZ Nicholas, HWANG Yunho, RADERMACHER Reinhard (Center for Environmental Energy Engineering, Dep. of Mechanical Engineering, Univ. of Maryland, 3163 Glenn Martin ...)	ベースラインサイクルと二つの高COPサイクルを用いたCO2ヒートポンプ給水加熱器性能の比較	Int J Refrig	PubMedと重複

J-dream	705	99	MCPAHON Francis J, AKULA Nirmala, SCHULZE Thomas G, DETERA-WADLEIGH Sevilla D, STEELE C J M, WENDLAND Jens R (National Inst. of Health, Dep. of Health and Human Serv., Maryland, USA), SCHULZE Thomas G, BREUER Rene, STROHMAIER Jana, RIETSCHHEL Marcella (Central Inst. of Mental Health, Mannheim, DEU), MUGLIA Pierandrea, TOZZI Federica (GlaxoSmithKline Res. and Dev., Verona, ITA), MUGLIA Pierandrea, VINCENT John B (Univ. Toronto, Ontario, CAN), MATTHEISEN Manuel, MUEHLEISEN Thomas W, NOETHEN Markus M, CICHON Sven (Life & Brain Center, Bonn, DEU), MATTHEISEN Manuel, MUEHLEISEN Thomas W, MAIER Wolfgang, NOETHEN Markus M, CICHON Sven, RIETSCHHEL Marcella (Univ. Bonn, Bonn, DEU), FARMER Anne (King's Coll. London, London, GBR), HOLLSBOER Florian (Max Planck Inst. of Psychiatry, Munich, DEU), PREISIG Martin (Univ. Lausanne, Lausanne, CHE)	ゲノムワイド関連解析データのメタ解析から主要な気分障害のリスク遺伝子座が3p21.1に同定された	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	706	100	ALAKHOVA Daria Yu., BATRAKOVA Elena V., LI Shu, KABANOV Alexander V. (Center for Drug Delivery and Nanomedicine and Dep. of Pharmaceutical Sciences, Coll. of Pharmacy, Univ. of Nebraska ...), RAPOPORT Nataliya Y. (Dep. of Bioengineering, Univ. of Utah, Salt Lake City, UT 84112, USA), TIMOSHIN Alexander A. (Inst. of Experimental Cardiology, Russian Acad. of Sci., Moscow 121552, RUS), NICHOLLS David (Buck Inst. for Age Res., Novato, CA 94945, USA), ALAKHOV Valery Yu. (Supratek Pharma Inc, Laval, PQ, Canada H7N 4Z3), KABANOV Alexander V. (Dep. of Polymer Sciences, Fac. of Chemistry, M.V. Lomonosov Moscow State Univ., Moscow 119992, RUS)	MDRおよび非MDR細胞におけるブルロニックに対する異なる代謝反応-薬剤耐性癌の化学増感に対する新しい経路	J Control Release	PubMedと重複
J-dream	707	101	REPAPI Emmanouela, WAIN Louise V, BURTON Paul R (Univ. Leicester, Leicester, GBR), SAYERS Ian, OBEIDAT Ma'en (Univ. Hospital of Nottingham, Nottingham, GBR), JOHNSON Toby (Univ. London, London, GBR), ZHAO Jing Hua, LOOS Ruth J F, WAREHAM Nicholas J (Medical Res. Council (MRC) Epidemiology Unit, Cambridge, GBR), RAMASAMY Adaikalavan (Imperial Coll. London, London, GBR), ZHAI Guangju (King's Coll. London, London, GBR), VITART Veronique, HUFFMAN Jennifer E (Western General Hospital, Edinburgh, GBR), IGL Wilmar, GYLLENSTEN Ulf, JOHANSSON Asa, ZABOLI Ghazal (Uppsala Univ., Uppsala, SWE), ALBRECHT Eva, WICHMANN H Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), DELOUKAS Panos, BARROSO Ines, PELTONEN Leena (Wellcome Trust Sanger Inst., Cambridge, GBR), HENDERSON John, GRANELL Raquel, MCARDLE Wendy L (Univ. Bristol, Bristol, GBR), RUDNICKA Alicja R (St. George's Univ. London, London, GBR), MUSTELIN Linda, SURAKKA Ida, PELTONEN Leena (Univ. Helsinki, Helsinki, FIN), RANTANEN Taina (Univ. Jyväskylä, Jyväskylä, FIN), SURAKKA Ida, PELTONEN Leena (National Inst. for Health and Welfare, Helsinki, FIN), IMBODEN Medea (Univ. Zuerich, Zuerich, CHE), WICHMANN H Erich (Ludwig-Maximilians-Univ., Munich, DEU), WICHMANN H Erich (Klinikum Grosshadern, Munich, DEU), GRKOVIC Ivica, JANKOVIC Stipan (Univ. Split Medical School, Split, HRV), ZGAGA Lina (Univ. Zagreb, Zagreb, HRV), HARTIKAINEN Anna-Liisa, CAMPBELL Harry	ゲノムワイド関連解析から肺機能に関連する5つの遺伝子座が同定される	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	708	102	MANGOLD Elisabeth, LUDWIG Kerstin U, BIRNBAUM Stefanie, HERMS Stefan, REUTTER Heiko, DE ASSIS Nilma Almeida, CHAWA Taofik Al, MATTHEISEN Manuel, STEFFENS Michael, BARTH Sandra, KLUCK Nadine, BECKER Jessica, REICH Rudolf H, CICHON Sven, PROPPING Peter, WIENKER Thomas F, KNAPP Michael, HOFFMANN Per (Univ. Bonn, Bonn, DEU), BALUARDO Carlotta, FERRIAN Melissa, RUBINI Michele (Univ. Ferrara, Ferrara, ITA), PAUL Anna (Asklepios Klinik Altona, Hamburg, DEU), LAUSTER Carola, SCHMIDT Guel (Humboldt Univ. Berlin, Berlin, DEU), BRAUMANN Bert, SCHEER Martin (Univ. Cologne, Cologne, DEU), HEMPRICH Alexander (Univ. Leipzig, Leipzig, DEU), POETZSCH Simone (Univ. Magdeburg, Magdeburg, DEU), BLAUMEISER Bettina (Univ. Antwerp, Antwerp, BEL), MOEBUS Susanne (Univ. Duisburg-Essen, Essen, DEU), KRAWCZAK Michael, SCHREIBER Stefan (Christian-Albrechts Univ. Kiel, Kiel, DEU), MEITINGER Thomas (Klinikum rech. der Isar der Technischen Univ. Muenchen, Munich, DEU), WICHMANN Hans-Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), WICHMANN Hans-Erich (Ludwig-Maximilians-Univ., Munich, DEU), WICHMANN Hans-Erich (Klinikum Grosshadern, Munich, DEU), STEEGERS-THEUNISSEN Regine P (Erasmus Medical Center, Rotterdam, NLD), STEEGERS-THEUNISSEN Regine P (Radboud Univ. Medical Center, Nijmegen, NLD), KRAMER Franz-Josef (Univ. Goettingen, Goettingen, DEU), MOSSEY Peter A (Univ. Dundee, Dundee, GBR)	ゲノムワイド関連解析によって、口蓋裂の有無とは無関係な非症候性口唇裂の感受性遺伝子座が2か所同定された	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	709	103	LEE Hye Won, LEE Young-Suk, BAICK Sang-Hoon, LEE Kyu-Sung (Sungkyunkwan Univ. School of Medicine, Seoul,	抗コリン作用薬を投与された過活動膀胱患者におけるアウトカム評価の比較	LUTS	PubMedと重複

J-dream	710	104	VAN ES Michael A, VELDINK Jan H, SARIS Christiaan G J, BLAUW Hylke M, VAN VUGHT Paul W J, GROEN Ewout J N, HUISMAN Mark H B, VAN DOORMAAL Perry T C, STRENGMAN Eric (Univ. Medical Center Utrecht, Utrecht, NLD), BIRVE Anna, DAHLBERG Caroline (Umea Univ. Hospital, Umea, SWE), LEMMENS Robin (Univ. Leuven, Leuven, BEL), LEMMENS Robin (Flanders Inst. for Biotechnology, Leuven, BEL), SCHELHAAS Helenius J, ZWARTS Machiel J, VERMEULEN Sita H H M, KIEMENEY Lambertus A (Radboud Univ. Nijmegen Medical Center, Nijmegen, NLD), VAN DER KOOI Anneke J, DE VISSER Marianne (Academic Medical Center, Amsterdam, NLD), ESTRADA Karol, RIVADENEIRA Fernando, HOFMAN Albert, UITTERLINDEN Andre G (Erasmus Medical Center Rotterdam, Rotterdam, NLD), RUJESCU Dan, GIEGLING Ina, WICHMANN H-Erich (Ludwig-Maximilians- Univ., Munich, DEU), MUGLIA Pierandrea (GlaxoSmithKline R&D, Verona, ITA), TOMIK Barbara, SLOWIK Agnieszka (Jagiellonian Univ., Krakow, POL), HENDRICH Corinna, WAIBEL Stefan, LUDOLPH Albert C (Univ. Ulm, Ulm, DEU), MEYER Thomas (Humboldt- Univ., Berlin, DEU), GLASS Jonathan D (Emory Univ., Georgia, USA), PURCELL Shaun (Massachusetts General Hospital, Massachusetts, USA), CICHON Sven, NOETHEN Markus M (Univ. Bonn, Bonn, DEU), WICHMANN H-Erich (German Res. Center for Environmental Health, Neuherberg, DEU), WICHMANN H-Erich (Klinikum Grosshadern, Munich, DEU), SCHREIBER Stefan (Univ. Kiel, Kiel, DEU), Comprehensive Cancer Center East, Nijmegen, NLD, Royal Coll. of Surgeons in Ireland, Dublin, IRL	ゲノムワイド関連研究により、孤発性筋萎縮性側索硬化症の感受性遺伝子座を19p13.3(UNC13A)および9p21.2に同定	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	711	105	MORRELL C Jane, SLADE Pauline, DIXON Simon, WALTERS Stephen J, BARKHAM Michael, NICHOLL Jon (Univ. Sheffield, Sheffield), WARNER Rachel (Adult Metal Health Serv., Sheffield), PALEY Graham (Leeds Mental Health Trust Specialist Phychotherapy Serv., Leeds), BRUGHHA Traolach (Univ. Leicester, Leicester), PARRY Gareth (Harvard Medical School, MA)	出産後女性の鬱に対して心理的に情報を与える試みにおける健康訪問訓練の臨床的有効性:プライマリーケアにおける実践的集団無作為化試験	BMJ	PubMedと重複
J-dream	712	106	FAI Patricia Bi, GRANT Alastair (Centre for Ecology, Evolution and Conservation (CEEC), School of Environmental Sciences, Univ. of East Anglia ...)	一連の毒物への8つの酵母種感受性に対するSaccharomyces cerevisiae感受性の比較研究	Chemosphere	PubMedと重複
J-dream	713	107	YAMAZAKI Yuri, HAYASHI Yoshio (Tokyo Univ. Pharmacy and Life Sci., Tokyo, JPN), KOHNO Kyoko, YASUI Hiroyuki, KISO Yoshiaki (Kyoto Pharmaceutical Univ., Kyoto, JPN), AKAMATSU Miki (Kyoto Univ., Kyoto, JPN), NICHOLSON Benjamin, DEYANAT-YAZDI Gordafaried, NEUTEBOOM Saskia, POTTS Barbara, LLOYD G.Kenneth (Nereus Pharmaceuticals, CA, USA)	ジケトピペラジンに基づく抗微小管剤から誘導したピオチン標識チューブリン光親和性プローブの開発	Pept Sci	PubMedと重複
J-dream	714	108	AUGUSTIN Sabine, WOLFFRAM Siegfried (Inst. of Animal Nutrition and Physiology, Christian—Albrechts—University of Kiel, Hermann—Rodewald—Strasse 9, 24098 ...), RIMBACH Gerald, AUGUSTIN Kay (Inst. of Human Nutrition and Food Sci., Christian—Albrechts—University of Kiel, Kiel, DEU), SCHLIEBS Reinhard (Dep. of Neurochemistry, Univ. of Leipzig, Inst. for Brain Res., Leipzig, DEU), CERMAK Rainer (Univ. of Leipzig, Inst. for Veterinary Physiology, Leipzig, DEU)	Alzheimer病と関連したトランスジェニックマウスにおけるアミロイド前駆体蛋白質量に与えるGinkgo biloba(イチョウ)抽出物による短期と長期処理の影響	Arch Biochem Biophys	PubMedと重複
J-dream	715	109	MCKAY James D, HUNG Rayjean J, GABORIEAU Valerie, BOFFETTA Paolo, CHABRIER Amelie, BYRNES Graham, LUBINSKI Jan (International Agency for Res. on Cancer (IARC), Lyon, FRA), HUNG Rayjean J, MCLAUGHLIN John (Samuel Lunenfeld Res. Inst., Toronto, CAN), ZARIDZE David, MUKERIA Anush (Cancer Res. Centre, Moscow, RUS), SZESZENIA-DABROWSKA Neonilia (Inst. of Occupational Medicine, Lodz, POL), LISSOWSKA Jolanta (M. Sklodowska-Curie Memorial Cancer Center and Inst. of Oncology, Warsaw, POL), RUDNAI Peter (National Inst. of Environmental Health, Budapest, HUN), FABIANOVA Eleonora (Specialized Inst. of Hygiene and Epidemiology, Banska Bystrica, SVK), MATES Dana (Inst. of Public Health, Bucharest, ROM), BENCKO Vladimir (Charles Univ. in Prague, Prague, CZE), FORETOVA Lenka (Masaryk Memorial Cancer Inst., Brno, CZE), JANOUT Vladimir (Palacky Univ., Olomouc, CZE), MCLAUGHLIN John (Cancer Care Ontario, Toronto, CAN), SHEPHERD Frances (Ontario Cancer Inst., Toronto, CAN), MONTPETIT Alexandre (McGill Univ., Montreal, CAN), NAROD Steven (Women's Coll. Res. Inst., Toronto, CAN), KROKAN Hans E, SKORPEN Frank, ELVESTAD Maiken Bratt, VATTEN Lars (Norwegian Univ. Sci. and Technol., Trondheim, NOR), NJOLSTAD Inger (Univ. Tromso, Tromso, NOR), AXELSSON Tomas (Uppsala Univ., Uppsala, SWE), CHEN Chu, GOODMAN Gary, BARNETT Matt, LOOMIS Melissa M (Fred Hutchinson Cancer Res. Center, Washington, USA), MATYJASIK Joanna, LENER Marcin, OSZUTOWSKA Dorota (Pomeranian Medical Univ., Szczecin, POL), FIELD John, LILOGLU Triantafillos, XINARIANOS George, CASSIDY Adrian	5p15.33にある肺がん感受性座位	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	716	110	LORD Christopher J., MCDONALD Sarah, SWIFT Sally, TURNER Nicholas C., ASHWORTH Alan (The Breakthrough Breast Cancer Res. Centre, The Inst. of Cancer Res., Fulham Road, London SW3 6JB, GBR)	PARP阻害剤感受性DNA修復決定因子のハイスルーブットRNA干渉スクリーニング	DNA Repair	PubMedと重複
J-dream	717	111	DAUWELS Justin, VIALATTE Francois, CICHOCKI Andrzej (RIKEN Brain Sci. Inst., Saitama, JPN)	EEGに基づくAlzheimer病の早期検出のための同時性手段の比較研究	Lect Notes Comput Sci	PubMedと重複

J-dream	718	112	STEFANSSON Hreinn, INGASON Andres, STEINBERG Stacy, FOSSDAL Ragnheidur, GYLFASON Arnaldur, HALLDORSSON Bjarni V., GUDBJARTSSON Daniel, THORGEIRSSON Thorgeir E., SIGURDSSON Asgeir, JONASDOTTIR Adalbjorg, JONASDOTTIR Aslaug, BJORNSSON Asgeir, MATTIASDOTTIR Sigurborg, BLONDAL Thorarinn (deCODE genetics, Reykjavik, ISL), RUJESCU Dan, GIEGLING Ina, MOELLER Hans-Juergen, HARTMANN Annette (Ludwig-Maximilians- Univ., Munich, DEU), CICHON Sven (Univ. Bonn, Bonn, DEU), PIETILAINEIN Olli P. H., LONNGVIST Jouko, SUVISAARI Jaana (National Public Health Inst., Helsinki, FIN), SIGURDSSON Engilbert, SIGMUNDSSON Thordur, HARALDSSON Magnus, MAGNUSDOTTIR Brynja B. (National Univ. Hospital, Reykjavik, ISL), BUIZER-VOSKAMP Jacobine E. (Univ. Medical Center Utrecht, Utrecht, NLD), HANSEN Thomas, JAKOBSEN Klaus D. (Mental Health Centre Sct. Hans Copenhagen Univ. Hospital, Roskilde, DNK), HANSEN Thomas, JAKOBSEN Klaus D. (Univ. Copenhagen, Copenhagen, DNK), MUGLIA Pierandrea, FRANCKS Clyde (GlaxoSmithKline R&D, Verona, ITA), MATTHEWS Paul M. (GlaxoSmithKline, London, GBR), SHIANNA Kevin V., GE Dongliang, NEED Anna C. (Duke Univ., North Carolina, USA), CROMBIE Caroline, FRASER Gillian (Univ. Aberdeen, Aberdeen, GBR), WALKER Nicholas (Ravenscraig hospital, Greenock, GBR), King's Coll., London, GBR, Univ. Verona, Verona, ITA, Sichuan Univ., Sichuan, CHN, Copenhagen Univ. Hospital, Copenhagen, DNK, Univ. Oslo, Oslo, NOR, Ulleval Univ. Hospital, Oslo, NOR, Glostrup Hospital, Copenhagen, DNK	統合失調症に関連する大規模で頻発する微小欠失	Nature (Lond)	PubMedと重複
J-dream	719	113	O'DONOVAN Michael C, CRADDOCK Nicholas, NORTON Nadine, WILLIAMS Hywel, PEIRCE Timothy, MOSKVINA Valentina, NIKOLOV Ivan, HAMSHERE Marian, CARROLL Liam, GEORGIEVA Lyudmila, DWYER Sarah, HOLMANS Peter, ZAMMIT Stanley, WILLIAMS Nigel M (Cardiff Univ., Cardiff, GBR), MARCHINI Jonathan L, SPENCER Chris C A, HOWIE Bryan (Univ. Oxford, GBR), LEUNG Hin-Tak (Univ. Cambridge, Cambridge, GBR), HARTMANN Annette M, MOELLER Hans-Juergen, GIEGLING Ina (Ludwig-Maximilians- Univ., Munich, DEU), MORRIS Derek W, QUINN Emma M (Trinity Coll. Dublin, IRL), SHI YongYong, HE Lin (Shanghai Jiao Tong Univ., Shanghai, CHN), FENG GuoYin (Shanghai Inst. of Mental Health, Shanghai, CHN), HOFFMANN Per, PROPPING Peter, VASILESCU Catalina, MAIER Wolfgang (Univ. Bonn, Bonn, DEU), RIETSCHEL Marcella (Central Inst. for Mental Health, Mannheim, DEU), SCHUMACHER Johannes, SCHULZE Thomas G (National Inst. of Health, Maryland, USA), IWATA Nakao, IKEDA Masashi (Fujita Health Univ. School of Medicine, Aichi, JPN), IWATA Nakao, IKEDA Masashi (JST-CREST, Saitama, JPN), DARVASI Ariel, SHIFMAN Sagiv (Hebrew Univ. Jerusalem, ISR), HE Lin (Shanghai Inst. for Biological Sci., Chinese Acad. of Sci., Shanghai, CHN), Evanston Northwestern Healthcare (ENH), Illinois, USA, Northwestern Univ., Illinois, USA, Stanford Univ. School of Medicine, California, USA, Louisiana State Univ. Health Sci. Center, Louisiana, USA, Queensland Inst. for Medical Res., Queensland, AUS, Univ. Colorado Health Sci. Center, Colorado, USA	全ゲノム関連研究とその検証による統合失調症関連遺伝子座の同定	Nat Genet	PubMedと重複
J-dream	720	114	寺田尚友, 中島俊哉, 山崎功治 ((株)資生堂 H&BC 開発センター・ヘルスケア事業部), 花野貴子 ((株)総合健康開発研究所), 山嶋哲盛 (金沢大学大学院医学系研究科 再生医療学) (山崎功治)	α-リポ酸・イチョウ葉エキス・L-カルニチン含有健康食品の認知機能改善効果	日本補完代替医療学会誌	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤
J-dream	721	115	BILLINTON Nicholas, BIRRELL Louise, WALMSLEY Richard M. (Gentronix Ltd, CTF Building, 46 Grafton Street, Manchester M13 9NT, GBR), HASTWELL Paul W., ELLIS Patricia, WEBSTER Thomas W., LYNCH Anthony M., REES Robert W. (GlaxoSmithKline plc, Park Road, Ware, Herts SG12 0DP, GBR), BEERENS Dominiek, WOESTENBORGHs Filip, VAN GOMPEL Jacky (Johnson&Johnson Pharmaceutical Res. and Dev., Turnhoutseweg 30, Dep. of ADME/TOX, B-2340 Beerse, BEL), MASKELL Sharon, WINDEBANK Sam, SCOTT Andrew D. (Safety and Environmental Assurance Centre, Unilever, Sharnbrook MK44 1LQ, GBR), TWEATS David J. (Genetics Dep., Univ. of Wales Swansea, Singleton Park, Swansea SA2 8PP, GBR), WALMSLEY Richard M. (Fac. of Life Sciences, The Univ. of Manchester, Manchester M13 9PT, GBR)	GreenScreenHC GaDD45a-GFP遺伝毒性スクリーニングアッセイの研究室間評価 代替方法としての自主的実証のためのインナーブリッジ研究	Mutat Res	PubMedと重複
J-dream	722	116	LAURIDSEN Michael, NYBERG Nils T., HANSEN Steen H., CORNETT Claus, JAROSZEWSKI Jerzy W. (Univ. Copenhagen, Copenhagen, DNK), MAHER Anthony D., KEUN Hector, LINDON John C, NICHOLSON Jeremy K. (Imperial Coll. London, London, GBR)	¹ H NMRベースの代謝プロファイリング研究における感度を増強させるためのFLIPSYパルス列の適用	Anal Chem	PubMedと重複

J-dream	723	117	HUNG Rayjean J., MCKAY James D., GABORIEAU Valerie, BOFFETTA Paolo, HASHIBE Mia, HAINAUT Pierre (International Agency for Res. on Cancer (IARC), Lyon, FRA), HUNG Rayjean J. (Univ. California at Berkeley, California, USA), ZARIDZE David, MUKERIA Anush (Cancer Res. Centre, Moscow, RUS), SZESZENIA-DABROWSKA Neonilia (Inst. of Occupational Medicine, Lodz, POL), LISSOWSKA Jolanta (M. Sklodowska-Curie Memorial Cancer Center and Inst. of Oncology, Warsaw, POL), RUDNAI Peter (National Inst. of Environmental Health, Budapest, HUN), FABIANOVA Eleonora (Specialized Inst. of Hygiene and Epidemiology, Banska Bystrica, SVK), MATES Dana (Inst. of Public Health, Bucharest, ROM), BENCKO Vladimir (Charles Univ. in Prague, Prague, CZE), FORETOVA Lenka (Masaryk Memorial Cancer Inst., Brno, CZE), JANOUT Vladimir (Palacky Univ., Olomouc, CZE), CHEN Chu, GOODMAN Gary (Fred Hutchinson Cancer Res. Center, Washington, USA), FIELD John K., LILOGLOU Triantafillos, XINARIANOS George, CASSIDY Adrian (Univ. Liverpool Cancer Res. Centre, Liverpool, GBR), MCLAUGHLIN John (Cancer Care Ontario), MCLAUGHLIN John (Samuel Lunenfeld Res. Inst., Toronto, CAN), LIU Geoffrey (Ontario Cancer Inst., Toronto, CAN), NAROD Steven (Women's Coll. Res. Inst., Toronto, CAN), KROKAN Hans E., SKORPEN Frank, ELVESTAD Maiken Bratt, HVEEM Kristian, VATTEN Lars (Norwegian Univ. Sci. and Technol., Trondheim, NOR), LINSEISEN Jakob (German Cancer Res. Centre (DKFZ), Heidelberg, DEU), CLAVEL-CHAPELON Francoise (Inst. Gustave Roussy, Villejuif, FRA), VINEIS Paolo, BUENO-DE-MESQUITA H. Bas, LUND Eiliv, MARTINEZ Carmen, BINGHAM Sheila, RASMUSON Torgny	肺がんの感受性遺伝子型は第15染色体q25上のニコチン性アセチルコリン受容体サブユニットをコードする遺伝子に位置する	Nature (Lond)	PubMedと重複
J-dream	724	118	NICHOLS Christopher, KHOURY Jane, BRODERICK Joseph (Univ. of Cincinnati Coll. of Medicine, Cincinnati, Ohio), BROTT Thomas (Mayo Clinic, Jacksonville, Florida)	静脈内遺伝子組み換え型組織プラスミノゲン活性化因子はベースライン時のコンピュータトモグラフィ上でHyperdense Artery Signを示す患者における動脈再開通率を改善し梗塞体積を減少させる	J Stroke Cerebrovasc Dis	PubMedと重複
J-dream	725	119	玉岡晃 (筑波大 大学院人間総合科学研究科 病態制御医学専攻 神経病態医学分野(臨床医学系神経内科))	アルツハイマー病の最近の進歩 アルツハイマー病の予防	臨床検査	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	726	120	JOHNSON Michael (Dep. of Environmental Health, Sci., and Policy, Univ. of California at Irvine, CA 92697-7070, USA), EDWARDS Rufus (Dep. of Epidemiology, School of Medicine, Univ. of California at Irvine, Room 258, 101 Theory Suite 250, CA ...), ALATORRE FRENK Claudio (Engineering Inst., National Autonomous Univ. of Mexico, Coyoacan 04510, MEX), MASERA Omar (Center for Ecosystems Res., National Autonomous Univ. of Mexico, Morelia 58190, MEX), MASERA Omar (Interdisciplinary Group for Appropriate Rural Technol. (GIRA), Patzcuaro 61609, MEX)	メキシコ田園地区の家庭での調理用ストーブからの域内への温室ガス排出量	Atmos Environ	PubMedと重複
J-dream	727	121	SETO Sinya (Hiroshima Prefectural Technol. Res. Inst., 1-6-29 Minami-machi, Minami-ku, Hiroshima 734-0007, JPN), SATO Manabu (Hiroshima City Univ., 3-4-1 Ozuka-Higashi, Asa-minami-ku, Hiroshima 731-3194, JPN), TATANO Tsutomu, KUSAKARI Takashi (Shimane Prefectural Inst. of Public Health and Environmental Sci., 582-1 Nishihamasada-cho, Matsue, Shimane 690-0122 ...), HARA Hiroshi (Tokyo Univ. of Agriculture and Technol., Saiwaicho 3-5-8, Fuchu, Tokyo 183-8509, JPN)	日本のEANET遠隔サイトでの湿性沈降の空間分布と汚染源特定	Atmos Environ	PubMedと重複
J-dream	728	122	BAIRD Sharon, NAIRN Jacqueline (School of Biological and Environmental Sciences, Univ. of Stirling, Stirling FK9 4LA, Scotland, GBR), KELLY Sharon M., PRICE Nicholas C. (Div. of Biochemistry and Molecular Biology, Inst. of Biomedical and Life Sciences, Univ. of Glasgow, Glasgow G12 8QQ ...), JAENICKE Elmar, MEESTERS Christian, NILLIUS Dorothea, DECKER Heinz (Inst. fuer Molekulare Biophysik, Johannes Gutenberg Universitaet Mainz, Mainz 55099, DEU)	SDS-誘発フェノールオキシダーゼ活性化に関連するヘモシアニン立体配座変化	Biochim Biophys Acta	PubMedと重複
J-dream	729	123	WANG Zeneng, NICHOLLS Stephen J., RODRIGUEZ E Rene, BARNARD John, TOPOL Eric J, DIDONATO Joseph A, HAZEN Stanley L (Cleveland Clinic, Ohio, USA), KUMMU Outi, HOERKKOE Sohvi (Oulu Univ. Hospital, FIN), REYNOLDS Wanda F (Sidney Kimmel Cancer Center, California, USA)	タンパク質のカルバミル化は炎症,喫煙,尿毒症,アテローム発生に関連づける	Nat Med	PubMedと重複
J-dream	730	124	BORBULEVYCH Oleg Y., INSAIDOO Francis K., BAXTER Tiffany K., BAKER Brian M. (Dep. of Chemistry and Biochemistry, 251 Nieuwland Sci. Hall, Univ. of Notre Dame, Notre Dame, IN 46556, USA), BORBULEVYCH Oleg Y., BAKER Brian M. (Walther Cancer Res. Center, 251 Nieuwland Sci. Hall, Univ. of Notre Dame, Notre Dame, IN 46530, USA), POWELL Daniel J., JOHNSON Laura A., RESTIFO Nicholas P. (National Cancer Inst., National Institutes of Health, Bethesda, MD 20892, USA)	MART126/27-35ペプチド/HLA-A2複合体の構造は,抗原構造相同性とT細胞認識の間の顕著な脱離を示す	J Mol Biol	PubMedと重複
J-dream	731	125	ZAMZOW Jill P. (State of Hawaii, Hawaii, USA)	環境水の透明度と相關する浅瀬に住む熱帯岩礁魚類の粘液中の紫外線吸収化合物	Mar Ecol Prog Ser	PubMedと重複
J-dream	732	126	CRAIG J. Kevin, RICE James A. (North Carolina State Univ., North Carolina, USA), CROWDER Larry B. (Nicholas School of the Environment and Earth Sci., North Carolina, USA), NADEAU David A. (Marine Resources Dev. Foundation, Florida, USA)	河口依存性の魚での密度依存性の成長と死亡率:スポット Leiostomus xanthurusの稚魚による実験的方法	Mar Ecol Prog Ser	PubMedと重複
J-dream	733	127	BENETKA Vojtech, VRATNY Filip, SALKOVA Ivana (Silva Tarouca Res. Inst. for Landscape and Ornamental Gardening Pruhonice, CZ - 25243 Pruhonice, CZE)	低生産地域の短期輪作雑木林中における種間雑種によるポプラ Populus nigra L.生産性の比較	Biomass Bioenergy	PubMedと重複
J-dream	734	128	藤原博典, 古川勝敏, 荒井啓行 (東北大 大学院医学系研究科 先進漢方治療医学)	アルツハイマー病の診断と治療戦略 アルツハイマー病の薬物治療	Clin Neurosci	PubMedと重複
J-dream	735	129	NGUYEN Tan Phong, HILAL Nidal (Centre for Clean Water Technologies, School of Chemical, Environmental and Mining Engineering, The Univ. of ...), HANKINS Nicholas P. (Dep. of Engineering Sci., The Univ. of Oxford, Parks Road, Oxford OX1 3PJ, GBR)	廃水中の合成および活性スラッジの凝集作用および最終特性の比較研究	Desalination	PubMedと重複
J-dream	736	130	山西友典 (独協医大 泌尿器科学)	新薬展望2007 第II部 注目の新薬 過活動膀胱治療剤 一般名:酒石酸トルテロジン「デトルシールカプセル2mg・4mg」	医薬ジャーナル	イチョウと関連なし

J-dream	737	131	CHERRY Spencer B., HUSSEIN Mohammed A., BENNER Joshua S (ValueMedics Res., LLC, USA), NICHOL Michael B (Univ. Southern California, CA), TANG Simon (Pfizer)	高血圧症と多数の危険因子を持つ患者における非-服薬順守の臨床的難渋	Abstr 21st Sci Meet Int Soc Hypertens 2006	PubMedと重複
J-dream	738	132	山本光伸, 小松行雄 (大坪会 北多摩病院), 井上修二 (共立女大 家政)	健常者における担子菌マツタケ菌糸由来の機能性食品素材 (CM6271)の免疫機能ならびに安全性に及ぼす影響	新薬と臨床	イチョウと関連なし
J-dream	739	133	橋本哲朗, 船瀬新王, 内匠逸 (名古屋工大), 船瀬新王, CICHOCKI Andrzej (理研), BAROSS Allan K. (UFMA)	衝動性眼球運動に関連した脳波解析—ICAの抽出重みによる眼球運動の左右差の比較検討—	電気関係学会東海支部連合大会講演論文集(CD-ROM)	イチョウと関連なし
J-dream	740	134	GOODKIN Karl, ASTHANA Deshratn, MOLINA Rebeca, ZHENG Wenli, KHAMIS Imad, WILKIE Frances L, SHAPSHAK Paul (Univ. Miami School of Medicine, Florida, USA), VITIELLO Benedetto (National Inst. Mental Health, Maryland, USA), LYMAN William D (Children's Hospital of Michigan, Michigan, USA), LYMAN William D (Wayne State Univ., Michigan, USA), ATKINSON J Hampton (Univ. California at San Diego, California, USA), HESELTINE Peter NR (Quest Diagnostics Nichols Inst., California, USA)	ヒト免疫不全ウイルス1型(HIV-1)関連認識-運動機能障害でのD-Ala1-ペプチドT-アミドのマルチサイトのランダムな、二重盲検、プラセボ対照試験による脳脊髄性及び末梢性HIV-1の負荷量	J Neuroirology	PubMedと重複
J-dream	741	135	GARCIA Carole, MOUHAMADOU Bello, FERANDON Cyril, LABARERE Jacques, BARROSO Gerard (Lab. de Genetique Moleculaire et d'Amelioration des Champignons Cultives, UMR 1090 Univ. Victor Segalen Bordeaux 2 — ...), LA GUERCHE Stephane, DARRIET Philippe (Fac. d'oenologie, UMR Oenologie—Ampelologie, Univ. Victor Segalen Bordeaux 2, 351, Cours de la Liberation, 33405 ...), BLANCARD Dominique (UMR Sante Vegetale, INRA, BP 81, 33883 Villenave d'Ornon cedex, FRA)	ミトコンドリアSSU-rRNAの配列及び二次構造に基づいて推論する、葡萄果実から収集したカビ種間のPenicillium expansumの迅速区別を可能にするCAPS試験	Int J Food Microbiol	PubMedと重複
J-dream	742	136	MAHNCKE Henry W., CONNOR Bonnie B., APPELMAN Jed, AHSANUDDIN Omar N., HARDY Joseph L, WOOD Richard A., JOYCE Nicholas M., BONISKE Tania, ATKINS Sharona M., MERZENICH Michael M. (Posit. Sci. Corp., CA), MERZENICH Michael M. (Univ. California, CA)	脳可塑性に基づく訓練プログラムを用いた健康な高齢者における記憶増強:無作為、対照試験	Proc Natl Acad Sci USA	PubMedと重複
J-dream	743	137	高橋若生 (東海大 医 神経内科)	神経疾患治療の進歩(2005年)痴呆の治療の進歩	神経治療学	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	744	138	SNIVELY Marian, FLASPOHLER David J. (School of Forest Resources and Environmental Sci., Michigan Technological Univ., Houghton, MI 49931, USA)	歴史的な鉱業がある地域と無い地域におけるエリマキライチョウ (Bonasa umbells)中のカドミウムと銅に関する比較研究	Ecotoxicol Environ Saf	PubMedと重複
J-dream	745	139	COOPS Nicholas C., JOHNSON Matt (Dep. of Forest Resource Management, 2424 Main Mall, Univ. of British Columbia, Vancouver, Canada V6T 1Z4), WULDER Michael A., WHITE Joanne C. (Canadian Forest Serv. (Pacific Forestry Centre), Natural Resources Canada, Victoria, British Columbia, Canada V8Z 1M5)	山岳バイン甲虫来襲によるレッドアタックを検知するためのQuickBird高空間分解能画像の評価	Remote Sensing Environ	PubMedと重複
J-dream	746	140	KEUN Hector C, GAMBLE Simon, HOLMES Elaine, WAXMAN Jonathan, NICHOLSON Jeremy K, BEVAN Charlotte, TEAHAN Orla (Imperial Coll., London)	ヒト血清および血しょうのメタボミクス研究における分析偏差の影響	Anal Chem	PubMedと重複
J-dream	747	141	WRIGHT S.F. (Sustainable Agricultural Systems Lab., United States Dep. of Agriculture, Agricultural Res. Serv., Bldg. 001, Rm 140 ...), NICHOLS K.a. (Northern Great Plains Res. Lab., United States Dep. of Agriculture, Agricultural Res. Serv., 1701 10th Ave. SW, P.O. ...), SCHMIDT W.f. (Environmental Quality Lab., United States Dep. of Agriculture, Agricultural Res. Serv., Bldg. 012, BARC—W ...)	菌糸表面と土壌中のグロマリンを溶解する抽剤3種の効力の比較	Chemosphere	PubMedと重複
J-dream	748	142	宮前公一, 大塚知博 (天草地域医療セ 泌尿器科), 大塚芳明 (大塚泌尿器科産婦人科クリニック), 永方実 (永方医院), 濱田泰之 (熊本中央病院 泌尿器科)	血塊による膀胱タンポナーデの臨床的検討	日本泌尿器科学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	749	143	岩崎鋼 (東北大 大学院医学系研究科 先進漢方治療医)	認知症・治療 漢方薬による予防と治療	Med Pract	PubMedと重複
J-dream	750	144	菊地誠志 (北大 大学院医学研究科 神経内科), 北川まゆみ (札幌麻生脳神経外科病院), 岸本利一郎 (北大 病院 神経内科)	ジストニアの疫学・診断・治療法に関する総合的研究 ジストニアの成因に関する臨床研究	ジストニアの疫学・診断・治療法に関する総合的研究 平成15-17年度 総括研究報告書	イチョウと関連なし
J-dream	751	145	YANG Wenbo, LI Zhongtai, LI Fenglong (Yanbian Univ., Yangi, CHN)	急性脳梗塞に対するイチョウ葉エキスとジピリタモールの有効性評価	日本医療薬学会年會講演要旨集	イチョウと関連なし
J-dream	752	146	MILLER Nicholas C., BROWN Larry C. (Ohio State Univ., OH, USA), EHSANI Mohammad Reza (Univ. Florida, FL, USA), FAUSEY Norman R. (ARS, USDA, OH, USA)	実験条件下でのカンテレバ型排水溝掘り機の比較	Pap Am Soc Agric Eng	PubMedと重複
J-dream	753	147	KONDO Hiroaki (National Inst. of Advanced Industrial Sci. and Technol. (AIST), Res. Inst. for Environmental Management Technol. ...), ASAH I Kazutake, TOMIZUKA Takayuki (Mizuho Information and Res. Inst., 2-3, Kanda —Nishikicho, Chiyoda, Tokyo 101-8443, JPN), SUZUKI Motoo (Japan Meteorological Business Support Center, 3-17, Kanda—Nishikicho, Chiyoda, Tokyo 101-0054, JPN)	マルチスケールCFDモデルによる高架高速道路周辺での拡散の数値解析	Atmos Environ	PubMedと重複
J-dream	754	148	内藤裕二 (京都府医大 大学院医学研究科 消化器病態制御学), 吉川敏一 (京都府医大 大学院医学研究科 生体機能制御学(内科))	眼科医のためのアンチエイジング医学 フリーラジカル管理の基礎と臨床	あたらしい眼科	イチョウと関連なし
J-dream	755	149	内田信也, 渡辺裕司 (浜松医大 医 臨床薬理学)	臨床薬理のトピックス—10 イチョウ葉エキスと薬の相互作用	週刊日本医事新報	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	756	150	和田啓爾 (北海道医療大 薬 衛生化学)	銀杏中毒	中毒研究	イチョウと関連なし
J-dream	757	151	小林一弘, 荻久保典子 (岩屋病院)	自己愛性人格障害がみられるtrichotillomaniaに対し、パロキセチンが奏効した1例	Pharma Med	PubMedと重複
J-dream	758	152	堀宏治, 小西公子 (国立下総療養所 臨床研究部), 富永格, 織田辰郎, KIM K-I (国立下総療養所 精神科)	アルツハイマー型痴呆患者における血清抗コリン活性測定の意義	医療	イチョウと関連なし
J-dream	759	153	板倉弘重 (茨城キリスト教大 生活科学)	補完・代替医療の現状と問題点 サプリメント(健康補助食品)	日本医師会雑誌	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	760	154	内藤裕二 (京都府医大 大学院医学研究科 消化器病態制御学), 吉川敏一 (京都府医大 大学院医学研究科 生体機能制御学(内科))	アンチエイジングの新しい動向 1)—サプリメントを中心に—イチョウ葉エキスの抗酸化活性と臨床応用	Geriatr Med	PubMedと重複
J-dream	761	155	植松大輔 (慶晴会 植松神経内科クリニック)	臨床におけるサプリメント:私はどのように指導する 8.イチョウ葉エキス	Prog Med	PubMedと重複
J-dream	762	156	河岸洋和 (静岡大 農)	キノコの機能性物質研究の現状	日本食品新素材研究会誌	イチョウと関連なし
J-dream	763	157	植松大輔 (慶晴会 植松神経内科クリニック)	プライマリケア医のための痴呆の診かた【痴呆の新しい薬物治療と展望】イチョウ葉エキス	治療	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	764	158	服部英幸 (長寿医療セ)	アルツハイマー病に対する薬物療法の実態 初期・中期アルツハイマー病に対する薬物療法	脳21	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	765	159	飯塚孝秋, 山本哲郎 (TTC), 久保明 (高輪メディカルクリニック)	「天鶴賢寿」(健康補助食品)の脳機能および血液流動に対する改善効果の検証	月刊医学と薬学	イチョウの葉以外の物質を含む配合剤
J-dream	766	160	堀井兼弘, 六条恵美子, 望月真弓 (北里大 薬)	アルツハイマー及び老人性痴呆症に対するイチョウ葉エキスの効用に関する研究	日本薬剤師会学術大会講演要旨集	抄録のみ
J-dream	767	161	平井茂夫 (国立精神・神経セ 武蔵病院 精神科)	もの忘れ外来 3.アルツハイマー病の治療 治療への導入と薬物療法の現状	こころの臨床・a・la carte	イチョウに関する非臨床研究

J-dream	768	162	堀宏治 (国立下総療養所 臨床研究部), 富永格, 中嶋純洋 (国立下総療養所 精神科), 稲田俊也 (名古屋大 大学院医学研究科 精神生物学分野), 森安真津子, 平田絹子 (パナフュームラボラトリー), ASHOUR A M (Ain Shams Univ., Cairo, EGY), 小西公子 (片岡病院), 鈴木聡 (クロノバ)	アルツハイマー型痴呆患者のSerum Anticholinergic Activity(SAA)	日本神経精神薬理学雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	769	163	鈴木信孝 (金沢大 大学院医学系研究科 補完代替医療学講座 研究室)	健康補助食品の利用にどう対応する? がんの補完代替医療のいま	Expert Nurse	PubMedと重複
J-dream	770	164	KEUN H C, EBBELS T M D, ANTTI H, BOLLARD M E, BECKONERT O, HOLMES E, LINDON J C, NICHOLSON J K (Imperial Coll. Sci., Technol. and Medicine, London, GBR)	変数安定性スケーリングによる多変量データの改善された解析-NMRIに基づく代謝プロファイリングへの適用	Anal Chim Acta	PubMedと重複
J-dream	771	165	DELAUNAY-BERTONCINI N, PICHON V, HENNION M-C (Ecole Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles,	トリアジン類の種類選択的免疫抽出のための3種のモノクローナル抗体の実験的比較 分子モデリング及び主成分分析との相関	J Chromatogr A	PubMedと重複
J-dream	772	166	浦上克哉, 谷口美也子 (鳥取大 医 保健学科 生体制御学)	アルツハイマー病における新しい治療の試み アルツハイマー病に対するその他の治療の試みの現状	老年精神医学雑誌	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	773	167	MOTOLA G, NICHOLLS S	フィルム対デジタル 暗闇でのライブ撮影	Br J Photogr	PubMedと重複
J-dream	774	168	WOOD S W, BODEKER G E, BOYD I S, JONES N B, CONNOR B J, NICHOL S E (National Inst. Water and Atmospheric Res., Otago, NZL), MURCRAE F J (Univ. Denver, Colorado, USA), NAKAJIMA H, SASANO Y (National Inst. Environmental Studies, Tsukuba, JPN)	Arrival HeightsとKirunaでの地上測定によるILAS5.20版のHNO3,CH4,N2O,O3,NO2測定値の検証	J Geophys Res	PubMedと重複
J-dream	775	169	河岸洋和 (静岡大 農)	キノコの機能性物質に関する最近の話題 (理化学研究所S)	第3回分析・解析技術と化学の最先端講演要旨集 理研シンポジウム 平成14年	イチョウと関連なし
J-dream	776	170	GONZALEZ J C, LAVILLA I, BENDICHO C (Univ. Vigo, Vigo, ESP)	FI-HGAASIによる環境固体試料中の抽出可能As(III)およびAs(V)のスペシエーションのための非クロマトグラフ手法の評価	Talanta	PubMedと重複
J-dream	777	171	HOCKLY E, WOODMAN B, SMITH D L, BATES G P (King's Coll. London, London, GBR), RICHON V M (Aton Pharma, Inc., NY), LOWDEN P A S (Univ. Exeter, Exeter, GBR), STEFFAN J S, MARSH J L (Univ. California, CA), MARKS P A (Memorial Sloan-Kettering Cancer Center, NY)	ヒストン脱アセチル化阻害剤であるスベロイルアニリドヒドロキサム酸がHuntington病マウスモデルにおける運動障害を改善する	Proc Natl Acad Sci USA	PubMedと重複
J-dream	778	172	OHR L M	生物学的にいうと(機能性食品)	Food Technol	PubMedと重複
J-dream	779	173	杉田隆 (明治薬大 微生物学)	日和見感染症および夏型過敏性肺炎の原因菌種としてのTrichosporon asahiiの多様性解明	日本医真菌学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	780	174	植松大輔 (植松神経内科クリニック)	生活改善薬の功罪 (1) 正しい理解とは 5 イチョウ葉エキス	薬の知識	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	781	175	GRUNDMAN M, DELANEY P (Univ. California, California,	アルツハイマー症の抗酸化成分による治療	Proc Nutr Soc	PubMedと重複
J-dream	782	176	兼田康宏, 谷口隆英, 石元康仁, 大森哲郎 (徳島大 医 神経精神医学)	非定型抗精神病薬のQOLに及ぼす影響についての検討	精神薬療研究年報	イチョウと関連なし
J-dream	783	177	盛政忠臣, 大田浩右 (祥和会 脳神経セ 大田記念病院), 木畑正義 (中国中央病院)	脳梗塞後遺症に対する新しい治療法 イチョウ葉エキスの臨床効果	月刊医学と薬学	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	784	178	三好功峰 (兵庫県高齢者脳機能研セ)	アルツハイマー病治療の今後の方向	Clinician	PubMedと重複
J-dream	785	179	MURRAY B J, COWEN P J, SHARPLEY A L (Warneford Hospital, Oxford, GBR)	ヒトにおけるREM睡眠に対するGinkgo bilobaエキスLi1370の作用	Pharmacopsychiatry	PubMedと重複
J-dream	786	180	MILLER L F, KABALKA G W, KHAN M K, APOSTOAEI A I, ABDUL-RAHIM A K, WYATT M S (Univ. Tennessee, TN), NICHOLS T F, SMITH G T (Univ. Tenn., Med. Center, TN)	¹⁸ F標識フェニルアラニンの細胞レベルでの動特性決定における陽電子放出トモグラフィーの利用	Proc Top Meet Radiat Prot Our Natl Prior Med Environ Leg 2000	PubMedと重複
J-dream	787	181	針谷康夫 (群馬大 神経内科)	EBMIに基づく臨床データブック G 神経筋 6 Alzheimer病	臨床医	イチョウと関連なし
J-dream	788	182	SIMPSON P M (Univ. Arkansas for Medical Sci., AR), JAMES L P, ABEL K, WILKINSON J, NICHOLS M H	子供および青少年におけるフェニチアジン, プチロフェン, および他の向精神薬中毒	J Toxicol Clin Toxicol	PubMedと重複
J-dream	789	183	CORCORAN O, NICHOLSON J K (Imperial Coll. Sci., Technol. and Medicine, London, GBR), LENZ E M, WILSON I D (AstraZeneca Pharmaceuticals, Cheshire, GBR), ABOU-SHAKRA F, CASTRO-PEREZ J, SAGE A B (Micromass UK Ltd., Manchester, GBR)	尿中薬剤代謝産物の同定のための液体クロマトグラフィーと誘導結合プラズマ質量分析及び直交加速飛行時間質量分析との直接結合 塩素及び硫黄の検出によるジクロフェナクへの応用	Rapid Commun Mass Spectrom	PubMedと重複
J-dream	790	184	WESNES K A, WARD T, MCGINTY A (Cognitive Drug Res. Ltd., Reading, GBR), PETRINI O (Pharmaton SA, Lugano,	健康中年ボランティアにおけるイチョウ/人参合剤の記憶促進作用	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	791	185	MARIADASON J M, CORNER G A, AUGENLICHT L H (Albert Einstein Cancer Center, New York)	短鎖脂肪酸により誘発される結腸細胞成熟経路における遺伝子再プログラミングトリスチンAスリンダク、クルクミンとの比較および結腸癌化学防御との関連	Cancer Res	PubMedと重複
J-dream	792	186	KODAIRA H, KAGOSHIMA M, SHIMADA H, ISHII K (Kitasato Univ., Tokyo, JPN), ISHIHARA K, HOTTA K (Kitasato Univ., Sagami, JPN)	ラット胃粘膜の異なる層由来のムチンに対する種々のレクチンの反応 ELISAとレクチン組織化学の比較	Biol Pharm Bull	PubMedと重複
J-dream	793	187	KENNEDY D O, SCHOLEY A B (Univ. Northumbria, Newcastle upon Tyne, GBR), WESNES K A (Cognitive Drug Res. Ltd., Reading, GBR)	健康若年ボランティアに対するイチョウ急性投与の用量依存性認知作用	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	794	188		イチョウ葉エキス(EGB)は健康食品というより医薬品のカテゴリーに属するもの バイオエネルギー研究委員会EGB専門部会の中間報	食品工業	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	795	189	中村英雄, 藤田文 (常盤植物化学研)	話題の機能性成分 世界中で利用されるイチョウ葉エキス	ジャパンフードサイエンス	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	796	190	村田美穂 (東大 大学院)	パーキンソン病最前線 Evidence Based Medicineに基づく治療 抗コリン剤・塩酸アマンタジン	神経研究の進歩	イチョウと関連なし
J-dream	797	191	ONO D M, HARDEBECK E, PARKER J, COX B G (Great Basin Unified Air Pollution Control District, California)	カリフォルニア州オーエニス湖における米国環境保護庁認可のサンブラを用いて測定したPM10値の系統的偏り	J Air & Waste Manag Assoc	PubMedと重複
J-dream	798	192	一石英一郎, 吉川敏一 (京都府医大)	食から薬へ 6 抗酸化食品と医薬品開発	医学のあゆみ	イチョウと関連なし
J-dream	799	193	OLIVEIRA RIBEIRO C A (Univ. Federal do Parana, PR, BRA), PELLETIER E (Univ. Quebec a Rimouski, Quebec, CAN), PFEIFFER W C (Univ. Federal do Rio de Janeiro, RJ, BRA), ROULEAU C (Inst. Maurice Lamontagne, Quebec, CAN)	熱帯と北方の魚類における無機水銀の取込み, 生体蓄積およびえら損傷の比較	Environ Res	PubMedと重複
J-dream	800	194	ZHOU L-J, ZHU X-Z (Shanghai Inst. Materia Medica, Chinese Acad. Sci., Shanghai, CHN)	PC12細胞における活性酸素種誘導アポトーシスおよびピロリドの保護効果	J Pharmacol Exp Ther	PubMedと重複
J-dream	801	195	—	医薬品・代替医療の食品として新たな展開をみせるイチョウ葉エキス(下) EGB761の医薬品認可申請を審査しているFDA(米国食品医薬品局)の動き	食品工業	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	802	196	喜多敏明 (富山医薬大 和漢薬研), 寺沢捷年 (富山医薬大 医)	アルツハイマー病をめぐる最近の諸問題 アルツハイマー病の中核症状への薬物治療の試み 漢方薬 イチョウ葉(Ginkgo biloba)エキスを含めて	カレントレバリー	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	803	197	—	医薬品・代替医療の食品として新たな展開をみせるイチョウ葉エキス(中) 老人性痴呆ほう症や精神領域の抗うつ症などに有効	食品工業	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	804	198	THOMSON K R, BECKER G, NICHOLL K (Royal Melbourne Hospital, AUS)	新規なMRIに適合する白金ステント 利点	日本医学放射線学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	805	199	SEZGIN M (Information Technol. Inst., Gebze Kocaeli, TUR), TASALTIN R (Istanbul Technical Univ., Istanbul,	検査応用に役立つ多レベルしきい値化のための新しい二分化技術	Pattern Recogn Lett	PubMedと重複
J-dream	806	200	矢沢一良 (相模中央研)	イチョウ葉エキスの効用	食品の包装	イチョウに関する非臨床研究
J-dream	807	201	JORGA K M (F. Hoffmann-La Roche Ltd., Basel, CHE), NICHOLL D J (Queen Elizabeth Hospital, Birmingham,	トルカボンによるCOMT阻害はレボドーパ/カルビドーパ(Sinemet)に対するParkinson病患者のカルビドーパ薬物動力学に影響を与えない	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	808	202	CLOSTRE F (Inst. Henri Beaufour, Les Ulis)	Ginkgo biloba(EGb 761)の抽出物 2000年の夜明けにおける知見報	Ann Pharm Francaises	PubMedと重複

J-dream	809	203	CURTIS-PRIOR P, VERE D, FRAY P	精神機能の低下症状の軽減に対するイチョウの治療効果	J Pharm Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	810	204	PERRY E K (Medical Res. Council, Newcastle upon Tyne), PICKERING A T, WANG W W (Univ. Newcastle upon Tyne, Newcastle upon Tyne), HOUGHTON P J, PERRY N S L (King's Coll., London)	薬用植物とAlzheimer病 民族植物学から植物療法まで	J Pharm Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	811	205	SHIMODA K, MORITA S, HIROKANE G, YOKONO A (Shiga Univ. Medical Sci., JPN), SOMEYA T (Niigata Univ. School of Medicine, Niigata, JPN), NOGUCHI T (Shizuoka Prefectural Mental Care and Rehabilitation Center, Shizuoka, JPN), SHIBASAKI M (Saitama Kounan Hospital, Saitama, JPN), TAKAHASHI S (Shiga Prefectural Mental Health Center, Shiga, JPN)	非喫煙精神分裂病患者よりも喫煙患者の方が低いハロペリドール血しょう中濃度	Ther Drug Monit	PubMedと重複
J-dream	812	206	ERNST E, PITTLER M H (Univ. Exeter, Exeter, GBR)	痴呆に対するGinkgo biloba 二重盲検プラセボ対照試験の系統的	Clin Drug Invest	PubMedと重複
J-dream	813	207	小倉博雄, 小笹貴史, 山西嘉晴 (エーザイ 筑波研)	脳とアセチルコリン 最近の話題 9 抗コリンエステラーゼの抗痴呆	Brain Med	PubMedと重複
J-dream	814	208	CUPID B C, HOLMES E, LINDON J C, NICHOLSON J K (Univ. London, London, GBR), WILSON I D (Zeneca Pharmaceuticals, Macclesfield, GBR)	コンピューター化学を用いた定量的構造代謝相関(QSMR) ラットにおける安息香酸置換体の第II相パターン認識分析と統計的推定	Xenobiotica	PubMedと重複
J-dream	815	209	KURT T L (Univ. Texas Southwestern Medical School, TX, USA)	アメリカ退役軍人の湾岸戦争病とコリンエステラーゼ阻害剤への曝露との間の疫学的関係	Toxicol Lett	PubMedと重複
J-dream	816	210	CHOI S C, MARMAROU A, BULLOCK R, WEI X (Virginia Commonwealth Univ., Virginia), NICHOLS J S (St. Anthony Hospital, Colorado), PITTS L H (Univ. California at San Francisco, California), American Brain Injury Consortium Study Group	重篤な頭部外傷の第III相臨床試験における主要エンドポイントDRSとGOSの比較	J Neurotrauma	PubMedと重複
J-dream	817	211	KNIPSCHILD P G, VAN ROSSUM E, VAN DONGEN M C J M (Univ. Maastricht, NLD), HOERR R, OSCHMANN R (Dr. Willmar Schwabe GmbH & Co., Karlsruhe, DEU)	二重盲検臨床試験のプラセボの最適化 植物性医薬品による経験	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	818	212	平井俊策 (東京都神経病院)	アルツハイマー病の分子医学 臨床 アルツハイマー病の薬物治療の試み抗コリンエステラーゼ薬,成長因子など	現代医療	イチョウと関連なし
J-dream	819	213	LE BARS P L (New York Inst. Medical Res., Tarrytown), KATZ M M (Albert Einstein Coll. Medicine, NY), BERMAN N (Harbor-UCLA Medical Center, Calif), ITIL T M, FREEDMAN A M (New York Medical Coll., Valhalla), SCHATZBERG A F (Harvard Medical Center, Mass), North American Ekb Study Group	認知症のためのイチョウ抽出物のプラセボ対照、二重盲検、無作為化試験	J Am Med Assoc	PubMedと重複
J-dream	820	214	ITOYAMA T, UCHIDA K, YAMAGUCHI H (Teikyo Univ. Inst. Medical Mycology, Tokyo, JPN), FUJITA S (Tachikawa General Hospital, Niigata, JPN)	頑固な皮膚糸状菌症である足部白せんのもルモット病態モデルに対する硝酸オモコナゾールの治療効果	J Antimicrob Chemother	PubMedと重複
J-dream	821	215	渡辺晋一 (帝京大 医), 山口英世 (帝京大 医真菌研セ), 富沢尊儀 (関東労災病院), 下妻道郎 (立正佼成会 佼成病院), 中内洋一 (国立国際医療セ), 上田純嗣 (三栄病院), 松川中 (社保 中央総合病院), 菅見春生 (JR東日本 JR東京総合病院), 相馬良直 (東京警察病院)	承認後10年目におけるBifonazoleの足白せんに対する基礎的・臨床的検討 第2報 臨床的検討	Jpn J Antibiot	PubMedと重複
J-dream	822	216	LETZEL H, FEIL W B (STATION Medizinische Forschungsgesellschaft mbH, Planegg, DEU), HAAN J (Neurologische Klinik, Moenchengladbach, DEU)	向知性薬 3種の活性物質から調製した製剤の有効性と耐薬性	J Drug Dev Clin Pract	PubMedと重複
J-dream	823	217	KANOWSKI S, HERRMANN W M (Free Univ. Berlin, DEU), STEPHAN K, WIERICH W (Parexel GmbH Independent Pharmaceutical Res. Organization, Berlin, DEU), HOERR R (Dr. Willmar Schwabe GmbH & Co., Karlsruhe, DEU)	軽度ないし中等度の一次性変性Alzheimer型痴呆または多発梗塞性痴呆の外來患者におけるイチョウの特殊な抽出物であるEGb761の有効性の証拠	Pharmacopsychiatry	PubMedと重複
J-dream	824	218	CHARLETT A (Public Health Lab. Serv. Communicable Disease Surveillance Centre, London, GBR), NICHOLSON P W (Univ. Coll. Middlesex School of Medicine, London, GBR), HUNT W B (Univ. Hertfordshire, Hertfordshire, GBR), KIROLLOS C, BOWES S G, PURKISS A G, O'NEILL C J A, WELLER C, DOBBS S M	新規に特異性Parkinson病と診断された患者におけるセレギリン単独療法に対する生理及び心理反応の時間経過	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	825	219	PYLE S M, NOCERINO J M (United States Environmental Protection Agency, Nevada), DEMING S N, PALASOTA J A, PALASOTA J M (Univ. Houston, Texas), MILLER E L, HILLMAN D C (Lockheed Environmental Systems and Technol. Co., Nevada), WATSON M A (Ecology and Environment, Inc., Texas), NICHOLS K D (United States Environmental Protection Agency, Texas)	土壌中の鉛とカドミウム測定におけるAAS(原子吸光法),ICP-AES(誘導結合プラズマ原子発光法),PSA(電位差ストリッピング分析法)及びXRF(線蛍光法)の比較	Environ Sci Technol	PubMedと重複
J-dream	826	220	藤原雪博 (吹田市市民病院)	心抑制作用と抗コリン作用を軽減したIa群持続性不整脈治療薬ピルメノール(ピメノールカプセル)の基礎と臨床	新薬と臨床	イチョウと関連なし
J-dream	827	221	SEMLITSCH H V, ANDERER P, SALETU B, BINDER G A, DECKER K A (Univ. Vienna, AUT)	向知性薬研究における認知の精神生理学 年齢に関連した記憶障害における事象関連電位(P300)に対するギンナンの作用	Pharmacopsychiatry	PubMedと重複
J-dream	828	222	LITTLE J T, MARTIN A, HILL J L, MACK C, CANTILLON M, MOLCHAN S, SUNDERLAND T (National Inst. Mental Health, MD, USA), BROOCKS A (Goettingen Univ., Goettingen, DEU), TUNE L E (Emory Univ., Georgia, USA)	高齢者における認識および行動に対する抗コリン作用薬の作用のセロトニン調節	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	829	223	NICHOLSON R I, GEE J M W, MANNING D L (Univ. Wales Coll. Medicine, Cardiff, GBR), WAKELING A E (Zeneca Pharmaceuticals, Macclesfield, GBR), MONTANO M M, KATZENELLENBOGEN B S (Univ. Illinois, Illinois)	エストロゲン感受性及び耐性の実験的及び臨床乳癌における純粋な抗エストロゲン(ICI-164384,ICI-182780)に対する応答	Ann N Y Acad Sci	PubMedと重複
J-dream	830	224	NICHOLSON-GUTHRIE C S, GUTHRIE G D, DALY E C, SHUCK C S (Indiana Univ. School of Medicine, Indiana)	Pseudomonasを用いるヒト唾液中のγ -アミノ酪酸レベルの測定	Anal Biochem	PubMedと重複
J-dream	831	225	DEBERDT W (UCB Pharma, Braine-l'Alleud, BEL)	認識障害における心理学的治療と薬理学的治療との相互作用	Life Sci	PubMedと重複
J-dream	832	226	GICHNER T, VELEMINSKY' (Inst. Experimental Botany, Prague, CSK), BADAYEV S A, DEMCHENKO S I (Inst. Chemical Physics, Moscow, SUN), RELICHOVA' J (Fac. Science, Brno, CSK), SANDHU S S (U.S. Environmental Protection Agency, NC, USA), USMANOV PD , USMANOVA O (Dep. Genetics, Academy of Sciences, Dushanbe, SUN)	シロイヌナズナを用いた変異原試験	Mutat Res	PubMedと重複
J-dream	833	227	HOPFFENMUELLER W (Freien Univ. Berlin, Berlin)	イチョウ特殊抽出物の治療効果の証明 脳不全高齢者患者における11臨床試験の二次元的解析	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	834	228	GORDON C J (U.S. Environmental Protection Agency, NC)	抗コリンエステラーゼ薬処置実験動物およびヒトの熱調節	Neurotoxicol Teratol	PubMedと重複
J-dream	835	229	MCDEVITT D G, CURRIE D (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee), NICHOLSON A N, WRIGHT N A, ZETLEIN M B (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine,	利尿剤ペンドロフルアジドの中核作用	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	836	230	RUSTED J, GRAUPNER L, O'CONNELL N, NICHOLLS C (Univ. Sussex, Sussex, GBR)	ニコチンは認識機能を改善するのか?	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	837	231	REMILLARD A J (Univ. Saskatchewan, Saskatchewan, CAN)	老人における抗コリン血清レベルと抗コリン微弱の関連を査定するための試験的プロジェクト	Pharmacotherapy	PubMedと重複
J-dream	838	232	MIMURA A (Jikei Univ. School of Medicine)	抗コリン作用薬(ピレンゼピン)は成長ホルモン分泌を阻害することによりIDDMにおけるあげほの現象を消失させる	Jikeikai Med J	PubMedと重複
J-dream	839	233	HARLAND B J, NICHOLSON P J (ICI Group Environmental Lab., Devon, GBR)	天然水中の揮発性有機化学物質の連続測定	Sci Total Environ	PubMedと重複

J-dream	840	234	MCDEVITT D G, CURRIE D (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee, GBR), NICHOLSON A N, WRIGHT N A, ZETLEIN M B (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine, Hampshire, GBR)	健康ボランティアにおけるアテノロールとカプトプリル反復投与の中 枢作用	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	841	235	鐘ヶ江寿美子, 吉原幸治郎, 小田康友, 池田信博, 河野宏, 白浜雅司, 福井次夫 (佐賀医大), 岸川正彦, 古賀敏郎 (静 便堂 白石共立病院)	高齢者における上部消化管内視鏡検査時の循環器系の反応 ホル ター心電図を用いた抗コリン剤の影響の評価	月刊臨床と研究	イチョウと関連なし
J-dream	842	236	NICHOLS J M, MARTIN F, KIRKBY K C (Univ. Tasmania, Tasmania, AUS)	重度および軽度の社会的アルコール飲用者における記憶に対する ロラゼパムの作用の比較	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	843	237	沢田康文, 山田安彦, 山本康次郎, 鈴木登, 伊賀立二 (東大 医 病院)	薬物による中枢神経系・精神障害 (25) 薬物とせん妄 (11) 抗コリン 活性とせん妄など (下)	薬局	イチョウと関連なし
J-dream	844	238	PARKER G C, INGLIS W L, WINN P (Univ. St. Andrews, Fife, GBR)	直接的コリン作動薬および抗コリンエステラーゼ剤による腹側黒質 刺激後の行動の比較	Psychopharmacology	PubMedと重複
J-dream	845	239	NICHOLSON S, RICHARDS M, ESPINER E, NICHOLLS G, YANDLE T (Christchurch School of Medicine, Christchurch, NZL)	運動による虚血性心臓疾患の患者の心房及び脳ナトリウム利尿性 ペプチドの変化	Clin Exp Pharmacol Physiol	PubMedと重複
J-dream	846	240	杉山高秀, 松田久雄, 大西規夫, 際本宏, 江左篤宣, 栗田孝, PARK Y-C (近畿大 医), 内田亮彦, 国方聖司 (阪和泉	高齢者の頻尿・尿失禁に対する抗コリン剤治療 特に痴呆との関係 について	日本泌尿器科学会雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	847	241	WELLER C, O'NEILL C J A, CHARLETT A, BOWES S G, PURKISS A, DOBBS R J, DOBBS S M (Northwick Park Hospital, Middlesex), NICHOLSON P W (Univ. Coll.,	歩行分析による抗パーキンソン薬の微妙な効果の違いの特徴づけ 2種の持効性製剤レボドopa/デカルボキシラーゼ阻害剤の比較	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	848	242	BOWES S G, DOBBS R J, HENLEY M, CHARLETT A, O'NEILL C J A, PURKISS A G, WELLER C, DOBBS S M (Clinical Research Centre, Harrow, GBR), NICHOLSON P W (Univ. Coll. Middlesex Hospital Medical School, London,	放出制御レボドopa/カルビドopaによる維持治療中の耐性発現の 改善の背景を考慮した客観的証明	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	849	243	KLEIJNEN J, KNIPSCHILD P (Univ. Limburg, Maastricht,	脳不全に対するイチョウの効果	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	850	244	MCDEVITT D G, CURRIE D (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee), NICHOLSON A N, WRIGHT N A, ZETLEIN M B (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine,	カルシウムキップ抗剤ニフェジピンの中枢作用	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	851	245	池田善平, 植木範行, 草加耕司 (岡山県水試)	マナマコ幼生期の飼育餌料の検討	岡山県水産試験場報告	イチョウと関連なし
J-dream	852	246	SUGAHARA K (National Inst. Agro-Environmental Sciences, Tsukuba, JPN), KATOH K (National Grassland Research Inst., Tochigi, JPN)	稲わら及びわら堆肥の植物病原菌と腐生菌による土壌中での分解 の比較研究 I 病原菌と腐生菌との間の呼吸の類似性	Soil Sci Plant Nutr	PubMedと重複
J-dream	853	247	可知佳世子, 丹治光浩, 大原健士郎 (浜松医大), 松本英夫 (国立療養所天竜病院)	抜毛症の臨床的研究	児童青年精神医学とその近接領 域	イチョウと関連なし
J-dream	854	248	BOWES S G, O'NEILL C J A, NICHOLSON P W, LEEMAN A L, DESHMUKH A A, DOBBS R J, DOBBS S M (Clinical Research Centre, Harrow)	特発性Parkinson病の高齢患者におけるレボドopaの薬物動力学処 理に対するレボドopa/デカルボキシラーゼ阻害剤療法の持続期間 の影響	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	855	249	DELEU D, EBINGER G, MICHOTTE Y (Vrije Univ. Brussel, Brussels, BEL)	レボドopaに対する反応性が変動するParkinson病患者におけるレ ボドopa/カルビドopaの経口及び十二指腸内投与の臨床及び薬 物動力学の比較	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	856	250	NICHOLSON A N, WRIGHT N A, ZETLEIN M B (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine, Hampshire), CURRIE D, MCDEVITT D G (Ninewells Hospital and Medical School,	アンギオテンシン変換酵素阻害剤カプトプリルの中枢作用 II 脳波と 体の動揺	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	857	251	CURRIE D, LEWIS R V, MCDEVITT D G (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee), NICHOLSON A N, WRIGHT N A (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine,	アンギオテンシン変換酵素阻害剤カプトプリルの中枢作用 I 作業と 気分の主観的評価	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	858	252	BOWES S G, CLARK P K, LEEMAN A L, O'NEILL C J A, WELLER C, NICHOLSON P W, DESHMUKH A A, DOBBS S M, DOBBS R J (Northwick park Hospital, Middlesex)	レボドopa/カルビドopa維持療法中の老年パーキンソン病患者に おける歩行決定因子	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	859	253	HUGHES J R, BOWES S G, LEEMAN A L, O'NEILL C J A, DESHMUKH A A, NICHOLSON P W, DOBBS S M, DOBBS R J (Clinical Research Centre, Harrow)	歩行時足位置のパーキンソン病患者における異常 年齢依存性かレボ ドopa療法による現象かあるいは両方の現象か?	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	860	254	WAROT D, LACOMBLEZ L, DANJOU P, WELLER E, PAYAN C, PUECH A J (Groupe Hospitalier Pitie-	イチョウ抽出物の健康人精神運動性および記憶に及ぼす比較効果	Therapie	PubMedと重複
J-dream	861	255	NICHOLSON R I, WALKER K J, MCCLELLAND R A (Univ. Wales Coll. Medicine, Cardiff, GBR), DIXON A, ROBERTSON J F R, BLAMEY R W (City Hospital	閉経前および閉経期の転移性乳癌に対するゾラデックス+タモキシ フェンとゾラデックス単独投与	J Steroid Biochem Mol Biol	PubMedと重複
J-dream	862	256	岡部高雄, 環龍太郎, 北原健二 (東京慈恵会医大)	調光フィルター(CPF)レンズの色識別能に及ぼす影響 Farnsworth Dichotomous Test Panel D-15を用いて	日本眼科紀要	イチョウと関連なし
J-dream	863	257	CUTLER N R, PRIOR P L, DE LUNA D M (California Clinical Trials, California), MURPHY M F, NASH R J (Hoechst-Roussel Pharmaceuticals, Inc., New Jersey)	アルツハイマー病における経口用抗コリンエステラーゼ薬1,2,3,4-テ トラヒドロ-9-アミノアクリジン-1-オール-マレアート(HPO29)の臨床的 安全性,耐性及び血しょう中濃度 予備的知見	J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	864	258	FOREMAN M M, FULLER R W, HYNES M D, GIDDA J S, NICHOLS C L, SCHAUS J M, KORNFELD E C, CLEMENS J A (Eli Lilly and Co., Indiana)	有力で高選択的D2-Dopaミン作動薬,キネランに関する前臨床試 験	J Pharmacol Exp Ther	PubMedと重複
J-dream	865	259	WILSON I D (I.C.I. pharmaceuticals, Macclesfield, GBR), WADE K E, NICHOLSON J K (Birkbeck Coll., London,	高磁場NMRスペクトロスコーピーによる生体液の分析	TrAC	PubMedと重複
J-dream	866	260	WARRELL M J, WHITE N J, PHILLIPS R E, SUNTHARASAMI P, RIGANTI M, VANNAPHAN S, WARRELL D A (Mahidol Univ., Bangkok, THA), FISHER-HOCH S P (Public Health Lab. Serv., Wiltshire), NICHOLSON K G (Medical Research Council, Middlesex)	狂犬病脳炎におけるインターフェロンアルファとトリパバリンの無効	BMJ	PubMedと重複
J-dream	867	261	CROZIER I G, IKRAM H, NICHOLLS M G, JANS S (Princess Margaret Hospital, Christchurch, NZL)	うつ血性心不全におけるラミプリルの全身および局所的血液動態 に対する影響	J Cardiovasc Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	868	262	森岡由起子 (山形大 医)	発達段階からみたTrichotillomania(抜毛症)の病態と心理療法に関 する研究	小児の精神と神経	イチョウと関連なし
J-dream	869	263	HOFFERBERTH B (Westfaelischen Wilhelms- Univ. Muenster/Westf)	脳器質症候群患者における神経生理及び精神測定結果に対するイ チョウ抽出物の影響 偽薬との二重盲検試験	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	870	264	HORTON K D, MITCHELL J P, NICHOLS A L (UK Atomic Energy Authority, Dorset, GBR)	電気移動度分析器を用いたサブミクロンエロゾルの特性解明	J Aerosol Sci	PubMedと重複
J-dream	871	265	BOUVIER C G (Martin Marietta Michoud Aerospace, LA,	複合材料の超音波検査法の比較	Proc 16th Symp Nondestr Eval	PubMedと重複
J-dream	872	266	GAWTHROP P J (Glasgow Univ., GBR), NOMIKOS P E (Univ. Sussex, GBR), SMITH L (Eurotherm Ltd., GBR)	工業プロセスの適応温度制御 比較研究	IEE Conf Publ (Inst Electr Eng)	PubMedと重複
J-dream	873	267	NICHOLSON A N, WRIGHT N A, ZETLEIN M B (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine, Hampshire, GBR), CURRIE D, MCDEVITT D G (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee, GBR)	ベータアドレナリン受容器きつ抗薬の中枢性作用 II 脳波および身 体の揺れ	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	874	268	CURRIE D, LEWIS R V, MCDEVITT D G (Ninewells Hospital and Medical School, Dundee, GBR), NICHOLSON A N, WRIGHT N A (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine,	ベータアドレナリン受容器きつ抗薬の中枢性作用 I 作業および気分 の主観的評価	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	875	269	MICHOTTE Y, MOORS M, DELEU D, HERREGODTS P, EBINGER G (Vrije Univ. Brussel, Brussels, BEL)	高速液体クロマトグラフィーと電気化学検出器を用いた血しょう中の レボドopa,カルビドopa,β,3-O-メチルレボドopa,ドーパミンの同時測定	J Pharm Biomed Anal	PubMedと重複

J-dream	876	270	LEEMAN A L, O'NEILL C J A, DENHAM M J, ROYSTON J P, DOBBS S M (Northwick Park Hospital, Middlesex, GBR), NICHOLSON P W (Middlesex Hospital Medical School, London, GBR), DESHMUKH A A (Univ. London, GBR), DOBBS R J (Barnet General Hospital, Hertfordshire, GBR)	老人におけるParkinson病 レボドーバ夜間服薬による反応と至適間隔	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	877	271	大友英一 (浴風会病院)	脳梗塞急性期意識障害とニコリン	実験治療	イチョウと関連なし
J-dream	878	272	間中信也 (帝京大 市原病院)	遷延性意識障害におけるニコリン・ヒルトニン併用効果の臨床的検	新薬と臨床	イチョウと関連なし
J-dream	879	273	HAMDY N A T, KENNEDY H J, NICHOLL J, TRIGER D R (Univ. Sheffield, GBR)	胃鏡検査のための鎮静 肝硬変患者と非肝硬変患者におけるミダゾラムとジアゼムルスの比較研究	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	880	274	石渡尚子, 出村れい子, 地曳和子, 鈴木智晴, 小田桐恵美, 出村博 (東京女医大), 佐野智英, 佐野典子 (真心会 西山)	Immunoradiometric assayによるヒト成長ホルモンの測定	東京女子医科大学雑誌	イチョウと関連なし
J-dream	881	275	NICHOLLS M G (Princess Margaret Hospital, Christchurch, NZL), CROZIER I G, IKRAM H, ESPINER E A, GOMEZ H J, WARNER N J	心不全患者における心房ペプチド注入の血行力学的効果	Lancet	PubMedと重複
J-dream	882	276	KIN N M K N Y, GAUTHIER J J (Univ. Sherbrooke, Que'bec, CAN), SIKSTROM R A (Clinical Research Inst. Montreal, Que'bec, CAN)	高ビタミンA食で飼育したラット組織のトリコール水準	Nutr Res	PubMedと重複
J-dream	883	277	玉井慶郎, 高見武志 (清恵会清恵会病院第二分院)	慢性肝疾患におけるCDP- choline(ニコリンH)/Urokinaseの併用療法(第2報) 改善の持続性と再投与による効果	Ther Res	PubMedと重複
J-dream	884	278	安藤一也 (国立武蔵療養所)	パーキンソン病に対するニコリン注と抗コリン薬併用療法の臨床効果 とくにニコリン注間欠静注による維持療法の検討	薬理と治療	イチョウと関連なし
J-dream	885	279	田崎義昭 (北里大医), 大友英一 (浴風会病院), くつ沢尚之 (秋田県脳血管研七), 亀山正邦 (京大医), 尾前照雄 (国立循環器病七), 藤島正敏 (九大医)	脳卒中急性期意識障害に対するCDPコリン(ニコリン)の臨床効果 多施設二重盲検法による検討	医学のあゆみ	イチョウと関連なし
J-dream	886	280	江頭洋祐 (玉名中央病院), 浅井貞宏, 木谷崇和 (長崎大医), 鶴谷秀人, 長野準 (国立療養所南福岡病院)	β -刺激薬(Salbutamol)と抗コリン薬(Atrovent)の併用吸入の臨床的検討	月刊臨床と研究	イチョウと関連なし
J-dream	887	281	FOCAN G (Ste Elisabeth Hospital, Belgium), HENDRICKX P (Braine-I'Alleud Hospital, Belgium), MEUNIER-CARPENTIER F (Inst. Bordet, Brussels), SERVAIS J (St Amedeus Inst., Belgium), MICHOS N, STOCKER H (Cilag AG, Basel, Switzerland)	スプロフェン座剤の解熱効果と耐容性 偽薬との比較対照臨床二重盲検試験	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	888	282	GESSNER B, VOELP A, KLASSER M (Bio-Data Gesellschaft fuer Biomedizinische Datenverarbeitung mbH, Federal Republic of Germany)	定量的薬理EEGと精神測定による覚せい状態および精神作業に及ぼすイチョウ抽出物の長期間作用の分析	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	889	283	篠崎博つぐ, 船越顕博, 木村弄成, 中野逸郎, 宮ざき和則, 澄井俊彦, 大神吉光 (九大医)	すい炎患者へのCDPコリン(ニコリンH)の使用経験	Ther Res	PubMedと重複
J-dream	890	284	田崎義昭 (北里大), 大友英一 (浴風会病院), くつ沢尚之 (秋田県脳血管研七), 亀山正邦 (京大医), 尾前照雄 (国立循環器病七), 藤島正敏 (九大医)	脳卒中急性期意識障害に対するCDPコリン(ニコリン)の臨床効果 (第1報) 多施設二重盲検法による予備的検討	Ther Res	PubMedと重複
J-dream	891	285	伊藤栄一 (国立名古屋病院)	脳卒中急性期意識障害に対するCDPコリン(ニコリン`R')の有効性と安全性の検討	薬理と治療	イチョウと関連なし
J-dream	892	286	SCHAFFLER K, REEH P W (Pharmakodynamische Forschungsgesellschaft mbH, FRG)	健康被験者における反復投与後の標準イチョウ製剤の低酸素症防護効果の二重盲検研究	Arzneim Forsch	PubMedと重複
J-dream	893	287	NICHOLSON A N, STONE B M, JONES S J (Royal Air Force Inst. Aviation Medicine, United Kingdom)	神経ペプチド(ACTH 4-9類似体)のヒトにおける中枢作用に関する研究	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	894	288	NICHOLSON K G (Grobby Road Hospital, UK)	抗ウイルス療法 単純ヘルペス脳炎,新生児ヘルペス感染,慢性B型	Lancet	PubMedと重複
J-dream	895	289	NICHOLSON R I, WALKER K J, TURKES A, TURKES A O, DYAS J, GRIFFITHS K (Welsh National School of Medicine, UK), BLAMEY R W, CAMPBELL F C (City Hospital Nottingham, UK), ROBINSON M R G (Pontefract General Hospital, UK)	乳がんおよび前立せんがんにおけるLH-RHアゴニストICI118630の治療効果と作用機序	J Steroid Biochem	PubMedと重複
J-dream	896	290	GILCHRIST N, BOLTON J E, DONALD R A, LIVESSEY J H, ROUD H K, NICHOLLS M G (Princess Margaret Hospital, New Zealand)	ヒトにおけるエンケファリンアナログDAMMEのホルモン作用と代謝クリアランス率	Br J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	897	291	WALKER K J, NICHOLSON R I, TURKES A O, TURKES A, GRIFFITHS K (Welsh National School of Medicine, UK), ROBINSON M, CRISPIN Z, DRIS S (Pontefract General Infirmary, UK)	進行した前立せんがん治療におけるLRHアゴニスト,ICI118630の治療効果	Lancet	PubMedと重複
J-dream	898	292	富永真こと, 片桐忠, 佐々木英夫, 中井のぼる (山形大医)	CTで診断された頭痛を伴ったMegadolichobasilar anomalyの一例	診療と新薬	イチョウと関連なし
J-dream	899	293	HUNTER K R (Plymouth General Hospital, England)	すい体外路症候群における抗コリン作動薬の役割	Neuropharmacology	PubMedと重複
J-dream	900	294	TUNE L E, DAMLOUJI N F, HOLLAND A, GARDNER T J, FOLSTEIN M F, COYLE J T (Johns Hopkins Univ.,	術後のせんぼうと血中抗コリン剤濃度加値との相関	Lancet	PubMedと重複
J-dream	901	295	GIBBERD F B, NICHOLLS A, WRIGHT M G (Westminster Hospital, London)	てんかん発作出現ひん度に対する葉酸の影響	Eur J Clin Pharmacol	PubMedと重複
J-dream	902	296	KITTLER J	5種の局所的感知クラスタリング技法の比較研究	Int Comput Symp	PubMedと重複

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

各論文の質評価シート(臨床試験)

商品名: イチヨウ薬

表示しようとする機能性	本品にはイチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンが含まれます。イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンは、認知機能の一部である記憶力（日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力）を維持する機能があることが報告されています。
対象	健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）
介入	イチョウ葉エキス
対照	プラセボ

アウトカム	認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値の改善
-------	--------------------------

各項目の評価は High="高(-2)", Unclear="中/疑い/不明(-1)", Low="低(0)"の3段階

まともは High="高(-2)", Unclear="中/疑い/不明(-1)", Low="低(0)"の3段階でエビデンス総体に反映させる。

* 認知機能評価の設定されたアウトカム指標は非常に多岐にわたっている。介入群VS対照群との比較がしやすいように、表には有意差が確認された各群の前後の値のみを示した。

n/a=not available(記載なし)、NS=no significant(有意差なし)

個別研究		バイアスリスク*										非直線性*					介入群VS対照群で有意差が確認された各群の前後の値*										介入群 vs 対照群 平均差		介入群 vs 対照群 平均差																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		①選択バイアス	②乱れ付けの隠蔽	③盲検性バイアス	④症例減少バイアス	⑤選択的アウトカム報告	⑥アウトカムデータ	⑦不完全アウトカムデータ	⑧アウトカム報告	⑨アウトカム報告	⑩アウトカム報告	⑪アウトカム報告	⑫アウトカム報告	⑬アウトカム報告	⑭アウトカム報告	⑮アウトカム報告	⑯アウトカム報告	⑰アウトカム報告	⑱アウトカム報告	⑲アウトカム報告	⑳アウトカム報告	㉑アウトカム報告	㉒アウトカム報告	㉓アウトカム報告	㉔アウトカム報告	㉕アウトカム報告					㉖アウトカム報告	㉗アウトカム報告	㉘アウトカム報告	㉙アウトカム報告	㉚アウトカム報告	㉛アウトカム報告	㉜アウトカム報告	㉝アウトカム報告	㉞アウトカム報告	㉟アウトカム報告	㊱アウトカム報告	㊲アウトカム報告	㊳アウトカム報告	㊴アウトカム報告	㊵アウトカム報告	㊶アウトカム報告	㊷アウトカム報告	㊸アウトカム報告	㊹アウトカム報告	㊺アウトカム報告	㊻アウトカム報告	㊼アウトカム報告	㊽アウトカム報告	㊾アウトカム報告	㊿アウトカム報告																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
研究 コード	研究 デザイン	ランダム化	割り付けの隠蔽	参加者	アウトカム評価者	ITT (FAS) PPS	不完全 アウトカム データ	選択的 アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	アウトカム データ	アウトカム 報告	

304	RCT	Unclear	Low	Low	Unclear	n/a	Unclear	Unclear	Unclear	0	0	0	-1	Unclear	試験1: P:18-26歳の健康者、n=52 I:Ginkyo One-A-Day tablets, 120mg/day, n=26 C:プラセボ、n=26 O:以下の項目に有意差あり PASAT、PRM 試験2: P:18-26歳の健康者、n=40 I:Ginkyo One-A-Day tablets, 120mg/day, n=20 C:プラセボ、n=20 O:有意差なし	①National Adult Reading Test-Revised ②HAD ③IDED ④SoC ⑤Spatial working memory (SWM) ⑥Word presentation ⑦Picture presentation ⑧Mood rating scale ⑨Alcohol and caffeine diaries ⑩PRM ⑪Spatial recognition memory (SRM) ⑫Word recall ⑬Picture recall ⑭PASAT	n/a	n/a	⑩PRM: fig2参照 ⑭PASAT: fig1参照	n/a	n/a	n/a	⑩PRM: fig2参照 ⑭PASAT: fig1参照	n/a	n/a	試験1: ⑩PRM: p<0.05 ⑭PASAT: p<0.04 試験2: NS
305	RCT	Unclear	Unclear	Low	Unclear	n/a	Unclear	Unclear	Unclear	0	0	0	-1	Unclear	P:閉経後の女性健康者 (51-67歳)、n=87 I:Ginkyo One-A-Day tablets, 120mg/day, n=45 C:プラセボ、n=42 O:以下の項目に有意差あり SoC test(Mean Subsequent thinking time/four move problem))、SoC test(Mean Subsequent thinking time/five move problem))	①HAD ②Greene Climacteric Scale ③the Stanford Sleepiness Scale ④the Epworth Sleepiness Scale ⑤PASAT ⑥WMS-R ⑦DMTS ⑧SoC test ⑨IDED task	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	⑧SoC test(Mean Subsequent thinking time/four move problem)) : p<0.003、 SoC test(Mean Subsequent thinking time/five move problem)) : p<0.005		
346	RCT	Low	Unclear	Low	Unclear	ITT、PPS	Low	Low	Unclear	0	0	0	-1	Unclear	P:健康者 (50-65歳)、n=66 I:EGb761、240mg/day、n=34 C:プラセボ、n=32 O:以下の項目に有意差あり VAS-MH、VAS-QoL、MT (Left-KTT)、MT (Right-KTT)、MT (Left-KTT)、MT (Right-KTT)、MT (Right-KTT)、ART (movement times)、TR (3500)、TR (4000)、SMS (1000msec)、SMS (4000msec)	①Mental health (VAS-MH) ②General health (VAS-GH) ③Quality of life (VAS-QoL) ④Increment threshold for visual stimuli (ITVS) ⑤Digit connection test-G (DCT-G) ⑥Word list test (WL) ⑦Profile of mood states (POMS) ⑧Subjective intensity scale-mood (SIS-M) ⑨Self-rating depression scale including (SDS) ⑩The Finger tapping test-personal tempo (PT) ⑪Finger tapping test-speed (MT) ⑫Auditory choice reaction time (ART) ⑬Color word test (CWT) ⑭Incidental learning test (ILT) ⑮Subjective intensity scale-tiredness (SIS-T) ⑯Auditory order threshold test (AOT) ⑰Temporal reproduction test (TR) ⑱Sensorimotor synchronization test (SMS)	①VAS-MH: 74.16±18.19 ③VAS-QoL: 69.81±17.38 ①MT (Left-KTT): 101.08±25.62, MT (Right-KTT): 95.56±28.34, MT (Right-PI): 100.33±30.22 ②ART (movement times): 167.56±49.41 ⑦TR (3500): 552.13±249.92, TR (4000): 700.97±344.88 ⑧SMS (1000msec): 57.61±49.22, SMS (4000msec): 171.97±105.15	①VAS-MH: 74.00±18.19 ③VAS-QoL: 72.66±17.38 ①MT (Left-KTT): 99.94±24.09, MT (Right-KTT): 93.25±23.06, MT (Right-PI): 97.63±18.47 ②ART (movement times): 168.48±46.76 ⑦TR (3500): 374.68±232.23, TR (4000): 704.21±272.00 ⑧SMS (1000msec): 76.64±141.81, SMS (4000msec): 167.49±80.15	n/a	n/a	①VAS-MH: 76.09±16.00 ③VAS-QoL: 74.91±19.06 ①MT (Left-KTT): 99.05±23.38, MT (Right-KTT): 92.12±25.43, MT (Right-PI): 106.54±46.49 ②ART (movement times): 149.02±40.60 ⑦TR (3500): 592.37±269.73, TR (4000): 704.21±338.17 ⑧SMS (1000msec): 101.01±114.20, SMS (4000msec): 117.59±77.86 65.47	①VAS-MH: 79.79±14.29 ③VAS-QoL: 77.94±14.03 ①MT (Left-KTT): 92.36±20.99, MT (Right-KTT): 97.09±14.58, MT (Right-PI): 93.81±23.30 ②ART (movement times): 155.07±48.38 ⑦TR (3500): 470.8±295.23, TR (4000): 586±312.56 ⑧SMS (1000msec): 101.01±114.20, SMS (4000msec): 117.59±77.86	n/a	n/a	n/a	①VAS-MH: p<0.05 ③VAS-QoL: p<0.05 ①MT (Left-KTT): p<0.05, MT (Right-KTT): p<0.05, MT (Right-PI): p<0.05 ②ART (movement times): p<0.05 ⑧SMS (1000msec): p<0.01, SMS (4000msec): p<0.05
369	RCT	Unclear	Unclear	Low	Unclear	n/a	Unclear	Unclear	Unclear	0	0	0	-1	Unclear	P:53-65歳の閉経後の女性健康者、n=34 I: Ginkyo One-A-Day tablets, 120mg/day, n=17 C:プラセボ、n=17 O:以下の項目に有意差あり DMTS、IDED test(rule change(ms)), PASAT	①Greene Climacteric Scale ②HAD ③Epworth Sleepiness Scale ④Picture recall(number correct) ⑤Paragraph immediate recall (items recalled) ⑥Paragraph delayed recall (items recalled) ⑦DMTS ⑧IDED test(Simple discrimination(ms)) ⑨IDED test(Simple reversal (ms)) ⑩IDED test(Compound discrimination 1 (ms)) ⑪IDED test(Compound discrimination 2 (ms)) ⑫IDED test(Compound reversal(ms)) ⑬IDED test(rule change(ms)) ⑭SoC test(Number of moves to complete task) ⑮SoC test(Thinking time (ms)) ⑯SoC test(Subsequent thinking time (ms)) ⑰PASAT ⑱Visual analogue rating scale (bodily symptoms, aggression and mood)	⑦DMTS: 17.2±0.4 ⑩IDED test(rule change(ms)): 1356.6±98.5 ⑰PASAT: 5.6±1.8	n/a	⑦DMTS: fig1参照 ⑩IDED test(rule change(ms)): fig1参照 ⑰PASAT: fig1参照	n/a	⑦DMTS: 16.7±0.5 ⑩IDED test(rule change(ms)): 1883.4±157.9 ⑰PASAT: 2.9±1.1	n/a	⑦DMTS: fig1参照 ⑩IDED test(rule change(ms)): fig1参照 ⑰PASAT: fig1参照	n/a	n/a	⑦DMTS: p<0.05 ⑩IDED test(rule change(ms)): p<0.02 ⑰PASAT: p<0.01
400	RCT	Low	Low	Low	Unclear	PPS	Low	Low	Unclear	0	0	0	-1	Unclear	P:MMSE26点以上で60歳以上の健康者、n=262 I: EGb761、180mg/day、n=131 C:プラセボ、n=131 O:以下の項目に有意差あり Follow-up Self-report Questionnaire (memory)、SRT(Delayed free recall)、SRT(Delayed recognition)、WMS-III FII I	①Follow-up Self-report Questionnaire ②SRT(Immediate free recall) ③SRT(Long-term storage) ④SRT(Short-term recall) ⑤SRT(Long-term retrieval) ⑥SRT(Consistent long-term retrieval) ⑦SRT(Random long-term retrieval) ⑧SRT(Delayed free recall) ⑨SRT(Delayed recognition) ⑩WAIS-III BD ⑪WAIS-III DS ⑫WMS-III FI ⑬WMS-III FII	n/a	n/a	①Follow-up Self-report Questionnaire: n/a ⑧SRT(Delayed free recall): 1.13±1.95 ⑨SRT(Delayed recognition): 0.16±0.77 ⑩WMS-III FII: 2.25±3.82	n/a	n/a	n/a	①Follow-up Self-report Questionnaire: n/a ⑧SRT(Delayed free recall): 1.69±1.79 ⑨SRT(Delayed recognition): 0.43±0.88 ⑩WMS-III FII: 3.48±4.19	n/a	n/a	①Follow-up Self-report Questionnaire (memory): p<0.05 ⑧SRT(Delayed free recall): p<0.04 ⑨SRT(Delayed recognition): p<0.01 ⑩WMS-III FII: p<0.025

[illegible]

エビデンス総体の質評価シート

商品名: イチョウ葉

表示しようとする機能性	本品にはイチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンが含まれます。イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンは、認知機能の一部である記憶力(日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力)を維持する機能があることが報告されています。
対象	健常者(軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む)
介入	イチョウ葉エキス
対照	プラセボ

エビデンスの強さはRCT は“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート

* 各項目は“高(-2)”, “中/ 疑い(-1)”, “低(0)”の3 段階

* * エビデンスの強さは“強(A)”, “中(B)”, “弱(C)”, “非常に弱(D)”の4 段階

n/a = not available (記載なし)

エビデンス総体								各群の前後の値										
アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非直接性*	不精確*	非一貫性*	その他（出版バイアスなど*）	上昇要因（観察研究*）	効果指標	対照群（前値）	対照群（後値）	対照群平均差	介入群（前値）	介入群（後値）	介入群平均差	介入群 vs 対照群 平均差	エビデンスの強さ	コメント	
認知機能評価に関する心理検査	RCT/15	-1	-1	-1	-1	0	-	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	B	抽出したRCT15報のうち、12報で介入群に有意な改善	
認知機能評価に関する臨床検査値（脳波）	RCT/2	-1	-1	-1	-1	0	-	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	n/a	B	抽出したRCT2報のうち、2報で介入群に有意な改善	

コメント(該当するセルに記入)

認知機能評価に関する心理検査								定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない		
認知機能評価に関する臨床検査値								定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない	定量的統合は行わない		

福井次矢, 山口直人監修. Minds診療ガイドライン作成の手引き2014. 医学書院. 2014. を一部改変

【閲覧に当たっての注意】
本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

サマリーシート (定性的研究レビュー)

商品名：イチョウ葉

リサーチ クエスション	健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）が、イチョウ葉エキスの摂取により、プラセボと比較して、認知機能が改善するか？
P	健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）
I	イチョウ葉エキスの摂取
C	プラセボの摂取

O 1	認知機能評価に関する心理検査及び臨床検査値の改善
バイアスリスク のまとめ	1. 選択バイアス：Risk of bias assessment の結果では、Random Sequence generation 及びAllocation concealmentの双方について、低リスクと判定された研究は17件中8件にとどまり、その他のRCTでは十分な記述がなかった。そのため、選択バイアスの影響は不明である。 2. 盲検性バイアス：17件のRCTの全てで盲検化がなされており、盲検化バイアスの可能性は低い。 3. 症例減少バイアス：17件のRCTのうち16件で、脱落例についての脱落事由が記載されており、バイアスの可能性は低い。 4. 選択的アウトカム：認知機能評価のために設定されたアウトカム指標は非常に多岐にわたっている。それぞれの指標がカバーする項目も異なるため、バイアスの可能性はやや大きい。
非直接性の まとめ	1. 研究対象：レビューに組み込んだ研究は、全て健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）を対象としており、認知症の既発症者は除外されている。この点で、組み込んだ研究の対象者と今回のターゲットとなる集団は一致している。軽度認知障害などの境界域と認知症となる疾患域との境界はやや主観的判断に頼る部分もあるが、非直接性バイアスの問題は小さいと考える。 2. 介入の違い：レビューに組み込んだ全てのRCTは、イチョウ葉エキスのみを含む製品を評価しており、他の有効成分を含む製品は除外されている。また1日投与量も主に120mg～240mgが用いられており、介入の違いによるバイアスの可能性は小さい。 3. 比較の違い：全ての研究で少なくとも1群のイチョウ葉エキスとプラセボとが直接比較されており、バイアスの可能性は小さい。 4. アウトカム測定の違い：認知機能評価のために設定されたアウトカム指標は非常に多岐にわたる。それぞれの指標がカバーする項目も異なるため、バイアスの可能性はやや大きい。
非一貫性その他 のまとめ	レビューに組み込んだほとんどのRCTで複数のアウトカムが測定されているものの、アウトカム自体が非常に多岐にわたっており、複数のRCTで評価されている項目も少ない。またエビデンスとして質の高い大規模のRCT (ID77, ID169) は、基本的に認知症の発症予防など真のアウトカムをプライマリ・エンドポイントに設定しており、代理アウトカムについては限定的な評価にとどまる。 アウトカム指標の設定や、試験間の一貫性にバイアスの可能性は大きいものの、認知機能に関する一部の代理アウトカム（記憶力、注意力、処理速度に関する評価尺度であるPASAT/SRT/BVRT及び脳波検査）について、イチョウ葉の効果は肯定できると考える。 ただし、研究間での非一貫性にともなうバイアスの可能性は大きいことから、今後評価すべきアウトカムを絞った上での前向き試験の実施が望まれる。 なお、用量の一貫性に関しては、ほとんどの試験で1日あたり120mg～240mgが用いられており、バイアスの可能性は少ないと考える。
コメント	症例数が限定されていることや、評価されたアウトカムが多岐にわたっており非一貫性バイアスの存在が示唆されたことから、メタアナリシスによる量的統合は不可能であった。

O 2 有害事象の発現率には差はなかった。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

商品名：イチョウ葉

1. 表示しようとする機能性

本品にはイチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンが含まれます。イチョウ葉フラボノイド配糖体、イチョウ葉テルペンラクトンは、認知機能の一部である記憶力（日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力）を維持する機能があることが報告されています。

2. 研究レビューの結果

イチョウ葉エキスを服用した健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）に対する認知機能の改善効果を評価したランダム化比較試験（RCT）の論文を収集した。18件の論文がスクリーニングを通過し、バイアスリスクを検討した結果、最終的に17件の論文が研究レビューの対象となった。

17件中13件の論文で、プラセボと比較してイチョウ葉エキスの投与により、一部の認知機能に関するアウトカム指標（記憶力、注意力、処理速度を評価する心理検査及び脳波検査）において、統計的に有意な改善効果が見られた。有意な改善効果が確認された心理検査は、主として作業記憶を評価する検査であり、当該分野で学術的にコンセンサスが得られている心理検査としてPASAT、SRT、BVRTなどがあった。

3. 研究レビューで肯定的な結果が得られたイチョウ葉エキス含有製品の特徴

製品特徴を以下に示した。研究レビューで肯定的な結果が得られた製品特徴と本品の製品特徴は性状、対象者、1日の摂取目安量、イチョウ葉エキスの定量的・定性的な特徴についての情報のいずれにおいても合致している。

- ・性状：サプリメント形状（錠剤及びカプセル剤）
- ・対象者：健常者（軽度認知障害などの境界域に該当する者も含む）
- ・1日投与量：120mg～240mg
- ・イチョウ葉エキスの定量的・定性的な特徴についての情報：
フラボノイド配糖体の含有率22%～27%、テルペンラクトンの含有率5%～7%

4. 研究レビューの結果の日本人における外挿性について

研究レビューの対象となった17件の論文は海外で行われた研究であり、日本人を対象とした研究はなかった。これまでに日本人を対象としてイチョウ葉エキスを投与した臨床研究について、以下の2件の報告がある。

加藤らは男性健常者（12名、平均年齢23歳）を対象として、プラセボ投与群、イチョウ葉エキス120mg投与群、イチョウ葉エキス240mg投与群の3群からなる単回投与の試験をラテン方格法による二重盲検クロスオーバー法で実施した。その結果、リーディングスパンテスト（作業記憶能力を評価する試験）の低得点者においては、イチョウ葉エキス120mg群で脳血流量が有意に増加していることが確認されたと報告している¹⁾。

植松は脳梗塞慢性期患者（10名、平均年齢71±9歳）を対象としたオープン試験を実施し、イチョウ葉エキス240mgを4週間投与することにより、投与前後において、低血流皮質部位の脳血流量が有意に増加していることが確認されたと報告している²⁾。

以上の研究報告から、日本人においてもイチョウ葉エキス120mg～240mg／日の摂取により、脳血流量の増加が期待できる。研究レビューの1日投与量と同量の投与で、イチョウ葉エキスの作用が日本人においても発現されていることから、研究レビュー結果は日本人への外挿性があると推察した。

5. 研究レビューにおけるアウトカム指標と表示しようとする機能性の関連性

研究レビューでは、イチョウ葉エキスを1日あたり120mg～240mgを投与した際、作業記憶を評価する心理検査において、肯定的な結果が得られた。また、作業記憶及び注意力の評価指標とされる脳波検査においても肯定的な結果が得られた。作業記憶を評価する主観的指標及び客観的指標において、イチョウ葉エキスの有意な改善効果が確認されたことから、作業記憶の維持に役立つという機能性に対して、十分な科学的根拠があると判断した。

作業記憶とは、行動や決断に必要な情報を一時的に保持しつつ、状況に応じて情報を加工し、思い出す能力であり、具体的には「メモを見て電話番号を記憶して電話をかける」、「いくつかの数を聞きそれを記憶して暗算する」、「今日の仕事の帰りに買ってくる物のリストを覚える」「レストランのウェイターが数人のグループの客の注文を覚える」等の際に働く記憶といわれている^{3～4)}。そこで、作業記憶の概念を消費者に具体的に分かりやすく伝えるための説明としては、「日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力」とすることが適切であると考えた。

以上のことから、イチョウ葉エキスは、日常生活で生じる行動や判断を記憶し、思い出す力の良好な維持に適すると判断し、本品の機能性表示の根拠とした。

以上より、今回の表示する機能性には科学的な根拠が存在している。

【引用文献】

- 1) 加藤雅也ら., 健康成人におけるイチョウ葉エキス製剤の作業記憶能力ならびに脳血流量への効果の検討., 日本医薬品情報学会総会・学術大会講演要旨集., 17, 141, 2014.
- 2) 植松大輔., イチョウ葉エキスの脳梗塞慢性期の局所脳循環動態に対する効果., 脳卒中., 22, 313-319, 2014.
- 3) 認知症疾患治療ガイドライン2010, (株)医学書院
- 4) 越野英哉., ワーキングメモリの神経科学., 老年精神医学雑誌., 25, 5, 2014.

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。